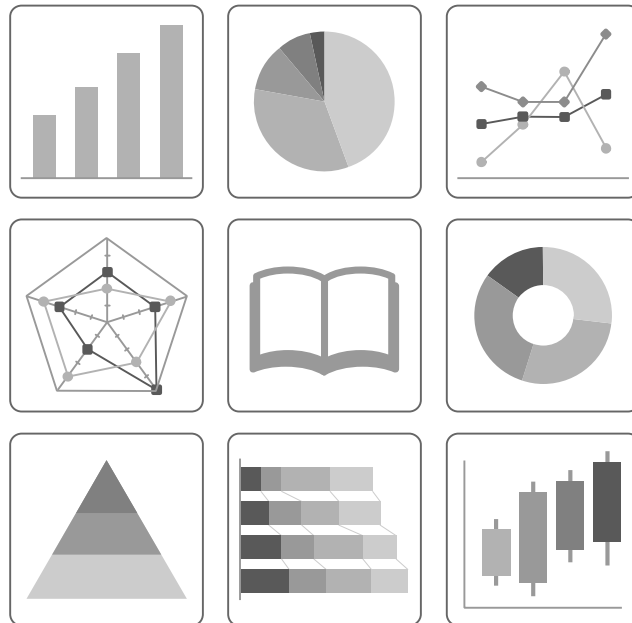


川西市
子ども・若者実態調査
結果報告書



令和4年8月

川 西 市

目 次

調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	2
7 ひきこもりの定義等	3
8 川西市のひきこもりの比較及び推計	4
19 歳以上調査	5
(1) 回答者属性	5
(2) 普段の生活について	6
(3) スマートフォン、インターネットの利用について	23
(4) 現在の人間関係や悩み事について	34
(5) 仕事に関することについて	49
(6) 結婚・将来のことについて	59
(7) あなた自身のことについて	71
(8) 公共施設・関係機関や政策について	72

高校生調査	82
(1) 回答者属性	82
(2) 普段の生活について	83
(3) 進路と仕事のことについて	108
(4) 回答者自身のことについて	123
(5) 公共施設・関係機関や川西市の取り組みについて	125
中学生調査	136
(1) 回答者属性	136
(2) 普段の生活について	137
(3) 仕事や将来のことについて	175

調査の概要

1 調査の目的

川西市では、「川西市子ども・若者育成支援計画」(平成30年3月策定)に基づき、「子ども・若者の自立をみんなで応援 希望が持てる未来を」を基本理念に掲げ、困難を有する子ども・若者をはじめ、すべての子ども・若者の健やかな支援に取り組んできました。

本調査は、上記の計画策定時から若者を取り巻く環境が変化しており、今の子どもや若者がどのような生活を送り、どのような意識を持っているのかなどを把握することで、今後の若者自立支援策の推進にかかる基礎資料とします。

また、ヤングケアラーなど新たな課題についての実態を把握するため、調査を実施しました。

2 調査対象

19歳以上：川西市在住の19歳から39歳までの2,300人を無作為抽出

高校生：川西市内の公立高等学校(計3校)に在籍する高校2年生

中学生：川西市内の公立中学校(計7校)に在籍する中学2年生

3 調査期間

19歳以上：令和4年1月28日から令和4年2月18日

高校生・中学生：令和4年5月9日から令和4年5月27日

4 調査方法


19歳以上：郵送による配布、郵送またはインターネットによる回答

高校生、中学生：学校を通じて配布、インターネットによる回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
19歳以上	2,300通	881通	38.3%
高校生	800通	275通	34.4%
中学生	1,300通	1,038通	79.8%

6 調査結果の表示方法

- ・ 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・ 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・ 回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。
- ・ 自由記述の設問への回答は、一部原文から表現を修正している場合があります。

7 ひきこもりの定義等

(1) 広義のひきこもり群の定義

今回の調査では、社会的自立に至っているかどうかに着目して、国が実施している「若者の生活に関する報告書」を引用して以下のように定義します。

高校生、中学生は設問番号が異なります

「問2 ふだんどのくらい外出しますか。」について、下記の5～8に当てはまる者

- 5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する
- 6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
- 7. 自室からは出るが、家からは出ない、 8. 自室からほとんど出ない

かつ

「問3 現在の状態となってどのくらい経ちますか。」について、6か月以上と回答した者

であって、

「問4 現在の状態になったきっかけは何ですか。」で、

- 「病気(病名:)」を選択した者、 「妊娠した」を選択した者
- 「その他()」を選択し、()に自宅で仕事をしている旨や出産・育児をしている旨を記入した者

又は

「問23 あなたは現在は働いていますか。」で、「専業主婦・主夫又は家事手伝い」と回答した者

を除いた者

上記に加え、「新型コロナウイルス感染症による外出制限」をきっかけとしたケースを可能な限り除いている。
高校生は問11、中学生は問6の「学校の出席状況」で「1.ほとんど欠席しない」を選択した者を除いている

問2で、6、7又は8に該当する者を「狭義のひきこもり」と、問2で5に該当する者を「準ひきこもり」とし、「狭義のひきこもり」と「準ひきこもり」の合計を「広義のひきこもり」とします。

(2) ひきこもり親和群の定義

「問38 次にあげられたことについて、あなた自身にあてはまる数字に をつけてください。」の4項目が、すべて「1. はい」又は3項目に「1. はい」1項目のみ「2. どちらかといえばはい」と答えた者から「広義のひきこもり群」を除いた者です。

高校生、中学生は設問番号が異なります

- N. 家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる
- O. 自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある
- P. 嫌な出来事があると、外に出たくなくなる
- Q. 理由があるなら家や自室に閉じこもるのも仕方がないと思う

(3) 一般群の定義

回答者全体から「広義のひきこもり群」「ひきこもり親和群」を除いた者で問38 N～Rの項目にすべて回答している者です。

8 川西市のひきこもりの比較及び推計

(1) 前回調査及び国調査との比較

		回答者数	広義の ひきこもり群	ひきこもり 親和群
今回調査	一般	881人	16人(1.82%)	84人(9.53%)
	高校生	275人	0人(0.0%)	45人(16.36%)
	中学生	1,038人	7人(0.67%)	136人(13.10%)
前回調査	一般	1,114人	10人(0.90%)	79人(7.09%)
	高校生	898人	3人(0.33%)	93人(10.36%)
参考)国		3,115人	49人(1.57%)	150人(4.81%)

内閣府「若者の生活に関する調査報告書」(平成27年12月調査)15~39歳 5,000人対象

(2) ひきこもり推計者数

	該当する 回答者数	有効回答に 占める割合	川西市の推計者数	
5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	8人	0.91%	323人	準ひきこもり 323人
6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	8人	0.91%	323人	狭義の ひきこもり 323人
7. 自室からは出るが、家からは出ない 8. 自室からほとんど出ない	-	-	-	
合計	16人	1.82%	646人	広義のひきこもり 646人

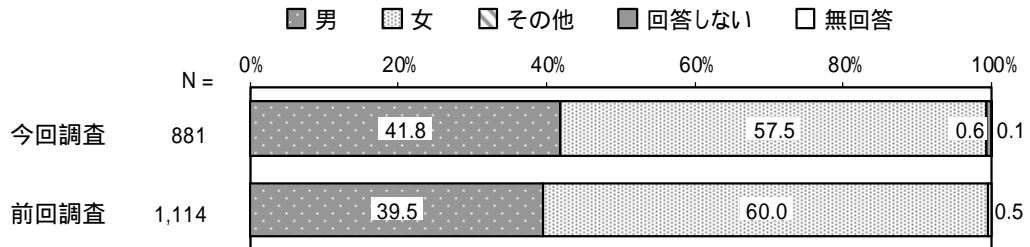
推計者数は、令和3年12月末時点での「川西市年齢別人口表(住民基本台帳)」から算出(15~39歳の人口は35,436人)。上表では「一般」群におけるひきこもりの発生率を採用している。また、発生率については±0.87%の誤差が認められ、0.95%~2.69%となり、川西市の広義のひきこもり推計者数は337人~953人となる。

19 歳以上調査

(1) 回答者属性

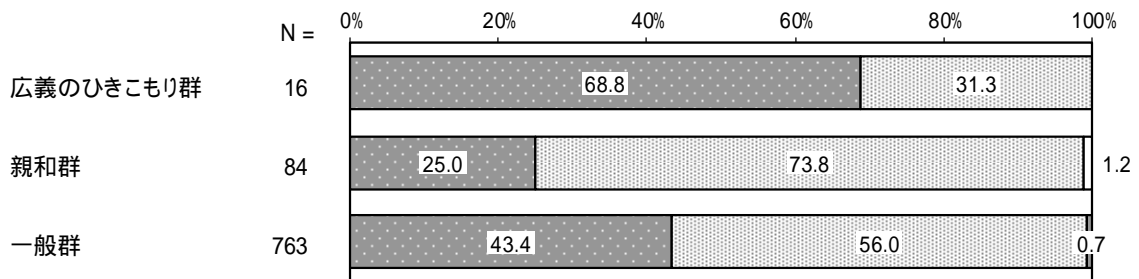
F 1 性別

「女」の割合が 57.5%、「男」の割合が 41.8%となっています。



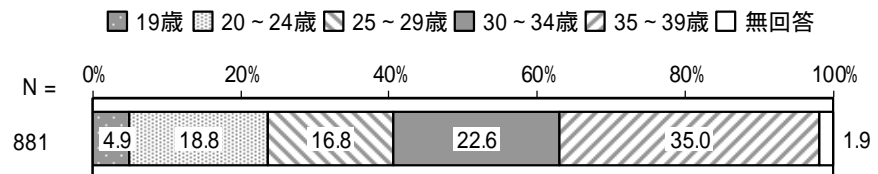
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「男」の割合が高くなっています。また、親和群で「女」の割合が高くなっています。



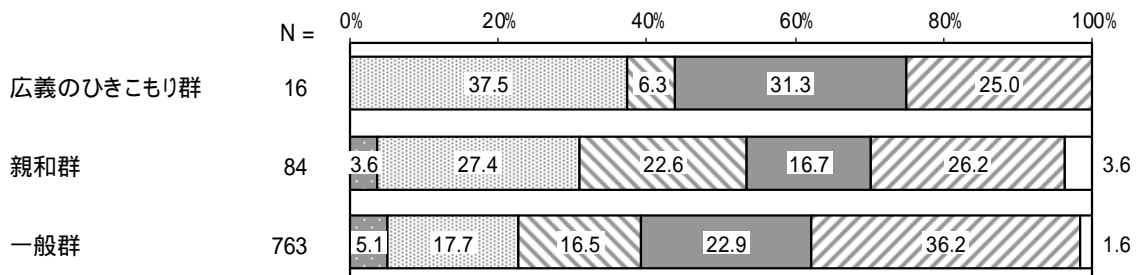
F 2 年齢

「35～39歳」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「30～34歳」の割合が 22.6%、「20～24歳」の割合が 18.8%となっています。



【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「20～24歳」の割合が、親和群で「25～29歳」の割合が高くなっています。また、一般群で「35～39歳」の割合が高くなっています。

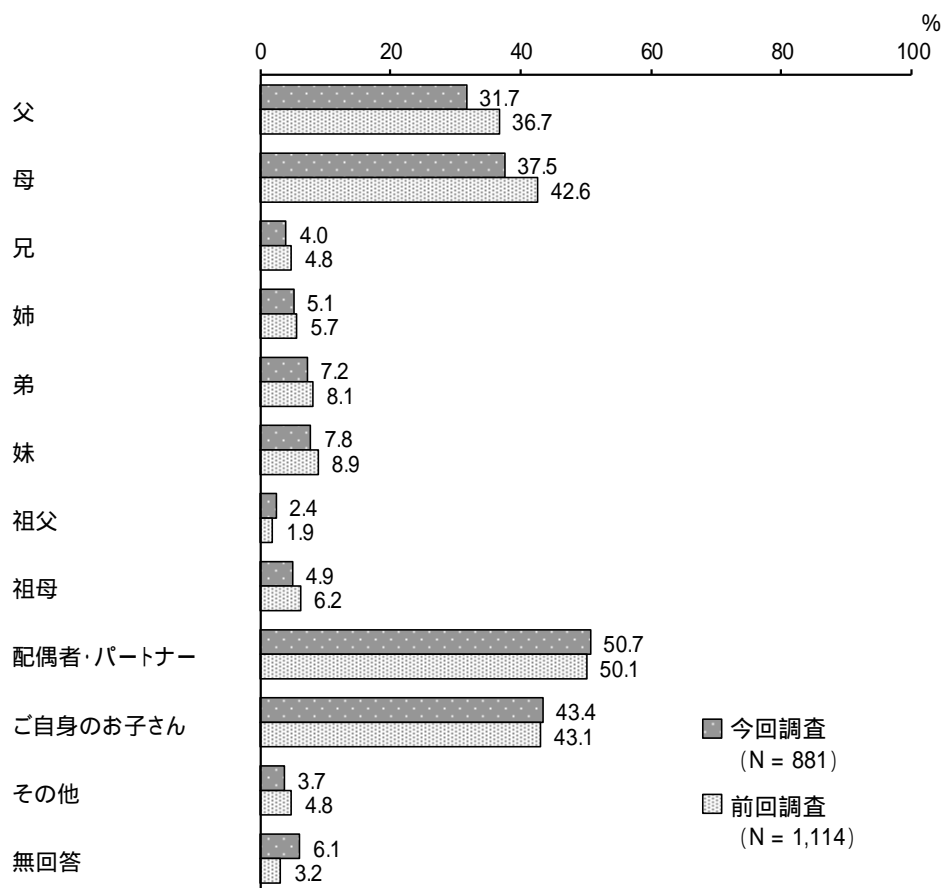


(2) 普段の生活について

問1 あなたが同居している方で、あてはまる人をお答えください。また、同居している人数（あなたも含め）も教えてください。

(1) 同居している方（はいくつでも）

「配偶者・パートナー」の割合が50.7%と最も高く、次いで「ご自身のお子さん」の割合が43.4%、「母」の割合が37.5%となっています。前回調査と比較すると、「父」「母」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「父」「母」「弟」の割合が、男性に比べ、女性で「配偶者・パートナー」「ご自身のお子さん」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男性で「母」の割合が低くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	配偶者・パートナー	ご自身のお子さん	その他	無回答
今回調査 男性	368	35.3	41.3	4.3	4.6	10.1	9.2	3.5	6.3	45.9	39.1	3.8	7.9
女性	507	29.0	34.7	3.7	5.1	5.1	6.9	1.6	3.9	54.4	46.7	3.7	4.7
前回調査 男性	440	43.2	48.0	5.5	6.6	8.6	10.7	3.4	7.5	45.5	36.8	5.0	3.2
女性	668	32.8	39.5	4.3	5.2	7.8	7.8	0.9	5.4	53.3	47.5	4.5	2.8

【ひきこもり類別】

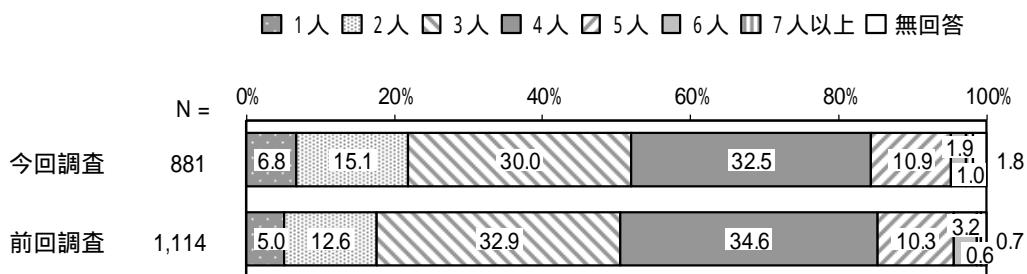
ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「父」「母」「弟」の割合が高くなっています。また、一般群で「配偶者・パートナー」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	配偶者・パートナー	ご自身のお子さん	その他	無回答
広義のひきこもり群	16	56.3	75.0	6.3	12.5	25.0	6.3	-	6.3	18.8	12.5	6.3	-
親和群	84	39.3	47.6	4.8	10.7	13.1	10.7	4.8	7.1	29.8	14.3	8.3	7.1
一般群	763	30.0	35.5	3.8	4.3	6.2	7.6	2.2	4.7	54.0	47.2	3.3	6.2

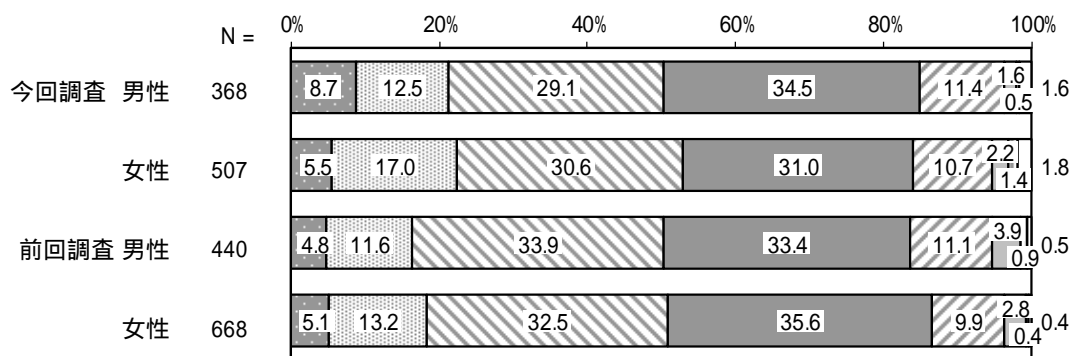
(2) 同居している人数(あなたも含め)

「4人」の割合が32.5%と最も高く、次いで「3人」の割合が30.0%、「2人」の割合が15.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな変化はありません。



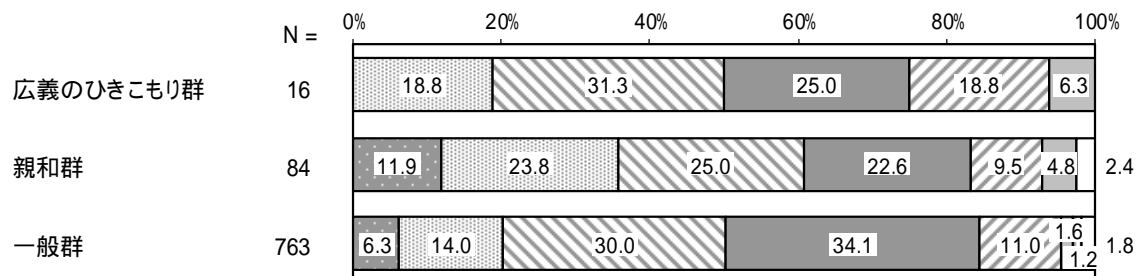
【男女別・経年比較】

男女別で見ると、大きな変化はみられません。
 前回調査と比較すると、大きな変化はありません。



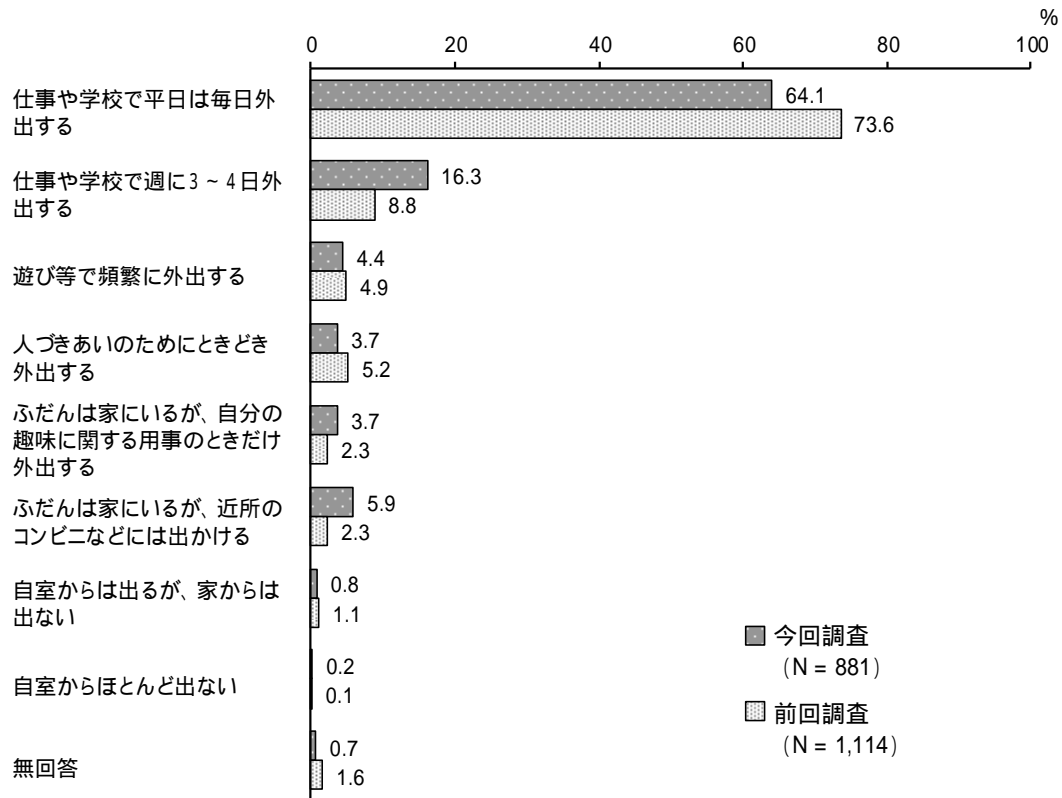
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別で見ると、他に比べ、広義のひきこもり群で「5人」の割合が高くなっています。また、親和群で「2人」の割合が高くなっています。



問2 ふだんどのくらい外出しますか。(はひとつだけ)

「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が64.1%と最も高く、次いで、「仕事や学校で週に3～4日外出する」の割合が16.3%、「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」の割合が5.9%となっています。前回調査と比較すると、「仕事や学校で週に3～4日外出する」の割合が増加しています。一方、「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が、男性に比べ、女性で「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「仕事や学校で週に3～4日外出する」の割合が増加しています。一方、「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が減少しています。

単位：％

区分	＼(件)	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する	ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	い 自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
今回調査 男性	368	72.8	16.6	1.6	1.6	3.8	2.4	0.5	-	0.5
女性	507	58.0	16.2	6.5	5.3	3.7	8.5	0.8	0.4	0.6
前回調査 男性	440	83.6	6.8	2.0	2.0	2.3	0.5	0.7	-	2.0
女性	668	67.2	10.0	6.9	7.3	2.4	3.6	1.3	0.1	1.0

【ひきこもり類別】

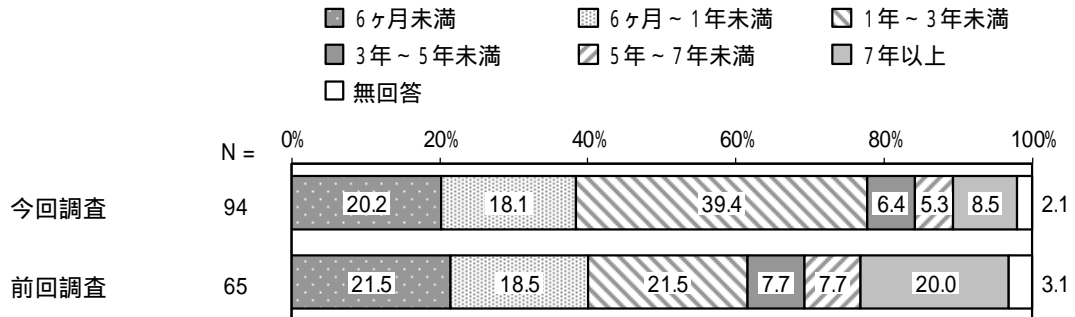
ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する」「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	＼(件)	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する	ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	い 自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
広義のひきこもり群	16	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-
親和群	84	61.9	13.1	2.4	4.8	4.8	8.3	3.6	-	1.2
一般群	763	66.2	17.3	4.8	3.5	2.8	4.6	0.5	0.3	-

問3 現在の状態となつてどのくらい経ちますか。(はひとつだけ)

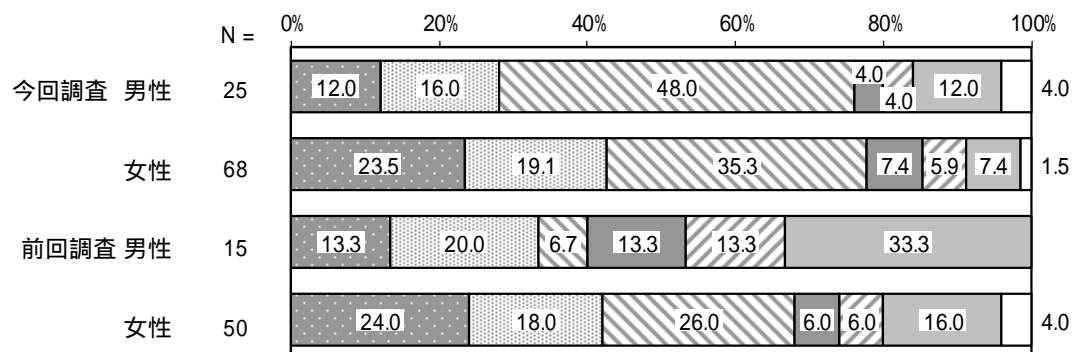
「1年～3年未満」の割合が39.4%と最も高く、次いで「6ヶ月未満」の割合が20.2%、「6ヶ月～1年未満」の割合が18.1%となっています。前回調査と比較すると、「1年～3年未満」の割合が増加しています。一方、「7年以上」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

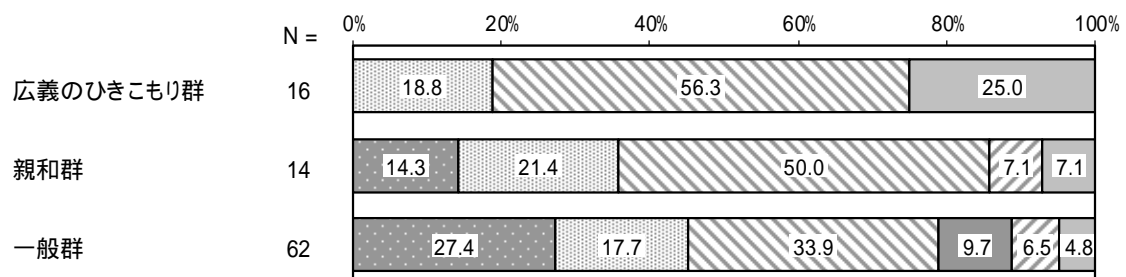
男女別でみると、女性に比べ、男性で「1年～3年未満」の割合が、男性に比べ、女性で「6ヶ月未満」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「1年～3年未満」の割合が高くなっています。一方、男女ともに「7年以上」の割合が減少しています。



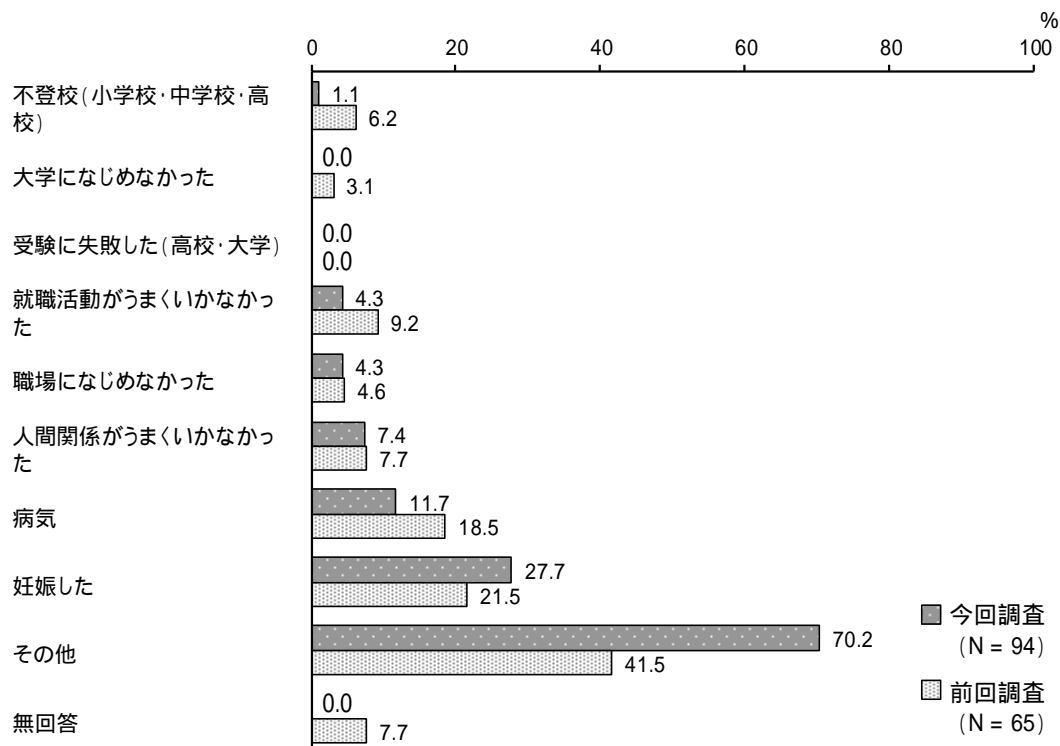
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「1年～3年未満」「7年以上」の割合が高くなっています。



問4 現在の状態になったきっかけは何ですか。(はいくつでも)

「妊娠した」の割合が27.7%と最も高く、次いで「病気」の割合が11.7%、「人間関係がうまくいかなかった」の割合が7.4%となっています。前回調査と比較すると、「妊娠した」の割合が増加しています。一方、「病気」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「就職活動がうまくいかなかった」「職場になじめなかった」「人間関係がうまくいかなかった」「病気」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男性で「人間関係がうまくいかなかった」の割合が、女性で「妊娠した」の割合が増加しています。一方、男性で「就職活動がうまくいかなかった」「病気」の割合が減少しています。

単位：%

区分	≧(件)	不登校 (小学校・中学校・高校)	大学になじめなかった	受験に失敗した (高校・大学)	就職活動がうまく いかなかった	職場になじめなかった	人間関係がうまく いかなかった	病気	妊娠した	その他	無回答
今回調査 男性	25	4.0	-	-	8.0	12.0	16.0	16.0	-	76.0	-
女性	68	-	-	-	2.9	1.5	4.4	10.3	38.2	67.6	-
前回調査 男性	15	13.3	-	-	26.7	13.3	6.7	33.3	-	20.0	6.7
女性	50	4.0	4.0	-	4.0	2.0	8.0	14.0	28.0	48.0	8.0

【ひきこもり類別】

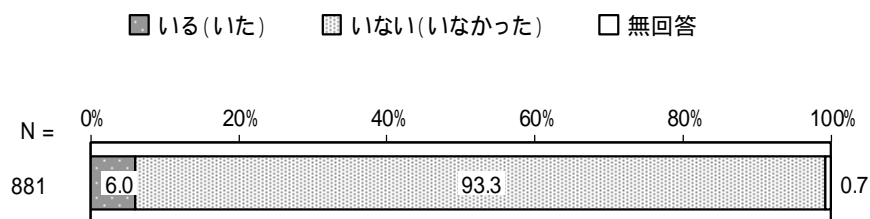
ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「不登校(小学校・中学校・高校)」「就職活動がうまくいかなかった」「職場になじめなかった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	不登校 (小学校・中学校・高校)	大学になじめなかった	受験に失敗した (高校・大学)	就職活動がうまく いかなかった	職場になじめなかった	人間関係がうまく いかなかった	病気	妊娠した	その他	無回答
広義のひきこもり群	16	6.3	-	-	12.5	12.5	12.5	-	-	81.3	-
親和群	14	-	-	-	-	7.1	21.4	28.6	28.6	64.3	-
一般群	62	-	-	-	3.2	-	1.6	9.7	35.5	71.0	-

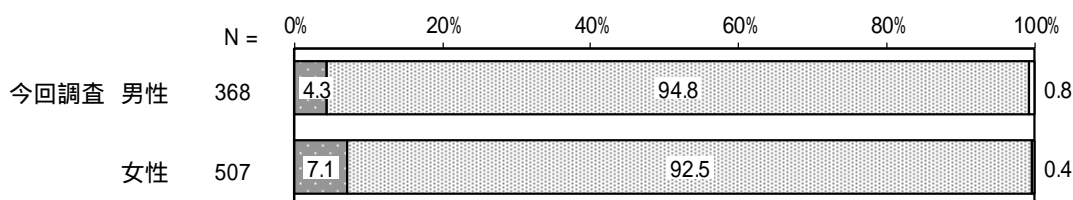
問5 あなたの学生時代、家族の中にあなたがお世話（ケア）をしている人はいます（した）か。（ここで「お世話」とは本来大人がやっていると想定されている家事や家族の世話などです。）（ は1つだけ）

「いる（いた）」の割合が6.0%、「いない（いなかった）」の割合が93.3%となっています。



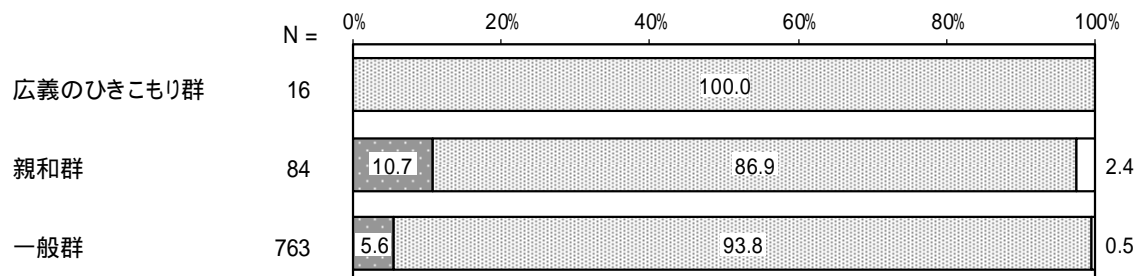
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



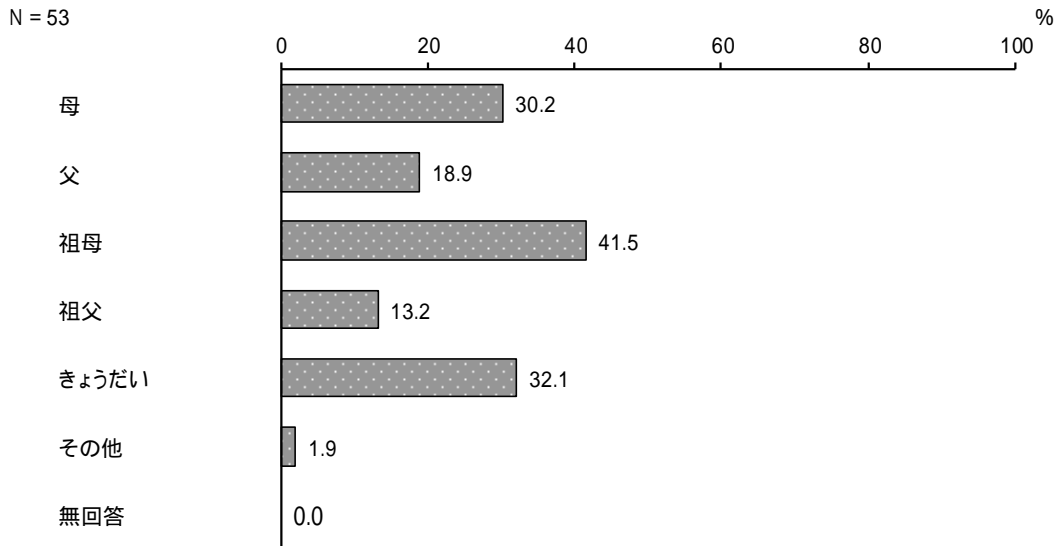
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、親和群で「いる（いた）」の割合が高くなっています。



問6 お世話(ケア)を必要としている方(していた方)はどなたですか。
(はいくつでも)

「祖母」の割合が41.5%と最も高く、次いで「きょうだい」の割合が32.1%、「母」の割合が30.2%となっています。



【男女別】

男女別でみると、男性に比べ、女性で「母」「父」「きょうだい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	Σ(件)	母	父	祖母	祖父	きょうだい	その他	無回答
今回調査 男性	16	18.8	12.5	43.8	12.5	25.0	6.3	-
女性	36	36.1	22.2	41.7	11.1	36.1	-	-

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「祖母」の割合が高くなっています。

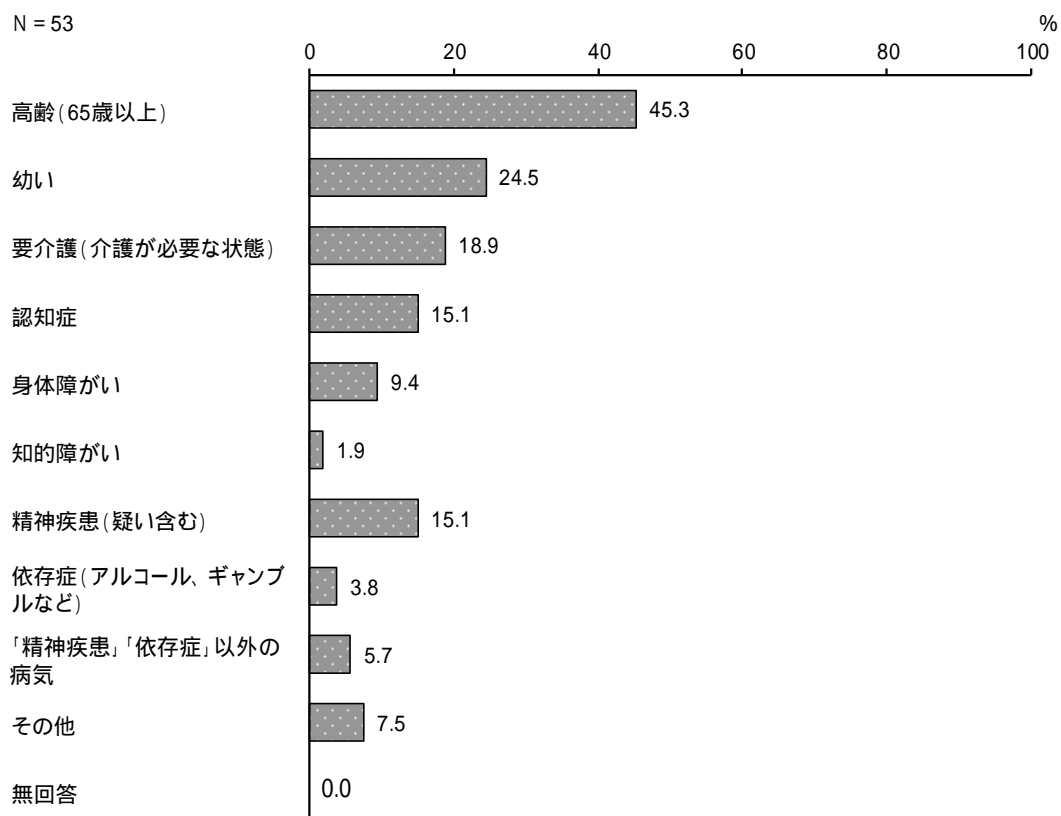
単位：%

区分	Σ(件)	母	父	祖母	祖父	きょうだい	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	9	33.3	11.1	44.4	11.1	11.1	-	-
一般群	43	30.2	20.9	39.5	14.0	37.2	2.3	-

問7 お世話（ケア）を必要としている方（していた方）の状況やあなたが行っている（行っていた）お世話とは何ですか。

(1) お世話（ケア）を必要としている方（していた方）の状況（はいいくつでも）

「高齢（65歳以上）」の割合が45.3%と最も高く、次いで「若い」の割合が24.5%、「要介護（介護が必要な状態）」の割合が18.9%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「高齢（65歳以上）」の割合が、男性に比べ、女性で「精神疾患（疑い含む）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	高齢(65歳以上)	若い	要介護(介護が必要な状態)	認知症	身体障がい	知的障がい	精神疾患(疑い含む)	依存症(アルコール、ギャンブルなど)	「精神疾患」「依存症」以外の病気	その他	無回答
今回調査 男性	16	56.3	25.0	18.8	18.8	12.5	-	6.3	-	-	-	-
女性	36	38.9	25.0	19.4	13.9	8.3	2.8	19.4	5.6	5.6	11.1	-

【ひきこもり類別】

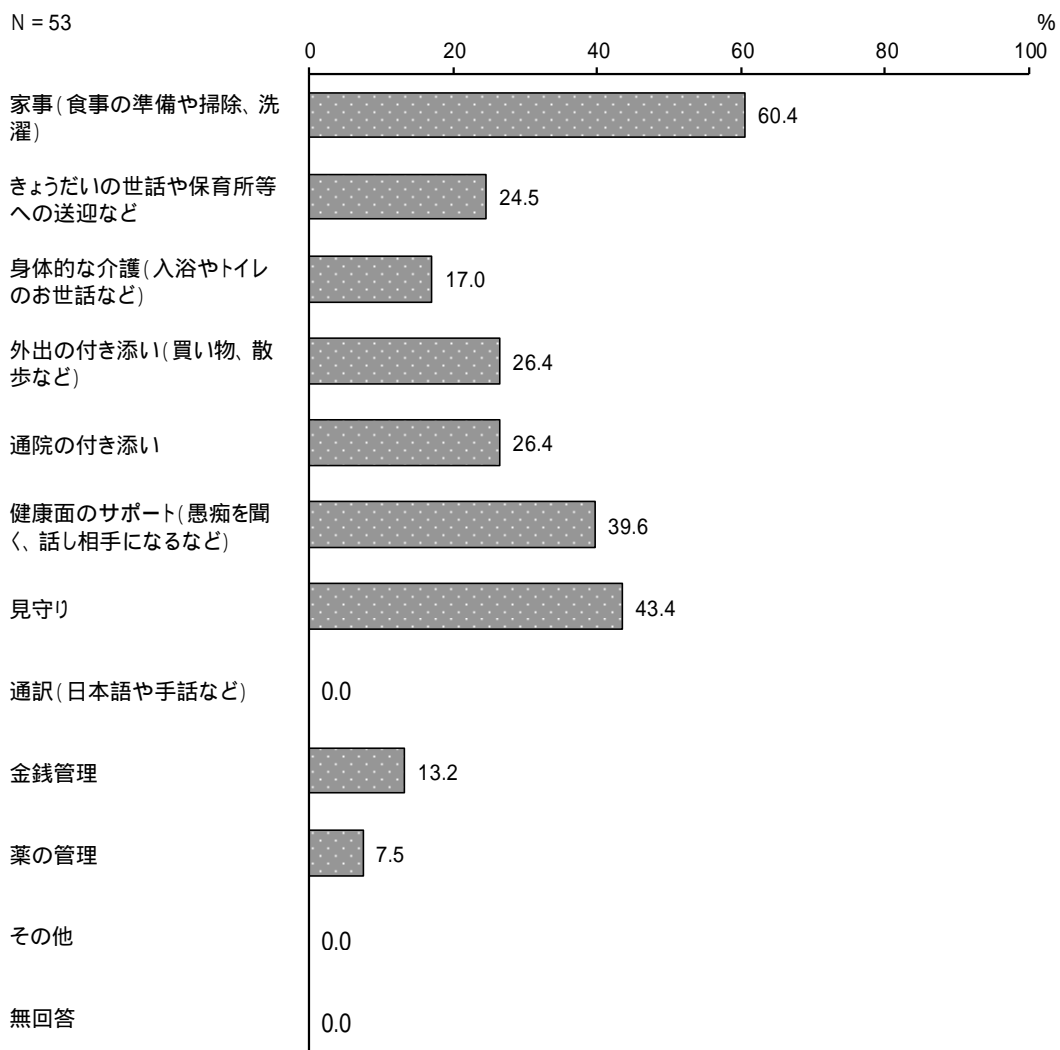
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「要介護(介護が必要な状態)」「精神疾患(疑い含む)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	高齢(65歳以上)	若い	要介護(介護が必要な状態)	認知症	身体障がい	知的障がい	精神疾患(疑い含む)	依存症(アルコール、ギャンブルなど)	「精神疾患」「依存症」以外の病気	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	9	33.3	-	33.3	-	11.1	11.1	22.2	-	22.2	-	-
一般群	43	46.5	30.2	16.3	18.6	9.3	-	14.0	4.7	2.3	9.3	-

(2) あなたが行っている(行っていた)お世話(ケア)の内容(はいくつでも)

「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」の割合が60.4%と最も高く、次いで「見守り」の割合が43.4%、「健康面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)」の割合が39.6%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「金銭管理」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」「身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）」「健康面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」「見守り」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	＼(件)	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	通院の付き添い	健康面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
今回調査 男性	16	56.3	25.0	6.3	25.0	25.0	25.0	37.5	-	18.8	6.3	-	-
女性	36	63.9	25.0	22.2	25.0	25.0	44.4	47.2	-	11.1	8.3	-	-

【ひきこもり類別】

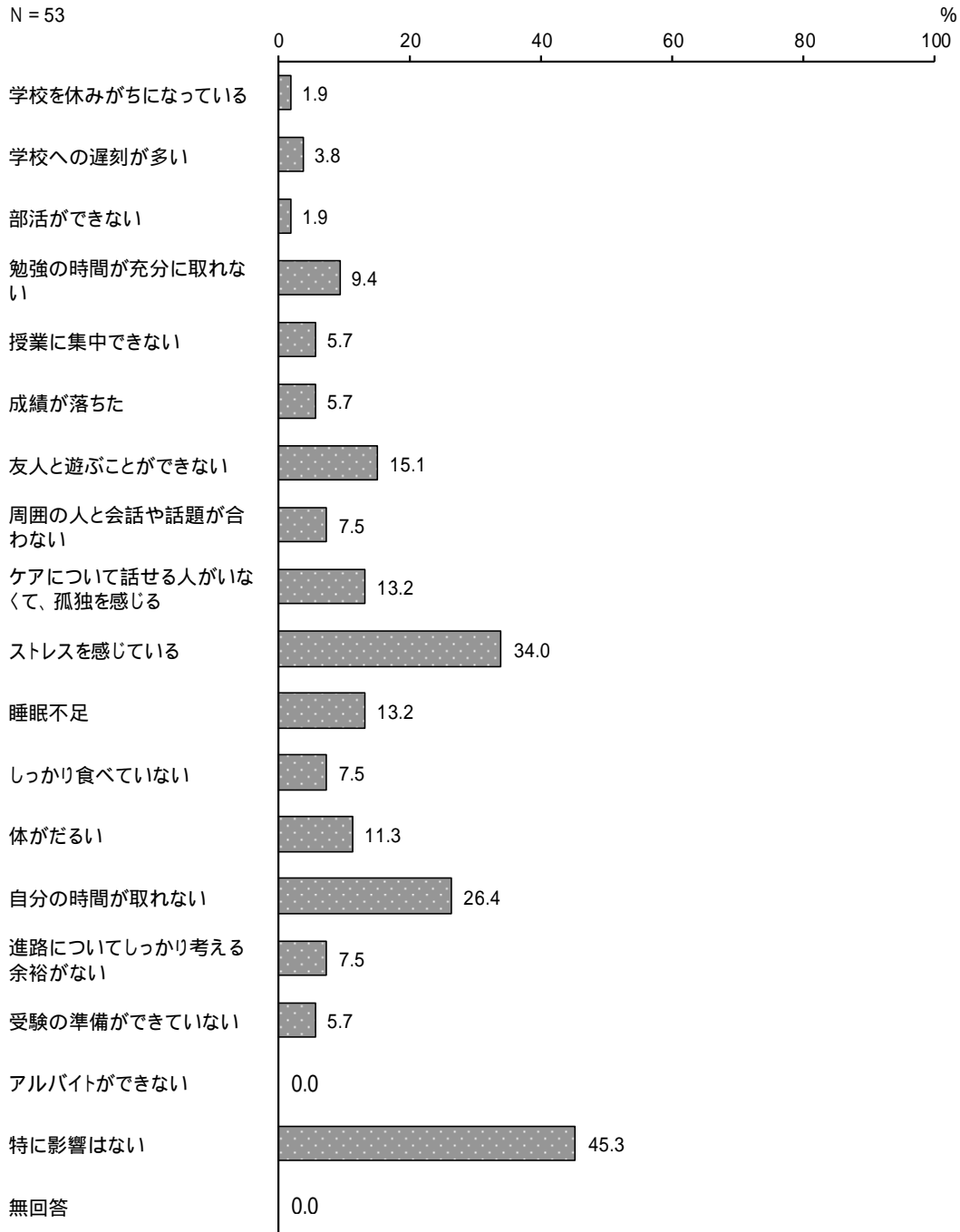
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）」「通院の付き添い」「健康面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」「見守り」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	＼(件)	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	通院の付き添い	健康面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	9	55.6	11.1	44.4	22.2	33.3	66.7	55.6	-	-	11.1	-	-
一般群	43	60.5	27.9	11.6	27.9	25.6	34.9	39.5	-	16.3	7.0	-	-

問8 家族のお世話（ケア）をしているために、自分の生活にどんな影響が出ている（出ていた）と思いますか。（はいいくつでも）

「特に影響はない」の割合が45.3%と最も高く、次いで「ストレスを感じている」の割合が34.0%、「自分の時間が取れない」の割合が26.4%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「特に影響はない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「ストレスを感じている」「自分の時間が取れない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	学校を休みがちになっている	学校への遅刻が多い	部活ができない	勉強の時間が十分に取れない	授業に集中できない	成績が落ちた	友人と遊ぶことができない	周囲の人と会話や話題が合わない	ケアについて話せる人がいなくて、孤独を感じる
今回調査 男性	16	-	-	-	6.3	-	-	12.5	-	-
女性	36	2.8	5.6	2.8	11.1	8.3	8.3	16.7	11.1	19.4

区分	ストレスを感じている	睡眠不足	しっかり食べていない	体がだるい	自分の時間が取れない	進路についてしっかり考える余裕がない	受験の準備ができていない	アルバイトができない	特に影響はない	無回答
今回調査 男性	12.5	-	-	12.5	18.8	6.3	6.3	-	62.5	-
女性	44.4	19.4	11.1	11.1	30.6	8.3	5.6	-	36.1	-

【ひきこもり類別】

単位：%

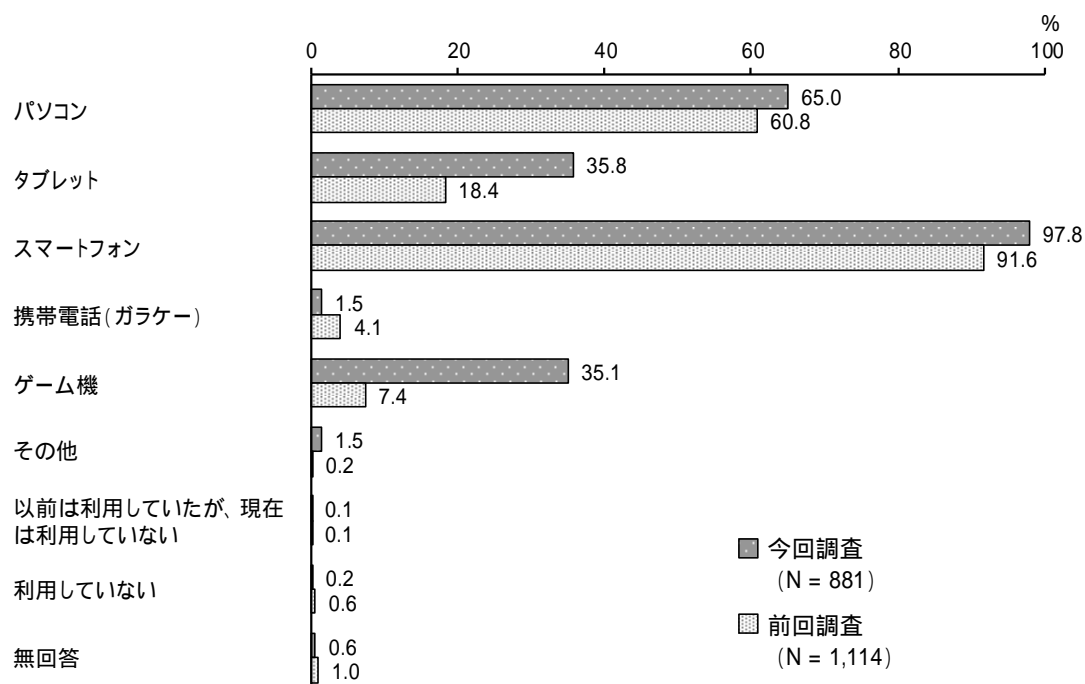
区分	ニ(件)	学校を休みがちになっている	学校への遅刻が多い	部活ができない	勉強の時間が十分に取れない	授業に集中できない	成績が落ちた	友人と遊ぶことができない	周囲の人と会話や話題が合わない	ケアについて話せる人がいなくて、孤独を感じる
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	9	-	11.1	-	22.2	33.3	22.2	22.2	22.2	44.4
一般群	43	2.3	2.3	2.3	7.0	-	2.3	14.0	4.7	7.0

区分	ストレスを感じている	睡眠不足	しっかり食べていない	体がだるい	自分の時間が取れない	進路についてしっかり考える余裕がない	受験の準備ができていない	アルバイトができない	特に影響はない	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	55.6	22.2	22.2	22.2	33.3	11.1	22.2	-	22.2	-
一般群	30.2	11.6	4.7	9.3	25.6	7.0	2.3	-	48.8	-

(3) スマートフォン、インターネットの利用について

問9 あなたは、どのインターネット接続機器を利用していますか。(はいいくつでも)

「スマートフォン」の割合が97.8%と最も高く、次いで「パソコン」の割合が65.0%、「タブレット」の割合が35.8%となっています。前回調査と比較すると、「ゲーム機」「タブレット」「スマートフォン」の割合が増加しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「パソコン」「タブレット」「ゲーム機」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「タブレット」「スマートフォン」「ゲーム機」の割合が増加しています。

単位：%

区分	Σ(件)	パソコン	タブレット	スマートフォン	携帯電話(ガラケー)	ゲーム機	その他	以前は利用していたが、現在は利用していない	利用していない	無回答
今回調査 男性	368	74.5	40.5	98.6	1.1	43.2	1.4	0.3	-	-
女性	507	58.2	32.5	97.2	1.8	29.4	1.6	-	0.4	1.0
前回調査 男性	440	70.5	21.8	90.9	3.9	11.6	0.2	-	0.7	0.9
女性	668	54.3	16.3	92.2	4.3	4.6	0.1	0.1	0.6	0.7

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「パソコン」「ゲーム機」の割合が高くなっています。

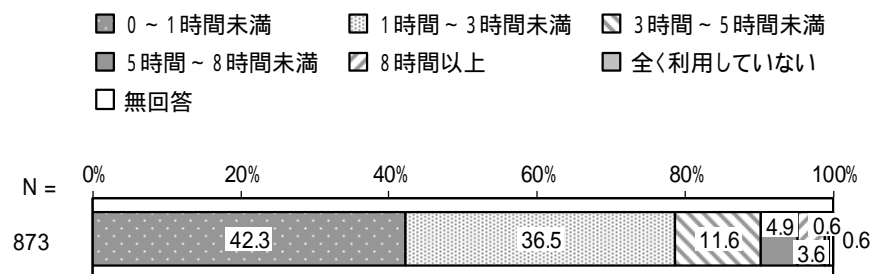
単位：%

区分	Σ(件)	パソコン	タブレット	スマートフォン	携帯電話(ガラケー)	ゲーム機	その他	以前は利用していたが、現在は利用していない	利用していない	無回答
広義のひきこもり群	16	93.8	31.3	100.0	-	56.3	-	-	-	-
親和群	84	69.0	38.1	97.6	1.2	47.6	-	-	-	-
一般群	763	64.1	35.3	97.9	1.4	33.3	1.4	-	0.3	0.7

問 10 あなたは1日に何時間くらいチャットツール（メール、LINE、Facebookなど）を利用しますか。平日・休日それぞれ1つずつお答えください。（は1つだけ）

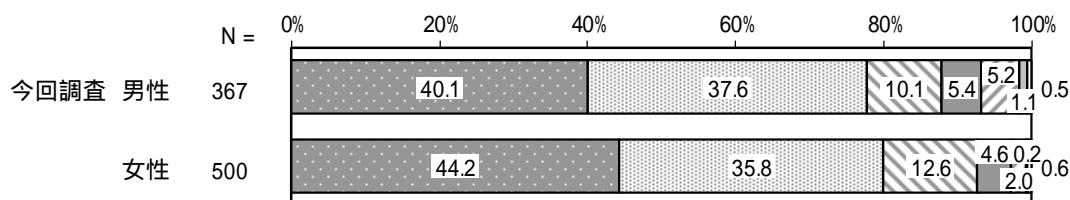
（1）平日

「0～1時間未満」の割合が42.3%と最も高く、次いで「1時間～3時間未満」の割合が36.5%、「3時間～5時間未満」の割合が11.6%となっています。



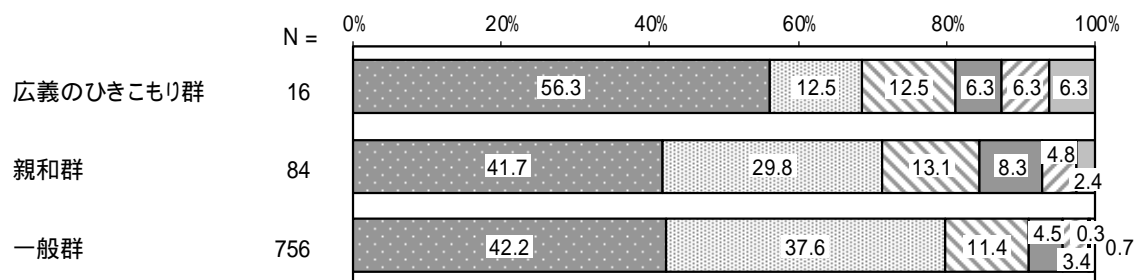
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



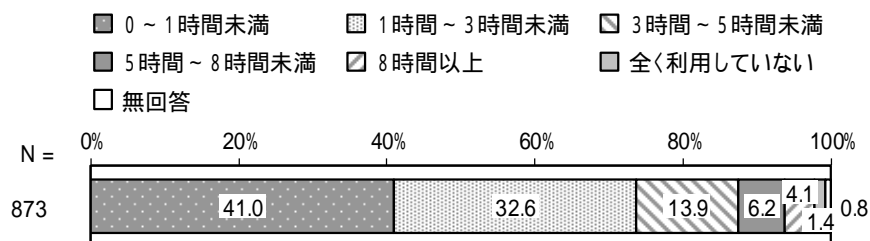
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「0～1時間未満」の割合が高くなっています。また、一般群で「1時間～3時間未満」の割合が高くなっています。



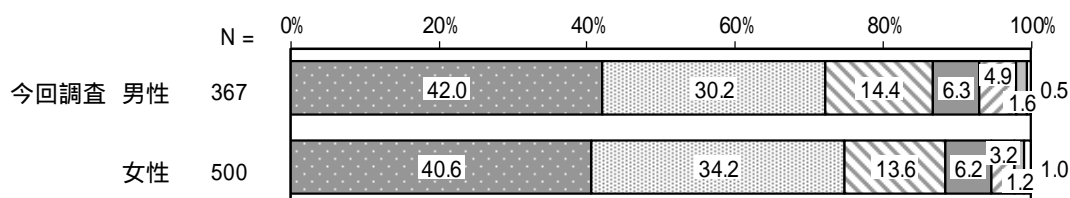
(2) 休日

「0～1時間未満」の割合が41.0%と最も高く、次いで「1時間～3時間未満」の割合が32.6%、「3時間～5時間未満」の割合が13.9%となっています。



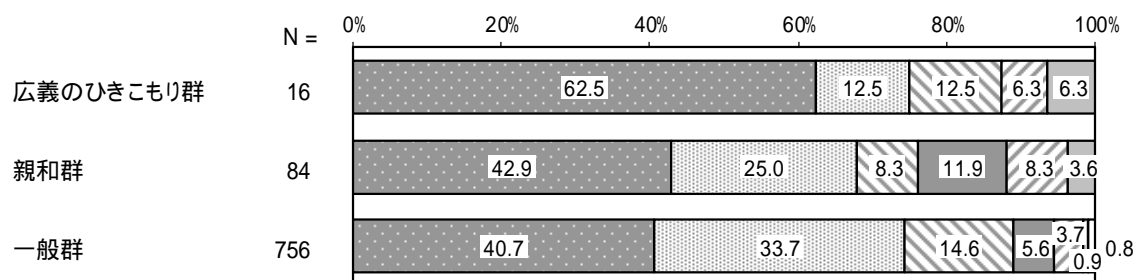
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



【ひきこもり類別】

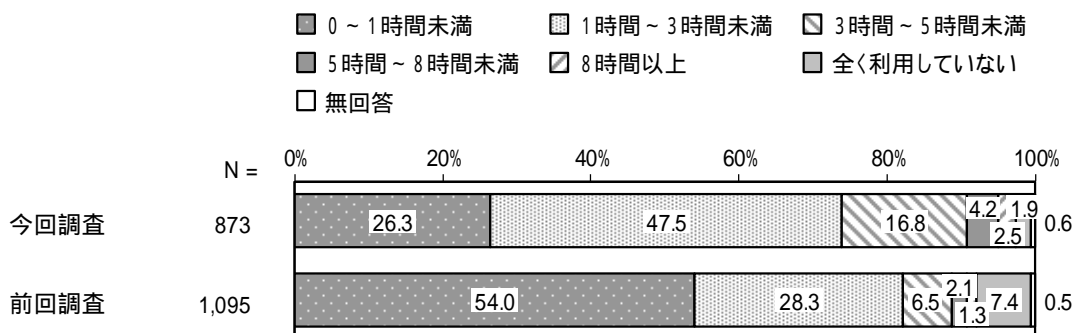
ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「0～1時間未満」の割合が高くなっています。また、一般群で「1時間～3時間未満」の割合が高くなっています。



問 11 あなたは1日に何時間くらいSNS (Youtube、Twitter、TikTok、Instagram など) を利用しますか。平日・休日それぞれ1つずつお答えください。
(は1つだけ)

(1) 平日

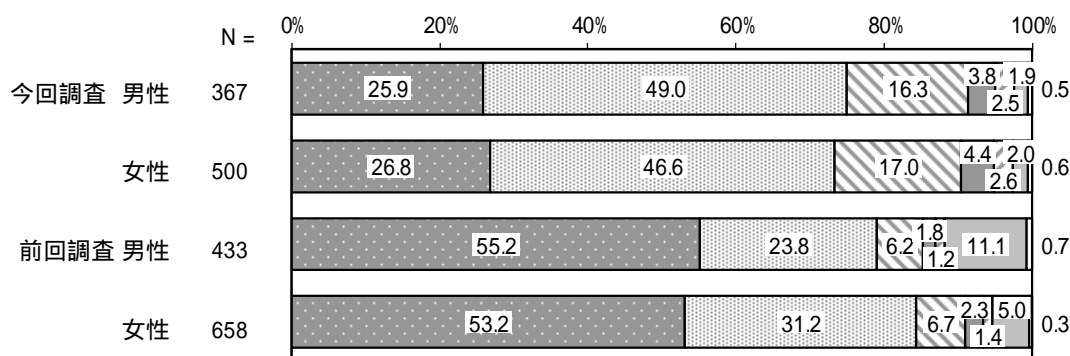
「1時間～3時間未満」の割合が47.5%と最も高く、次いで「0～1時間未満」の割合が26.3%、「3時間～5時間未満」の割合が16.8%となっています。前回調査と比較すると、「1時間～3時間未満」「3時間～5時間未満」の割合が増加しています。一方、「0～1時間未満」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

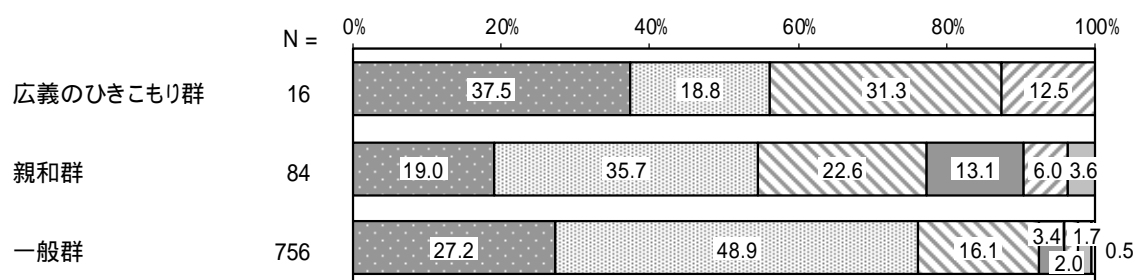
男女別でみると、大きな差異はみられません。

前回調査と比較すると、男女ともに「1時間～3時間未満」「3時間～5時間未満」の割合が増加しています。一方で、男女ともに「0～1時間未満」の割合が減少しています。



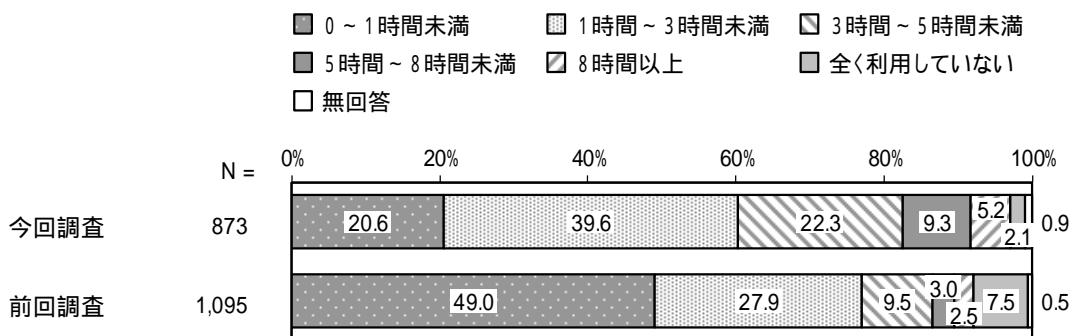
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「0～1時間未満」「8時間以上」の割合が、親和群で「5時間～8時間未満」の割合が高くなっています。



(2) 休日

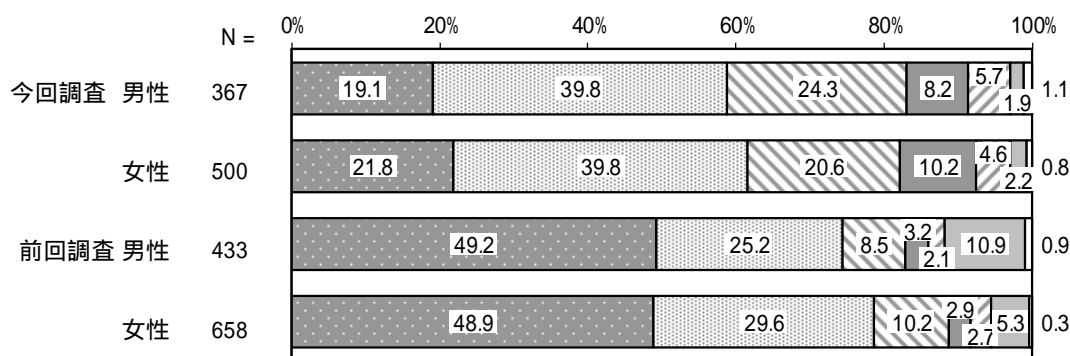
「1～3時間未満」の割合が39.6%と最も高く、次いで「3時間～5時間」の割合が22.3%、「0～1時間未満」の割合が20.6%となっています。前回調査と比較すると、「1時間～3時間未満」「3時間～5時間未満」の割合が増加しています。一方、「0～1時間未満」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

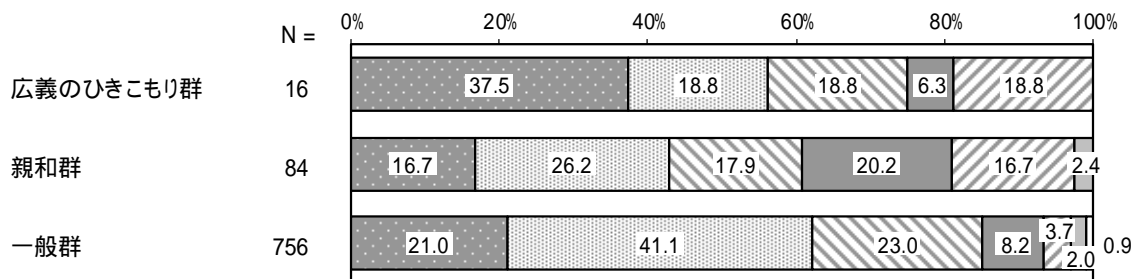
男女別でみると、大きな差異はみられません。

前回調査と比較すると、男女ともに「1時間～3時間未満」「3時間～5時間未満」の割合が増加しています。一方、男女ともに「0～1時間未満」の割合が減少しています。



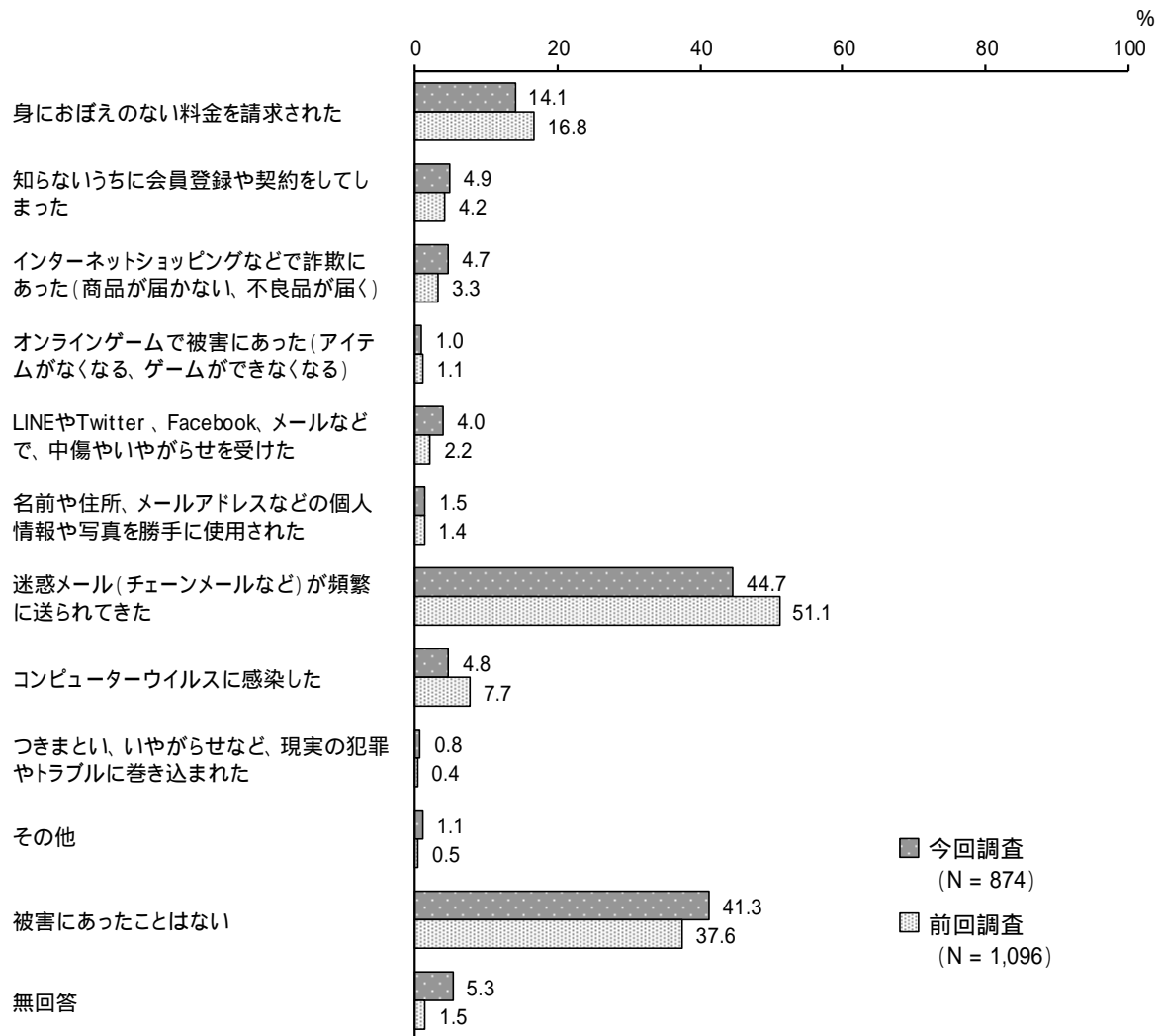
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「0～1時間未満」の割合が、親和群で「5時間～8時間未満」の割合が高くなっています。



問 12 あなたは、インターネットを利用して、次のようなトラブルにあったことがありますか。(はいいくつでも)

「迷惑メール(チェーンメールなど)が頻繁に送られてきた」の割合が44.7%と最も高く、次いで「被害にあったことはない」の割合が41.3%、「身におぼえのない料金を請求された」の割合が14.1%となっています。前回調査と比較すると、「迷惑メール(チェーンメールなど)が頻繁に送られてきた」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、男性に比べ、女性で「迷惑メール（チェーンメールなど）が頻繁に送られてきた」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男性で「被害にあったことはない」の割合が増加しています。一方、「迷惑メール（チェーンメールなど）が頻繁に送られてきた」の割合が減少しています。

単位：%

区分		≧(件)	身におぼえない料金を請求された	知らないうちに会員登録や契約をしてしまった	インターネットショッピングなどで詐欺にあった(商品が届かない、不良品が届く)	オンラインゲームで被害にあった(アイテムがなくなる、ゲームができなくなる)	LINEやTwitter、Facebook、メールなどで、中傷やいやがらせを受けた	名前や住所、メールアドレスなどの個人情報や写真を勝手に使用された
今回調査	男性	368	16.0	4.9	4.3	2.2	4.3	0.3
	女性	500	12.2	5.0	5.0	0.2	3.8	2.4
前回調査	男性	433	19.6	4.6	2.8	2.3	2.3	1.8
	女性	659	14.9	3.8	3.6	0.3	2.1	1.1

区分		迷惑メール(チェーンメールなど)が頻繁に送られてきた	コンピューターウイルスに感染した	つきまとい、いやがらせなど、現実の犯罪やトラブルに巻き込まれた	その他	被害にあったことはない	無回答
今回調査	男性	40.2	7.1	0.5	0.8	43.5	6.0
	女性	48.0	3.2	1.0	1.4	40.0	4.6
前回調査	男性	50.8	10.6	0.2	0.7	37.9	0.9
	女性	51.6	5.8	0.5	0.5	37.5	1.5

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、親和群で「LINE や Twitter、Facebook、メールなどで、中傷やいやがらせを受けた」の割合が高くなっています。

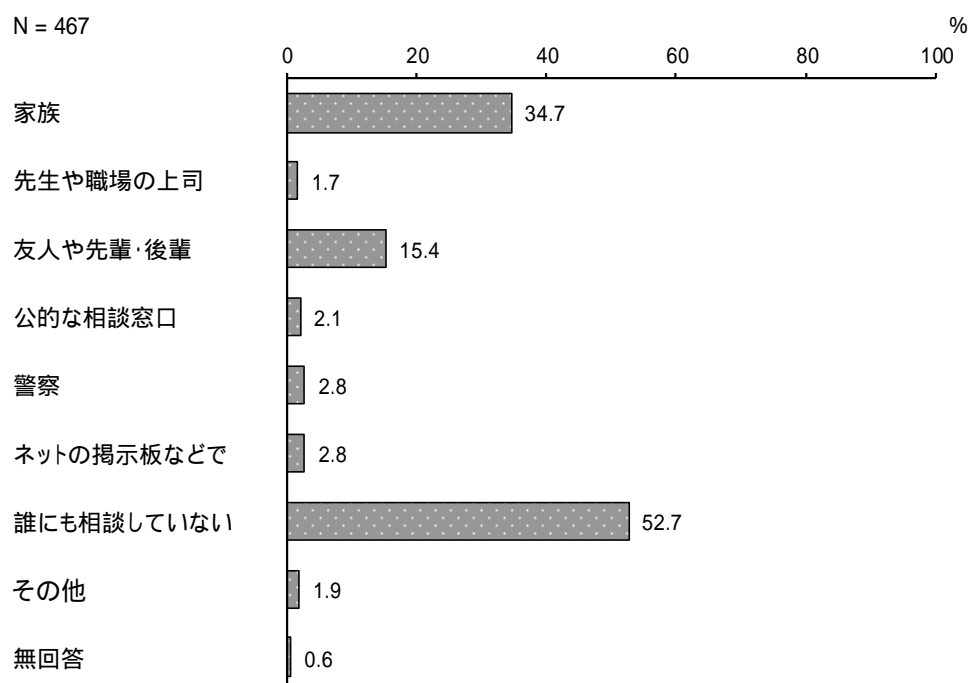
単位：%

区分	2 (件)	身におぼえない料金を 請求された	知らないうちに会員登録や 契約をしてしまった	届かない、不良品が届く	インターネットショッピング などで詐欺にあった(商品が 届かない、不良品が届く)	オンラインゲームで被害に あった(アイテムがなくなる、 ゲームができなくなる)	LINEやTwitter、Facebook メールなどで中傷やいやがら せを受けた	名前や住所、メールアドレス などの個人情報や写真を勝手 に使用された
広義のひきこもり群	16	6.3	-	6.3	-	6.3	-	
親和群	84	17.9	7.1	7.1	2.4	11.9	6.0	
一般群	756	13.9	4.9	4.5	0.9	3.0	1.1	

区分	迷惑メール(チェーンメール など)が頻繁に送られてきた	コンピューターウイルスに 感染した	つきまとい、いやがらせなど、 現実の犯罪やトラブルに 巻き込まれた	その他	被害にあったことはない	無回答
広義のひきこもり群	43.8	6.3	-	-	43.8	12.5
親和群	47.6	7.1	-	-	35.7	3.6
一般群	44.2	4.5	0.9	1.3	42.1	5.4

問 13 あなたは、問 12 のトラブルにあった時、誰に相談しましたか。
(はいくつでも)

「だれにも相談していない」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「家族」の割合が 34.7%、「友人や先輩・後輩」の割合が 15.4%となっています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「誰にも相談していない」の割合が、男性に比べ、女性で「家族」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「誰にも相談していない」の割合が、女性で「家族」の割合が増加しています。

単位：％

区分	≧(件)	家族	先生や職場の上司	友人や先輩・後輩	公的な相談窓口	警察	ネットの掲示板などで	誰にも相談していない	その他	無回答
今回調査 男性	186	25.8	1.1	14.0	1.1	1.6	3.2	62.9	1.1	0.5
女性	277	40.4	2.2	16.6	2.9	3.6	2.5	45.8	2.5	0.7
前回調査 男性	433	21.9	2.5	15.9	3.9	3.0	3.5	39.0	2.1	24.5
女性	659	31.3	1.7	17.8	2.9	1.5	1.7	27.8	2.6	29.6

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群と親和群で大きな差異はみられません。

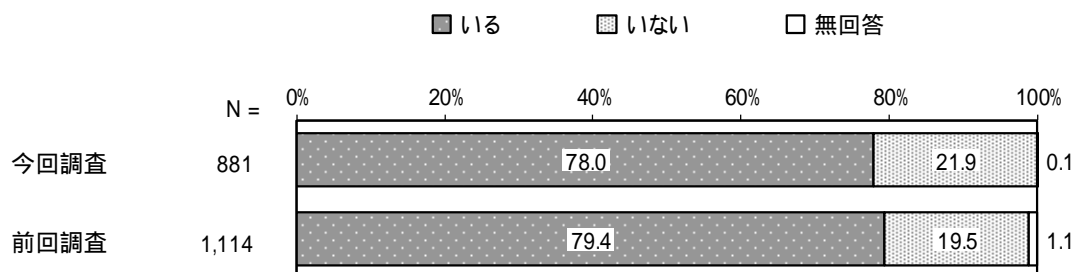
単位：％

区分	≧(件)	家族	先生や職場の上司	友人や先輩・後輩	公的な相談窓口	警察	ネットの掲示板などで	誰にも相談していない	その他	無回答
広義のひきこもり群	7	42.9	14.3	28.6	14.3	-	-	57.1	-	-
親和群	51	35.3	2.0	19.6	2.0	3.9	5.9	49.0	2.0	-
一般群	397	35.0	1.5	15.1	2.0	2.8	2.3	53.1	2.0	-

(4) 現在の人間関係や悩み事について

問 14 あなたは、親友と呼べる友人がいますか。(は1つだけ)

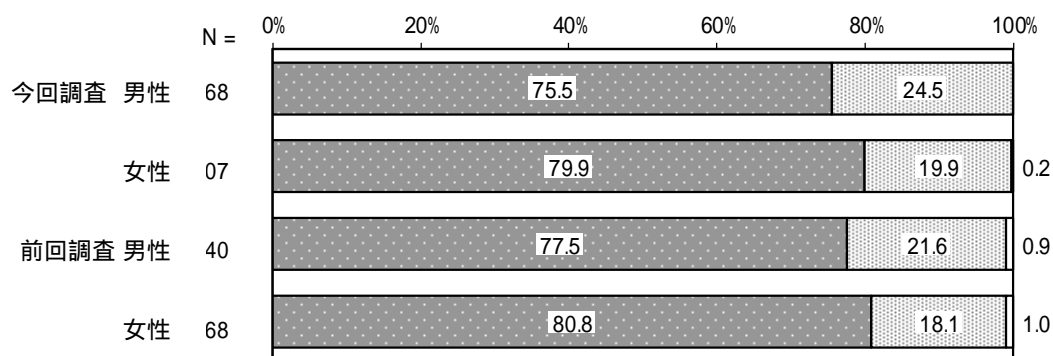
「いる」の割合が78.0%、いないの割合が「21.9%」となっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

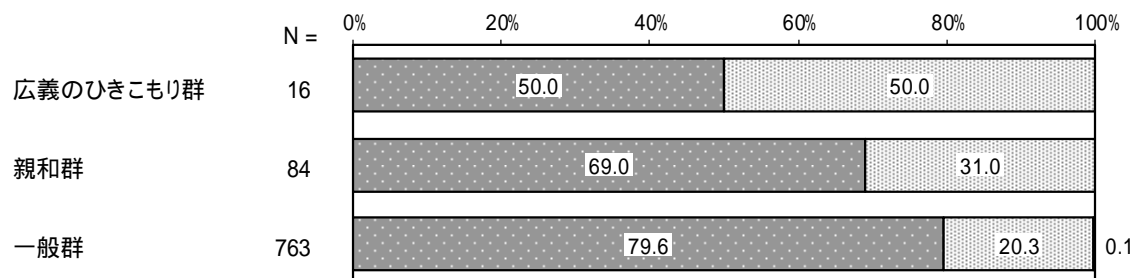
男女別でみると、大きな差異はみられません。

前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



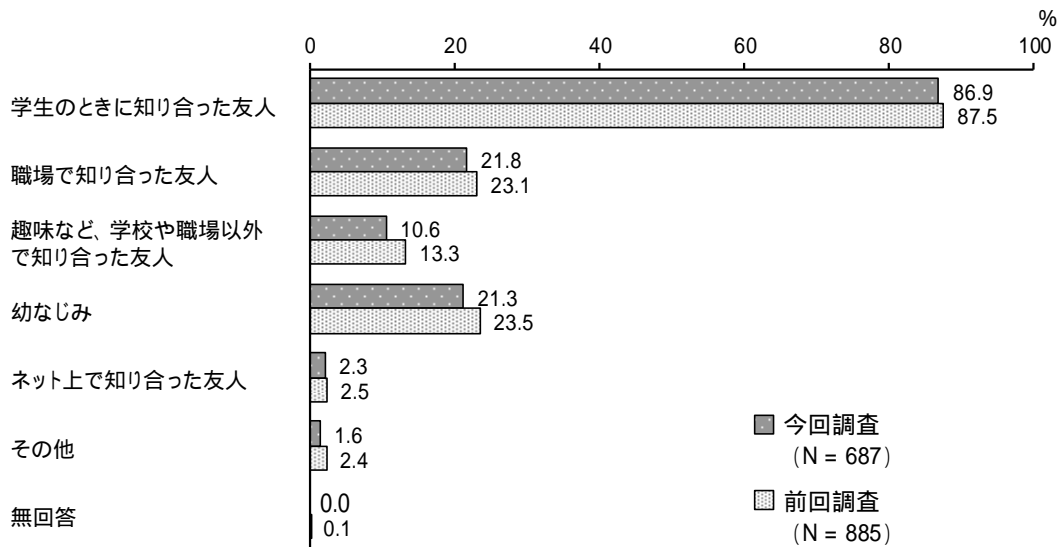
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「いない」の割合が高くなっています。



問 15 その人はどのような人ですか次のうちからあてはまるものを選んでください。
 (はいくつでも)

「学生のときに知り合った友人」が 86.9%と最も高く、次いで「職場で知り合った友人」の割合が 21.8%、「幼なじみ」の割合が 21.3%となっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、大きな差異はみられません。
前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。

単位：%

区分		Σ (件)	学生 のとき に知り 合った 友人	職場 で知り 合った 友人	趣味 など、 学校 や職 場以 外で 知 り合 った 友人	幼 なじ み	ネ ット 上 で 知 り 合 っ た 友 人	そ の 他	無 回 答
今回調査	男性	278	85.6	22.3	8.6	23.7	2.2	0.7	-
	女性	405	87.7	21.7	12.1	19.5	2.5	2.2	-
前回調査	男性	341	85.6	24.3	12.6	25.5	2.1	-	-
	女性	540	88.5	22.4	13.9	22.4	2.8	3.9	0.2

【ひきこもり類別】

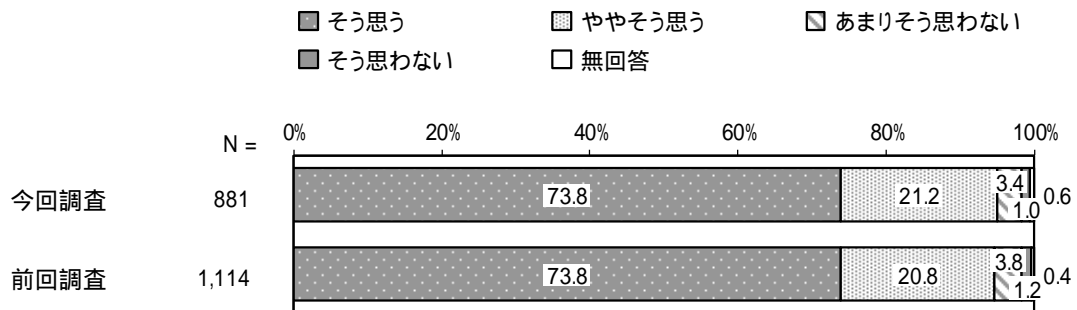
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「趣味など、学校や職場以外で知り合った友人」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「幼なじみ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		Σ (件)	学生 のとき に知り 合った 友人	職場 で知り 合った 友人	趣味 など、 学校 や職 場以 外で 知 り合 った 友人	幼 なじ み	ネ ット 上 で 知 り 合 っ た 友 人	そ の 他	無 回 答
広義のひきこもり群		8	87.5	25.0	-	25.0	-	-	-
親和群		58	86.2	22.4	15.5	15.5	5.2	3.4	-
一般群		607	87.0	21.3	10.4	21.7	2.0	1.5	-

問 16 あなたは、家族とは仲が良いと思いますか。(は1つだけ)

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が95.0%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が4.4%となっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、大きな差異はみられません。
 前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【ひきこもり類別】

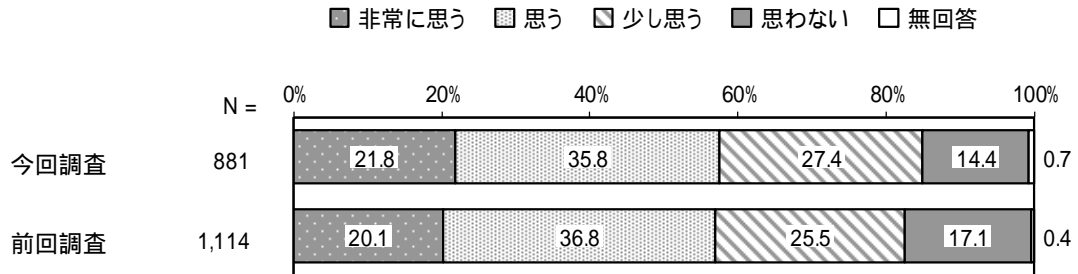
ひきこもり類別でみると、他に比べ、一般群で「そう思う」の割合が高くなっています。



問 17 あなたはふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。(は1つだけ)

「非常に思う」と「思う」と「少し思う」を合わせた“思う”の割合が85.0%、「思わない」の割合が14.4%となっています。

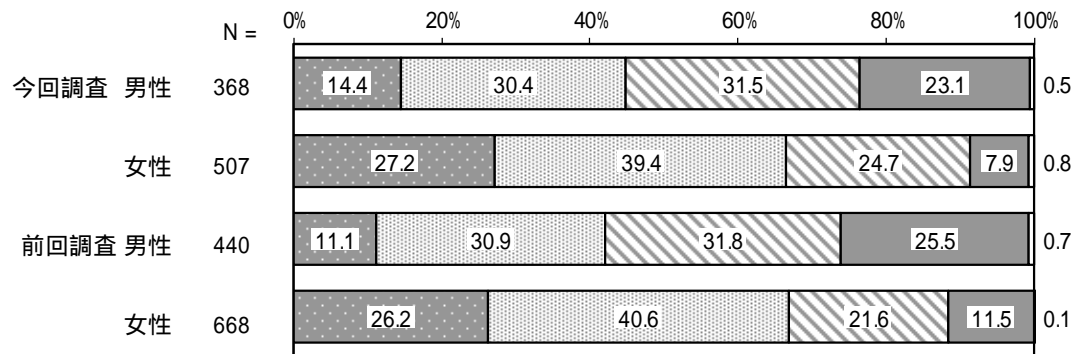
前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

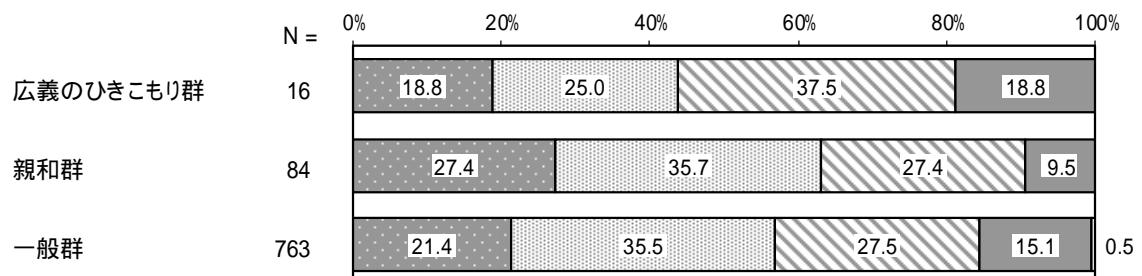
男女別で見ると、男性に比べ、女性で“思う”の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



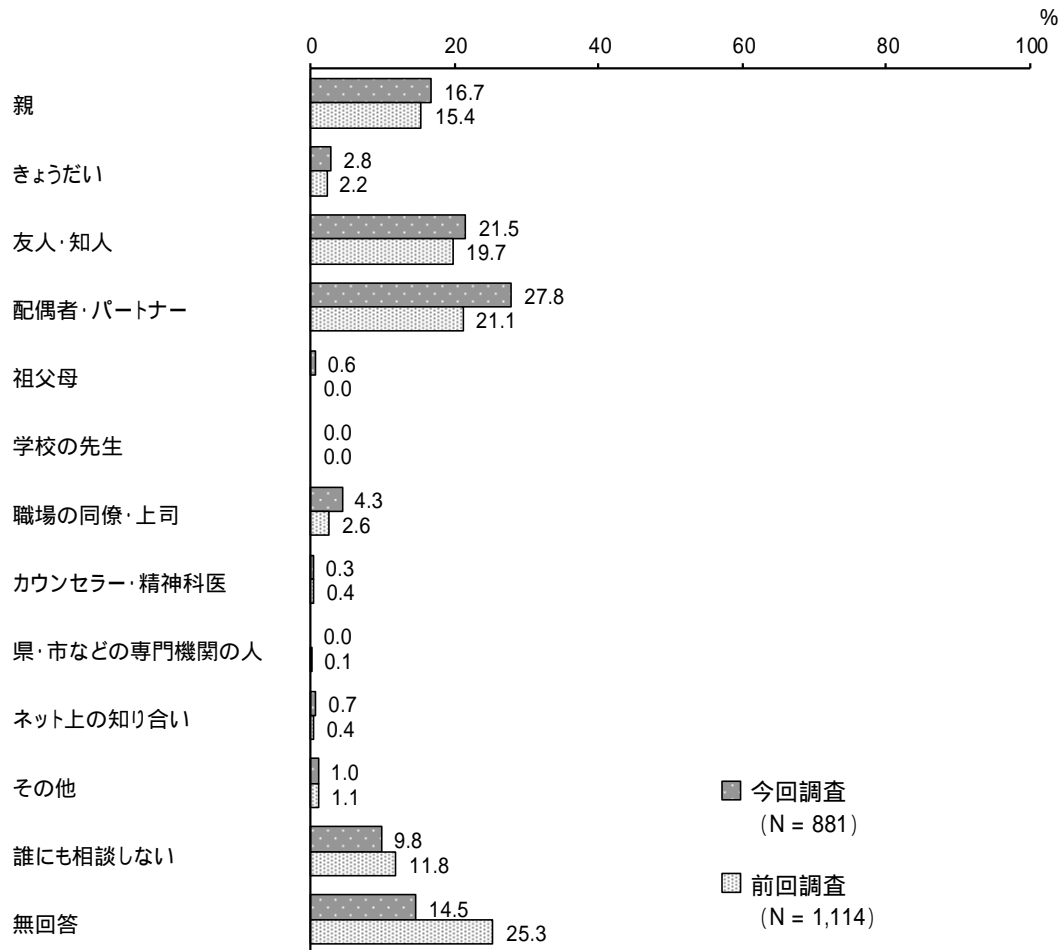
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別で見ると、他に比べ、親和群で“思う”の割合が高くなっています。



問 18 あなたはふだん悩み事を誰に相談しますか。(は1つだけ)

「配偶者・パートナー」の割合が27.8%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が21.5%、「親」の割合が16.7%となっています。前回調査と比較すると、「配偶者・パートナー」の割合が増加しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「誰にも相談しない」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「配偶者・パートナー」の割合が増加しています。一方、男性で「誰にも相談しない」の割合が減少しています。

単位：%

区分	≧(件)	親	きょうだい	友人・知人	配偶者・パートナー	祖父母	学校の先生	職場の同僚・上司	カウンセラー・精神科医	県・市などの専門機関の人	ネット上の知り合い	その他	誰にも相談しない	無回答
今回調査 男性	368	14.7	1.4	22.3	28.3	1.1	-	5.7	0.5	-	-	1.4	13.0	11.7
女性	507	18.3	3.9	21.1	27.6	0.2	-	3.2	0.2	-	1.2	0.8	7.3	16.2
前回調査 男性	440	14.5	0.9	19.3	21.8	-	-	3.6	-	-	0.7	1.1	18.6	19.3
女性	668	16.2	3.0	20.1	20.7	-	-	1.8	0.6	0.1	0.1	1.0	7.2	29.2

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「親」の割合が高くなっています。

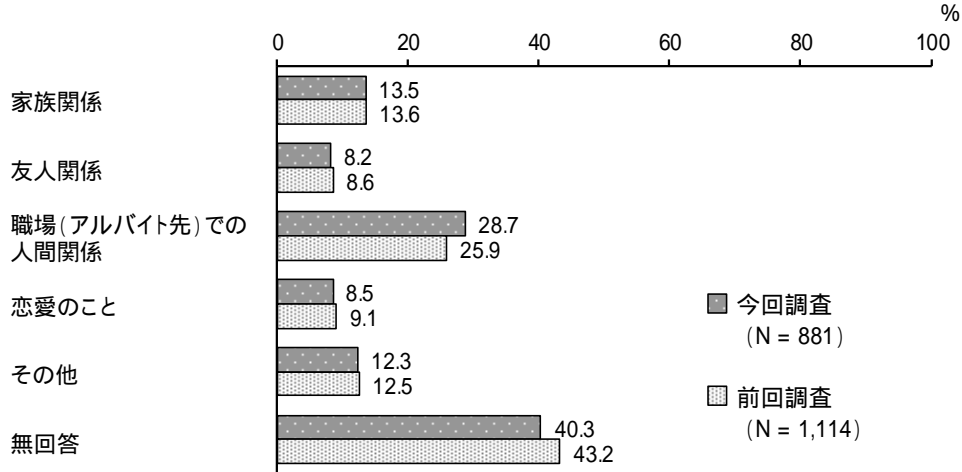
また、一般群で「友人・知人」「配偶者・パートナー」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	親	きょうだい	友人・知人	配偶者・パートナー	祖父母	学校の先生	職場の同僚・上司	カウンセラー・精神科医	県・市などの専門機関の人	ネット上の知り合い	その他	誰にも相談しない	無回答
広義のひきこもり群	16	37.5	-	6.3	12.5	-	-	6.3	6.3	-	-	-	25.0	6.3
親和群	84	25.0	4.8	19.0	19.0	1.2	-	4.8	1.2	-	4.8	1.2	10.7	8.3
一般群	763	15.5	2.8	22.4	29.1	0.5	-	4.3	0.1	-	0.3	0.9	9.3	14.8

問 19 あなたが、現在の人間関係に関して不安に思っているものがあれば、次の中から選んでください。(はいくつでも)

「職場(アルバイト先)での人間関係」の割合が28.7%と最も高く、次いで「家族関係」の割合が13.5%、「恋愛のこと」の割合が8.5%となっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、大きな差異はみられません。
 前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。

単位：%

区分	≧(件)	家族関係	友人関係	職場(アルバイト先)での人間関係	恋愛のこと	その他	無回答
今回調査 男性	368	13.6	6.5	31.5	9.0	10.9	40.8
女性	507	13.6	9.3	26.6	7.9	13.2	40.0
前回調査 男性	440	12.0	9.1	30.5	10.2	12.7	38.6
女性	668	14.8	8.4	22.9	8.4	12.4	46.0

【ひきこもり類別】

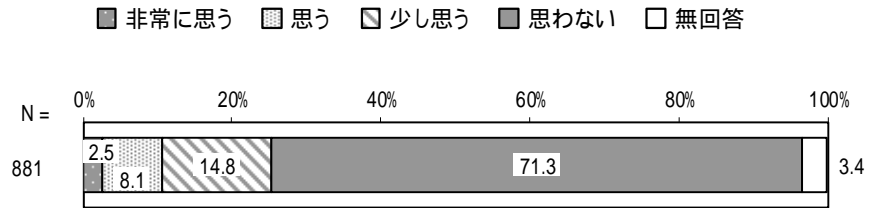
ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「家族関係」「友人関係」の割合が高くなっています。また、親和群で「職場(アルバイト先)での人間関係」「恋愛のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	家族関係	友人関係	職場(アルバイト先)での人間関係	恋愛のこと	その他	無回答
広義のひきこもり群	16	43.8	25.0	18.8	12.5	6.3	18.8
親和群	84	16.7	16.7	59.5	17.9	8.3	16.7
一般群	763	12.5	6.9	25.7	7.2	13.0	43.0

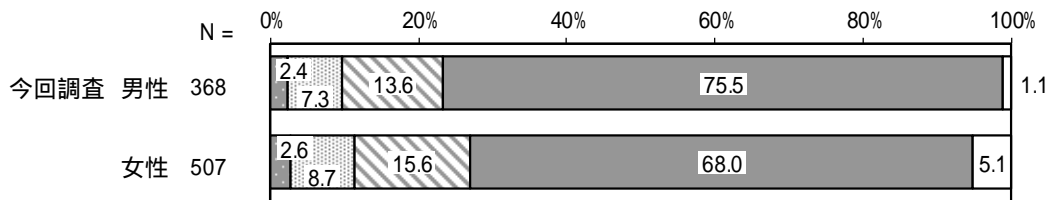
問 20 現在の状態（人間関係など置かれている環境や、不安に思っているもの・悩みなど）について、関係機関に相談したいと思いませんか。（ は1つだけ）

「非常に思う」と「思う」と「少し思う」を合わせた“思う”の割合が 25.4%、「思わない」の割合が 71.3%となっています。



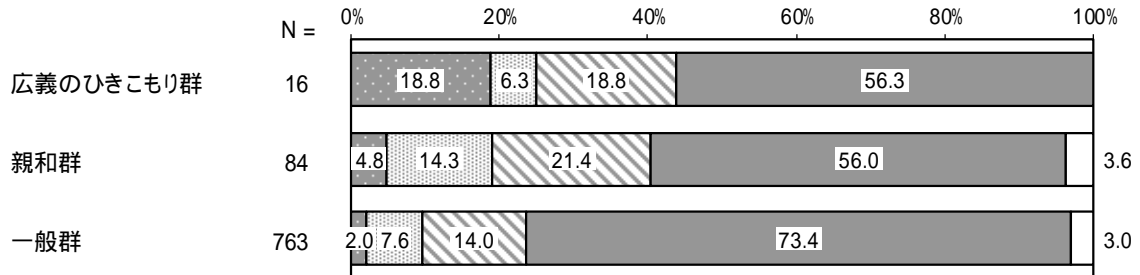
【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「思わない」の割合が高くなっています。



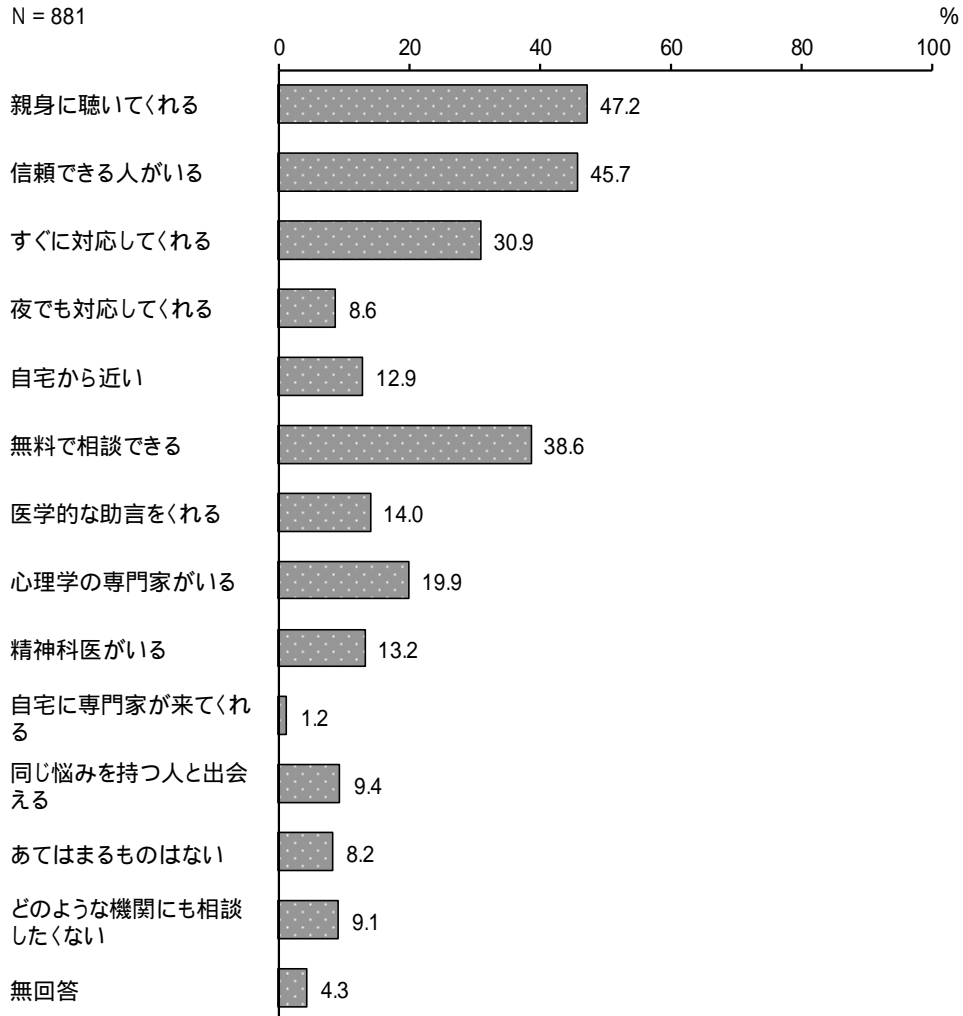
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で“思う”の割合が高くなっています。



問 21 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関なら、相談したいと思いますか。(はいいくつでも)

「親身に聴いてくれる」の割合が47.2%と最も高く、次いで「信頼できる人がいる」の割合が45.7%、「無料で相談できる」の割合が38.6%となっています。



【男女別】

男女別でみると、男性に比べ、女性で「親身に聴いてくれる」「信頼できる人がいる」「すぐに対応してくれる」「自宅から近い」「無料で相談できる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	親身に聴いてくれる	信頼できる人がいる	すぐに対応してくれる	夜でも対応してくれる	自宅から近い	無料で相談できる	医学的な助言をくれる
今回調査 男性	368	39.7	40.5	26.6	9.0	9.2	32.1	15.2
女性	507	53.1	49.9	34.3	8.5	15.8	43.6	13.0

区分	心理学の専門家がいます	精神科医がいます	自宅に専門家が来てくれる	同じ悩みを持つ人と出会える	あてはまるものはない	どのような機関にも相談したくない	無回答
今回調査 男性	17.4	12.2	1.1	7.6	9.8	10.6	3.5
女性	21.9	14.0	1.4	10.7	6.9	7.7	4.9

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「親身に聴いてくれる」「医学的な助言をくれる」「心理学の専門家がいる」「同じ悩みを持つ人と出会える」「どのような機関にも相談したくない」の割合が高くなっています。また、親和群で「信頼できる人がいる」「すぐに対応してくれる」「夜でも対応してくれる」「自宅から近い」「無料で相談できる」「医学的な助言をくれる」の割合が高くなっています。

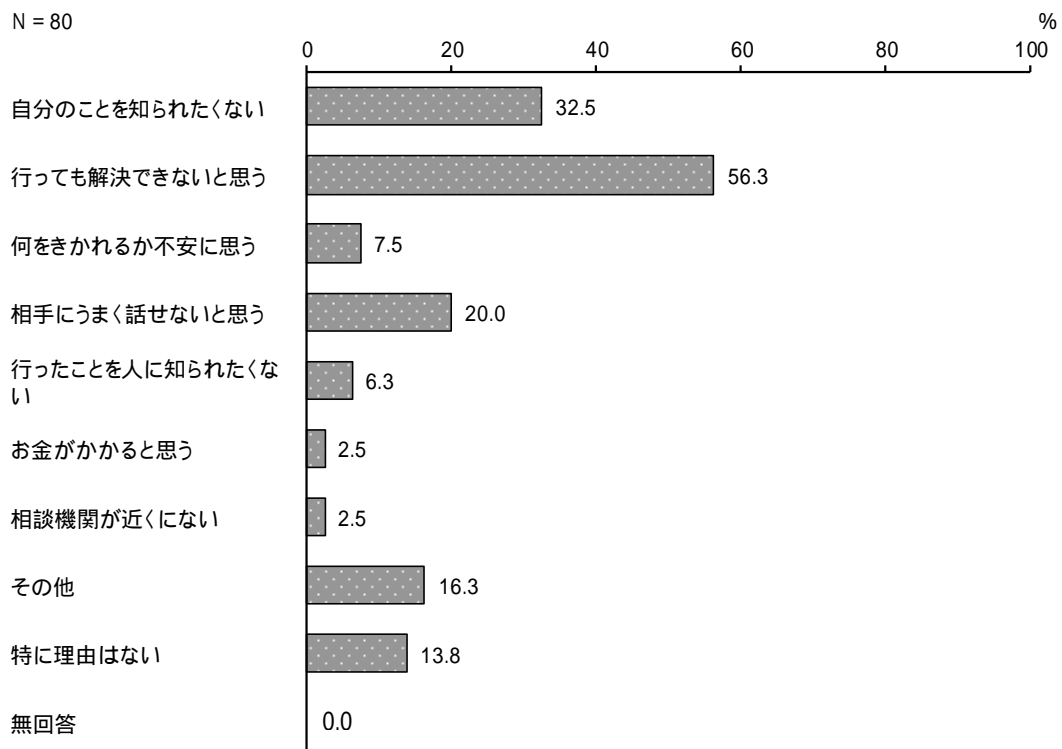
単位：%

区分	≧(件)	親身に聴いてくれる	信頼できる人がいる	すぐに対応してくれる	夜でも対応してくれる	自宅から近い	無料で相談できる	医学的な助言をくれる
広義のひきこもり群	16	62.5	37.5	31.3	-	25.0	56.3	37.5
親和群	84	54.8	53.6	36.9	14.3	25.0	56.0	17.9
一般群	763	46.1	45.3	30.8	8.4	11.3	37.0	13.0

区分	心理学の専門家がいる	精神科医がいる	自宅に専門家が来てくれる	同じ悩みを持つ人と出会える	あてはまるものはない	どのような機関にも相談したくない	無回答
広義のひきこもり群	37.5	18.8	-	25.0	-	25.0	-
親和群	32.1	23.8	2.4	19.0	1.2	17.9	1.2
一般群	18.3	12.1	1.0	8.0	9.2	7.9	4.3

問 22 相談したくないと思う理由は何ですか。(はいくつでも)

「行っても解決できないと思う」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「自分のことを知られたくない」の割合が 32.5%、「相手にうまく話せないと思う」の割合が 20.0%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「特に理由はない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「行っても解決できないと思う」「何をきかれるか不安に思う」「相手にうまく話せないと思う」「行ったことを人に知られたくない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	自分のことを知られたくない	行っても解決できないと思う	何をきかれるか不安に思う	相手にうまく話せないと思う	行ったことを人に知られたくない	お金がかかると思う	相談機関が近くにない	その他	特に理由はない	無回答
今回調査 男性	39	30.8	41.0	5.1	10.3	2.6	2.6	2.6	15.4	25.6	-
女性	39	33.3	69.2	10.3	30.8	10.3	2.6	2.6	17.9	2.6	-

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除き、一般群に比べ、親和群で「行っても解決できないと思う」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「自分のことを知られたくない」「何をきかれるか不安に思う」「行ったことを人に知られたくない」「特に理由はない」の割合が高くなっています。

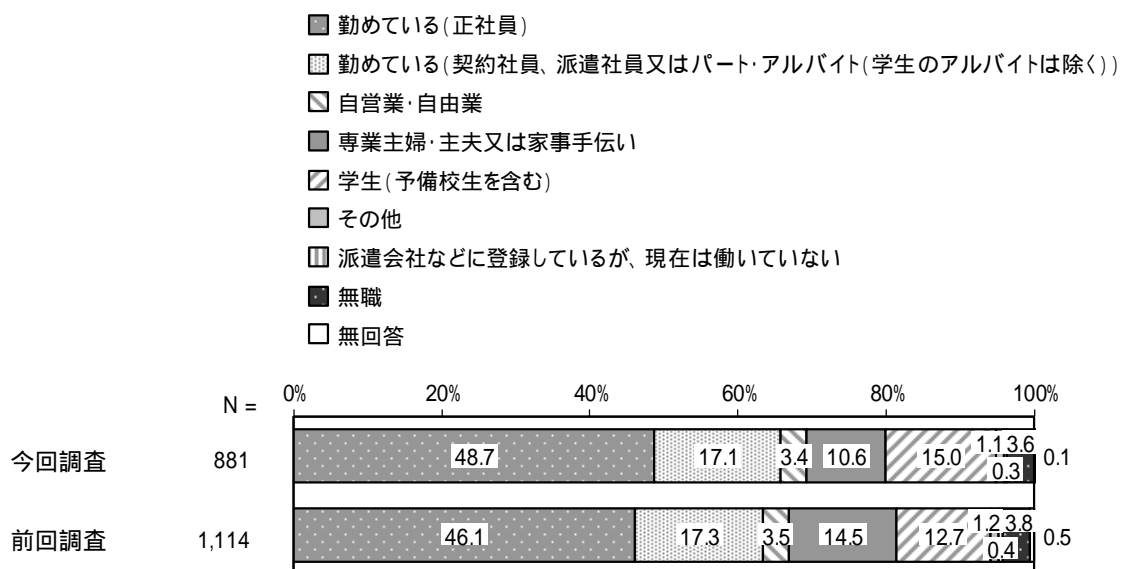
単位：%

区分	≧(件)	自分のことを知られたくない	行っても解決できないと思う	何をきかれるか不安に思う	相手にうまく話せないと思う	行ったことを人に知られたくない	お金がかかると思う	相談機関が近くにない	その他	特に理由はない	無回答
広義のひきこもり群	4	25.0	75.0	25.0	75.0	-	-	25.0	-	-	-
親和群	15	26.7	80.0	-	20.0	-	-	-	13.3	-	-
一般群	60	35.0	48.3	8.3	16.7	8.3	3.3	1.7	18.3	18.3	-

(5) 仕事に関することについて

問23 あなたは現在は働いていますか。(は1つだけ)

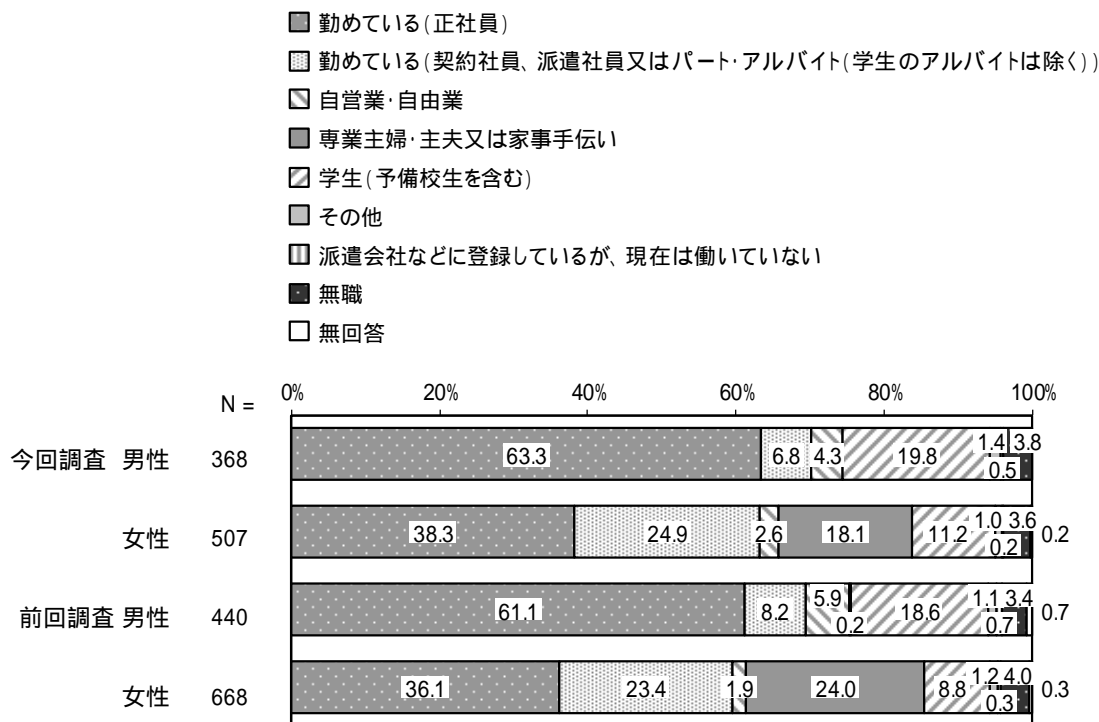
「勤めている(正社員)」の割合が48.7%と最も高く、次いで「勤めている(契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト(学生のアルバイトは除く))」の割合が17.1%、「学生(予備校生を含む)」の割合が15.0%となっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

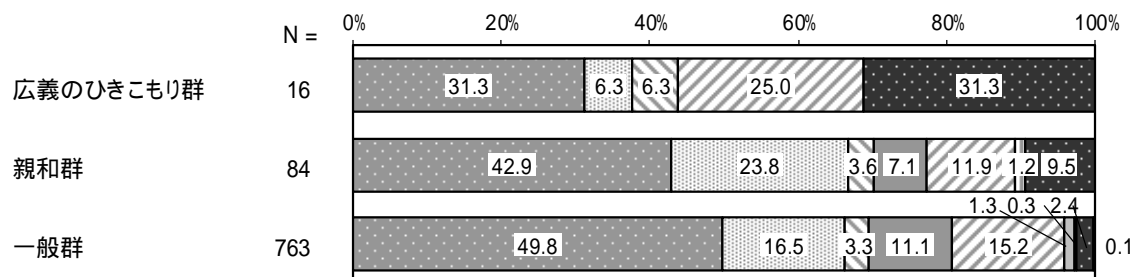
男女別で見ると、女性に比べ、男性で「勤めている（正社員）」、「学生（予備校生を含む）」の割合が、男性に比べ、女性で「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く）」、「専業主婦・主夫又は家事手伝い」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、女性で「専業主婦・主夫又は家事手伝い」の割合が低くなっています。



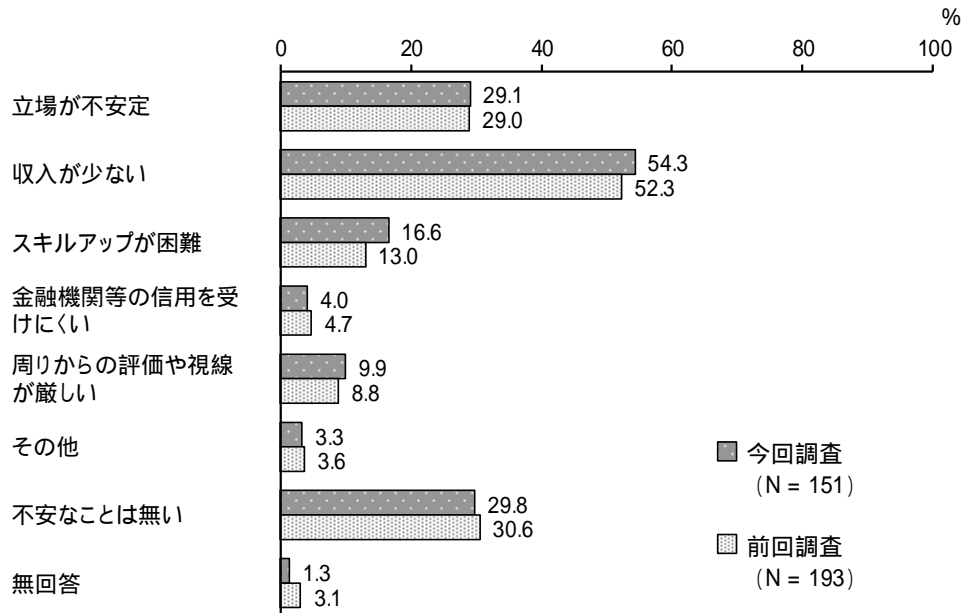
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別で見ると、他に比べ、広義のひきこもり群で「無職」の割合が高くなっています。また、親和群で「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く）」の割合が、一般群で「勤めている（正社員）」の割合が高くなっています。



問 24 あなたは現在の雇用形態について不安なことはありますか。(はいくつでも)

「収入が少ない」の割合が 54.3%と最も高く、次いで「不安なことはない」の割合が 29.8%、「立場が不安定」の割合が 29.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「スキルアップが困難」「金融機関等の信用を受けにくい」「周りからの評価や視線が厳しい」「不安なことは無い」の割合が、男性に比べ、女性で「立場が不安定」「収入が少ない」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男性で「スキルアップが困難」「不安なことは無い」の割合が、女性で「立場が不安定」「収入が少ない」の割合が高くなっています。一方、男性で「立場が不安定」「収入が少ない」の割合が、女性で「不安なことは無い」の割合が減少しています。

単位：％

区分	〳(件)	立場が不安定	収入が少ない	スキルアップが困難	金融機関等の信用を受けにくい	周りからの評価や視線が厳しい	その他	不安なことは無い	無回答
今回調査 男性	25	24.0	48.0	24.0	12.0	20.0	-	40.0	-
女性	126	30.2	55.6	15.1	2.4	7.9	4.0	27.8	1.6
前回調査 男性	36	55.6	66.7	16.7	13.9	22.2	2.8	8.3	2.8
女性	156	23.1	49.4	12.2	2.6	5.8	3.2	35.9	3.2

【ひきこもり類別】

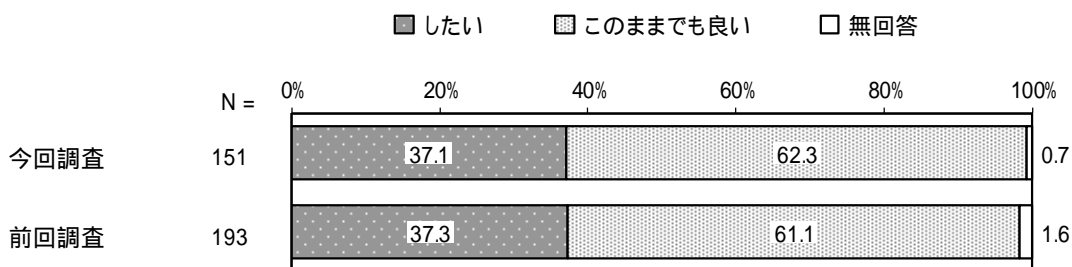
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除き、一般群に比べ、親和群で「立場が不安定」「収入が少ない」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「不安なことは無い」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	〳(件)	立場が不安定	収入が少ない	スキルアップが困難	金融機関等の信用を受けにくい	周りからの評価や視線が厳しい	その他	不安なことは無い	無回答
広義のひきこもり群	1	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-
親和群	20	45.0	70.0	20.0	-	10.0	5.0	15.0	-
一般群	126	26.2	52.4	15.9	4.0	7.9	2.4	33.3	0.8

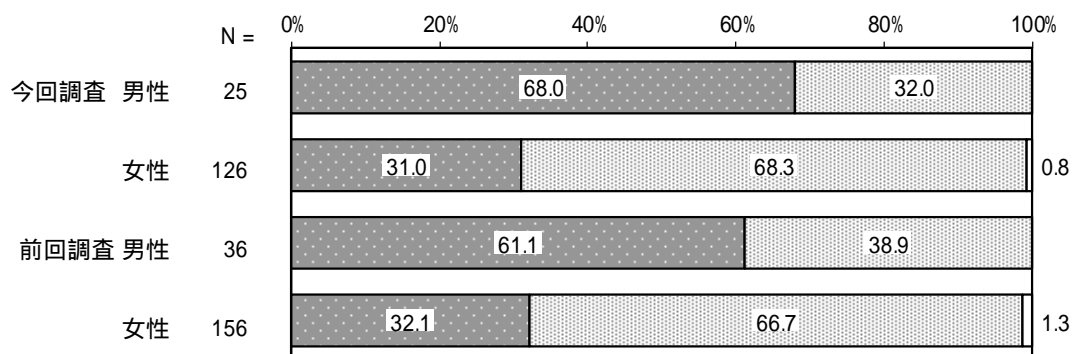
問 25 あなたは、正社員として就職したいですか。(は1つだけ)

「このままでも良い」の割合が62.3%、「したい」の割合が37.1%と高くなっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



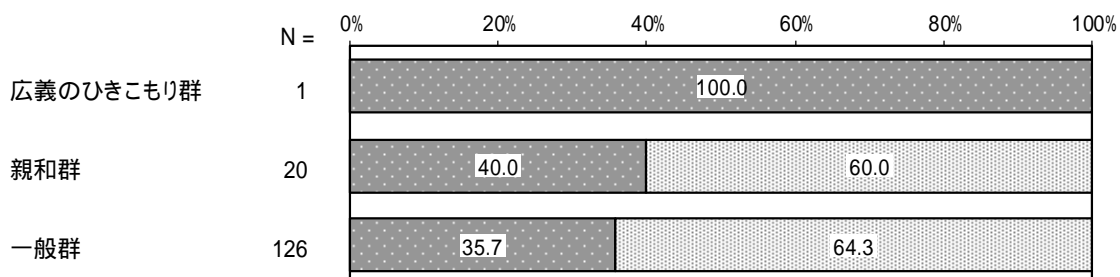
【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「したい」の割合が高くなっています。前回調査と比較すると、男性で「したい」の割合が増加しています。



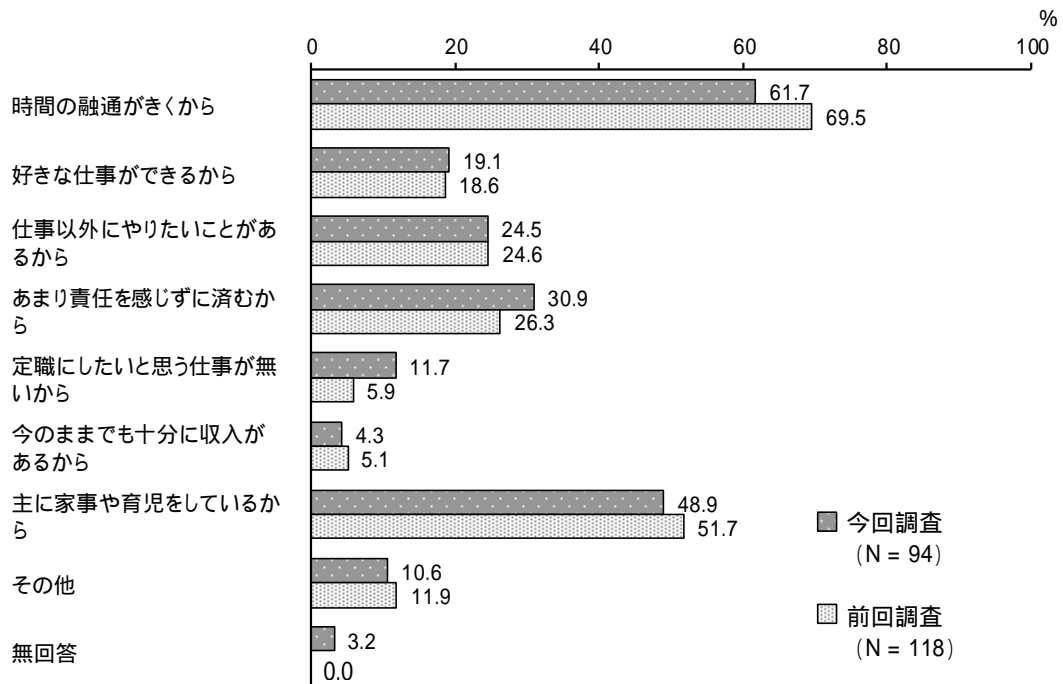
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除き、親和群と一般群で大きな差異はみられません。



問 26 あなたが、現在の雇用形態のままで良いと考える理由であてはまるものを選んでください。(はいくつでも)

「時間の融通がきくから」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「主に家事や育児をしているから」の割合が 48.9%、「あまり責任を感じずに済むから」の割合が 30.9%となっています。前回調査と比較すると、「定職にしたいと思う仕事が無いから」の割合が増加しています。一方、「時間の融通がきくから」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

前回調査と比較すると、女性で「定職にしたいと思う仕事が無いから」「あまり責任を感じずに済むから」の割合が増加しています。一方、「時間の融通がきくから」「主に家事や育児をしているから」の割合が減少しています。

単位：%

区分	≧(件)	時間の融通がきくから	好きな仕事ができるから	仕事以外にやりたいことがあるから	あまり責任を感じずに済むから	定職にしたいと思う仕事が無いから	今のままでも十分に収入があるから	主に家事や育児をしているから	その他	無回答
今回調査 男性	8	25.0	12.5	37.5	-	-	12.5	-	25.0	12.5
女性	86	65.1	19.8	23.3	33.7	12.8	3.5	53.5	9.3	2.3
前回調査 男性	14	42.9	21.4	42.9	35.7	21.4	7.1	-	14.3	-
女性	104	73.1	18.3	22.1	25.0	3.8	4.8	58.7	11.5	-

【ひきこもり類別】

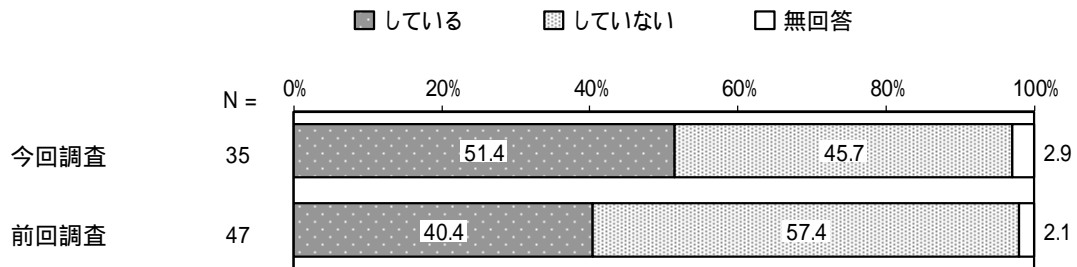
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除き、一般群に比べ、親和群で「時間の融通がきくから」「好きな仕事ができるから」「仕事以外にやりたいことがあるから」「あまり責任を感じずに済むから」「定職にしたいと思う仕事が無いから」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「主に家事や育児をしているから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	時間の融通がきくから	好きな仕事ができるから	仕事以外にやりたいことがあるから	あまり責任を感じずに済むから	定職にしたいと思う仕事が無いから	今のままでも十分に収入があるから	主に家事や育児をしているから	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	12	66.7	33.3	41.7	50.0	41.7	-	41.7	-	-
一般群	81	60.5	16.0	22.2	28.4	7.4	3.7	49.4	12.3	3.7

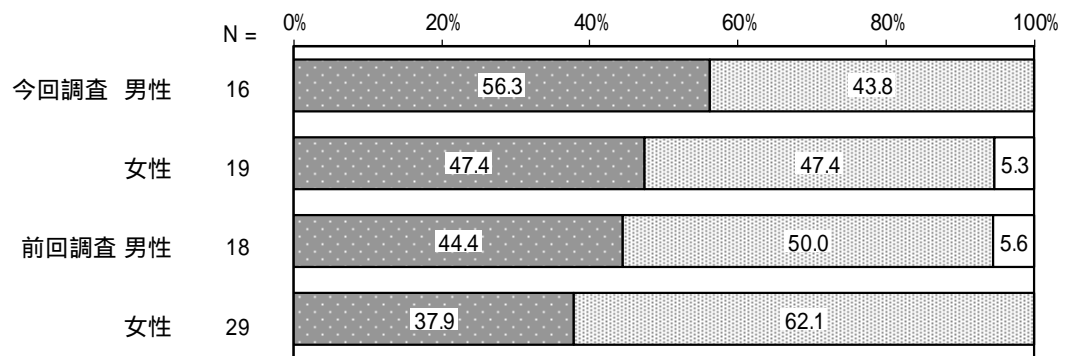
問 27 あなたは現在就職活動や、進学のための勉強などをしていますか。
 (は1つだけ)

「している」の割合が51.4%、「していない」の割合が45.7%と高くなっています。前回調査と比較すると、「している」の割合が増加しています。

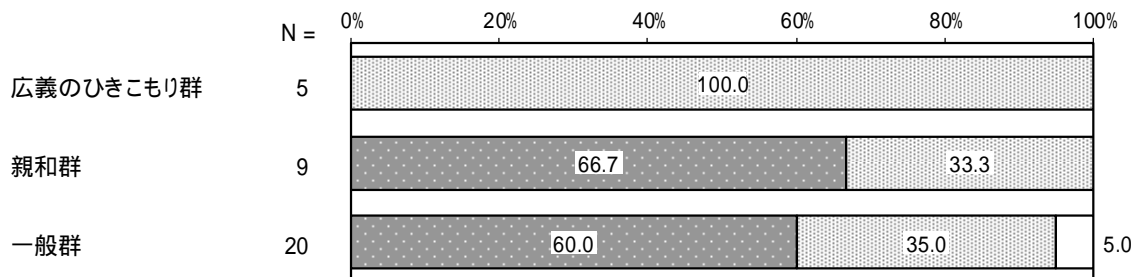


【男女別・経年比較】

男女別で見ると、女性に比べ、男性で「している」の割合が高くなっています。前回調査と比較すると、男女ともに「している」の割合が増加しています。

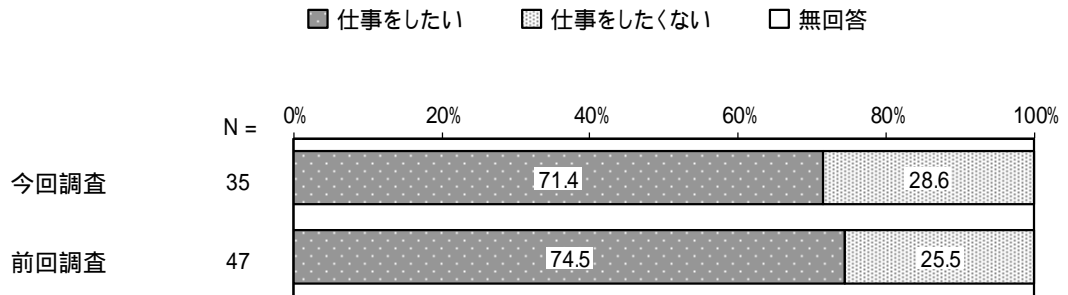


【ひきこもり類別】



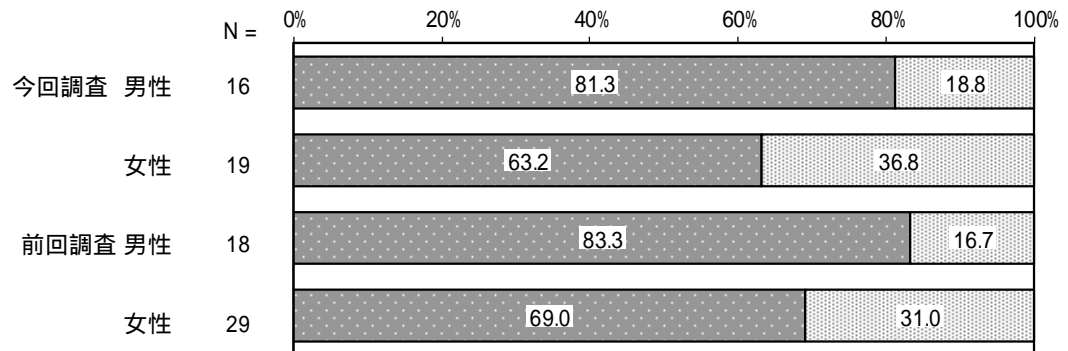
問 28 あなたは現在仕事をしたいと思っていますか。(は1つだけ)

「仕事をしたい」の割合が71.4%、「仕事をしたくない」の割合が28.6%と高くなっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。

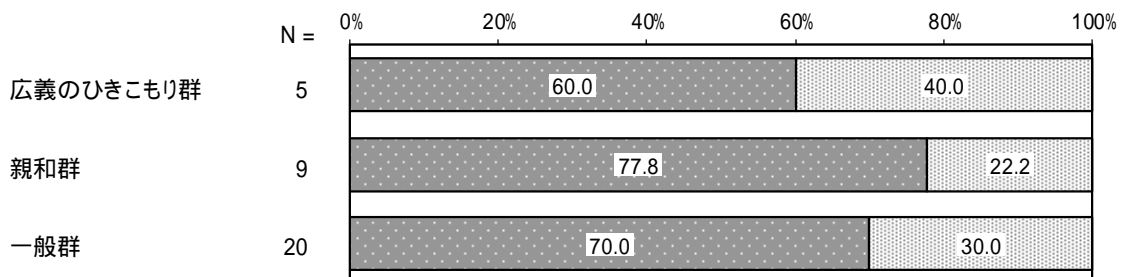


【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「仕事をしたい」の割合が高くなっています。前回調査と比較すると、女性で「仕事をしたくない」の割合が増加しています。



【ひきこもり類別】



問 28 で「仕事をしたくない」と答えた方のみ、問 29 の質問に回答してください。

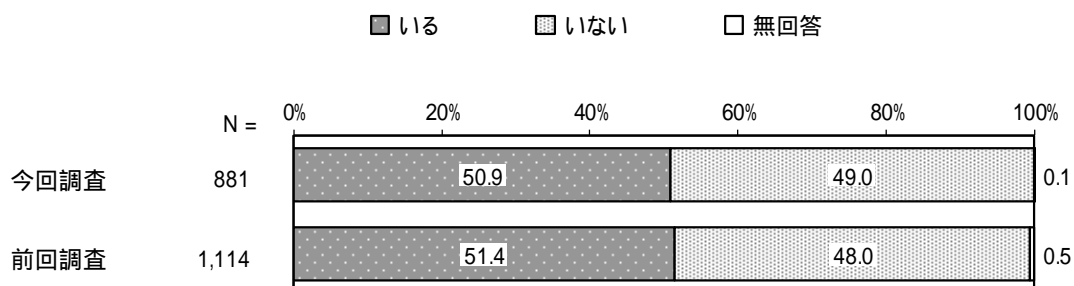
問 29 あなたが仕事をしたくないと思う理由について教えてください。

理由
・妊娠中なので
・育児が大変だから。
・子どもが小さい為、今の時間を大切にしたい。子どもとの時間を削りたくない。
・娘と一緒にいたいから。
・子どもがまだ小さいので、手がはなれて自分の時間ができれば、仕事がしたい。
・家事、育児が忙しい。
・家庭と仕事の両立が大変だから。
・育児と家事で1日が終わるのが現実です。ここで社会貢献のように働くとなると、身体を壊すことになり、そうすると自身だけでなく子どもや家族にも迷惑かける事になります。人生は楽しむものであり、労働のために生きるものではないです。
・学歴による差別や、人間関係のわずらわしさ。
・人間関係が辛いので、あまり人と関わらない仕事であれば働きたい。
・お金が無いのでしたい反面、職場でのいじめ、精神病の発作が怖いから。
・自信がない。人との距離感が分からない。体調が悪くなる。
・自分になんの能力もないから。
・結婚後の生活や移住先の場所に慣れていくことにまずは集中したいから
・知的障がい者なので、できない。身体がしんどい。

(6) 結婚・将来のことについて

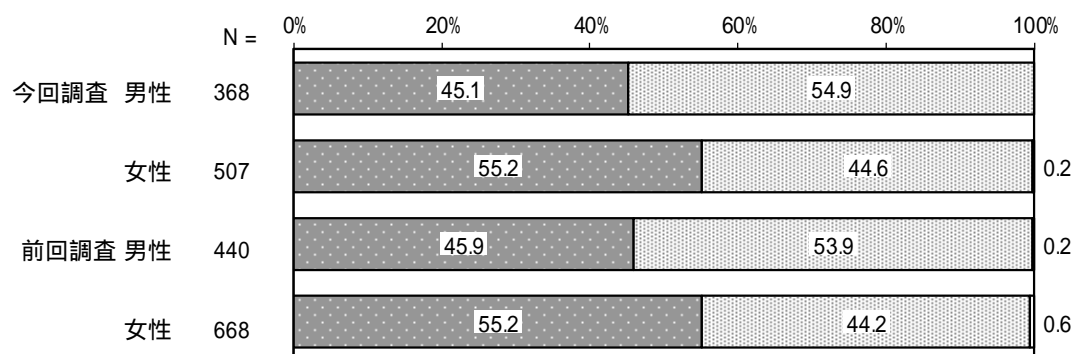
問 30 あなたは現在配偶者がいますか。(は1つだけ)

「いる」の割合が50.9%、「いない」の割合が49.0%と高くなっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



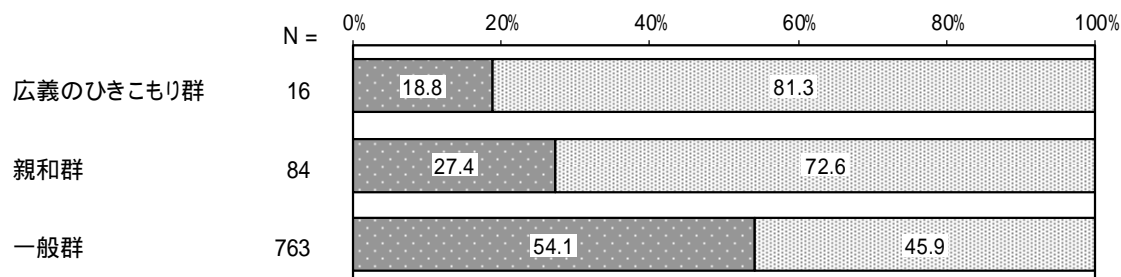
【男女別・経年比較】

男女別で見ると、男性に比べ、女性で「いる」の割合が高くなっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



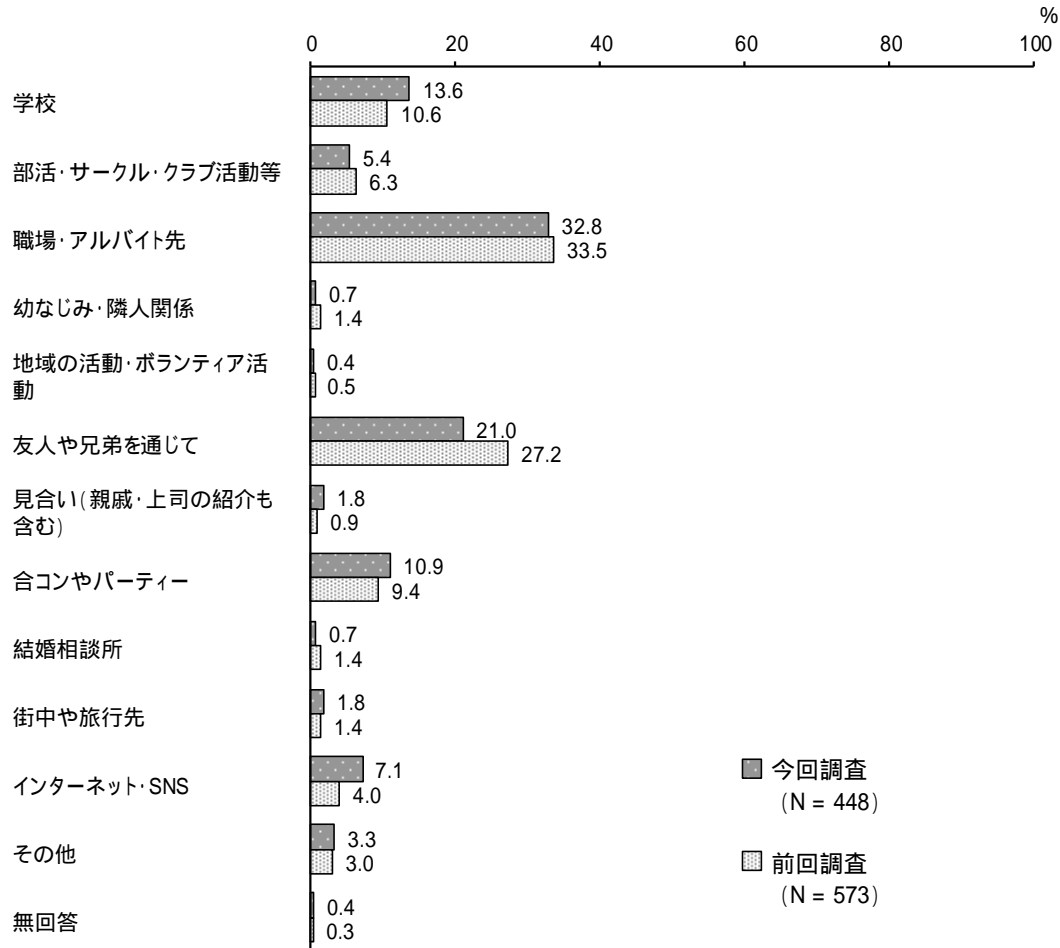
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別で見ると、他に比べ、広義のひきこもり群で「いない」の割合が高くなっています。また、一般群で「いる」の割合が高くなっています。



問 31 あなたは、現在の配偶者とどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。最もあてはまると思うものを次のうちから選んでください。(は1つだけ)

「職場・アルバイト先」の割合が32.8%と最も高く、次いで「友人や兄弟を通じて」の割合が21.0%、「学校」の割合が13.6%となっています。前回調査と比較すると、「友人や兄弟を通じて」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「学校」の割合が、男性に比べ、女性で「職場・アルバイト先」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男性で「学校」の割合が増加しています。一方で、女性で「友人や兄弟を通じて」の割合が減少しています。

単位：％

区分		≧(件)	学校	部活・サークル・クラブ活動等	職場・アルバイト先	幼なじみ・隣人関係	地域の活動・ボランティア活動	友人や兄弟を通じて	見合い(親戚・上司の紹介も含む)	合コンやパーティー	結婚相談所	街中や旅行先	インターネット・SNS	その他	無回答
今回調査	男性	166	17.5	6.0	28.3	0.6	0.6	22.3	0.6	13.9	0.6	1.8	6.0	1.8	-
	女性	280	11.4	5.0	35.7	0.7	0.4	20.0	2.5	9.3	0.7	1.8	7.5	4.3	0.7
前回調査	男性	202	10.4	8.9	31.2	2.5	1.0	26.2	-	9.9	1.0	1.5	4.0	3.0	0.5
	女性	369	10.8	4.9	35.0	0.8	0.3	27.4	1.4	9.2	1.6	1.4	4.1	3.0	0.3

【ひきこもり類別】

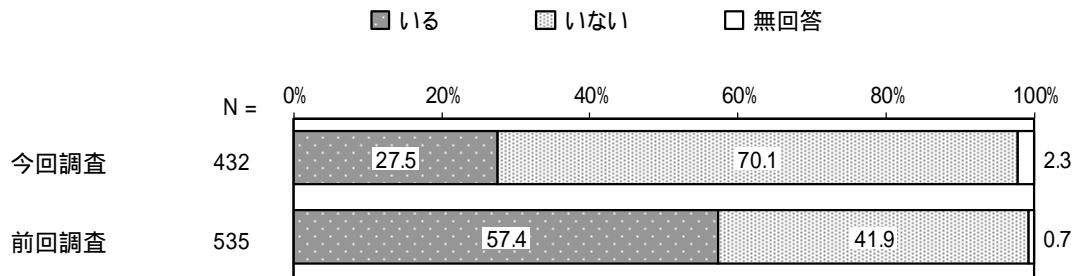
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除き、一般群に比べ、親和群で「職場・アルバイト先」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「学校」「合コンやパーティー」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		≧(件)	学校	部活・サークル・クラブ活動等	職場・アルバイト先	幼なじみ・隣人関係	地域の活動・ボランティア活動	友人や兄弟を通じて	見合い(親戚・上司の紹介も含む)	合コンやパーティー	結婚相談所	街中や旅行先	インターネット・SNS	その他	無回答
広義のひきこもり群		3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-
親和群		23	8.7	8.7	43.5	-	-	21.7	-	4.3	-	-	4.3	8.7	-
一般群		413	13.8	5.1	32.0	0.7	0.5	20.8	1.9	11.4	0.7	1.9	7.5	3.1	0.5

問 32 あなたは、現在交際しているパートナーはいますか。(は1つだけ)

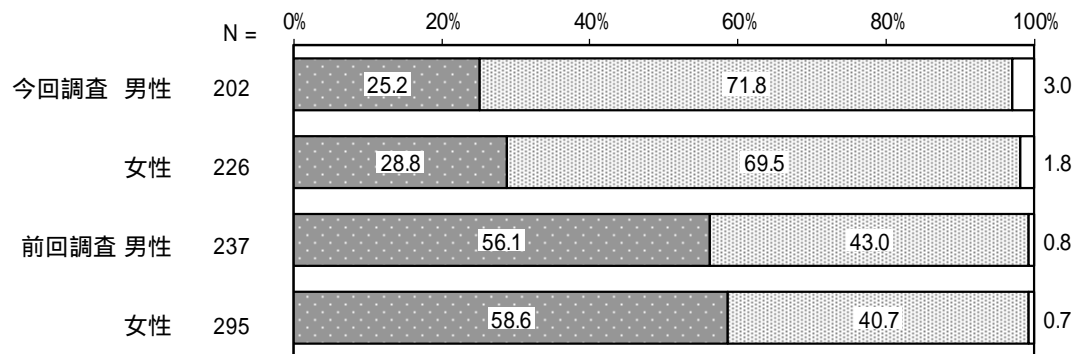
「いない」の割合が70.1%、「いる」の割合が27.5%となっています。前回調査と比較すると、「いる」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

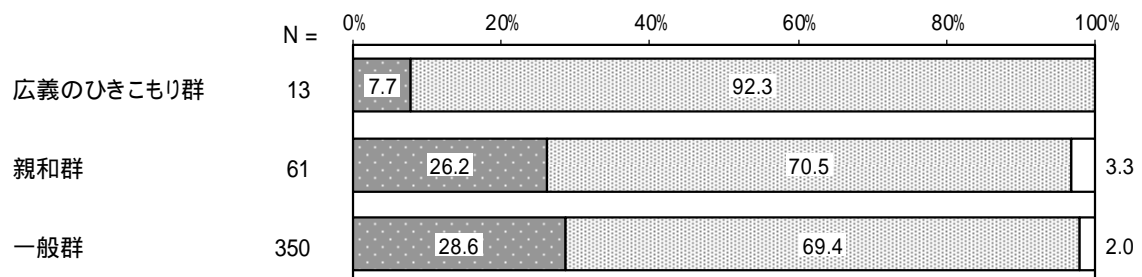
男女別でみると、大きな差異はみられません。

前回調査と比較すると、男女ともに「いる」の割合が減少しています。



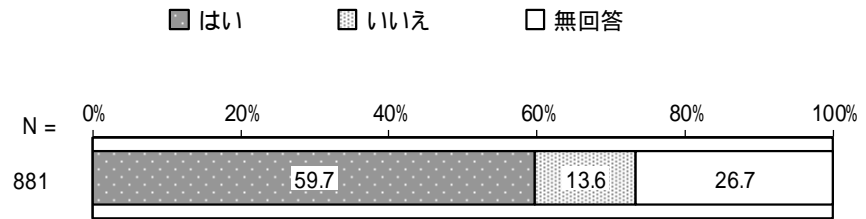
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「いない」の割合が高くなっています。



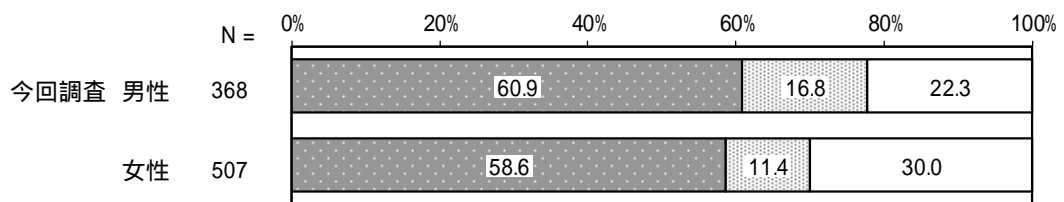
問 33 あなたは、いつかは結婚して家庭を持ちたいと思いますか。(は1つだけ)

「はい」の割合が59.7%、「いいえ」の割合が13.6%となっています。



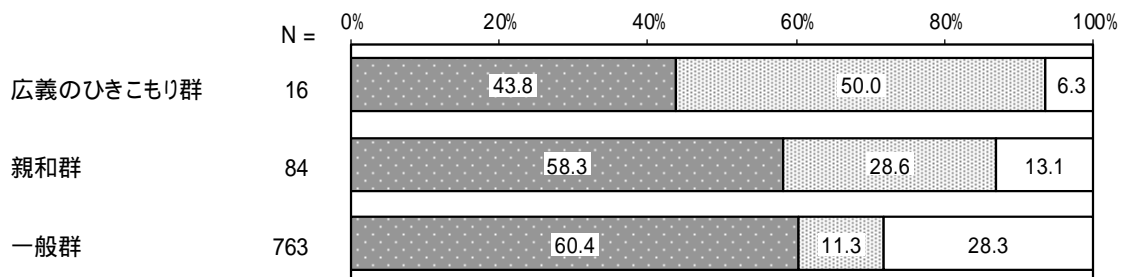
【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「いいえ」の割合が高くなっています。



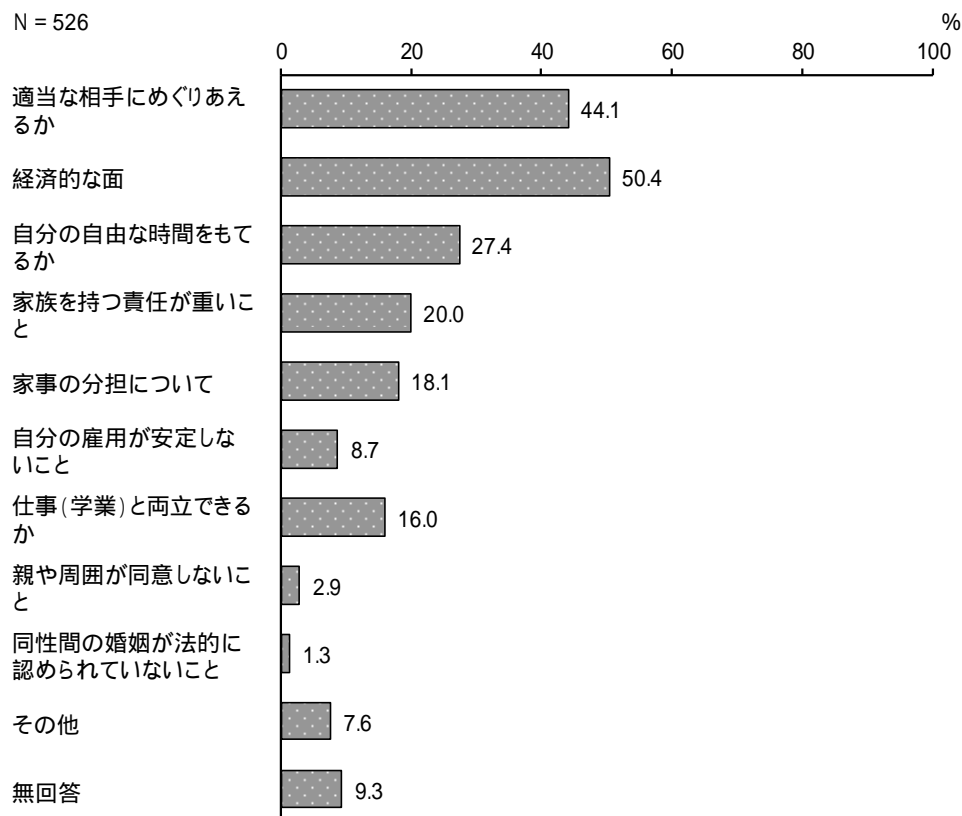
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「いいえ」の割合が高くなっています。



問 34 あなたが現在結婚について抱いている不安として、当てはまるものを次のうちから選んでください。(はいいくつでも)

「経済的な面」の割合が50.4%と最も高く、次いで「適切な相手にめぐりあえるか」の割合が44.1%、「自分の自由な時間をもてるか」の割合が27.4%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「経済的な面」の割合が、男性に比べ、女性で「家事の分担について」「仕事（学業）と両立できるか」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	適当な相手にめぐりあえるか	経済的な面	自分の自由な時間をもてるか	家族を持つ責任が重いこと	家事の分担について	自分の雇用が安定しないこと	仕事（学業）と両立できるか	親や周囲が同意しないこと	同性間の婚姻が法的に認められていないこと	その他	無回答
今回調査 男性	224	43.3	55.4	27.7	21.0	12.9	9.8	12.1	3.6	0.9	6.7	7.6
女性	297	45.5	47.1	27.3	18.9	22.2	8.1	19.2	2.4	1.0	8.1	10.4

【ひきこもり類別】

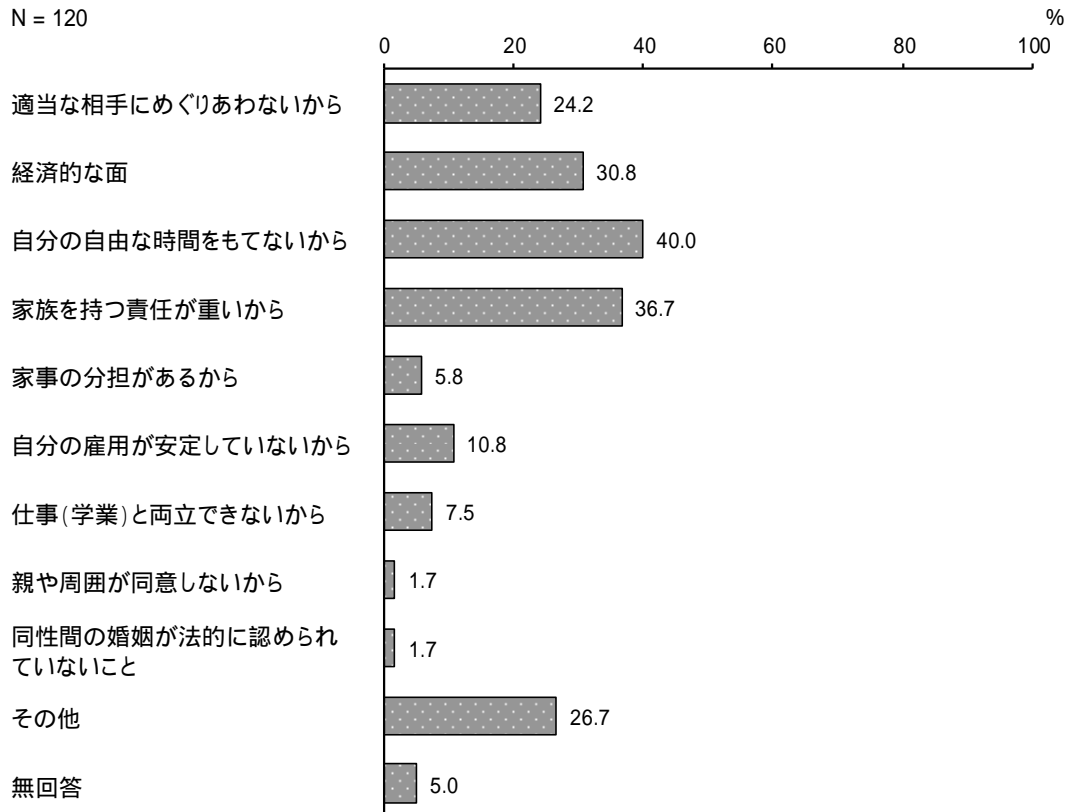
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「適当な相手にめぐりあえるか」「経済的な面」「自分の自由な時間をもてるか」「家族を持つ責任が重いこと」「家事の分担について」「自分の雇用が安定しないこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	適当な相手にめぐりあえるか	経済的な面	自分の自由な時間をもてるか	家族を持つ責任が重いこと	家事の分担について	自分の雇用が安定しないこと	仕事（学業）と両立できるか	親や周囲が同意しないこと	同性間の婚姻が法的に認められていないこと	その他	無回答
広義のひきこもり群	7	71.4	71.4	14.3	85.7	28.6	14.3	42.9	-	-	-	-
親和群	49	53.1	65.3	34.7	34.7	24.5	16.3	16.3	4.1	-	8.2	4.1
一般群	461	42.7	47.9	26.9	16.5	16.9	7.4	15.6	2.8	1.5	7.8	10.0

問 35 あなたが結婚したくないと考える理由を次のうちからお答えください。
(はいくつでも)

「自分の自由な時間をもてないから」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「家族を持つ責任が重いから」の割合が 36.7%、「経済的な面」の割合が 30.8%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「経済的な面」の割合が、男性に比べ、女性で「自分の自由な時間をもてないから」「家事の分担があるから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	適当な相手にめぐりあわないから	経済的な面	自分の自由な時間をもてないから	家族を持つ責任が重いから	家事の分担があるから	自分の雇用が安定していないから	仕事(学業)と両立できないから	親や周囲が同意しないから	同性間の婚姻が法的に認められていないこと	その他	無回答
今回調査 男性	62	24.2	46.8	37.1	38.7	1.6	12.9	6.5	3.2	-	16.1	4.8
女性	58	24.1	13.8	43.1	34.5	10.3	8.6	8.6	-	3.4	37.9	5.2

【ひきこもり類別】

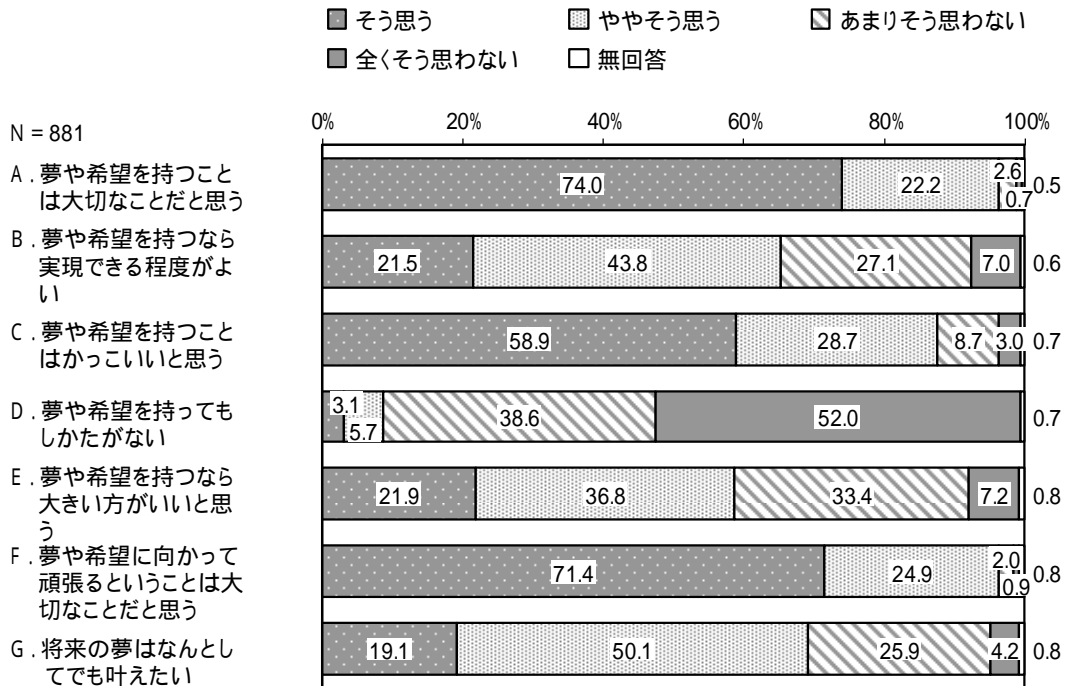
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除き、一般群に比べ、親和群で「経済的な面」「自分の自由な時間をもてないから」「家族を持つ責任が重いから」「自分の雇用が安定していないから」「仕事(学業)と両立できないから」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「適当な相手にめぐりあわないから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	適当な相手にめぐりあわないから	経済的な面	自分の自由な時間をもてないから	家族を持つ責任が重いから	家事の分担があるから	自分の雇用が安定していないから	仕事(学業)と両立できないから	親や周囲が同意しないから	同性間の婚姻が法的に認められていないこと	その他	無回答
広義のひきこもり群	8	12.5	50.0	12.5	50.0	-	37.5	-	-	-	25.0	-
親和群	24	12.5	37.5	54.2	58.3	8.3	20.8	25.0	-	4.2	25.0	-
一般群	86	26.7	27.9	38.4	29.1	4.7	5.8	3.5	2.3	1.2	26.7	7.0

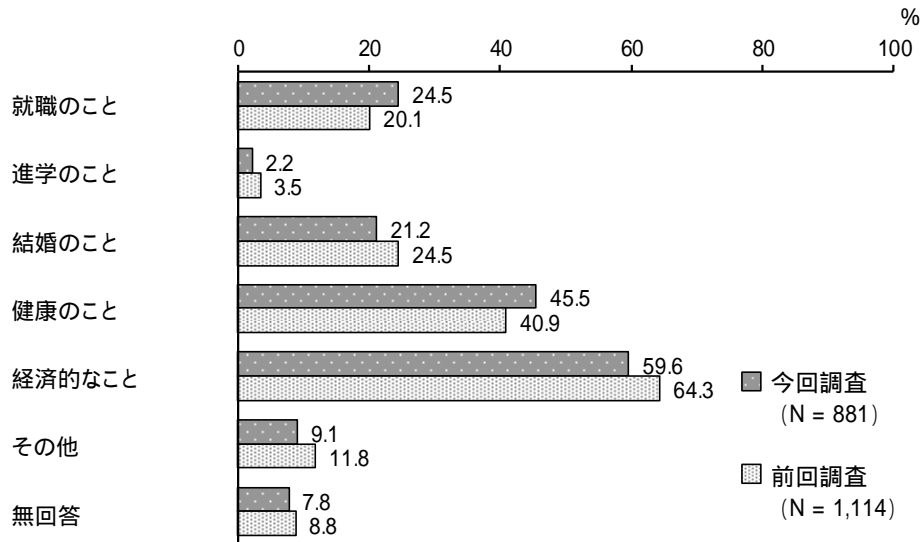
問 36 夢を持つことについて、次の項目ごとにあなたの考えに最もあてはまるものをそれぞれお答えください。(は各項目につき1つ)

『A. 夢や希望を持つことは大切なことだと思う』『F. 夢や希望に向かって頑張るといことは大切なことだと思う』で「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が高くなっています。



問 37 あなたが将来に関することで不安に思っていることがあれば、次のうちから選んでください。(はいくつでも)

「経済的なこと」の割合が59.6%と最も高く、次いで「健康のこと」の割合が45.5%、「就職のこと」の割合が24.5%となっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、男性に比べ、女性で「健康のこと」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男性で「健康のこと」が、女性で「就職のこと」の割合が増加しています。一方で、女性で「経済的なこと」の割合が減少しています。

単位：％

区分	≧(件)	就職のこと	進学のこと	結婚のこと	健康のこと	経済的なこと	その他	無回答
今回調査 男性	368	26.6	3.0	20.1	42.7	59.0	7.3	10.3
女性	507	23.1	1.6	22.1	47.7	60.0	10.3	5.7
前回調査 男性	440	23.9	3.6	24.3	37.3	61.6	9.5	8.6
女性	668	17.8	3.4	24.9	43.6	65.9	13.3	8.8

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「就職のこと」「経済的なこと」の割合が高くなっています。また、親和群で「結婚のこと」の割合が高くなっています。

単位：％

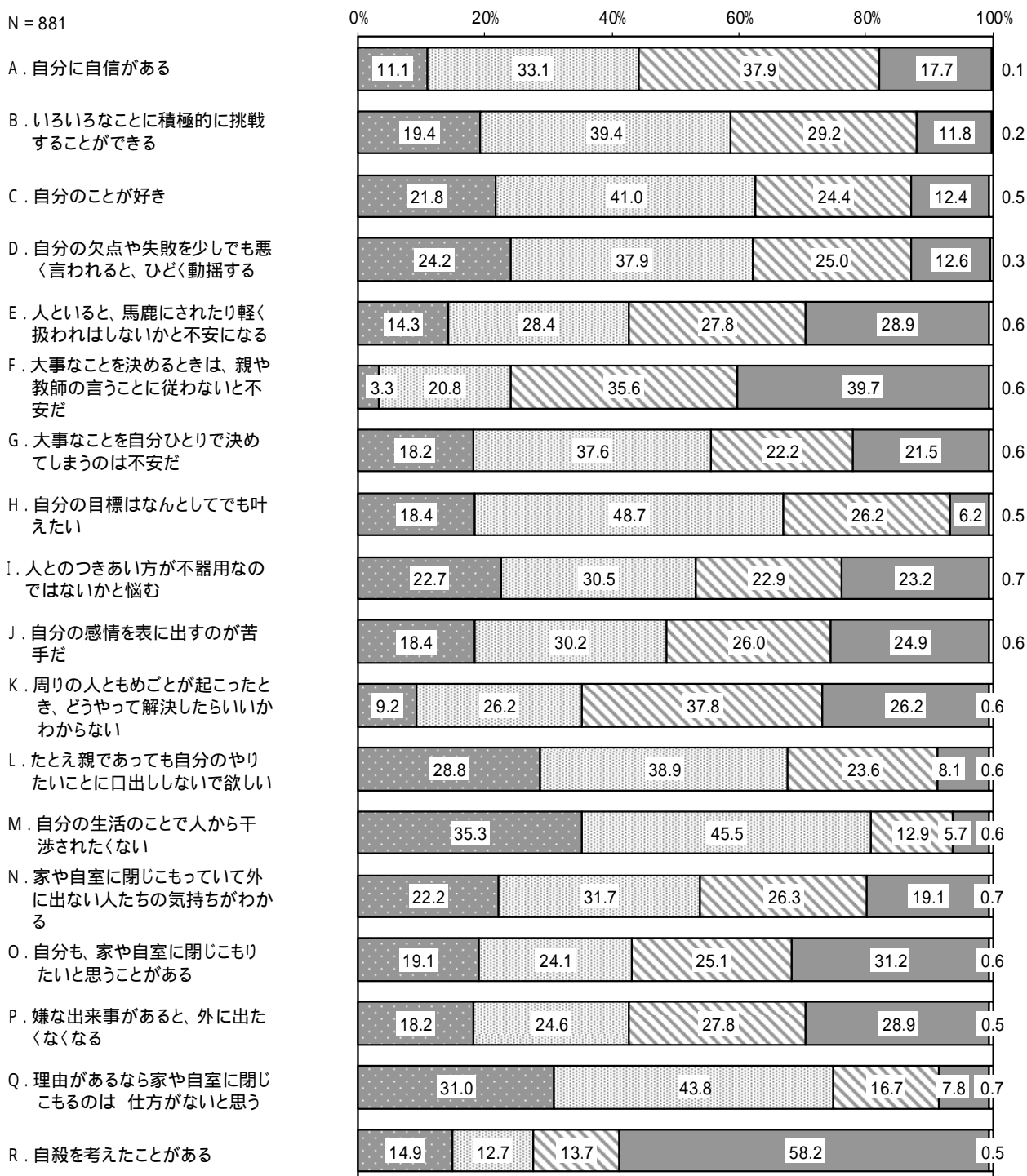
区分	≧(件)	就職のこと	進学のこと	結婚のこと	健康のこと	経済的なこと	その他	無回答
広義のひきこもり群	16	50.0	-	25.0	56.3	81.3	6.3	-
親和群	84	41.7	2.4	32.1	53.6	75.0	13.1	3.6
一般群	763	22.1	2.2	19.9	44.6	58.1	8.8	8.3

(7) あなた自身のことについて

問 38 次にあげられたことについて、あなた自身にあてはまる数字に をつけてください。(は各項目につき1つ)

『M. 自分の生活のことで人から干渉されたくない』で「はい」と「どちらかといえばはい」を合わせた“はい”の割合が高くなっています。また、『F. 大事なことを決めるときは、親や教師の言うことに従わないと不安だ』『R. 自殺を考えたことがある』で「どちらかといえばいいえ」と「いいえ」を合わせた“いいえ”の割合が高くなっています。

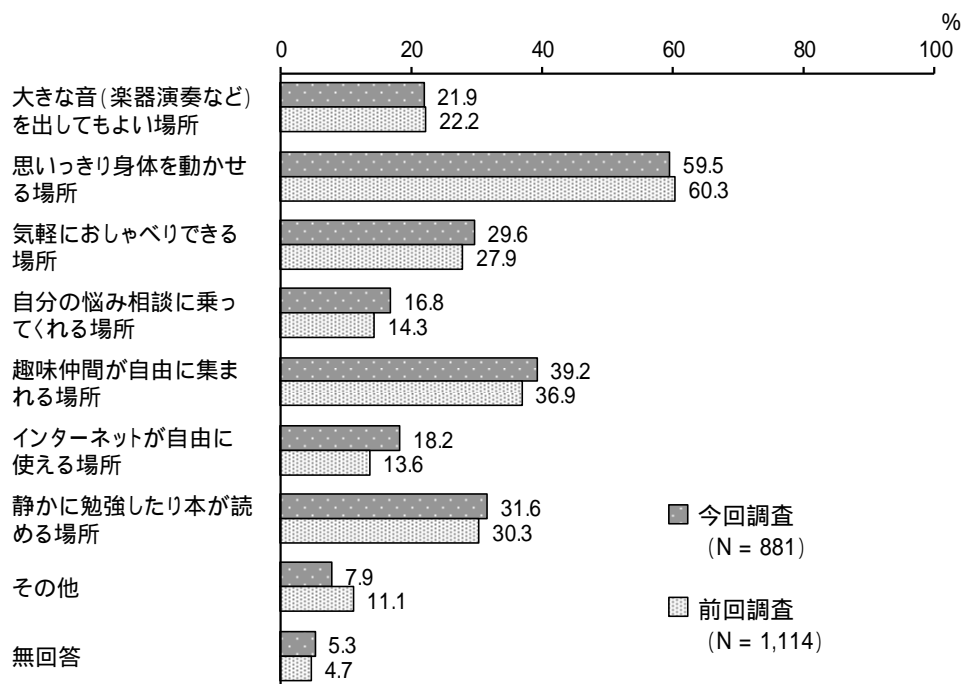
■ はい
 ■ どちらかといえばはい
 ■ どちらかといえばいいえ
 ■ いいえ
 □ 無回答



(8) 公共施設・関係機関や政策について

問 39 あなたは、若者向けにどんな場所がもっと川西市にあればよいと思いますか。
(は3つまで)

「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が59.5%と最も高く、次いで「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が39.2%、「静かに勉強したり本が読める場所」の割合が31.6%となっています。前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「思いっきり身体を動かせる場所」「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が、男性に比べ、女性で「気軽におしゃべりできる場所」「自分の悩み相談に乗ってくれる場所」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、女性で「インターネットが自由に使える場所」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	≧(件)	大きな音(楽器演奏など)を出してもよい場所	思いっきり身体を動かせる場所	気軽におしゃべりできる場所	自分の悩み相談に乗ってくれる場所	趣味仲間が自由に集まれる場所	インターネットが自由に使える場所	静かに勉強したり本が読める場所	その他	無回答
今回調査 男性	368	24.2	67.1	22.8	12.5	43.2	16.6	29.1	7.6	2.7
女性	507	20.1	54.4	34.7	20.1	36.3	19.3	33.7	8.3	6.7
前回調査 男性	440	23.9	65.0	22.3	12.0	41.4	15.0	29.1	8.9	4.3
女性	668	21.3	57.5	31.9	15.7	34.0	12.7	31.1	12.7	4.6

【ひきこもり類別】

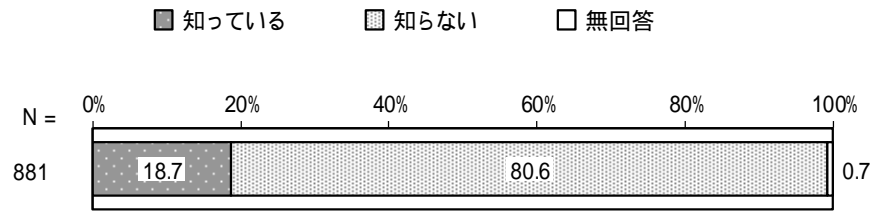
ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「自分の悩み相談に乗ってくれる場所」「インターネットが自由に使える場所」の割合が高くなっています。また、親和群で「静かに勉強したり本が読める場所」の割合が、一般群で「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	≧(件)	大きな音(楽器演奏など)を出してもよい場所	思いっきり身体を動かせる場所	気軽におしゃべりできる場所	自分の悩み相談に乗ってくれる場所	趣味仲間が自由に集まれる場所	インターネットが自由に使える場所	静かに勉強したり本が読める場所	その他	無回答
広義のひきこもり群	16	25.0	37.5	25.0	43.8	37.5	31.3	31.3	6.3	-
親和群	84	28.6	42.9	32.1	28.6	38.1	14.3	36.9	8.3	4.8
一般群	763	20.8	61.7	29.6	15.3	39.4	18.2	31.2	8.0	5.4

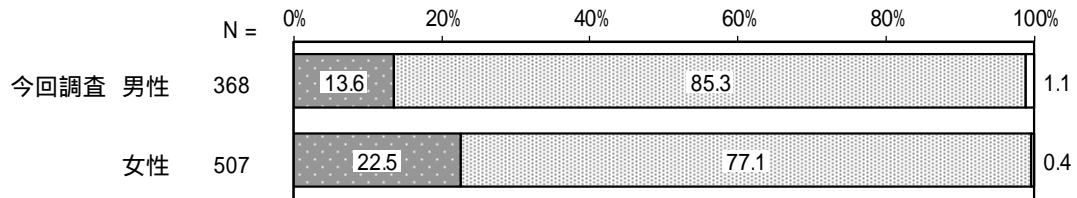
問 40 あなたは、子どもや若者の悩みや聞いてほしいことがあったときに相談できる、川西市の「子ども・若者ステーション」を知っていますか。(は1つだけ)

「知っている」の割合が18.7%、「知らない」の割合が80.6%となっています。



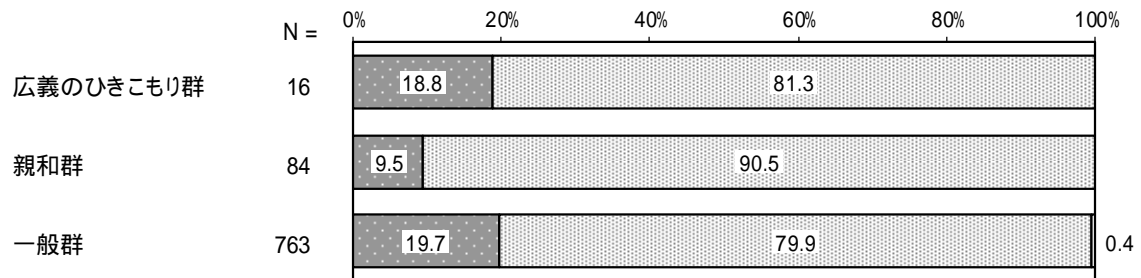
【男女別】

男女別でみると、男性に比べ、女性で「知っている」の割合が高くなっています。



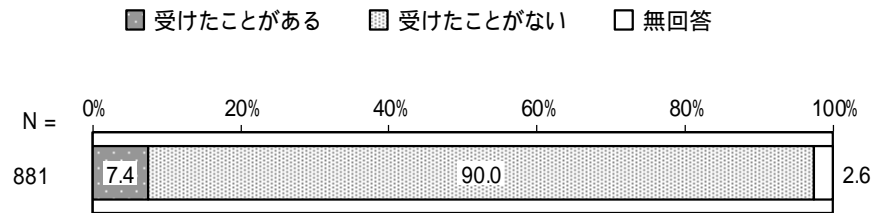
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、一般群に比べ、親和群で「知らない」の割合が高くなっています。



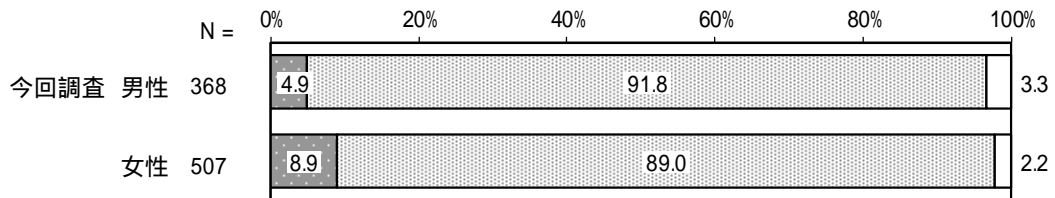
問 41 あなたは、現在もしくは過去に何らかの支援を受けたことはありますか。
 (は1つだけ)

「受けたことがある」の割合が7.4%、「受けたことがない」の割合が90.0%となっています。



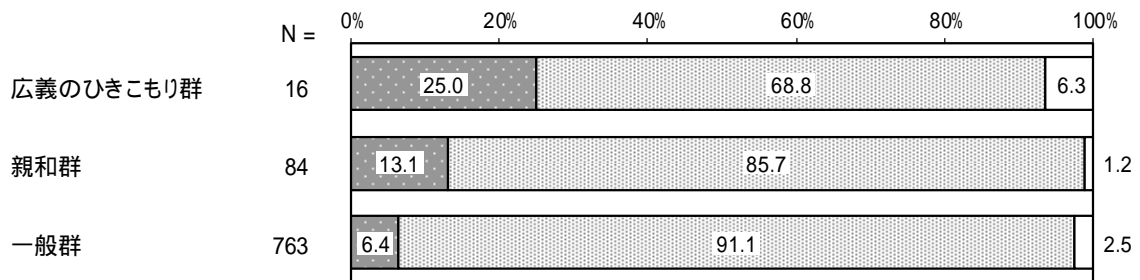
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



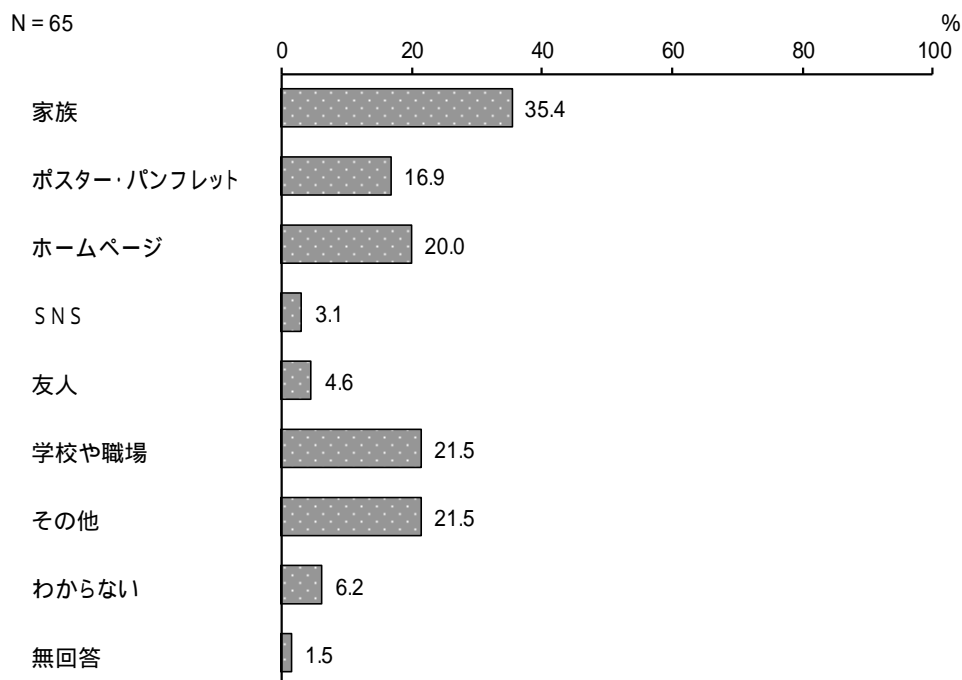
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「受けたことがある」の割合が高くなっています。



問 42 あなたは、その支援をどこで知りましたか。(はいくつでも)

「家族」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「学校や職場」の割合が 21.5%、「ホームページ」の割合が 20.0%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「家族」「ポスター・パンフレット」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「ホームページ」「学校や職場」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	≧(件)	家族	ポスター・パンフレット	ホームページ	SNS	友人	学校や職場	その他	わからない	無回答
今回調査 男性	18	55.6	22.2	16.7	-	5.6	16.7	11.1	5.6	5.6
女性	45	24.4	13.3	22.2	4.4	4.4	24.4	26.7	6.7	-

【ひきこもり類別】

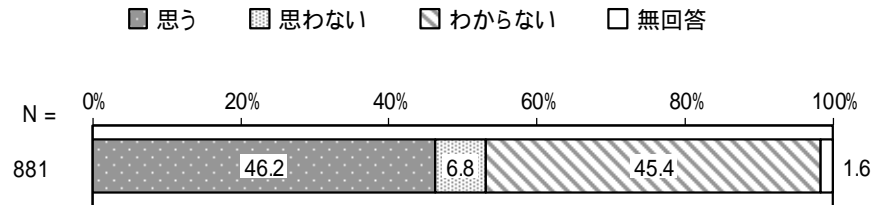
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除き、一般群に比べ、親和群で「友人」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「ポスター・パンフレット」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	≧(件)	家族	ポスター・パンフレット	ホームページ	SNS	友人	学校や職場	その他	わからない	無回答
広義のひきこもり群	4	25.0	25.0	-	-	25.0	-	25.0	-	-
親和群	11	36.4	9.1	18.2	-	9.1	27.3	36.4	-	-
一般群	49	36.7	18.4	20.4	4.1	2.0	22.4	18.4	8.2	2.0

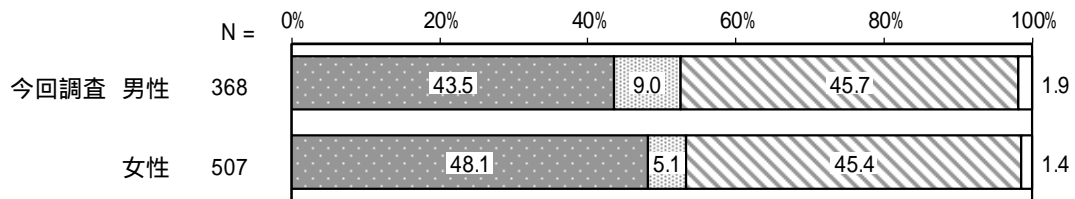
問 43 あなたは、今後困っている子どもや若者を支援したいと思いますか。
（ は1つだけ）

「思う」の割合が46.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が45.4%、「思わない」の割合が6.8%となっています。



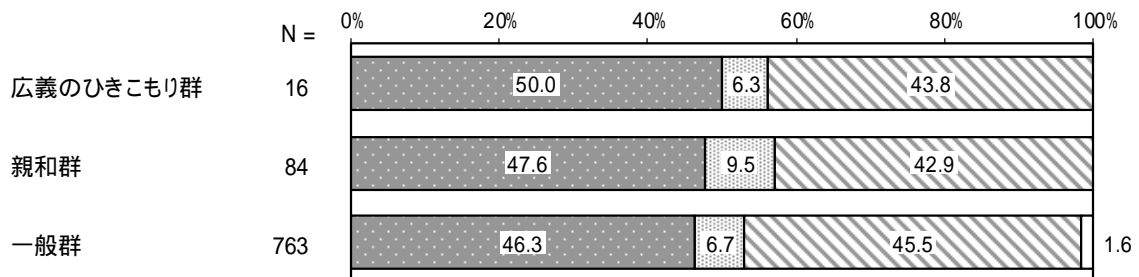
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



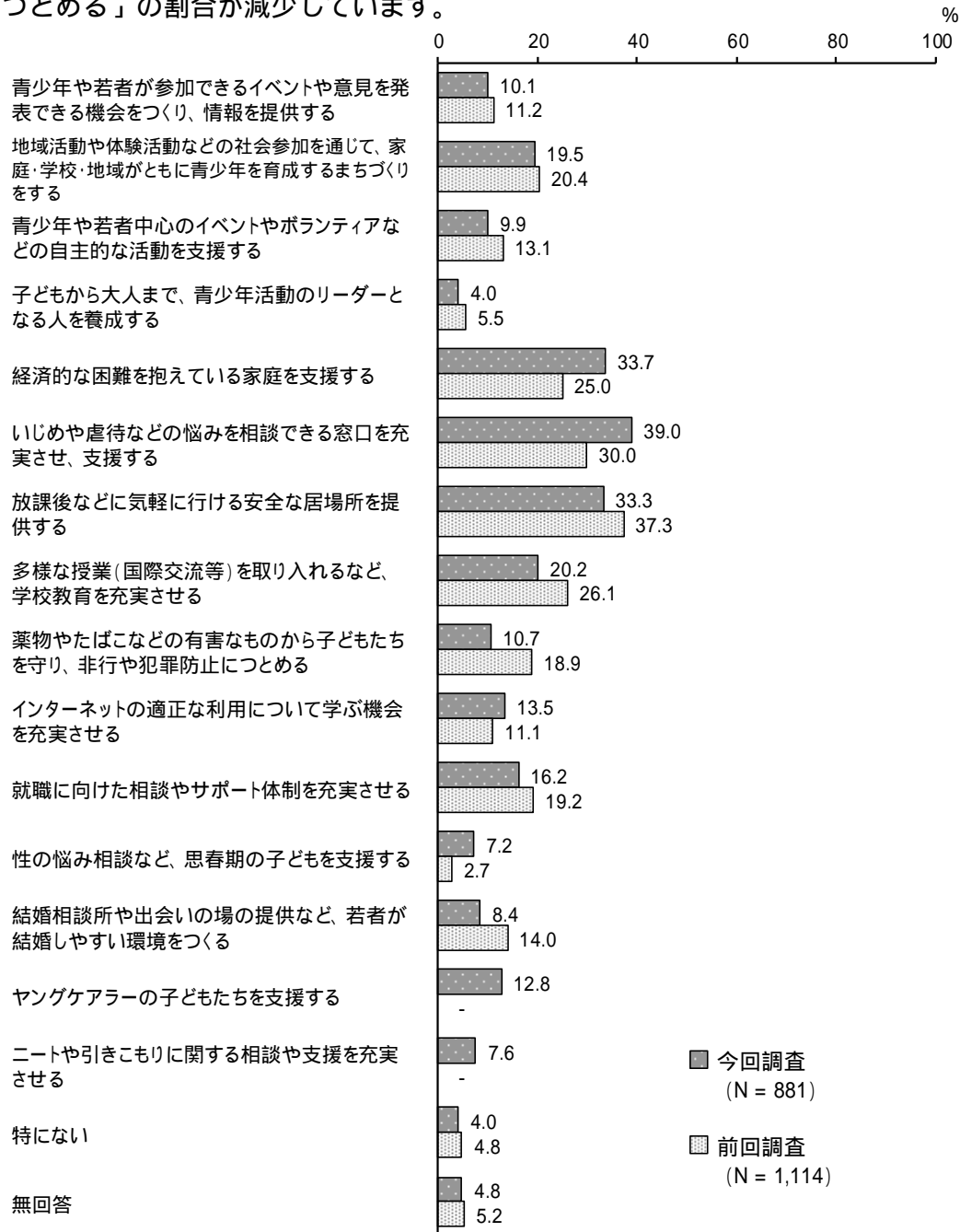
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、大きな差異はみられません。



問 44 あなたは、川西市が取り組む青少年や若者の政策にどんなことを望みますか。
(は3つまで)

「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」の割合が 33.7%、「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」の割合が 33.3%となっています。前回調査と比較すると、「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」の割合が増加しています。一方、「多様な授業(国際交流等)を取り入れるなど、学校教育を充実させる」「薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる」の割合が減少しています。



前回調査では「ヤングケアラーの子どもたちを支援する」「ニートや引きこもりに関する相談や支援を充実させる」の選択肢はありませんでした。

【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する」「就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」の割合が、男性に比べ、女性で「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」「ヤングケアラーの子どもたちを支援する」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」の割合が増加しています。一方で、男女ともに「薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる」「結婚相談所や出会いの場の提供など、若者が結婚しやすい環境をつくる」の割合が、女性で「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」「多様な授業(国際交流等)を取り入れるなど、学校教育を充実させる」「就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」の割合が減少しています。

単位：%

区分	Ｚ (件)	青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する	地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする	青少年や若者中心のイベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する	子どもから大人まで、青少年活動のリーダーとなる人を養成する	経済的な困難を抱えている家庭を支援する	いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する	放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する	多様な授業(国際交流等)を取り入れるなど、学校教育を充実させる
今回調査 男性	368	13.9	21.2	10.1	4.9	33.4	33.7	27.4	18.2
今回調査 女性	507	7.5	18.5	9.9	3.2	33.9	43.0	37.7	21.9
前回調査 男性	440	14.5	20.2	12.5	8.6	25.2	28.6	28.4	21.4
前回調査 女性	668	9.1	20.7	13.5	3.4	24.6	31.1	43.1	29.3

区分	薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる	インターネットの適正な利用について学ぶ機会を充実させる	就職に向けた相談やサポート体制を充実させる	性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する	結婚相談所や出会いの場の提供など、若者が結婚しやすい環境をつくる	ヤングケアラーの子どもたちを支援する	ネットや引きこもりに関する相談や支援を充実させる	特になし	無回答
今回調査 男性	12.5	15.2	19.8	4.9	10.6	9.0	9.0	5.7	2.4
今回調査 女性	9.5	12.4	13.8	8.5	6.9	15.6	6.7	2.6	6.1
前回調査 男性	20.5	12.7	18.9	0.9	16.4	-	-	5.7	5.7
前回調査 女性	18.0	10.2	19.5	3.9	12.6	-	-	4.2	4.6

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、他に比べ、広義のひきこもり群で「子どもから大人まで、青少年活動のリーダーとなる人を養成する」「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」「就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」「結婚相談所や出会いの場の提供など、若者が結婚しやすい環境をつくる」「ヤングケアラーの子どもたちを支援する」「ニートや引きこもりに関する相談や支援を充実させる」の割合が高くなっています。また、一般群で「地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする」「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」「多様な授業（国際交流等）を取り入れるなど、学校教育を充実させる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	Ｚ（件）	青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する	地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする	青少年や若者中心のイベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する	子どもから大人まで、青少年活動のリーダーとなる人を養成する	経済的な困難を抱えている家庭を支援する	いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する	放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する	多様な授業（国際交流等）を取り入れるなど、学校教育を充実させる
広義のひきこもり群	16	6.3	-	-	12.5	50.0	31.3	25.0	6.3
親和群	84	9.5	10.7	11.9	2.4	36.9	40.5	29.8	9.5
一般群	763	10.2	21.1	10.1	4.1	33.0	39.7	34.1	21.8

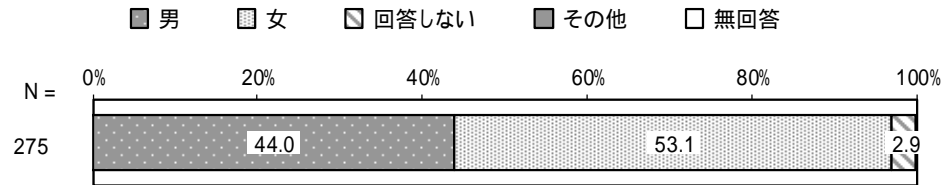
区分	薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる	インターネットの適正な利用について学ぶ機会を充実させる	就職に向けた相談やサポート体制を充実させる	性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する	結婚相談所や出会いの場の提供など、若者が結婚しやすい環境をつくる	ヤングケアラーの子どもたちを支援する	ニートや引きこもりに関する相談や支援を充実させる	特になし	無回答
広義のひきこもり群	12.5	12.5	25.0	12.5	18.8	18.8	25.0	6.3	6.3
親和群	13.1	8.3	17.9	15.5	10.7	11.9	17.9	3.6	4.8
一般群	10.6	14.2	15.9	6.2	8.0	12.3	6.0	4.1	4.1

高校生調査

(1) 回答者属性

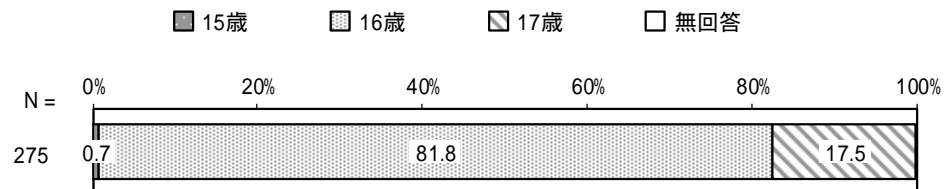
F 1 性別

「女」の割合が53.1%と最も高く、次いで「男」の割合が44.0%となっています。



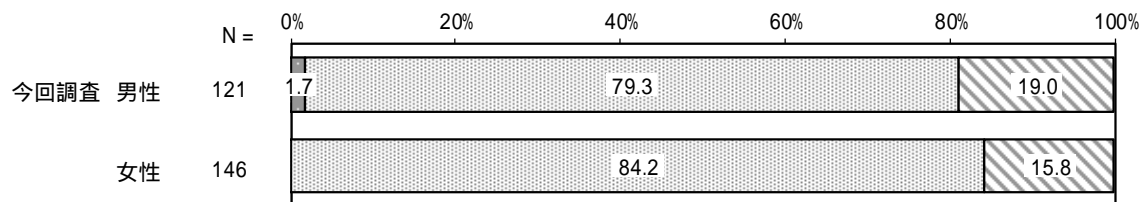
F 2 年齢

「16歳」の割合が81.8%と最も高く、次いで「17歳」の割合が17.5%となっています。



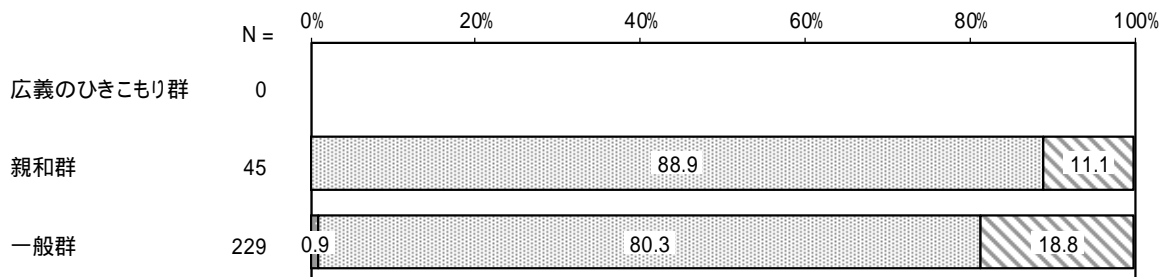
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



【ひきこもり類別】

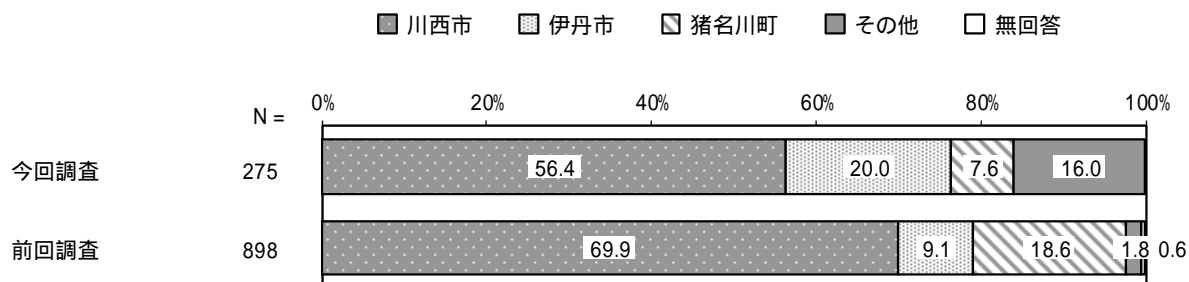
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「16歳」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「17歳」の割合が高くなっています。



(2) 普段の生活について

問1 あなたが住んでいる市または町をお答えください。

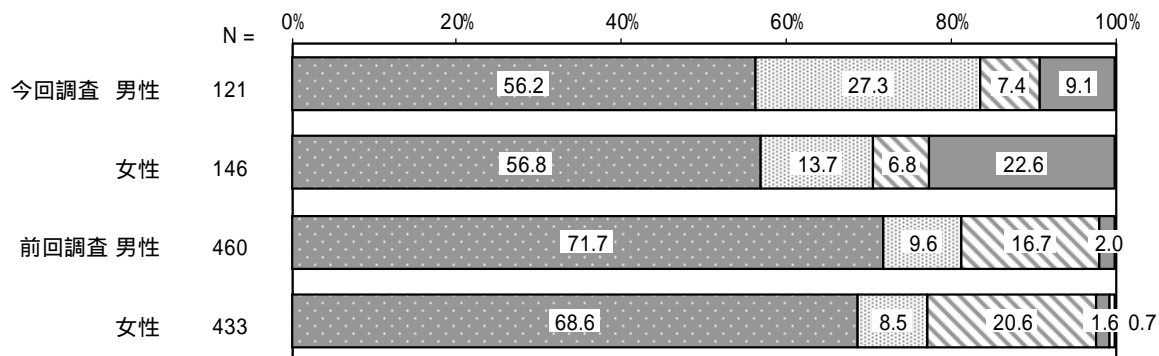
「川西市」の割合が56.4%と最も高く、次いで「伊丹市」の割合が20.0%となっています。前回調査と比較すると、「伊丹市」の割合が増加し、「川西市」「猪名川町」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

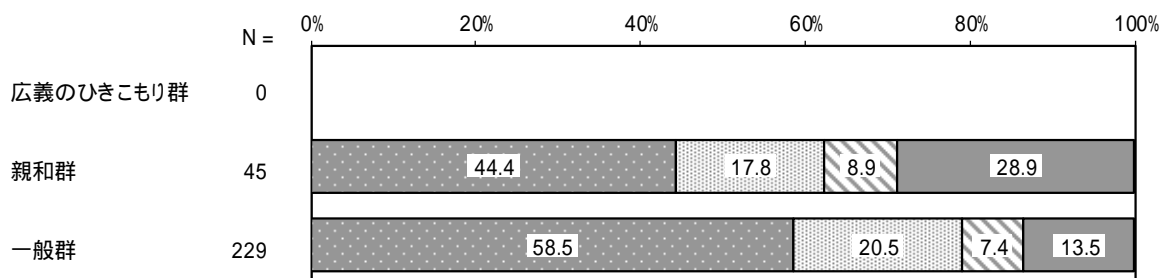
男女別でみると、女性に比べ、男性で「伊丹市」の割合が、女性に比べ、男性で「その他」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「伊丹市」の割合が増加し、「川西市」「猪名川町」の割合が減少しています。



【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群に比べ、一般群で「川西市」の割合が高くなっています。

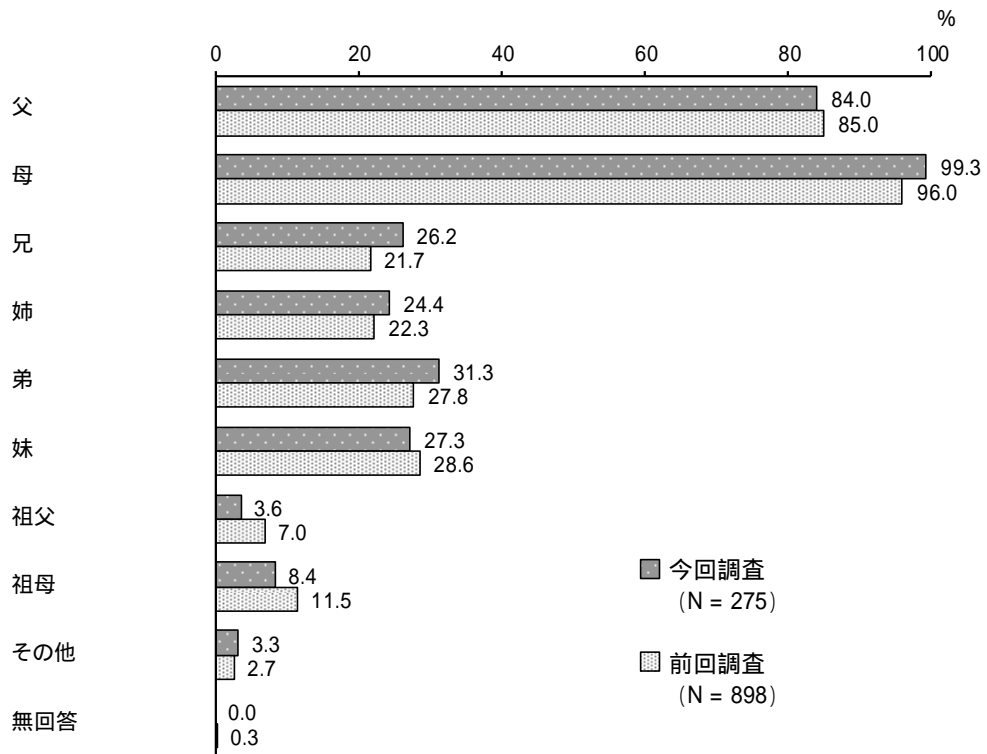


問2(1) あなたが同居している家族で、あてはまる人をお答えください。

1. 同居している家族(はいいくつでも)

「母」の割合が99.3%と最も高く、次いで「父」の割合が84.0%、「弟」の割合が31.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【男女別・経年比較】

男女別で見ると、女性に比べ、男性で「姉」「弟」の割合が、男性に比べ、女性で「祖母」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男性で「兄」「弟」の割合が増加し、「祖父」「祖母」の割合が減少しています。

単位：%

区分	≧(件)	父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	その他	無回答
今回調査 男性	121	84.3	99.2	26.4	28.1	37.2	29.8	3.3	5.0	1.7	-
女性	146	83.6	99.3	26.0	21.2	27.4	25.3	4.1	11.6	4.8	-
前回調査 男性	460	86.1	95.9	20.4	24.8	25.2	28.9	9.1	13.5	2.2	0.4
女性	433	84.1	96.5	23.1	19.6	30.7	28.4	4.8	9.5	3.2	-

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別で見ると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「弟」の割合が高くなっています。また、親和群にくらべ、一般群で「父」「兄」「姉」の割合が高くなっています。

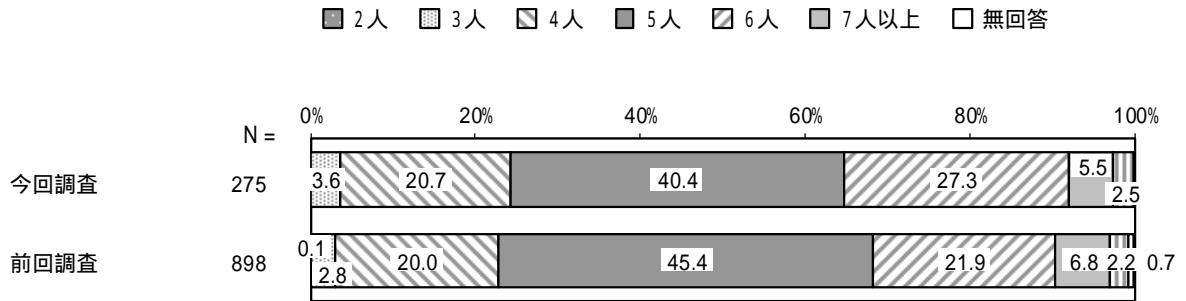
単位：%

区分	≧(件)	父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	45	77.8	95.6	20.0	15.6	35.6	31.1	4.4	8.9	2.2	-
一般群	229	85.2	100.0	27.5	26.2	30.6	26.6	3.5	8.3	3.5	-

2.同居している人数

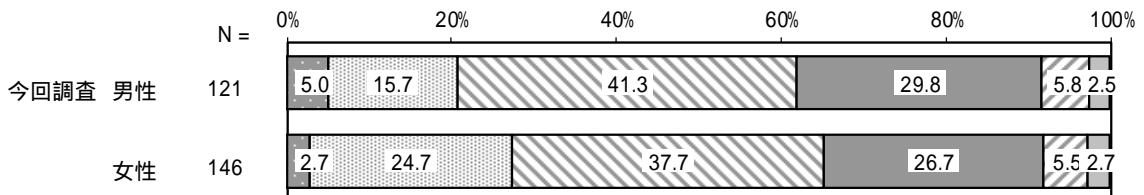
「4人」の割合が40.4%と最も高く、次いで「5人」の割合が27.3%、「3人」の割合が20.7%となっています。

前回調査と比較すると、「4人」の割合が減少し、「5人」の割合が増加しています。



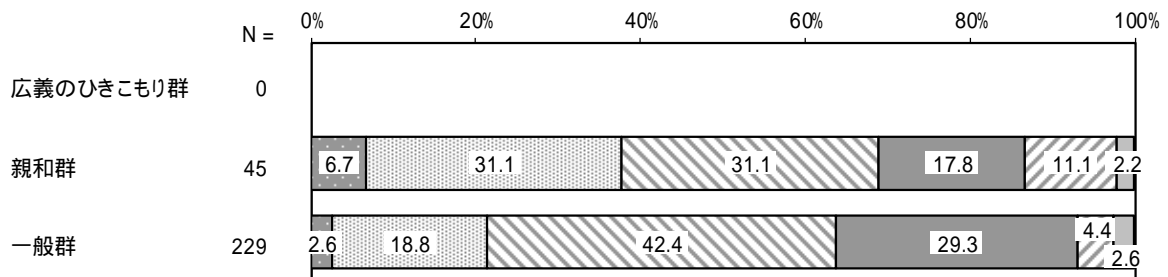
【男女別】

男女別でみると、男性に比べ、女性で「3人」の割合が高くなっています。



【ひきこもり類別】

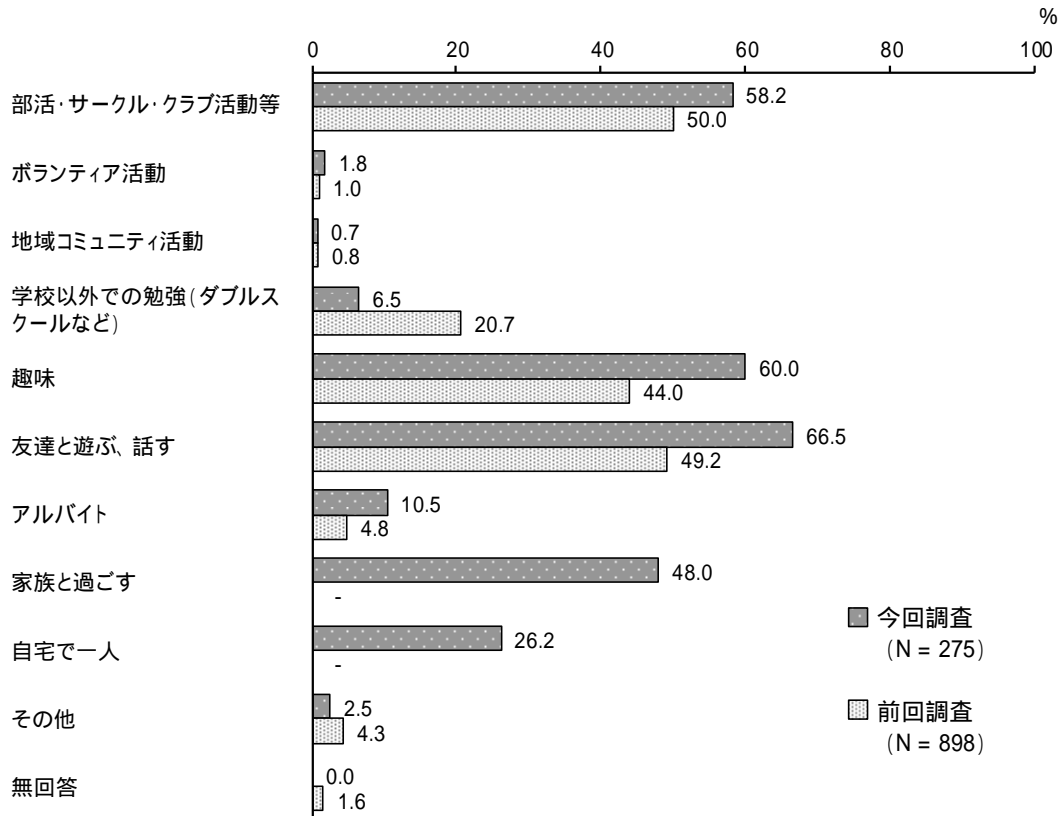
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「3人」「6人」の割合が高くなっています。また、親和群にくらべ、一般群で「4人」「5人」の割合が高くなっています。



問3 あなたは休日主にどのような時間の過ごし方をしていますか。あてはまるものを選んでください。(はいいくつでも)

「友達と遊ぶ、話す」の割合が66.5%と最も高く、次いで「趣味」の割合が60.0%、「部活・サークル・クラブ活動等」の割合が58.2%となっています。

前回調査と比較すると、「部活・サークル・クラブ活動等」「趣味」「友達と遊ぶ、話す」「アルバイト」の割合が増加し、「学校以外での勉強(ダブルスクールなど)」の割合が減少しています。



前回調査では「家族と過ごす」「自宅で一人」の選択肢はありませんでした。

【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「部活・サークル・クラブ活動等」の割合が、男性に比べ、女性で「友達と遊ぶ、話す」「アルバイト」「家族と過ごす」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「趣味」「友達と遊ぶ、話す」の割合が増加し、「学校以外での勉強(ダブルスクールなど)」の割合が減少しています。また、女性で「アルバイト」の割合が増加しています。

単位：%

区分	性別	≧(件)	部活・サークル・クラブ活動等	ボランティア活動	地域コミュニティ活動	学校以外での勉強(ダブルスクールなど)	趣味	友達と遊ぶ、話す	アルバイト	家族と過ごす	自宅一人	その他	無回答
今回調査	男性	121	63.6	2.5	-	6.6	59.5	61.2	4.1	34.7	23.1	0.8	-
	女性	146	53.4	1.4	1.4	6.2	59.6	71.9	15.8	58.2	27.4	3.4	-
前回調査	男性	460	51.5	1.3	0.7	21.7	43.9	40.7	1.7	-	-	3.9	1.7
	女性	433	48.5	0.7	0.7	19.9	44.6	58.4	7.9	-	-	4.8	1.2

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「友達と遊ぶ、話す」「アルバイト」「自宅一人」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「部活・サークル・クラブ活動等」「家族と過ごす」の割合が高くなっています。

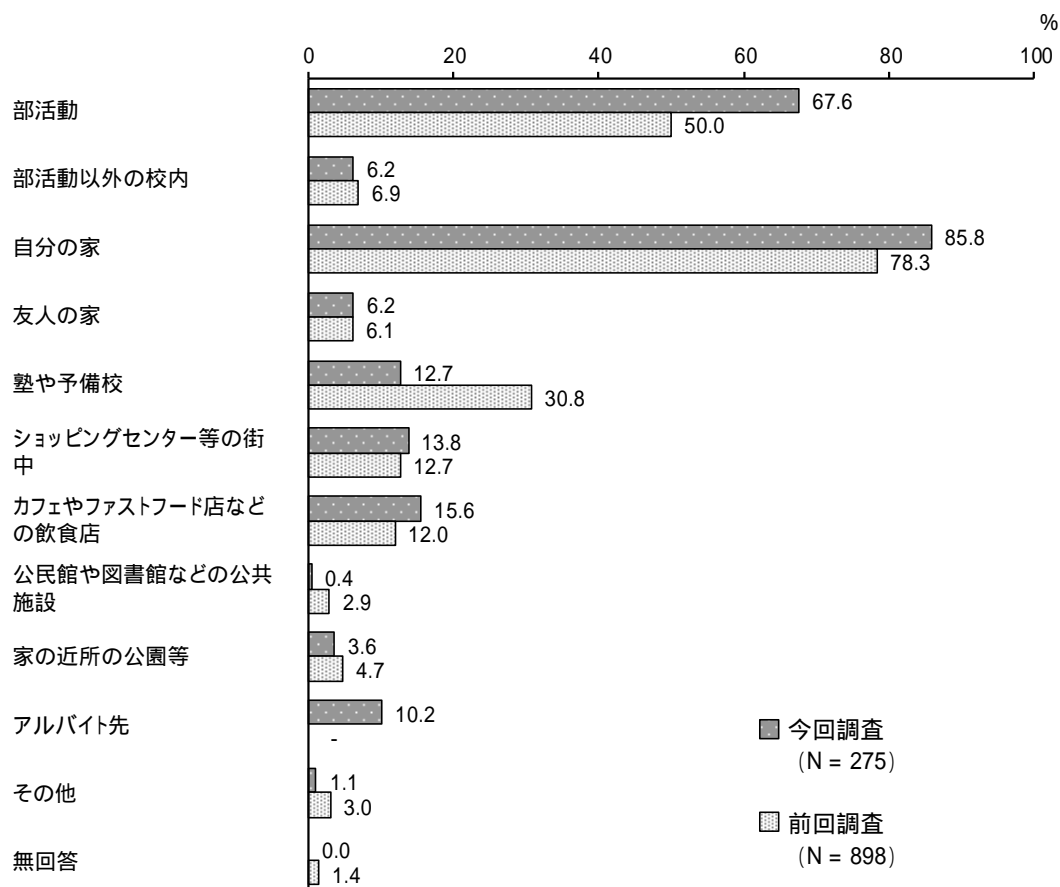
単位：%

区分	≧(件)	部活・サークル・クラブ活動等	ボランティア活動	地域コミュニティ活動	学校以外での勉強(ダブルスクールなど)	趣味	友達と遊ぶ、話す	アルバイト	家族と過ごす	自宅一人	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	45	40.0	-	-	6.7	62.2	71.1	15.6	35.6	37.8	2.2	-
一般群	229	62.0	2.2	0.9	6.6	59.4	65.9	9.6	50.7	23.6	2.6	-

問4 あなたは学校の放課後を主にどこで過ごしていますか。(多いもの3つに)

「自分の家」の割合が85.8%と最も高く、次いで「部活動」の割合が67.6%、「カフェやファストフード店などの飲食店」の割合が15.6%となっています。

前回調査と比較すると、「部活動」「自分の家」の割合が増加し、「塾や予備校」の割合が減少しています。



前回調査に「アルバイト先」の選択肢はありませんでした。

【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「部活動」「友人の家」の割合が、男性に比べ、女性で「自分の家」「カフェやファストフード店などの飲食店」「アルバイト先」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「部活動」「自分の家」の割合が増加し、「塾や予備校」の割合が減少しています。

単位：%

区分	≧(件)	部活動	部活動以外の校内	自分の家	友人の家	塾や予備校	ショッピングセンター等の街中	カフェやファストフード店などの飲食店	公民館や図書館などの公共施設	家の近所の公園等	アルバイト先	その他	無回答
今回調査 男性	121	70.2	6.6	81.0	9.1	14.0	11.6	9.9	0.8	4.1	5.0	1.7	-
女性	146	65.1	6.2	89.0	4.1	11.6	16.4	20.5	-	2.7	14.4	0.7	-
前回調査 男性	460	50.9	7.0	74.1	5.7	33.5	8.5	7.2	2.8	5.9	-	2.6	1.7
女性	433	49.4	6.9	82.9	6.7	28.4	17.3	17.3	3.0	3.5	-	3.5	0.9

【ひきこもり類別】

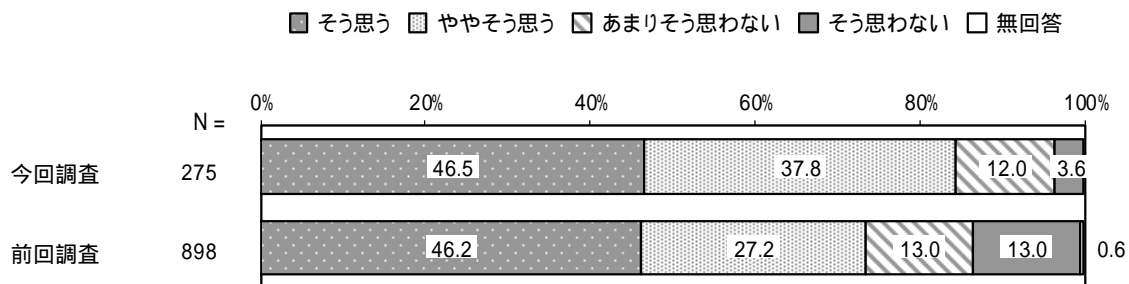
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群に比べ、一般群で「部活動」「自分の家」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	部活動	部活動以外の校内	自分の家	友人の家	塾や予備校	ショッピングセンター等の街中	カフェやファストフード店などの飲食店	公民館や図書館などの公共施設	家の近所の公園等	アルバイト先	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	45	57.8	6.7	77.8	8.9	8.9	15.6	17.8	-	4.4	13.3	4.4	-
一般群	229	69.9	6.1	87.3	5.7	13.5	13.5	15.3	0.4	3.5	9.6	0.4	-

問5 あなたは放課後に、学校以外で友達と過ごしたり勉強したりできる場所が、新たにあればいいと思いますか。

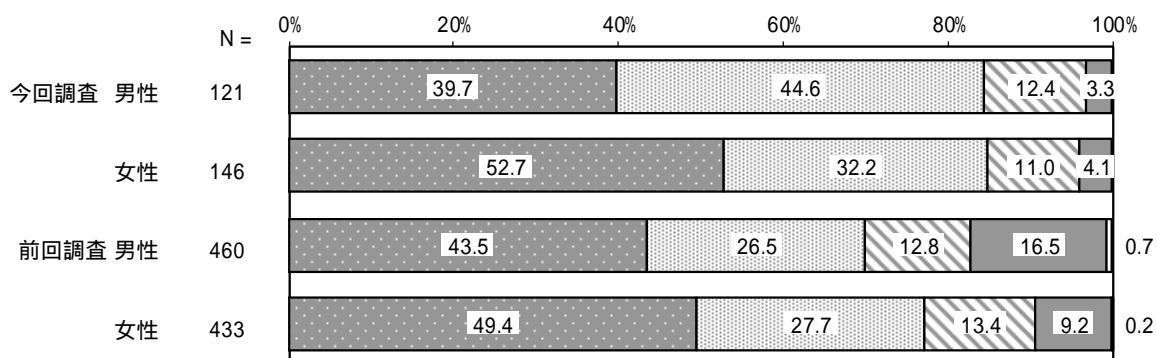
「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が84.3%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が15.6%となっています。
 前回調査と比較すると、“そう思う”の割合が増加しています。



【男女別・経年比較】

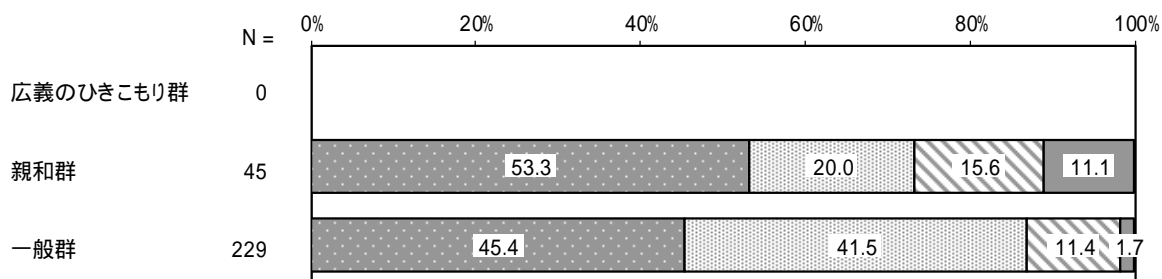
男女別でみると、女性に比べ、男性で「ややそう思う」の割合が、男性に比べ、女性で「そう思う」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに“そう思う”の割合が増加しています。



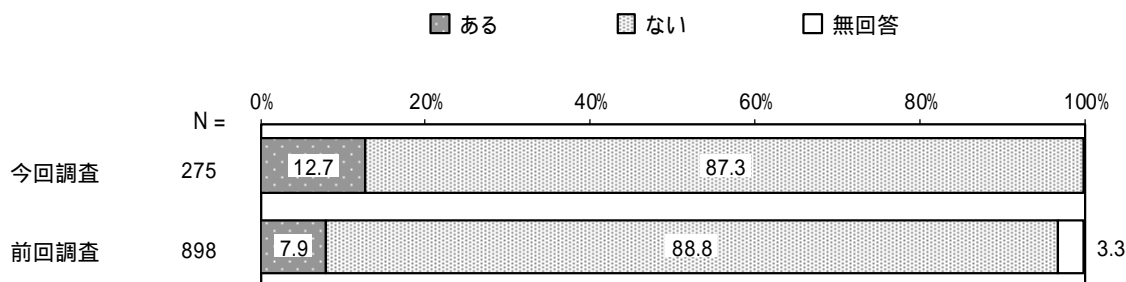
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で“そう思わない”の割合が高くなっています。



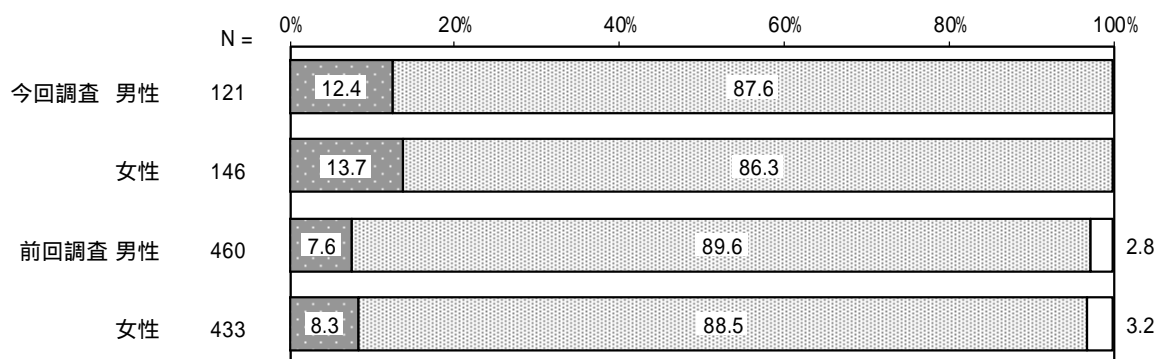
問6(1) あなたは学校の部活動以外で何か活動していることがありますか。

「ある」の割合が12.7%、「ない」の割合が87.3%となっています。
 前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



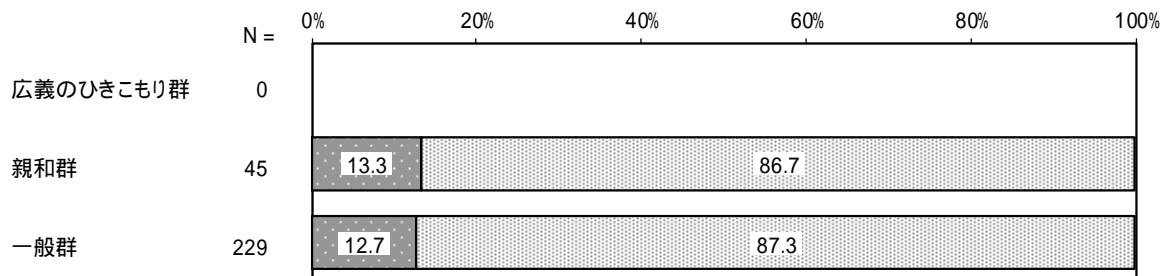
【男女別・経年比較】

男女別でみると、大きな差異はみられません。
 前回調査と比較すると、女性で「ある」の割合が増加しています。



【ひきこもり類別】

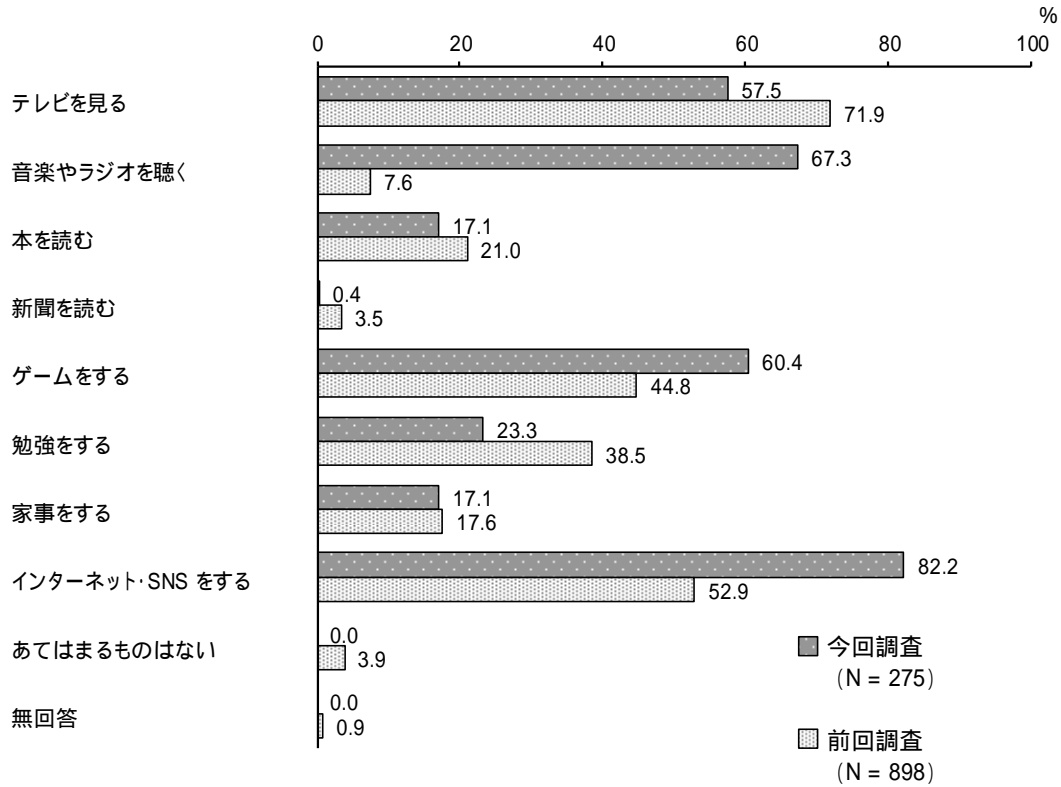
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群と親和群で大きな差異はみられません。



問7 ふだんご自宅にいるときによくしていることすべてに つけてください。
(はいくつでも)

「インターネット・SNS をする」の割合が 82.2%と最も高く、次いで「音楽やラジオを聴く」の割合が 67.3%、「ゲームをする」の割合が 60.4%となっています。

前回調査と比較すると、「音楽やラジオを聴く」「ゲームをする」「インターネット・SNS をする」の割合が増加し、「テレビを見る」「勉強をする」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「ゲームをする」の割合が、男性に比べ、女性で「音楽やラジオを聴く」「家事をする」「インターネット・SNSをする」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「音楽やラジオを聴く」「ゲームをする」「インターネット・SNSをする」の割合が増加し、「テレビを見る」「勉強をする」の割合が減少しています。

単位：％

区分	性別	Ｚ (件)	テレビを見る	音楽やラジオを聴く	本を読む	新聞を読む	ゲームをする	勉強をする	家事をする	インターネット・SNSをする	あてはまるものはない	無回答
今回調査	男性	121	56.2	59.5	17.4	-	86.0	22.3	14.0	75.2	-	-
	女性	146	59.6	74.7	16.4	0.7	39.7	24.0	20.5	87.7	-	-
前回調査	男性	460	65.2	8.5	23.7	4.6	66.1	43.7	14.3	52.6	3.5	1.1
	女性	433	79.2	6.5	18.2	2.3	21.9	33.3	21.2	53.3	4.4	0.5

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「音楽やラジオを聴く」の割合が高くなっています。また、親和群にくらべ、一般群で「テレビを見る」「ゲームをする」「勉強をする」の割合が高くなっています。

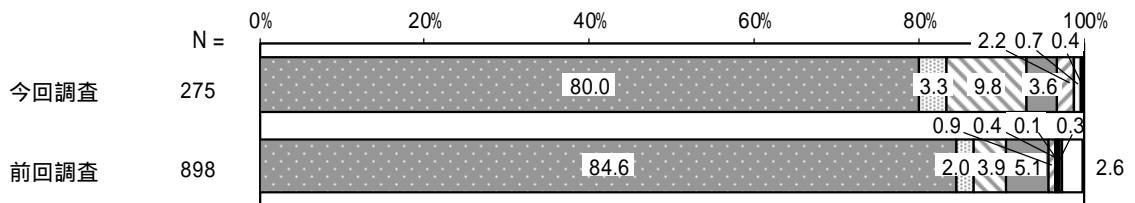
単位：％

区分	Ｚ (件)	テレビを見る	音楽やラジオを聴く	本を読む	新聞を読む	ゲームをする	勉強をする	家事をする	インターネット・SNSをする	あてはまるものはない	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	45	53.3	84.4	15.6	-	55.6	13.3	17.8	84.4	-	-
一般群	229	58.5	63.8	17.5	0.4	61.1	25.3	17.0	81.7	-	-

問8 ふだんどのくらい外出しますか。

「学校等で平日は毎日外出する」の割合が80.0%と最も高くなっています。
 前回調査と比較すると、「遊び等で頻繁に外出する」の割合が増加しています。

- 学校等で平日は毎日外出する
- ▨ 学校等で週に3～4日外出する
- ▩ 遊び等で頻繁に外出する
- 人づきあいのためにときどき外出する
- ▨ ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する
- ▩ ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
- ▩ 自室からは出るが、家からは出ない
- 自室からほとんど出ない
- 無回答



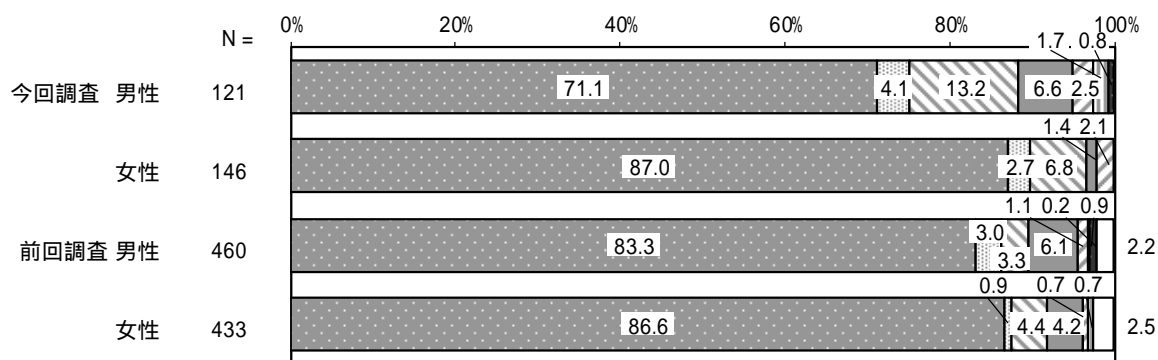
単位：%

区分	Σ(件)	学校等で平日は毎日外出する	学校等で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
今回調査	275	80.0	3.3	9.8	3.6	2.2	-	0.7	0.4	-
前回調査	898	84.6	2.0	3.9	5.1	0.9	0.1	0.3	0.4	2.6

【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「遊び等で頻繁に外出する」「人づきあいのためにときどき外出する」の割合が、男性に比べ、女性で「学校等で平日は毎日外出する」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男性で「遊び等で頻繁に外出する」の割合が増加し、「学校等で平日は毎日外出する」の割合が減少しています。

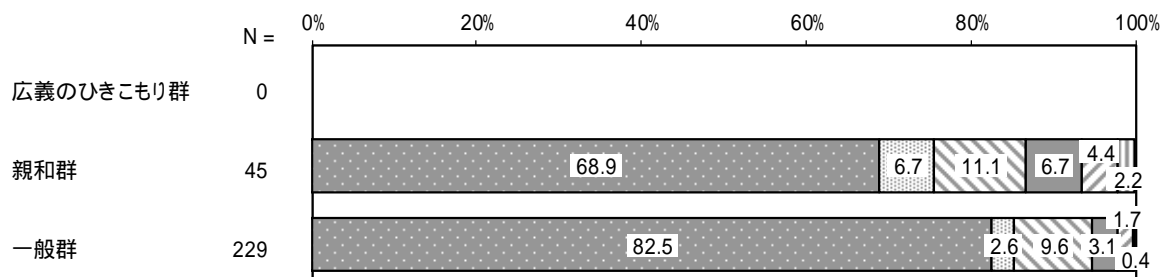


単位：%

区分	N(件)	学校等で平日は毎日外出する	学校等で週に3~4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する	ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出ないが、家からは出る	自室からほとんど出ない	無回答
今回調査 男性	121	71.1	4.1	13.2	6.6	2.5	-	1.7	0.8	-
女性	146	87.0	2.7	6.8	1.4	2.1	-	-	-	-
前回調査 男性	460	83.3	3.0	3.3	6.1	1.1	0.2	-	0.9	2.2
女性	433	86.6	0.9	4.4	4.2	0.7	-	0.7	-	2.5

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群に比べ、一般群で「学校等で平日は毎日外出する」の割合が高くなっています。



問9 現在の状態となつてどのくらい経ちますか。

「6ヶ月～1年未満」が4件、「3年～5年未満」が2件、「7年以上」が2件となっています。

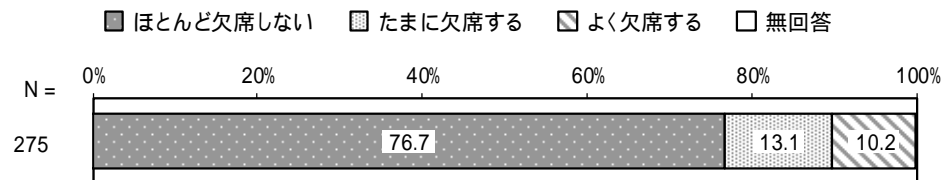
問10 現在の状態になつたきっかけは何ですか。(はいくつでも)

「受験に失敗した」が2件、「人間関係がうまくいかなかった」が1件、「病気」が1件となっています。

問11 学校への通学状況等について教えてください。

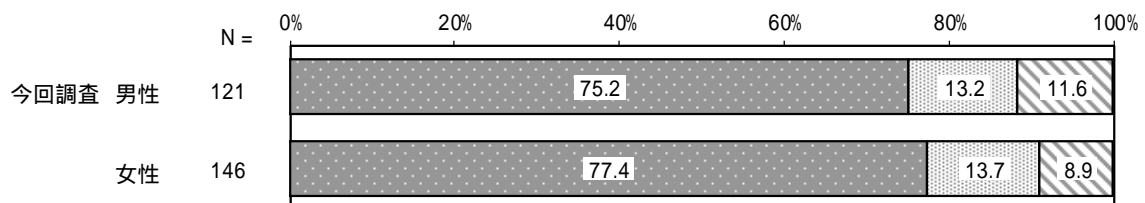
(1) 出席状況

「ほとんど欠席しない」の割合が76.7%と最も高く、次いで「たまに欠席する」の割合が13.1%、「よく欠席する」の割合が10.2%となっています。



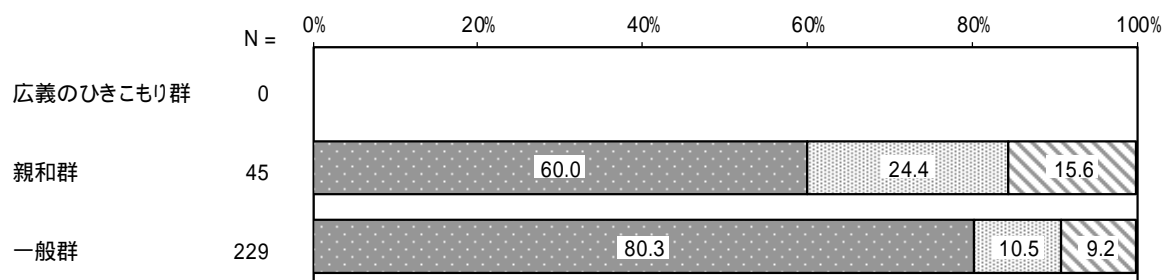
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



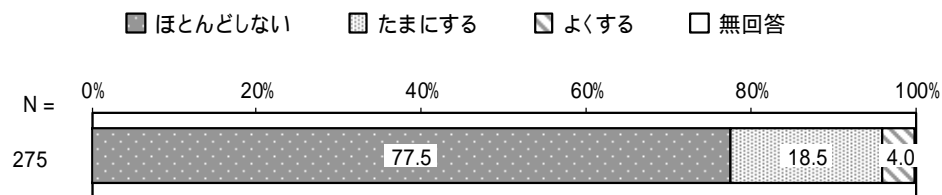
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「たまに欠席する」「よく欠席する」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「ほとんど欠席しない」の割合が高くなっています。



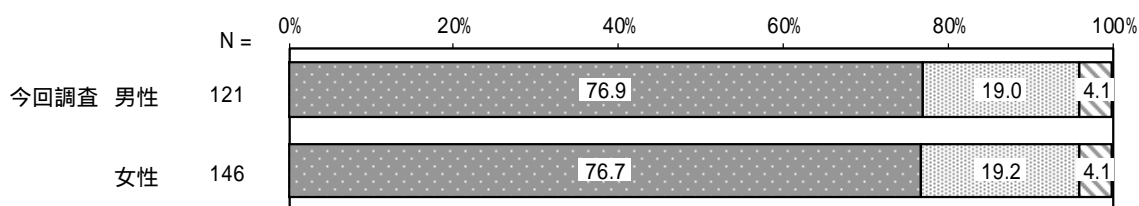
(2) 遅刻や早退の状況

「ほとんどしない」の割合が77.5%と最も高く、次いで「たまにする」の割合が18.5%となっています。



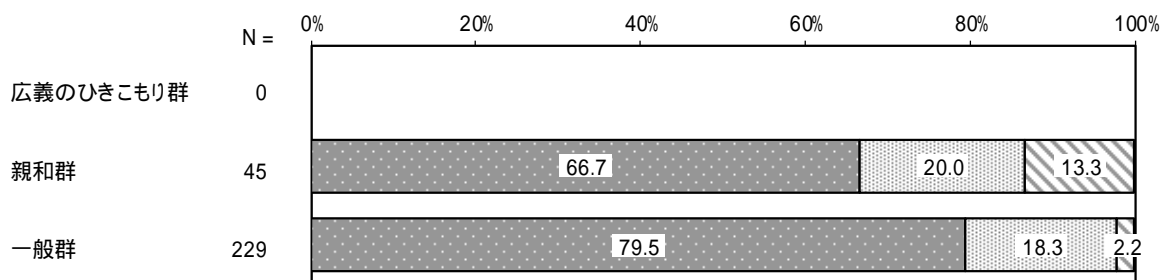
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



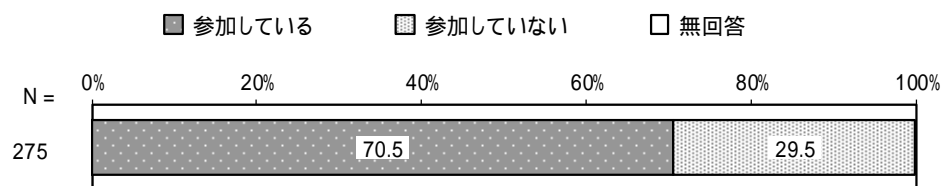
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「よくする」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「ほとんどしない」の割合が高くなっています。



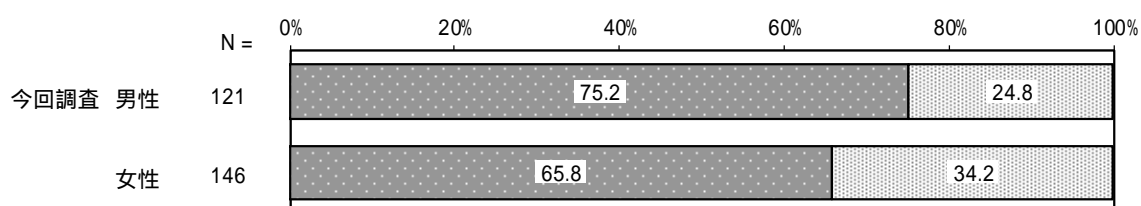
問 12 部活動（学校外での活動を含む）に参加していますか。

「参加している」の割合が70.5%、「参加していない」の割合が29.5%となっています。



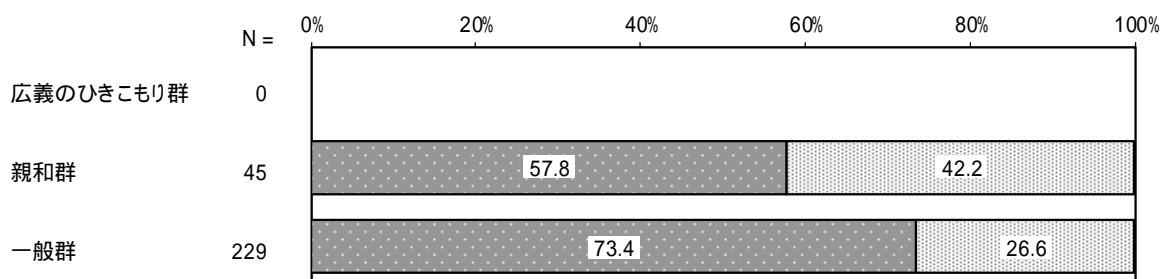
【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「参加している」の割合が高くなっています。



【ひきこもり類別】

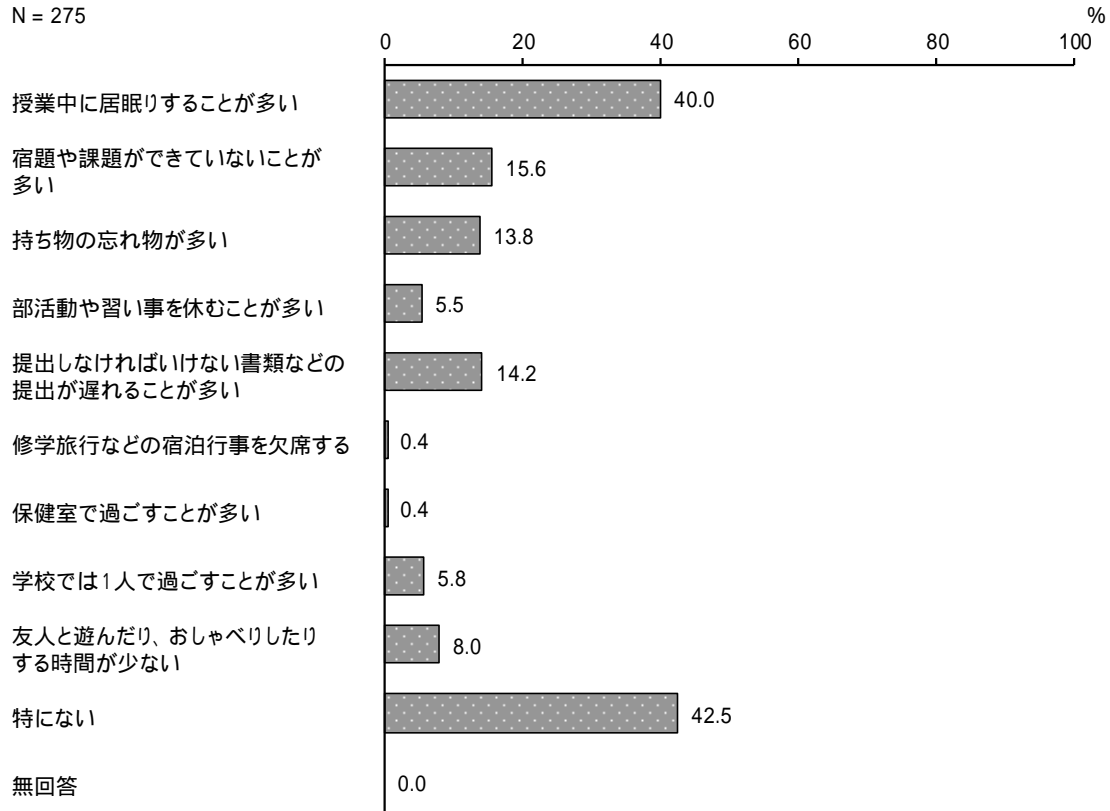
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「参加していない」の割合が高くなっています。



問 13 ふだんの学校生活等において、以下の中であてはまるものはありますか。
 (あてはまるものすべてに○)

「特にない」の割合が 42.5%と最も高く、次いで「授業中に居眠りすることが多い」の割合が 40.0%、「宿題や課題ができていないことが多い」の割合が 15.6%となっています。

N = 275



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「宿題や課題ができていないことが多い」の割合が、男性に比べ、女性で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	〇(件)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活動や習い事を休むことが多い	提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
今回調査 男性	121	38.0	20.7	14.9	8.3	14.9	0.8	-	5.0	6.6	39.7	-
女性	146	40.4	11.6	13.0	3.4	13.7	-	0.7	5.5	8.2	45.2	-

【ひきこもり類別】

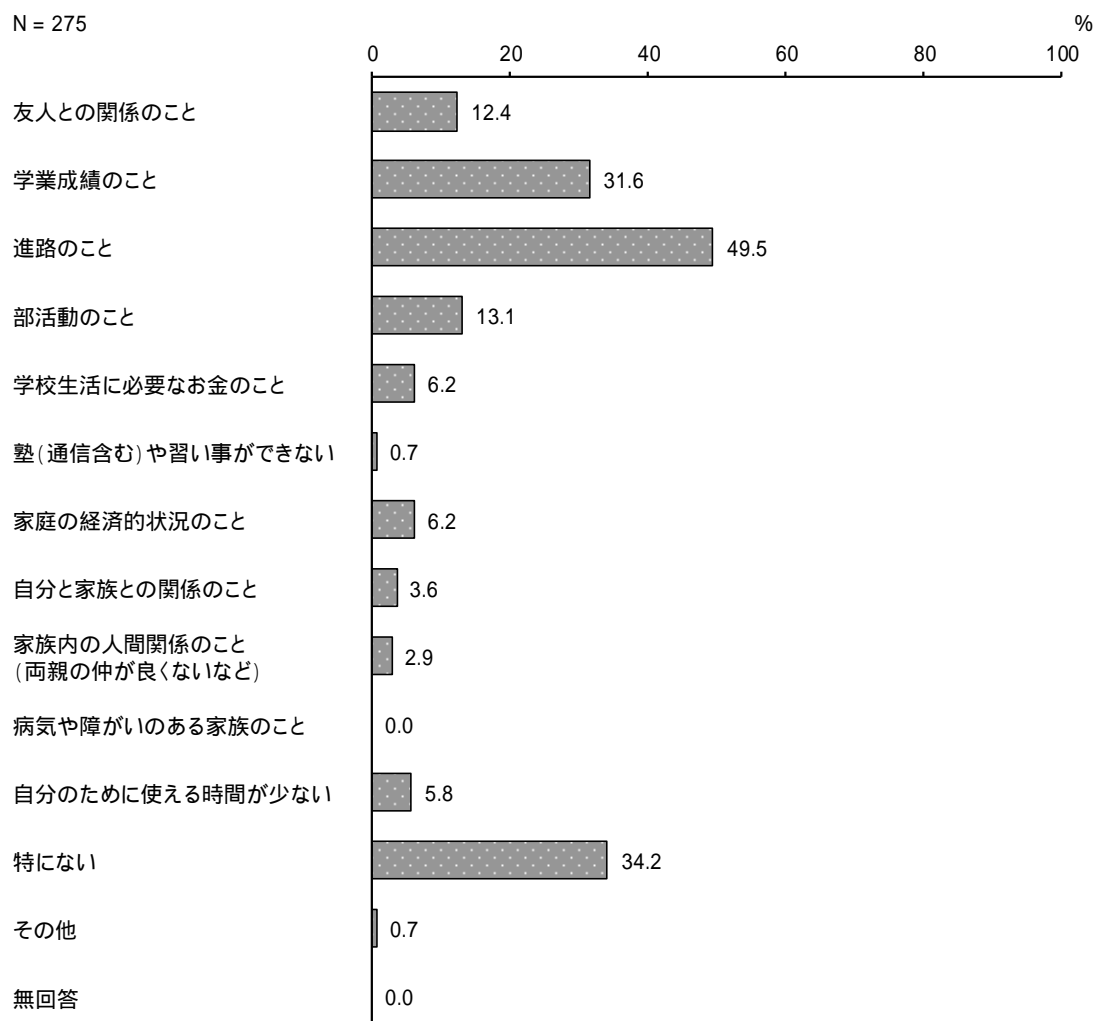
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「授業中に居眠りすることが多い」「宿題や課題ができていないことが多い」「持ち物の忘れ物が多い」「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」「学校では1人で過ごすことが多い」「友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	〇(件)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活動や習い事を休むことが多い	提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	45	55.6	28.9	20.0	6.7	26.7	-	-	11.1	17.8	20.0	-
一般群	229	37.1	13.1	12.7	5.2	11.8	0.4	0.4	4.8	6.1	46.7	-

問 14 現在、悩んだり困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「進路のこと」の割合が 49.5%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 34.2%、「学業成績のこと」の割合が 31.6%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「特にない」の割合が、男性に比べ、女性で「友人との関係のこと」「学業成績のこと」「進路のこと」「学校生活に必要なお金のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		≧(件)	友人との関係のこと	学業成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学校生活に必要なお金のこと	塾(通信含む)や習い事ができない	家庭の経済的状況のこと	自分と家族との関係のこと	仲が良くないなど)	家族内の人間関係のこと(両親の)	病気や障がいのある家族のこと	自分のために使える時間が少ない	特にない	その他	無回答
今回調査	男性	121	6.6	28.1	43.8	12.4	2.5	0.8	4.1	0.8	1.7	-	4.1	39.7	-	-	
	女性	146	17.8	34.9	54.1	13.7	9.6	0.7	7.5	5.5	3.4	-	7.5	28.8	1.4	-	

【ひきこもり類別】

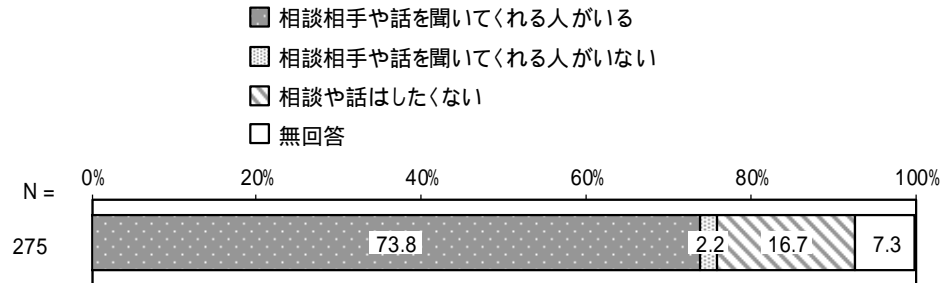
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「友人との関係のこと」「学費(授業料)など学校生活に必要なお金のこと」「家庭の経済的状況のこと」「家族内の人間関係のこと(両親の仲が良くないなど)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		≧(件)	友人との関係のこと	学業成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学校生活に必要なお金のこと	塾(通信含む)や習い事ができない	家庭の経済的状況のこと	自分と家族との関係のこと	仲が良くないなど)	家族内の人間関係のこと(両親の)	病気や障がいのある家族のこと	自分のために使える時間が少ない	特にない	その他	無回答
広義のひきこもり群		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群		45	24.4	28.9	48.9	15.6	11.1	-	15.6	6.7	8.9	-	6.7	35.6	2.2	-	
一般群		229	10.0	32.3	49.3	12.7	5.2	0.9	4.4	3.1	1.7	-	5.7	34.1	0.4	-	

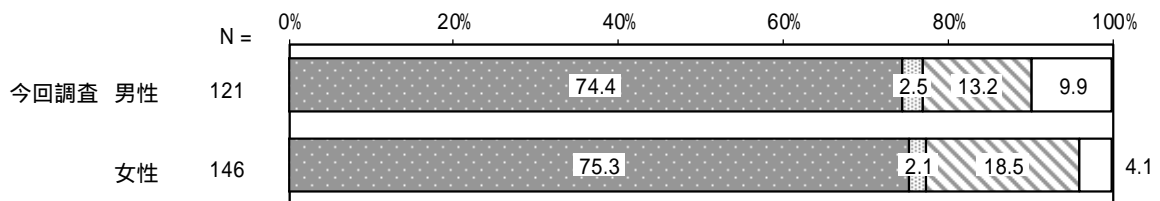
問 15 問 14 で回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれる人がいますか。

「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」の割合が 73.8%と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」の割合が 16.7%となっています。



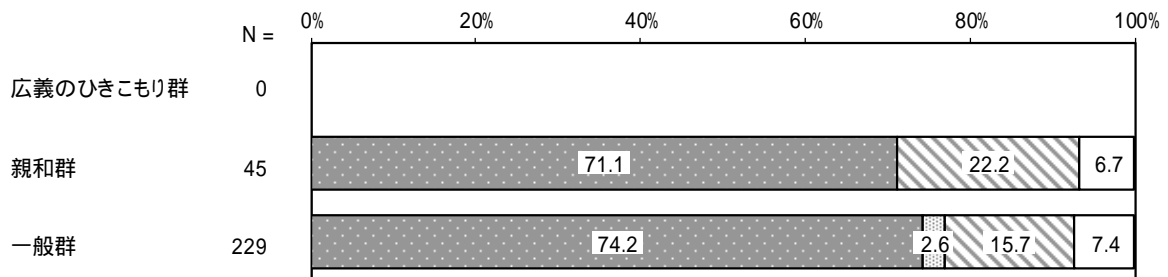
【男女別】

男女別でみると、男性に比べ、女性で「相談や話はしたくない」の割合が高くなっています。



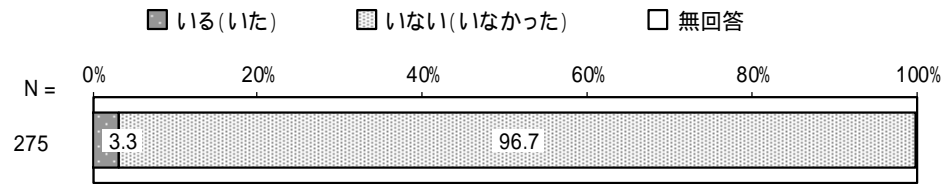
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「相談や話はしたくない」の割合が高くなっています。



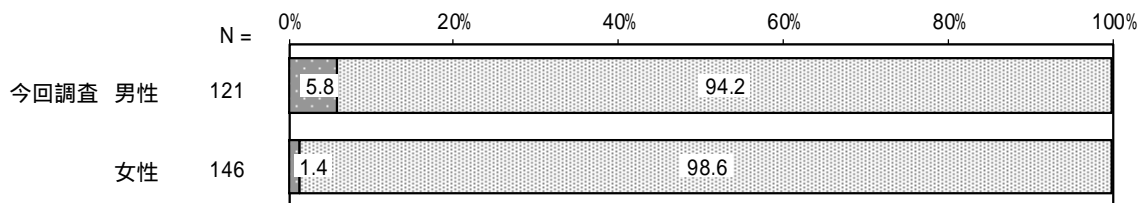
問 16 家族の中にあなたがお世話（ケア）をしている人はいます（した）か。
 （ここでの「お世話」とは本来大人がやっていると想定されている家事や家族の世話などです。）

「いる（いた）」の割合が3.3%、「いない（いなかった）」の割合が96.7%となっています。



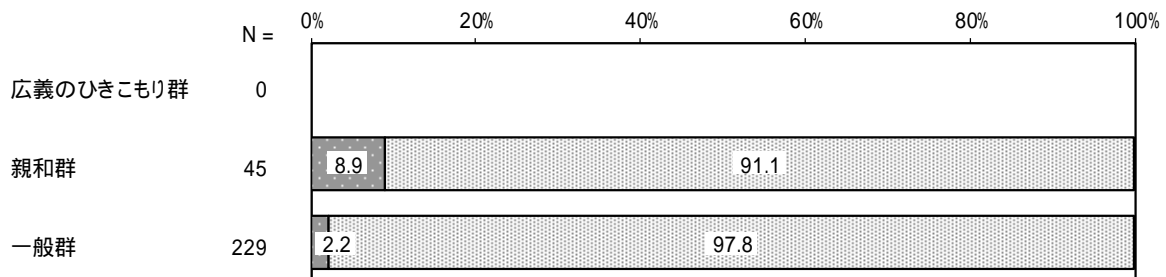
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「いる（いた）」の割合が高くなっています。



問 17 お世話（ケア）を必要としている方（していた方）はどなたですか。
 （はいくつでも）

「きょうだい」が3件、「母」が2件、「父」、「祖父」が1件となっています。

問 18 お世話（ケア）を必要としている方（していた方）の状況やあなたが行っている（行っていた）お世話とは何ですか。

（１）お世話（ケア）を必要としている方（していた方）の状況（はいくつでも）

「高齢（65歳以上）」、「乳幼児」が2件、「要介護（介護が必要な状態）」、「身体障がい」が1件となっています。

（２）あなたが行っている（行っていた）お世話（ケア）の内容（はいくつでも）

「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が6件、「見守り」が3件、「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」、「身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）」が2件となっています。

問 19 お世話は誰と行っています（行っていた）か。

「母」が4件、「きょうだい」が2件となっています。

問 20 お世話はいつから行っていますか。お世話を始めた年齢をお答えください。（はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません）

「12歳～14歳」、「15歳以上」が3件、「5歳以下」、「9歳～11歳」が1件となっています。

問 21 お世話をしている頻度を教えてください。

「週に3～5日」が4件、「ほぼ毎日」が2件、「週に1～2日」、「1か月に数日」が1件となっています。

問 22 お世話は平日にどれくらい行っていますか。時間数をお答えください。（日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください）

「1時間～2時間未満」が6件、「2時間～3時間未満」、「3時間～5時間未満」、「5時間～10時間未満」が1件となっています。

問 23 家族のお世話（ケア）をしているために、自分の生活にどんな影響が出ている（出ていた）と思いますか。（はいくつでも）

「アルバイトができない」が9件となっています。

問 24 お世話をすることにきつさを感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

「特にきつさは感じていない」が8件、「時間的余裕がない」が1件となっています。

問 25 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。

「ある」が0件、「ない」が9件となっています。

問 26 問 25で「ある」と回答した方にお聞きします。それは誰ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

該当者がいませんでした。

問 27 問 25で「ない」と回答した方にお聞きします。相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

「誰かに相談するほどの悩みではない」が6件、「相談しても状況が変わると思わない」が2件、「家族以外の人に相談するような悩みではない」が1件となっています。

問 28 問 25で「ない」と回答した方にお聞きします。
お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。

「いる」が7件、「いない」が2件となっています。

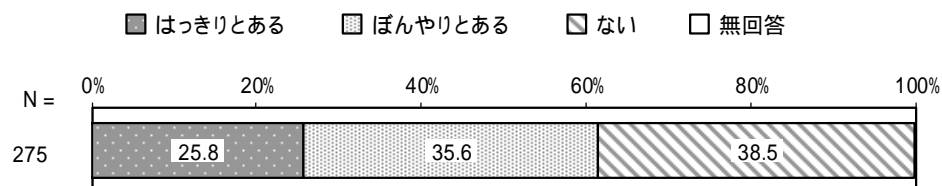
問 29 学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「特にない」が6件、「進路や就職など将来の相談にのってほしい」、「家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい」が1件となっています。

(3) 進路と仕事のことについて

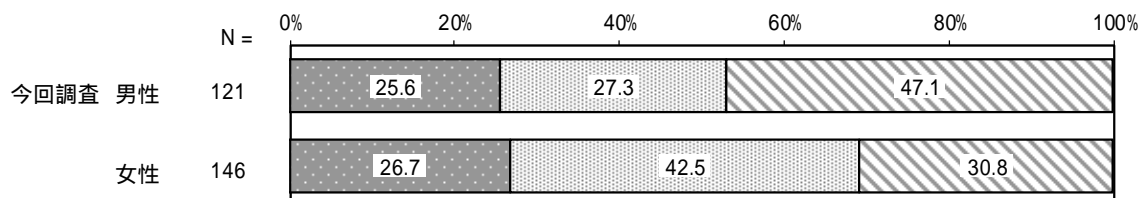
問30 あなたは、将来就きたい職業がありますか。

「ぼんやりとある」の割合が35.6%と最も高く、次いで「はっきりとある」の割合が25.8%、「ない」の割合が38.5%となっています。



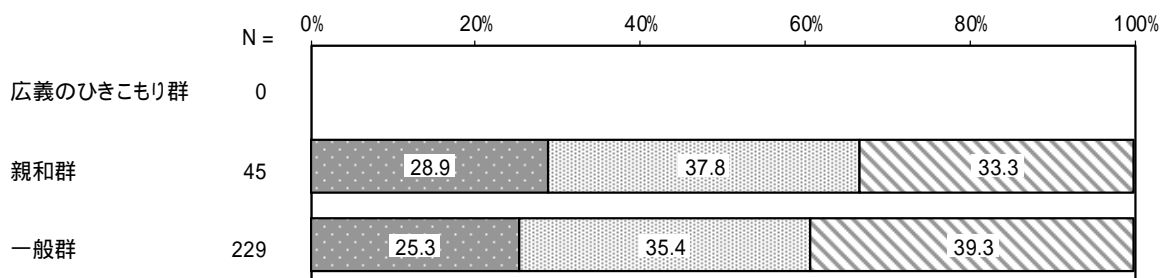
【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「ない」の割合が、男性に比べ、女性で「ぼんやりとある」の割合が高くなっています。



【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群に比べ、一般群で「ない」の割合が高くなっています。



問 31 その職業と、就きたいと思うようになった理由、きっかけ等を教えてください。

(1) 職業	(2) 理由、きっかけ
CEO	金持ちになりたいから
Francfranc	昔から好きだったから
IT	興味があるから
データサイエンティスト	この世界は情報によって動くため。
ゲームクリエイター	普段からゲームで遊んでいてストーリーや演出、ゲームシステムなどに興味を持ったから。
ゲームクリエイターなど IT系	ゲームが好きでそれくらいしか得意なことがないから。
ゲームデザイナー。ゲーム内の キャラクター、風景などの 作成	自分が好きな物であり自分が作りたいものだからです。
システムエンジニア	自分に合っていると思ったから
パソコンを使った仕事	みんなと協力して仕事をするより一人でもくもくと仕事をしたいから
プログラマー	パソコンやゲームが好きだから
アニメーター	興味を持った
イラストレーター	イラストを描くのが好きで、生きがいを感じたから
イラスト関係	得意だから
漫画家	絵を描き続けたい
エンジニア	機械に関わりたかったから
整備士	興味があるから
工業系	小さい頃からものづくりが好きだから
グランドスタッフ	空港で助けられたことがあったから
サッカー選手	サッカーが好きだからお父さんがサッカーをしていたのを知ってそれに影響されてサッカーを始めたから。
テニス選手、コーチ等	暇つぶしにテニスの体験レッスンに行き、想像以上に楽しかったから。
バレエダンサー	自分の好きなことをしたいから
ディズニーリゾートの人	人を笑顔にしたりするのが好きで、自分もディズニーリゾートが大好きだから。
ユニバーサルスタジオ ジャパンのクルー	人と話すのが好きで、話しながら元気を与えたりして周りを明るくして、誰かの為になる存在になりたいため。
デザイナー系	好きなことだから
ネイリスト	ネイルが好きだから
スタイリスト	髪の毛のセットとかをしたい
美容関係	好きだから
美容系の職業	好きなことを仕事にしたいと思うから
美容師	楽しくて素敵な職業だと思ったから
美容師	自分の髪の毛がくせ毛だから
ファッション関係	アイディアを出すのが得意だから
ブライダル関係	興味がある
ヘアメイク関係	YouTube で自分に合ったメイクができる人を見てそうなりたかったから。自分に自信が無い人のコンプレックスを解消できるようなメイクをできるような人になりたいと思ったから。
メイクアップアーティスト か美容部員、もしくは普通の 会社員	メイクなら、飽き性の私でもずっと好きでいられているし、楽しい。人が私の好きなもの(メイク)で笑顔になる姿が嬉しくて仕方ない。普通の会社員は、ある程度の収入を得て、メイクや好きなことにかけては程度のお金も貯金もあり、安定した職業に就きたいと思ったからです。
マネージャー	誰かのサポートを傍でする方が自分は好きだから

(1) 職業	(2) 理由、きっかけ
ミュージシャン	小さい頃からずっと音楽が大好きで、音楽を職業にしたいと思ったから。
音楽関係の仕事	音楽が好きだから
アナウンサー	アナウンスに興味があるから。
看護師	昔から誰かを助ける仕事がしたいと思っていてテレビドラマなどを見ている時に看護師になってたくさんの人を救いたいと思ったから。
看護師	看護師は人のために全力でやり遂げる仕事だから。
看護師	テレビを見ていいなと思った
看護師、料理人	楽しそうだから
管理栄養士	アレルギーを持っている人達とかに向けての勉強をしたいから
救急救命士	医療のヘリや医療関係者を見ていると命に関わる仕事は重いことかもしれないけどやりがいを感じると思ったから
救急救命士、医者、薬剤師、獣医師	医療系のドラマを見て感動したのと、今の自分があるのはお医者さんのおかげだから
義肢装具	新聞を見てその時にチラシで義肢装具の仕事が入ってて気になったから
警察官	警察官 ちっちゃい頃から憧れていた
警察官	2つあって、1つは母が学生の頃になりたいと思っていたけどならなかったらしくて、私もその仕事に就きたいと思ったのが1つで、2つ目は幼稚園の時に警察官の人とティッシュ配りをした時になりたいなって思ったからです。
高速管理隊	人を助ける仕事をしたくてたまたまテレビでその仕事を見て興味が湧いたから。
インテリアコーディネーター	テレビで見た
建築デザイナー	興味を持ったから
建築士	自分に向いていると思ったから
図書館司書、または公務員	図書館で働いてみたいと思ったから。公務員は収入が安定していると聞いたから。
司書教諭	小さい頃から本が好きで、よく図書館に通っていた。そこで働いていた人がとてもカッコよく見えたため。しかし、募集がとても少ないことから、学校の教師と司書を兼任する仕事に興味をもった。
歯科衛生士	先輩の話を聞いていいと思った
出版社	自分の得意分野を活かせると思ったから。
女優	白衣の戦士で中条あやみちゃんが出ていてカッコよかったから
消防士	人を助けたい
消防士	3歳の頃に家の近くの訓練場を通してあのオレンジの服に憧れたから
食品会社	自分の進みたい農学部で食品会社に就職した人が多いから。
世界史関係	Fateという偉人が出てくるアニメで偉人に興味がわき、世界史について学びたいと思ったから。
中学の教師	私が中学生の頃にお世話になった先生がいてその人みたいに生徒一人一人に寄り添える人になりたいと思ったから。時々人に勉強を教えている時に相手に分かってもらえると嬉しいと思ったから。
福祉系	人の力になりたい
医療保育士	本で見て保育士になりたくて医療のことが好きな自分に合っていると思ったから。

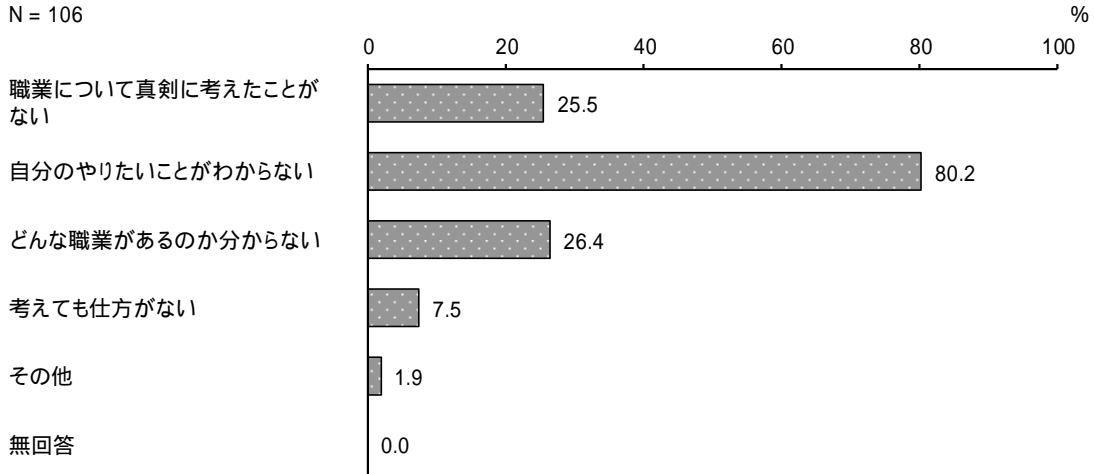
(1) 職業	(2) 理由、きっかけ
保育士	自分が保育所に通っていて、好きな先生がいて自分もあんな人になりたいと思ったから
保育士	子どもが好きだから
保育士	母が保育士
保育士	長女という事もあり自分よりも年齢の低い子供と関わるのが得意だから。親戚2人が保育士で話を聞いていると楽しそうに感じる。憧れている先生がいるからその先生みたいになりたい。
保育士	子供と遊ぶのが好きだから
保育士	子供が好きでずっと憧れているから
保育士	親が保育士で憧れなので保育士になろうと思いました
保育士、幼稚園教諭	年の離れた妹ができたから
幼稚園で働く。	小さい子が好きだから
幼稚園の先生	なりたいと思う目標の人がいたから
薬剤師	親がしているから。
薬剤師	母が病気で毎日薬を飲むようになって、副作用で大変なことをみたら。
薬剤師	親が自分の就きたい職業に関係する職業についているから
薬剤師	給料が高いから
研究者(薬剤)	がんについての本を読んでいるうちにがんやその医療、特に薬による治療法に興味を持ったから。
獣医か薬剤師で悩んでいる。	獣医は、私が動物好きで、病気などで苦しんでいる動物たちを助けたいと思ったから。薬剤師は、親に勧められたのと、薬について興味があったから。
理学療法士	色々な種類の仕事を見て自分に合っていると思ったから
理学療法士	おじいちゃんが病気で入院しているときに見て、初めてその仕事に対してかっこいいと思えたから。
整体師	母や父などの体が悪くなってきているから
料理人	小さい頃から料理をするのが好きだったから
料理人	なりたと思ったが将来それだけで活動出来るかとなると微妙なので就かない方向に行ってる
動物に関われる仕事、トリマー	動物が好きなので近くで関われる仕事がしたいと思いました。
ペットトリマー	動物のためにできることがペットトリマーしか思いつかなかったから。
トリマー	小さい頃からの夢
ペット関係か芸能スタイリスト	動物が好き、お世話が好き。芸能人を支える仕事に就きたいと思った。
ドルフィントレーナー	動物が好きなので動物と関われる仕事がしたいと思っていた。小さい頃ドルフィントレーナーをみてかっこいいと感じたし、自分もしたいとおもった。
水族館の飼育員	小さい頃から魚が好きだから
職業不明	コロナで患者が増え医療が大変になっていて、でも患者さんもなりたくてなってる訳ではなく、そんな時に患者さんは1人で寂しく闘うよりもそばに居る看護師がいて、そんな時に心の状態を助けてあげたいと思った!!人を笑わずのが得意だからしんどい仕事だけど寄り添えることができるなら頑張れる気がしたから
職業不明	中学2年生のトライやるウィーク。障がいを持つ方と接して、そういう活動がいいなと思った。

(1) 職業	(2) 理由、きっかけ
職業不明	トライやるウィークでその仕事を体験してとても楽しかったしやりがいを感じたから。お母さんがしている職業で憧れがあった。
職業不明	かっこいいから。動画みて思った。
職業不明	かっこいいと思ったから。身近な人にその仕事をしている人がいたから。
職業不明	かっこよかったから憧れだったからドラマや映画を見てそう思った。
職業不明	僕はその能力を持っているから。
職業不明	身近な人がその仕事をしている。
職業不明	ドラマ
職業不明	自分にあっている職業だと思った。憧れもある楽しそうに見えた。
職業不明	自分の好きなことだから。
職業不明	親戚の結婚式に行きそう、面白そうと思い、いいなと思った。行事系が好きだから。
職業不明	人を助けることが大きな夢だから。ドラマとかで人を助けているのをみてかっこいいとおもったから。
職業不明	人を助けるのが好きだから。テレビや友達のお兄ちゃんを見ていてすごいなと思ったから。
職業不明	生き物が好きだから。自分の家で買っていたことがあるから。
職業不明	体を動かすことが好きだから。中学校で先生をした人がいいなあって思った。
職業不明	動物が好きだから。動物系の番組でお世話などしている人が居て自分もやってみたいと思った。
職業不明	生涯スポーツをしたいから。

問 32 就きたい職業が「ない」の理由で、当てはまると思うものを次の中からお答え
ください。(はいくつでも)

「自分のやりたいことがわからない」の割合が 80.2%と最も高く、次いで「どんな職業があるのか分からない」の割合が 26.4%、「職業について真剣に考えたことがない」の割合が 25.5%となっています。

N = 106



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「職業について真剣に考えたことがない」の割合が、男性に比べ、女性で「自分のやりたいことがわからない」「どんな職業があるのか分からない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	職業について真剣に考えたことがない	自分のやりたいことがわからない	どんな職業があるのか分からない	考えても仕方がない	その他	無回答
今回調査 男性	57	28.1	77.2	22.8	10.5	-	-
女性	45	22.2	84.4	33.3	4.4	4.4	-

【ひきこもり類別】

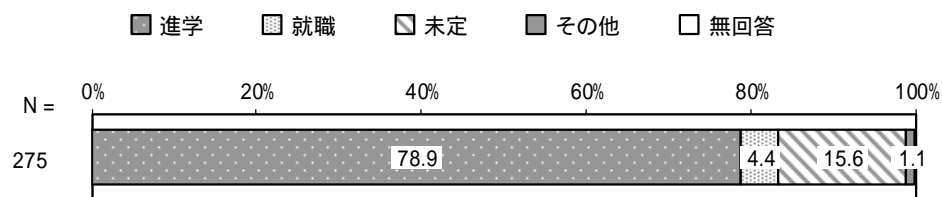
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「職業について真剣に考えたことがない」「どんな職業があるのか分からない」「考えても仕方がない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	職業について真剣に考えたことがない	自分のやりたいことがわからない	どんな職業があるのか分からない	考えても仕方がない	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-
親和群	15	40.0	80.0	40.0	26.7	-	-
一般群	90	22.2	81.1	24.4	4.4	2.2	-

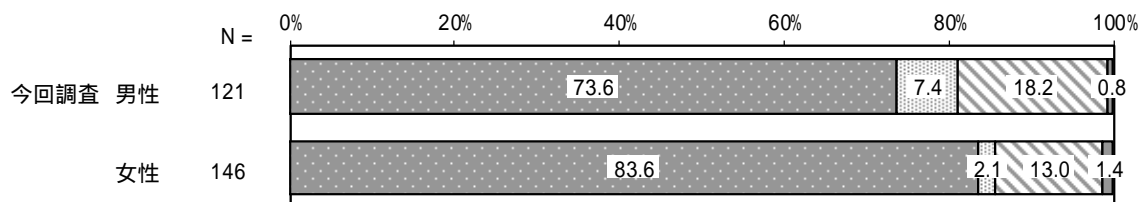
問 33 あなたが高校を卒業後に希望する進路は次のうちどれですか。

「進学」の割合が78.9%と最も高く、次いで「未定」の割合が15.6%となっています。



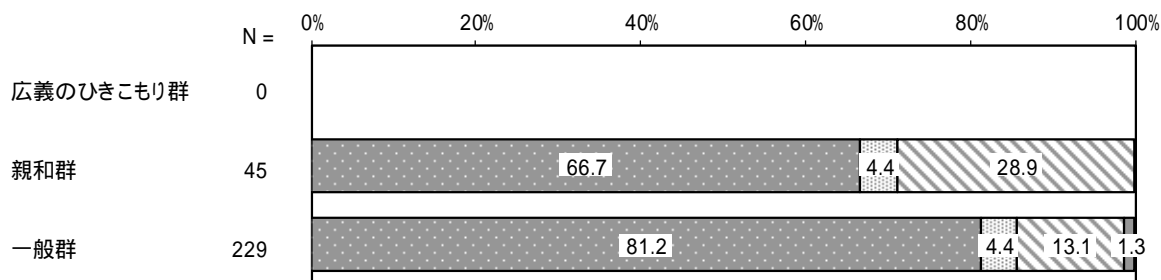
【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「就職」「未定」の割合が、男性に比べ、女性で「進学」の割合が高くなっています。



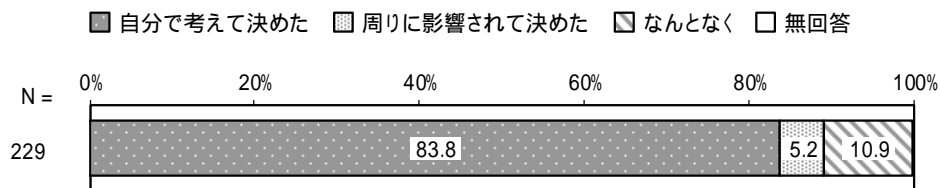
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「未定」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「進学」の割合が高くなっています。



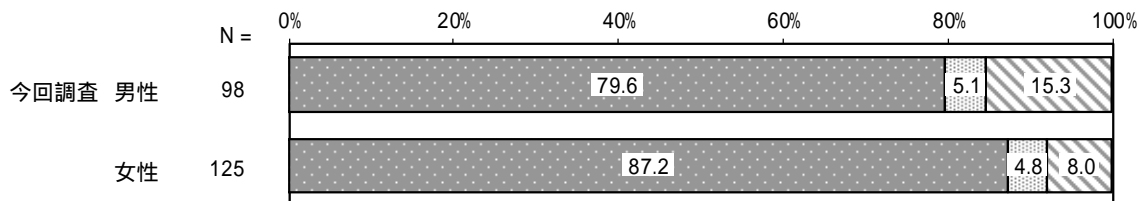
問 34 問 33 で答えた希望に関して、どのように決めましたか。

「自分で考えて決めた」の割合が 83.8%と最も高く、次いで「なんとなく」の割合が 10.9%となっています。



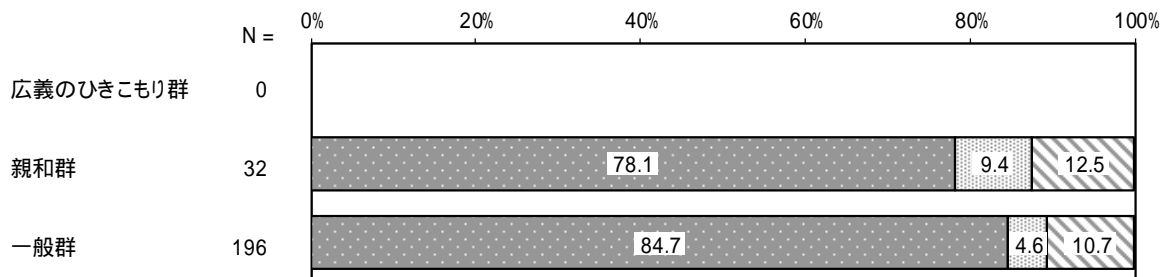
【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「なんとなく」の割合が、男性に比べ、女性で「自分で考えて決めた」の割合が高くなっています。



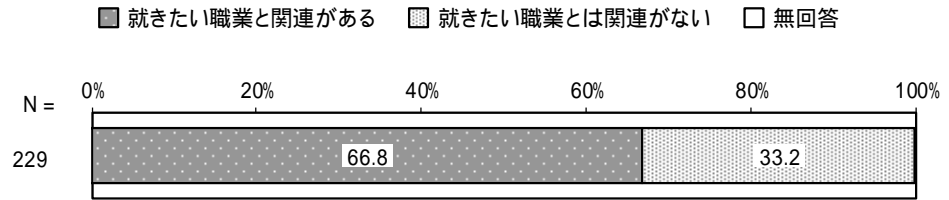
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群に比べ、一般群で「自分で考えて決めた」の割合が高くなっています。



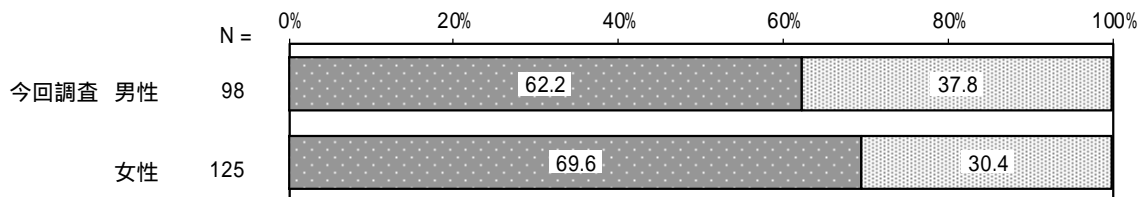
問 35 問 33 で答えた希望の進路は、問 30 で答えた将来就きたい職業との関連性がありますか。

「就きたい職業と関連がある」の割合が 66.8%、「就きたい職業とは関連がない」の割合が 33.2%となっています。



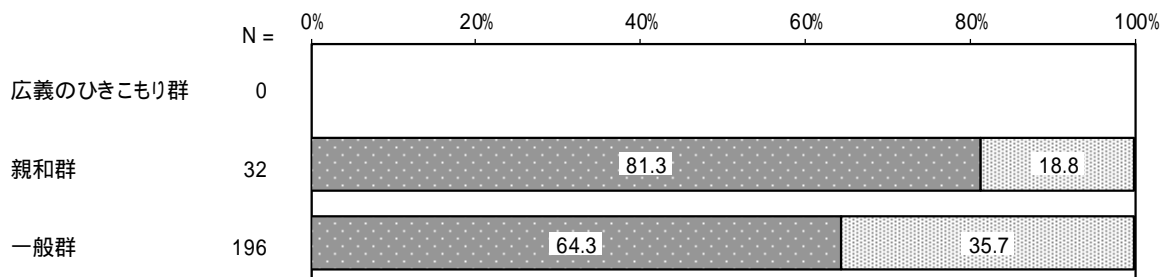
【男女別・経年比較】

男女別でみると、男性に比べ、女性で「就きたい職業と関連がある」の割合が高くなっています。



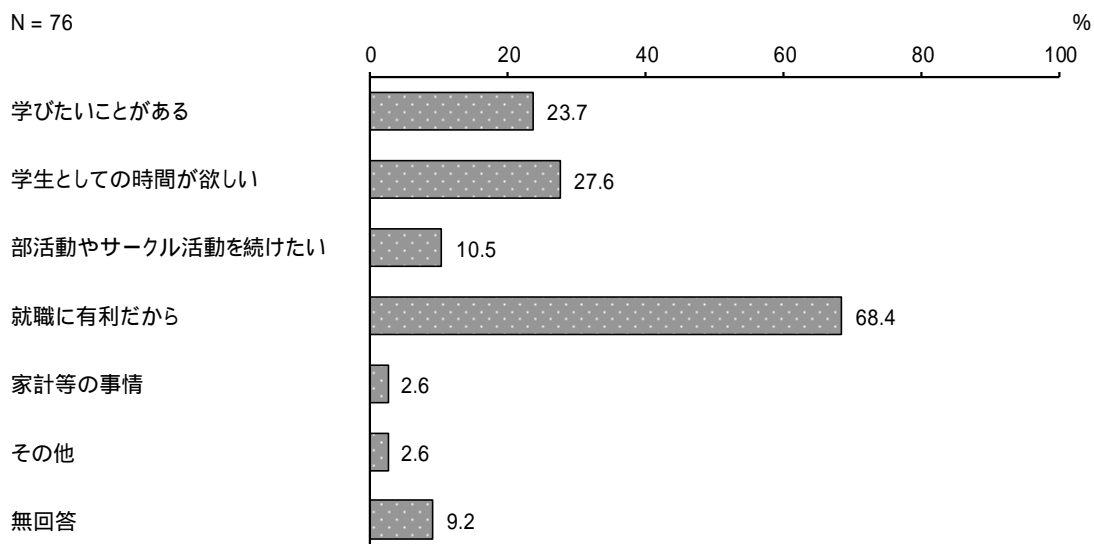
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「就きたい職業と関連がある」の割合が高くなっています。



問 36 なぜその進路を希望するのか、理由としてあてはまるものを次のうちからお答えください。(はいくつでも)

「就職に有利だから」の割合が68.4%と最も高く、次いで「学生としての時間が欲しい」の割合が27.6%、「学びたいことがある」の割合が23.7%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「部活動やサークル活動を続けたい」「就職に有利だから」「家計等の事情」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「学びたいことがある」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	学びたいことがある	学生としての時間が欲しい	部活動やサークル活動を続けたい	就職に有利だから	家計等の事情	その他	無回答
今回調査 男性	37	8.1	27.0	13.5	78.4	5.4	-	8.1
女性	38	39.5	28.9	7.9	57.9	-	5.3	10.5

【ひきこもり類別】

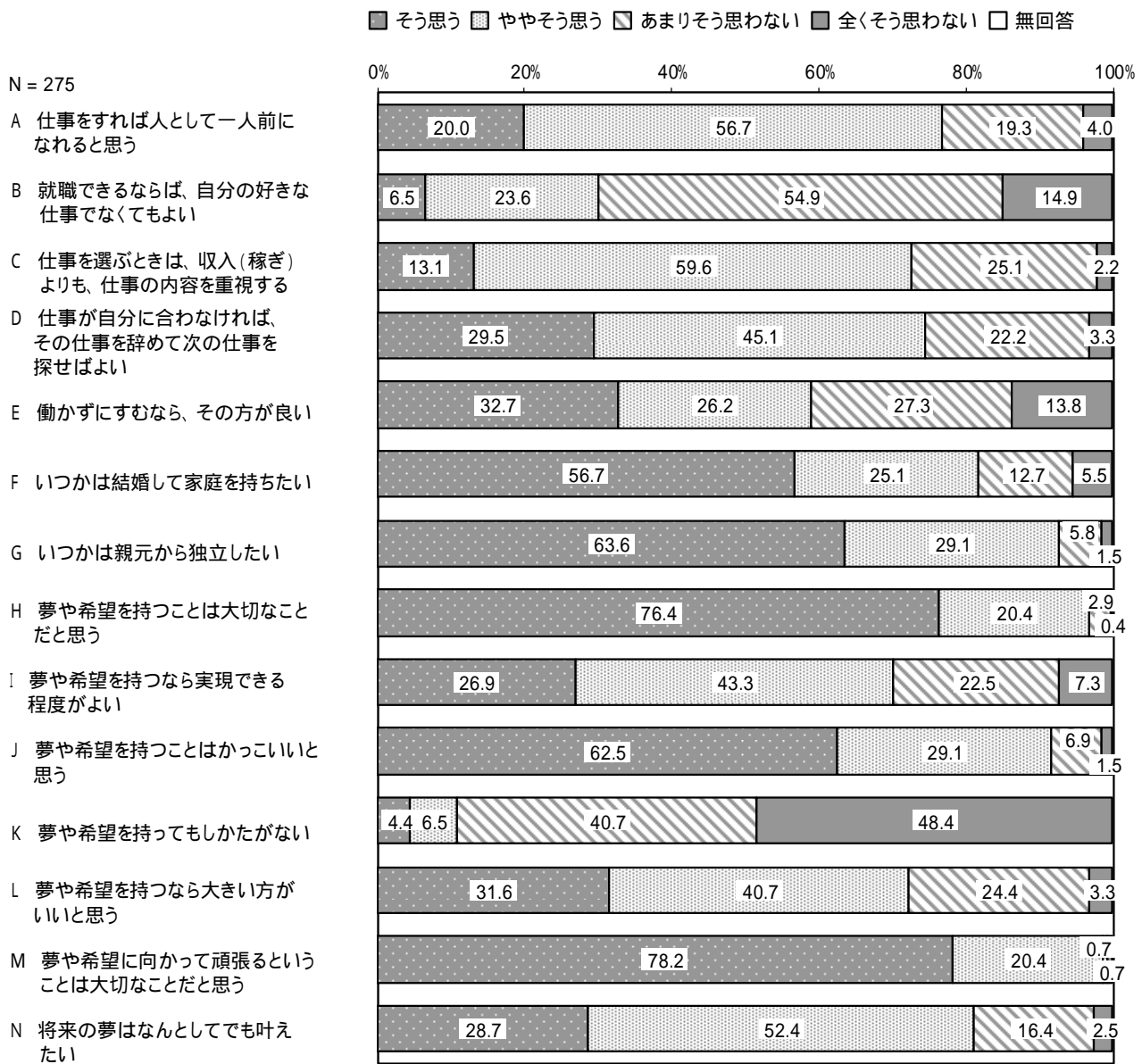
単位：%

区分	≧(件)	学びたいことがある	学生としての時間が欲しい	部活動やサークル活動を続けたい	就職に有利だから	家計等の事情	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	6	16.7	33.3	-	66.7	16.7	-	16.7
一般群	70	24.3	27.1	11.4	68.6	1.4	2.9	8.6

問 37 次の仕事に対する考えで、あなたの考えに最も当てはまるものをそれぞれお答えください。

『G いつかは親元から独立したい』『H 夢や希望を持つことは大切なことだと思う』『J 夢や希望を持つことはカッコいいと思う』『M 夢や希望に向かって頑張るということは大切なことだと思う』で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、9割を超えています。

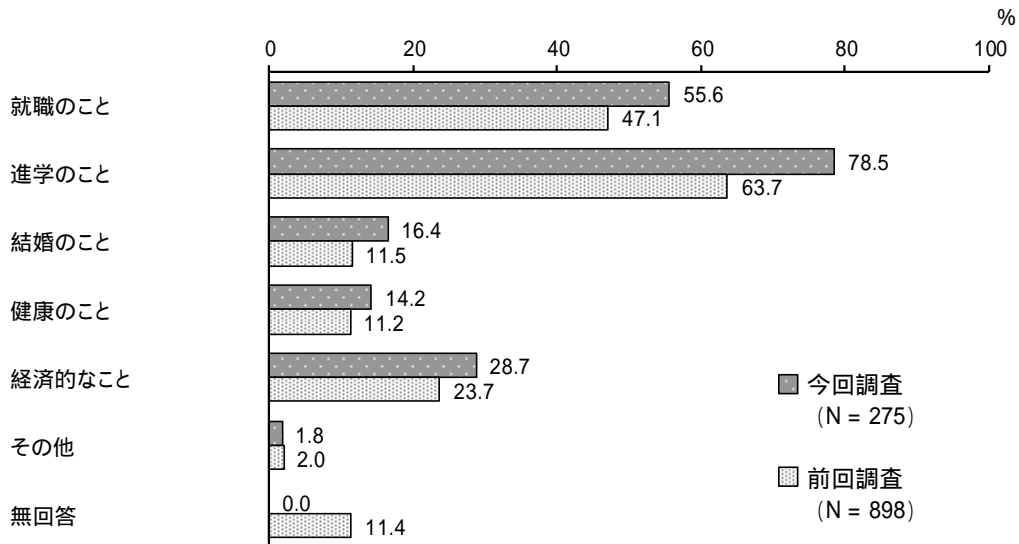
一方、『K 夢や希望を持ってもしかたがない』で「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高く、約9割となっています。



問 38 あなたが、将来に関することで不安に思っていることがあれば、次の中から選んでください。(はいいくつでも)

「進学のこと」の割合が78.5%と最も高く、次いで「就職のこと」の割合が55.6%、「経済的なこと」の割合が28.7%となっています。

前回調査と比較すると、「就職のこと」「進学のこと」「経済的なこと」の割合が増加しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「健康のこと」の割合が、男性に比べ、女性で「進学のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	就職のこと	進学のこと	結婚のこと	健康のこと	経済的なこと	その他	無回答
今回調査 男性	121	54.5	72.7	14.9	18.2	27.3	0.8	-
女性	146	56.8	82.9	17.8	11.0	30.8	2.7	-
前回調査 男性	460	47.4	64.1	11.5	13.5	23.9	2.4	12.0
女性	433	46.9	63.7	11.5	9.0	23.8	1.6	10.2

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「経済的なこと」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「進学のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

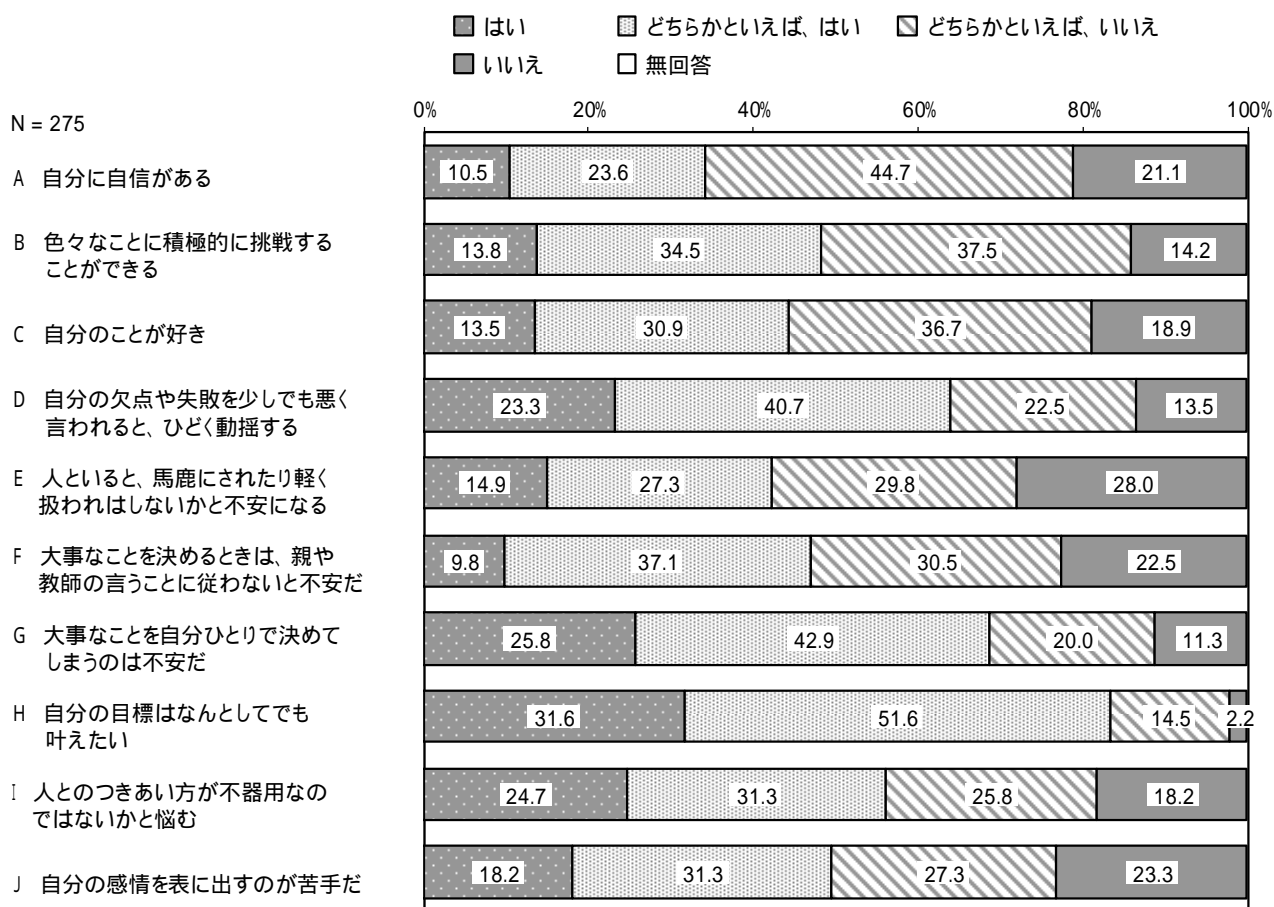
区分	≧(件)	就職のこと	進学のこと	結婚のこと	健康のこと	経済的なこと	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	45	53.3	71.1	20.0	17.8	40.0	2.2	-
一般群	229	56.3	79.9	15.7	13.5	26.6	1.7	-

(4) 回答者自身のことについて

問 39 次にあげられたことについて、あなた自身に当てはまるものをそれぞれお答えください。

『H 自分の目標はなんとしてでも叶えたい』『Q 理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方がないと思う』で「はい」と「どちらかといえば、はい」をあわせた“はい”の割合が高く、8割を超えています。

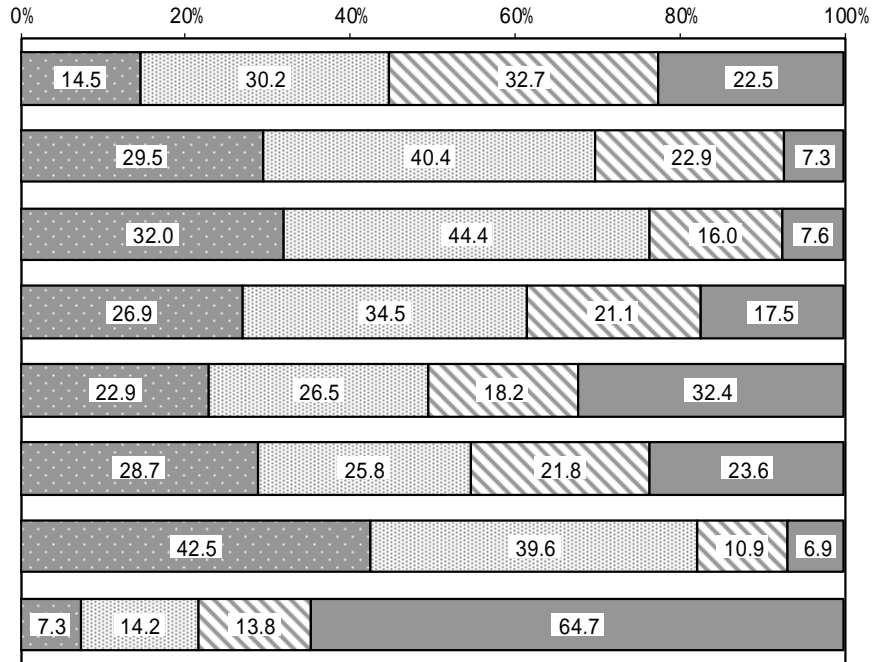
一方、『R 自殺を考えたことがある』で「どちらかといえば、いいえ」と「いいえ」をあわせた“いいえ”の割合が高く、約8割となっています。



■ はい ■ どちらかといえば、はい ■ どちらかといえば、いいえ
 ■ いいえ □ 無回答

N = 275

- K 周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない
- L たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい
- M 自分の生活のことで人から干渉されたくない
- N 家や自室に閉じこもって外に出ない人たちの気持ちがわかる
- O 自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある
- P 嫌な出来事があると、外に出たくなくなる
- Q 理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方がないと思う
- R 自殺を考えたことがある

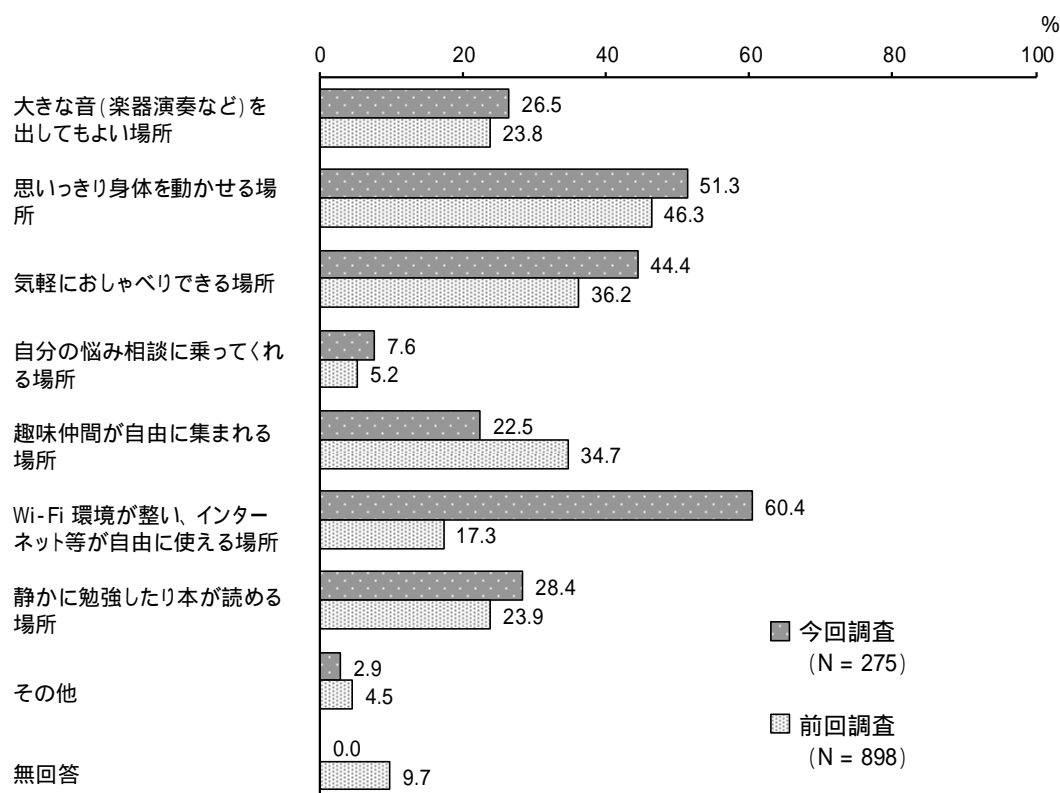


(5) 公共施設・関係機関や川西市の取り組みについて

問 40 あなたは、若者向けにどんな場所がもっと川西市にあればよいと思いますか。
(は3つまで)

「Wi-Fi環境が整い、インターネット等が自由に使える場所」の割合が60.4%と最も高く、次いで「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が51.3%、「気軽におしゃべりできる場所」の割合が44.4%となっています。

前回調査と比較すると、「思いっきり身体を動かせる場所」「気軽におしゃべりできる場所」「Wi-Fi環境が整い、インターネット等が自由に使える場所」の割合が増加し、「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が減少しています。



【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「思いっきり身体を動かせる場所」「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「気軽におしゃべりできる場所」「自分の悩み相談に乗ってくれる場所」「Wi-Fi 環境が整い、インターネット等が自由に使える場所」「静かに勉強したり本が読める場所」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「気軽におしゃべりできる場所」「Wi-Fi 環境が整い、インターネット等が自由に使える場所」の割合が増加し、「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が減少しています。また、男性で「大きな音（楽器演奏など）を出してもよい場所」「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が、女性で「自分の悩み相談に乗ってくれる場所」「静かに勉強したり本が読める場所」の割合が増加しています。

単位：%

区分	≧(件)	大きな音（楽器演奏など）を出してもよい場所	思いっきり身体を動かせる場所	気軽におしゃべりできる場所	自分の悩み相談に乗ってくれる場所	趣味仲間が自由に集まれる場所	Wi-Fi 環境が整い、インターネット等が自由に使える場所	静かに勉強したり本が読める場所	その他	無回答
今回調査 男性	121	27.3	66.1	30.6	3.3	25.6	57.0	22.3	4.1	-
女性	146	26.0	39.7	56.8	11.0	19.2	62.3	32.9	2.1	-
前回調査 男性	460	21.5	49.6	21.7	4.6	37.6	15.9	22.2	5.9	10.7
女性	433	26.6	43.0	51.5	6.0	31.9	18.7	26.1	3.0	8.1

【ひきこもり類別】

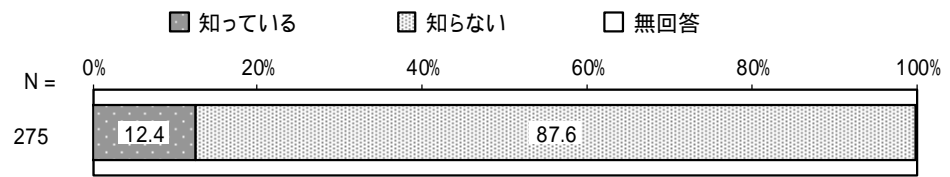
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「大きな音（楽器演奏など）を出してもよい場所」「WiFi 環境が整い、インターネット等が自由に使える場所」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「気軽におしゃべりできる場所」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≒(件)	大きな音（楽器演奏など）を出してもよい場所	思いっきり身体を動かせる場所	気軽におしゃべりできる場所	自分の悩み相談に乗ってくれる場所	趣味仲間が自由に集まれる場所	≒環境が整い、インターネット等が自由に使える場所	静かに勉強したり本が読める場所	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	45	37.8	51.1	35.6	4.4	26.7	64.4	26.7	4.4	-
一般群	229	24.5	51.5	46.3	8.3	21.8	59.4	28.8	2.6	-

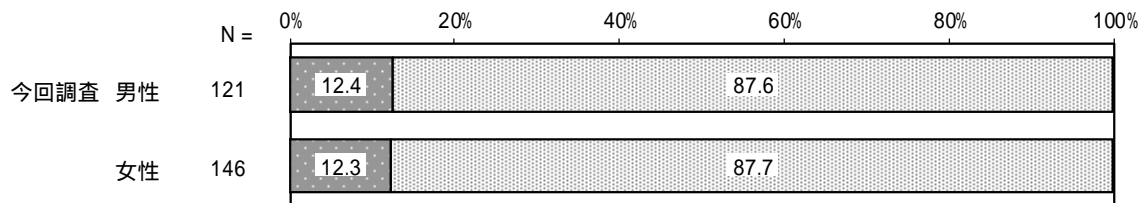
問 41 あなたは、子どもや若者の悩みや聞いてほしいことがあったときに相談できる、川西市の「子ども・若者ステーション」を知っていますか。

「知っている」の割合が 12.4%、「知らない」の割合が 87.6%となっています。



【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



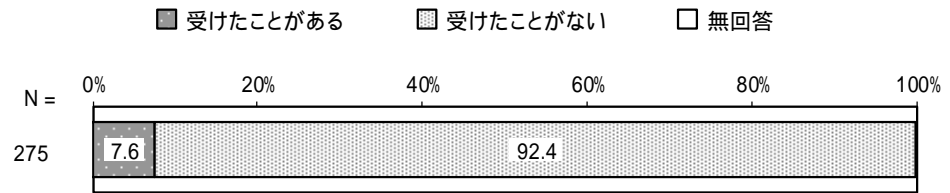
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群と一般群で大きな差異はみられません。



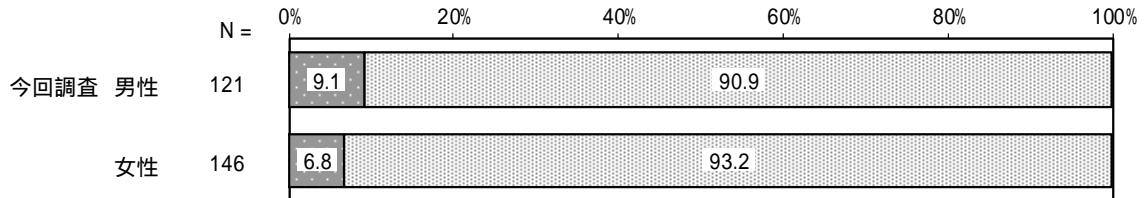
問 42 あなたは、現在もしくは過去に市役所などの公的機関から何らかの支援を受けたことはありますか。

「受けたことがある」の割合が7.6%、「受けたことがない」の割合が92.4%となっています。



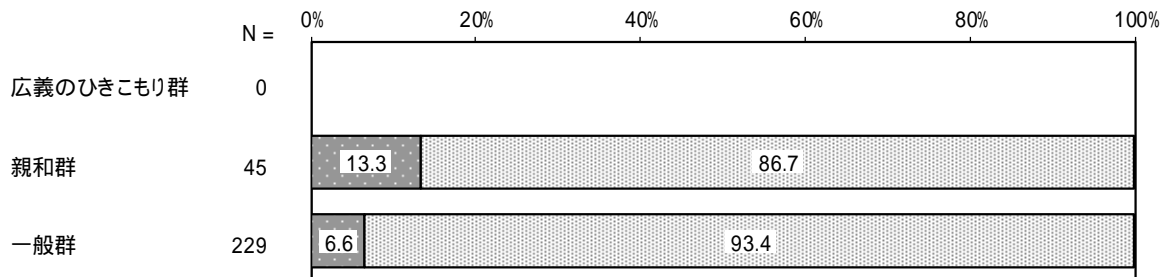
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



【ひきこもり類別】

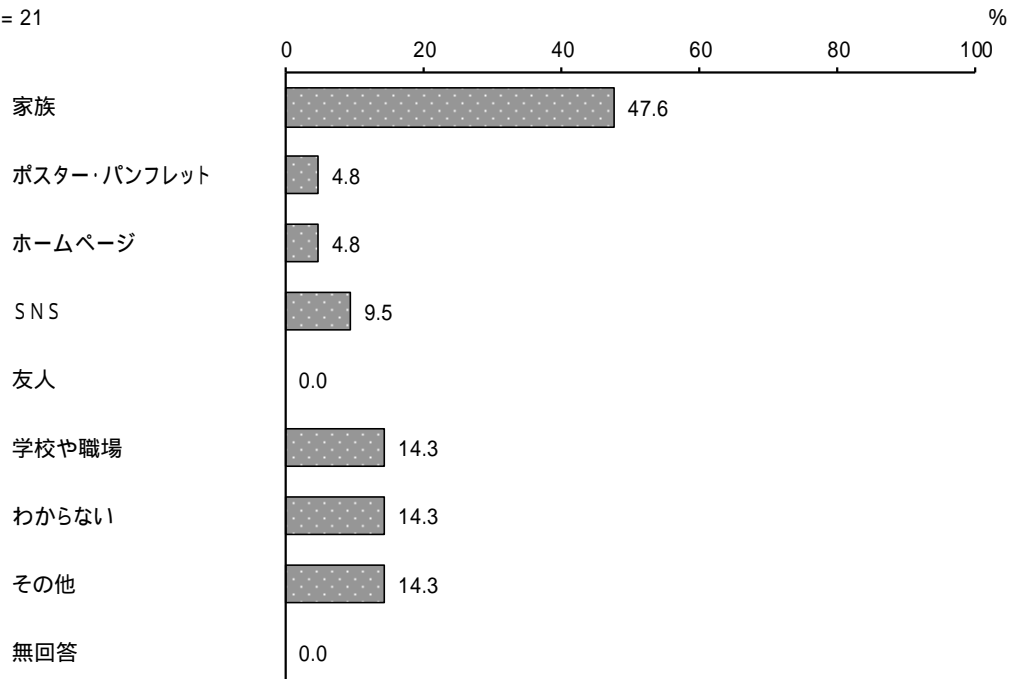
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「受けたことがある」の割合が高くなっています。



問 43 あなたは、その支援をどこで知りましたか。(はいくつでも)

「家族」の割合が47.6%と最も高く、次いで「学校や職場」、「わからない」の割合が14.3%となっています。

N = 21



【男女別】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「ポスター・パンフレット」「ホームページ」「SNS」「わからない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「学校や職場」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	Σ(件)	家族	ポスター・パンフレット	ホームページ	SNS	友人	学校や職場	わからない	その他	無回答
今回調査 男性	11	45.5	9.1	9.1	18.2	-	9.1	18.2	9.1	-
女性	10	50.0	-	-	-	-	20.0	10.0	20.0	-

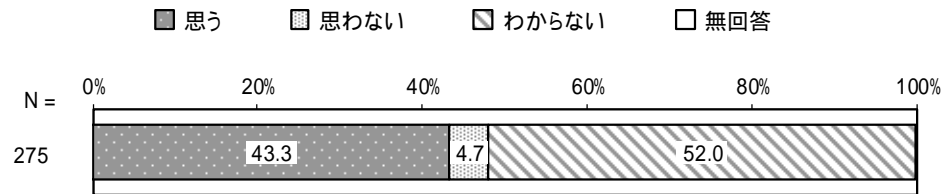
【ひきこもり類別】

単位：%

区分	Σ(件)	家族	ポスター・パンフレット	ホームページ	SNS	友人	学校や職場	わからない	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	6	66.7	16.7	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-
一般群	15	40.0	-	-	6.7	-	13.3	20.0	20.0	-

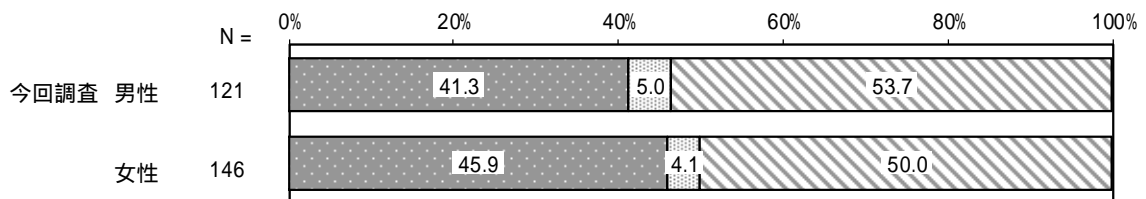
問 44 あなたは、今後困っている子どもや若者を支援したいと思いますか。

「わからない」の割合が52.0%と最も高く、次いで「思う」の割合が43.3%となっています。



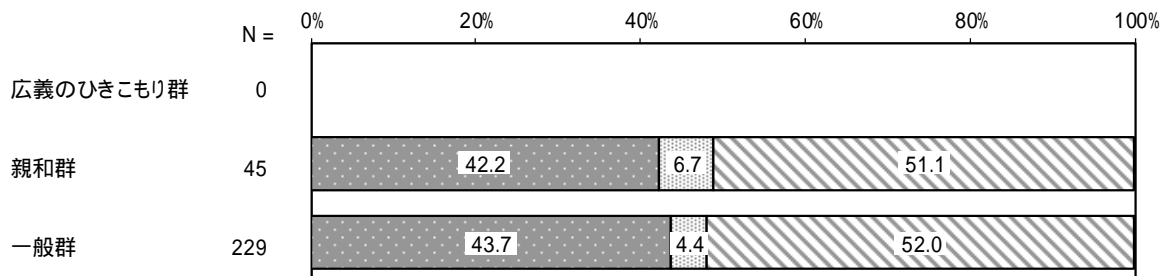
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



【ひきこもり類別】

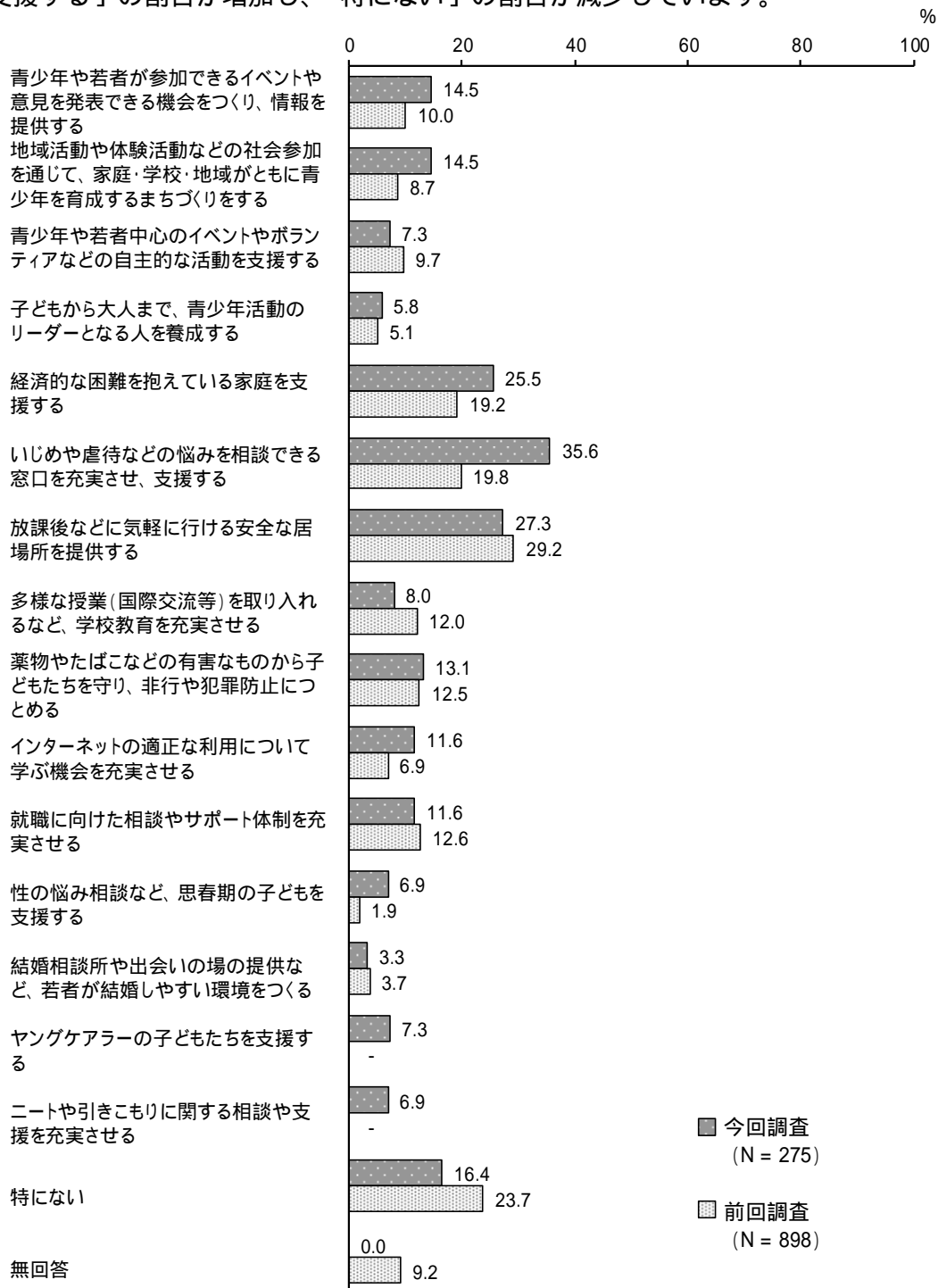
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群と親和群で大きな差異はみられません。



問 45 あなたは、川西市が取り組む青少年や若者の支援にどんなことを望みますか。
(は3つまで)

「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」の割合が 27.3%、「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」の割合が 25.5%となっています。

前回調査と比較すると、「地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする」「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」「性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する」の割合が増加し、「特にない」の割合が減少しています。



前回調査では「ヤングケアラーの子どもたちを支援する」「ニートや引きこもりに関する相談や支援を充実させる」の選択肢はありませんでした。

【男女別・経年比較】

男女別でみると、女性に比べ、男性で「青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する」「地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」「多様な授業(国際交流等)を取り入れるなど、学校教育を充実させる」の割合が高くなっています。

前回調査と比較すると、男性、女性ともに「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」「性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する」「ヤングケアラーの子どもたちを支援する」「ニートや引きこもりに関する相談や支援を充実させる」の割合が増加しています。また、男性で「青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する」「地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする」「インターネットの適正な利用について学ぶ機会を充実させる」の割合が高く、女性で「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」の割合が増加し、「多様な授業(国際交流等)を取り入れるなど、学校教育を充実させる」の割合が減少しています。

単位：%

区分	ニ(件)	青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する	地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする	青少年や若者中心のイベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する	子どもから大人まで、青少年活動のリーダーとなる人を養成する	経済的な困難を抱えている家庭を支援する	いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する	放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する	多様な授業(国際交流等)を取り入れるなど、学校教育を充実させる
今回調査 男性	121	22.3	18.2	7.4	5.0	23.1	35.5	16.5	5.0
女性	146	8.9	12.3	7.5	6.2	28.1	36.3	34.9	10.3
前回調査 男性	460	10.9	9.3	8.9	5.9	21.3	20.4	25.2	8.0
女性	433	9.2	8.1	10.6	4.4	17.1	19.4	33.7	16.4

区分	薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる	インターネットの適正な利用について学ぶ機会を充実させる	就職に向けた相談やサポート体制を充実させる	性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する	結婚相談所や出会いの場の提供など、若者が結婚しやすい環境をつくる	ヤングケアラーの子どもたちを支援する	ニートや引きこもりに関する相談や支援を充実させる	特になし	無回答
今回調査 男性	15.7	14.0	10.7	7.4	3.3	5.8	7.4	16.5	-
女性	11.6	10.3	11.6	6.8	2.7	7.5	6.2	16.4	-
前回調査 男性	13.9	7.2	9.8	2.0	3.7	-	-	27.0	8.3
女性	11.1	6.7	15.7	1.8	3.7	-	-	20.1	9.7

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」「性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる」「インターネットの適正な利用について学ぶ機会を充実させる」「特にない」の割合が高くなっています。

単位：％

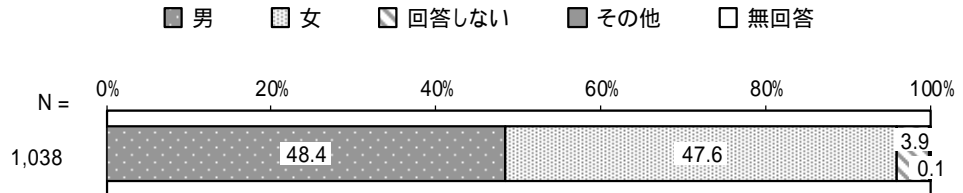
区分	ニ(件)	青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する	地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする	青少年や若者中心のイベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する	子どもから大人まで、青少年活動のリーダーとなる人を養成する	経済的な困難を抱えている家庭を支援する	いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する	放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する	多様な授業(国際交流等)を取り入れるなど、学校教育を充実させる
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	45	13.3	15.6	6.7	4.4	31.1	44.4	33.3	8.9
一般群	229	14.8	14.4	7.4	6.1	24.0	33.6	26.2	7.9
区分	薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる	インターネットの適正な利用について学ぶ機会を充実させる	就職に向けた相談やサポート体制を充実させる	性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する	結婚相談所や出会いの場の提供など、若者が結婚しやすい環境をつくる	ヤングケアラーの子どもたちを支援する	ニートや引きこもりに関する相談や支援を充実させる	特にない	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	8.9	4.4	8.9	17.8	2.2	8.9	8.9	8.9	-
一般群	14.0	13.1	12.2	4.8	3.5	7.0	6.6	17.9	-

中学生調査

(1) 回答者属性

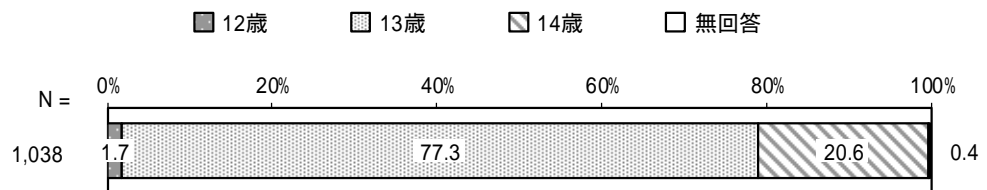
F 1 性別

「男」の割合が48.4%と最も高く、次いで「女」の割合が47.6%となっています。



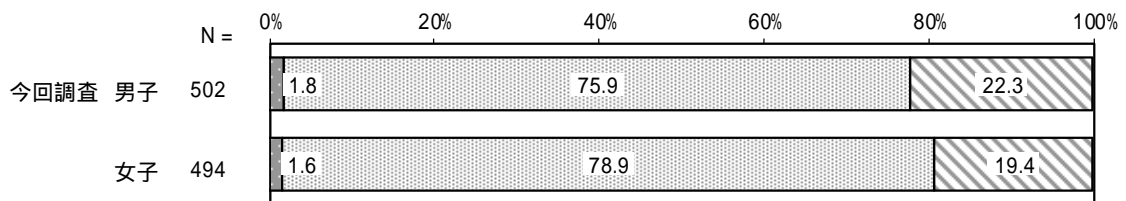
F 2 年齢

「13歳」の割合が77.3%と最も高く、次いで「14歳」の割合が20.6%となっています。



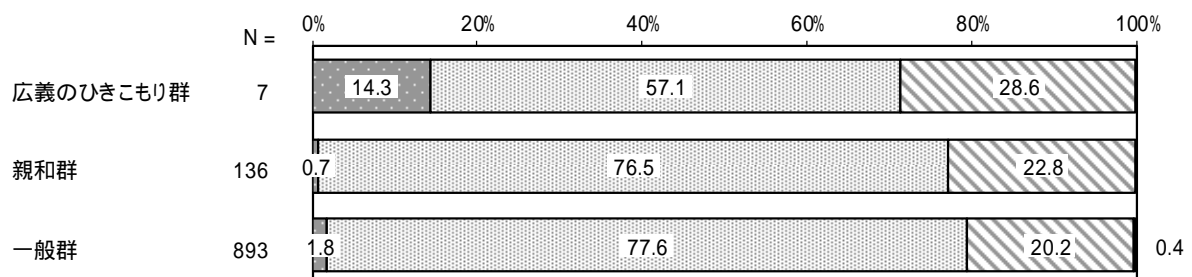
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群と一般群で大きな差異はみられません。

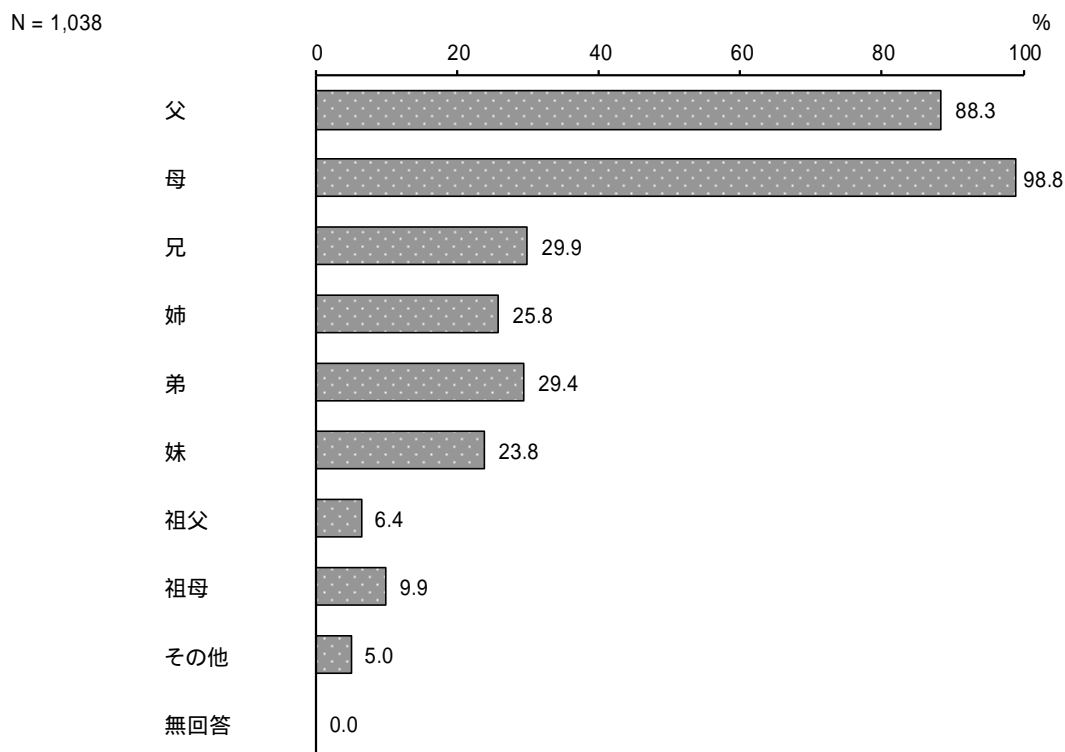


(2) 普段の生活について

問1(1) 現在一緒に住んでいる家族で、あてはまる人をお答えください。

(1) 一緒に住んでいる家族(はいいくつでも)

「母」の割合が98.8%と最も高く、次いで「父」の割合が88.3%、「兄」の割合が29.9%となっています。



【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。

単位：%

区分	≧(件)	父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	その他	無回答
今回調査 男子	502	89.0	99.0	30.5	26.5	29.7	22.7	7.4	11.2	5.6	-
女子	494	87.0	98.6	27.9	26.1	28.5	25.3	5.9	9.5	4.5	-

【ひきこもり類別】

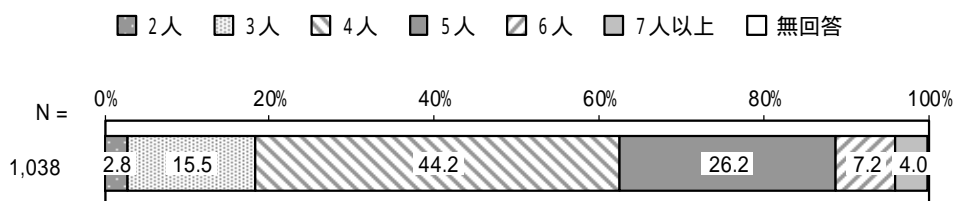
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「妹」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「父」「弟」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	その他	無回答
広義のひきこもり群	7	85.7	100.0	14.3	14.3	71.4	28.6	-	14.3	-	-
親和群	136	83.1	97.8	30.9	25.0	24.3	28.7	7.4	14.0	5.9	-
一般群	893	89.1	99.0	29.8	26.1	29.8	23.1	6.3	9.2	4.9	-

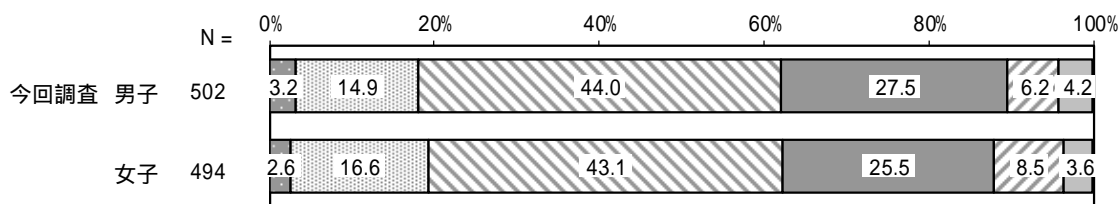
(2) 一緒に住んでいる人数(あなたも含め)

「4人」の割合が44.2%と最も高く、次いで「5人」の割合が26.2%、「3人」の割合が15.5%となっています。



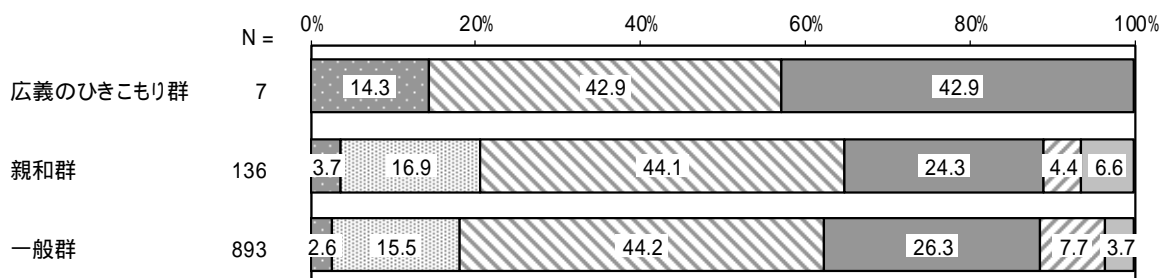
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



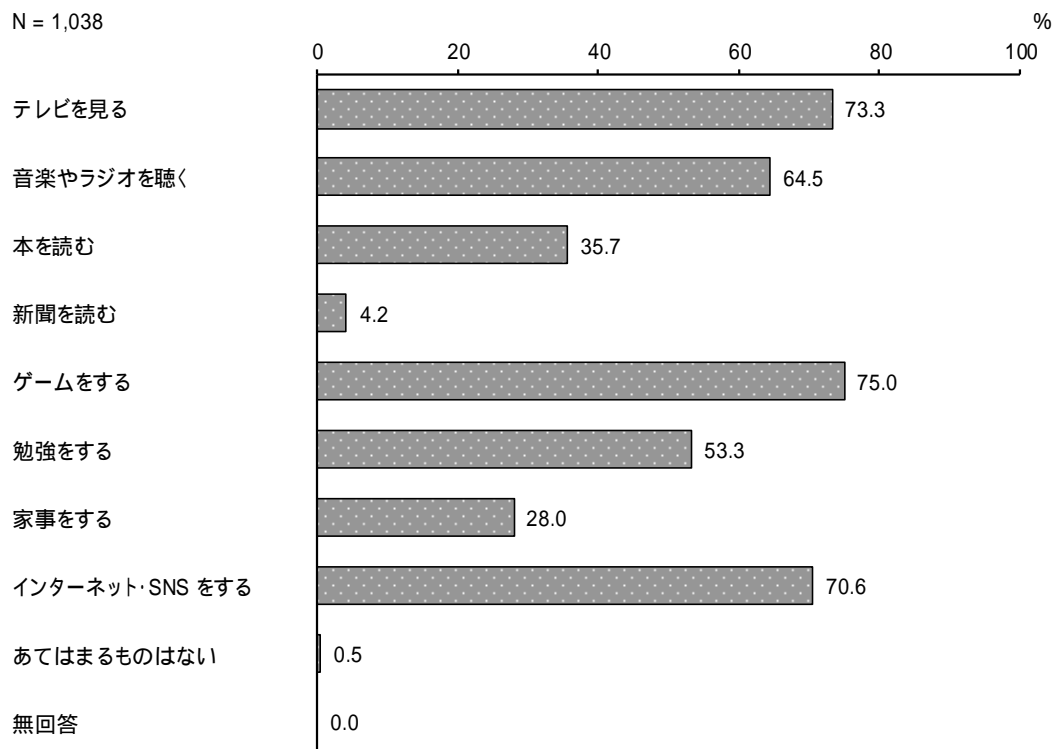
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群と一般群で大きな差異はみられません。



問2 ふだんご自宅にいるときによくしていることすべてに をつけてください。
(はいくつでも)

「ゲームをする」の割合が75.0%と最も高く、次いで「テレビを見る」の割合が73.3%、「インターネット・SNS をする」の割合が70.6%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「テレビを見る」「ゲームをする」の割合が、男子に比べ、女子で「音楽やラジオを聴く」「インターネット・SNSをする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	テレビを見る	音楽やラジオを聴く	本を読む	新聞を読む	ゲームをする	勉強をする	家事をする	インターネット・SNSをする	あてはまるものはない	無回答
今回調査 男子	502	78.9	56.0	34.3	5.6	89.6	54.4	27.3	62.0	0.4	-
女子	494	68.4	73.1	36.8	2.6	59.3	52.8	28.7	78.5	0.4	-

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「音楽やラジオを聴く」「本を読む」「インターネット・SNSをする」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「テレビを見る」「勉強をする」の割合が高くなっています。

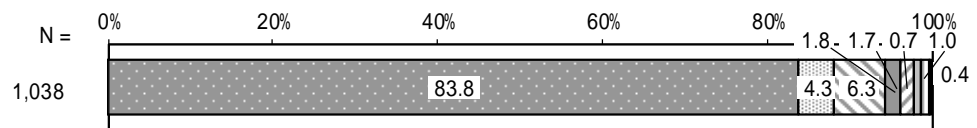
単位：%

区分	≧(件)	テレビを見る	音楽やラジオを聴く	本を読む	新聞を読む	ゲームをする	勉強をする	家事をする	インターネット・SNSをする	あてはまるものはない	無回答
広義のひきこもり群	7	42.9	42.9	-	-	100.0	42.9	14.3	57.1	-	-
親和群	136	62.5	74.3	41.9	4.4	72.8	44.1	25.7	78.7	0.7	-
一般群	893	75.3	63.2	35.1	4.3	75.3	54.8	28.6	69.4	0.4	-

問3 ふだんどのくらい外出しますか。

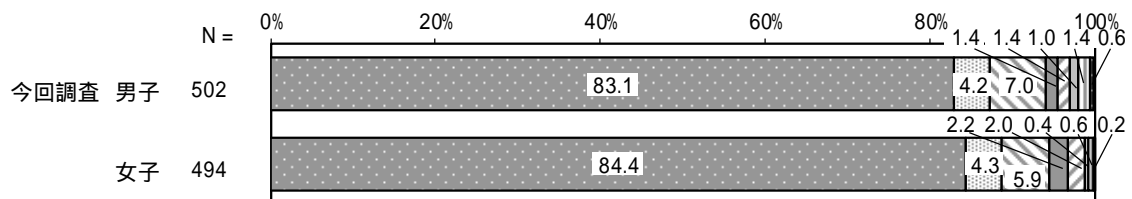
「学校等で平日は毎日外出する」の割合が83.8%と最も高くなっています。

- 学校等で平日は毎日外出する
- ▨ 学校等で週に3～4日外出する
- ▩ 遊び等で頻繁に外出する
- 人づきあいのためにときどき外出する
- ▨ ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する
- ▩ ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
- ▨ 自室からは出るが、家からは出ない
- 自室からほとんど出ない
- 無回答



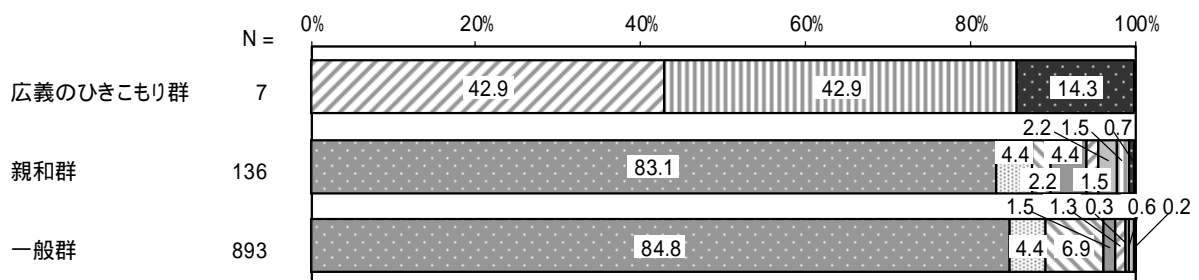
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



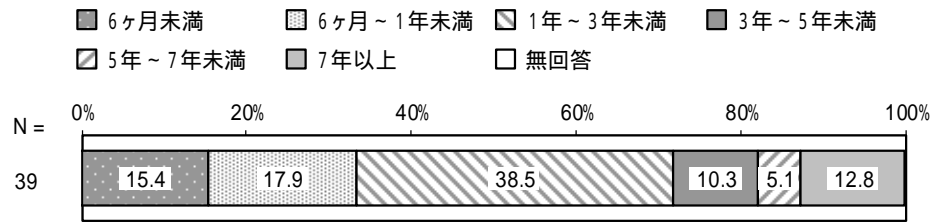
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群と一般群で大きな差異はみられません。



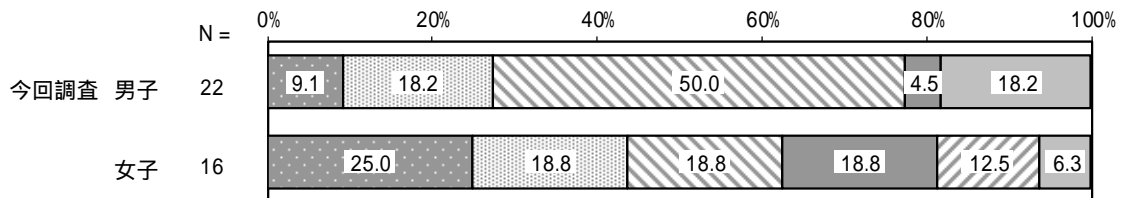
問4 現在の状態となってどのくらい経ちますか。

「1年～3年未満」の割合が38.5%と最も高く、次いで「6ヶ月～1年未満」の割合が17.9%、「6ヶ月未満」の割合が15.4%となっています。

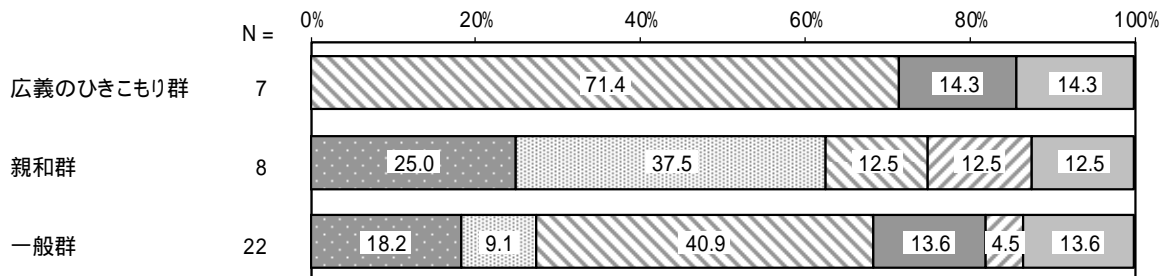


【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「1年～3年未満」「7年以上」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「6ヶ月未満」「3年～5年未満」「5年～7年未満」の割合が高くなっています。

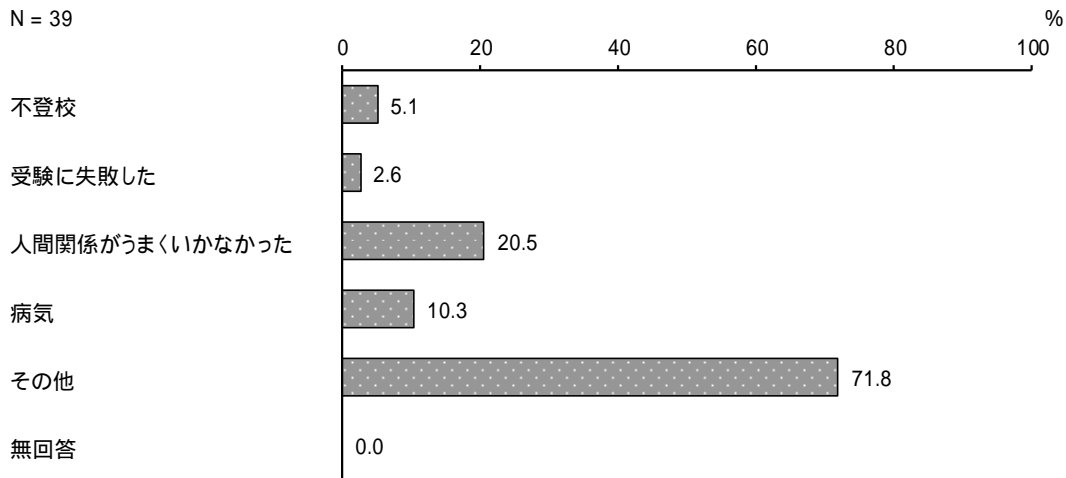


【ひきこもり類別】



問5 現在の状態になったきっかけは何ですか。(はいいくつでも)

「人間関係がうまくいかなかった」の割合が20.5%と最も高く、次いで「病気」の割合が10.3%となっています。



【男女別】

男女別でみると、男子に比べ、女子で「不登校」「受験に失敗した」「人間関係がうまくいかなかった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	件数 (n)	不登校	受験に失敗した	人間関係がうまくいかなかった	病気	その他	無回答
今回調査 男子	22	-	-	9.1	9.1	86.4	-
女子	16	12.5	6.3	31.3	12.5	50.0	-

【ひきこもり類別】

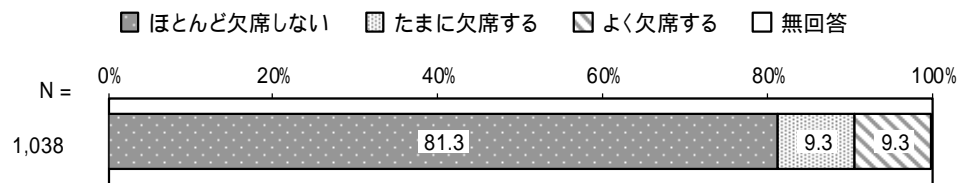
単位：%

区分	件数 (n)	不登校	受験に失敗した	人間関係がうまくいかなかった	病気	その他	無回答
広義のひきこもり群	7	14.3	-	14.3	-	85.7	-
親和群	8	12.5	-	50.0	12.5	50.0	-
一般群	22	-	4.5	13.6	4.5	81.8	-

問6 学校への通学状況等について教えてください。

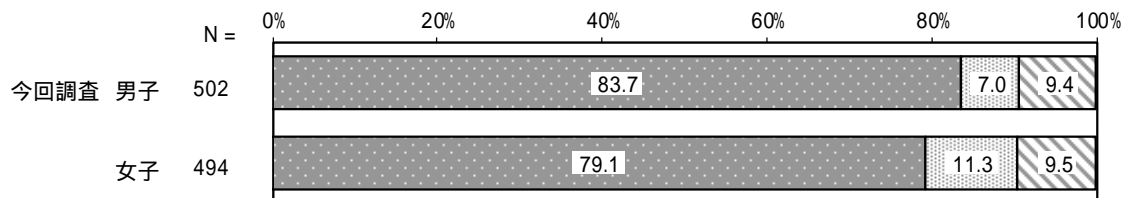
(1) 出席状況

「ほとんど欠席しない」の割合が81.3%と最も高くなっています。



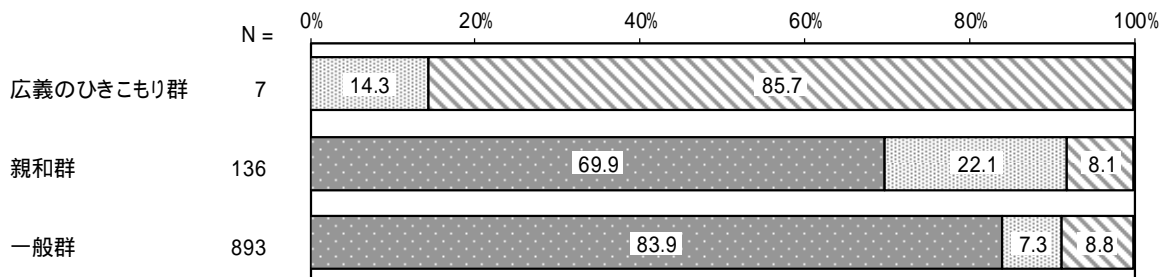
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



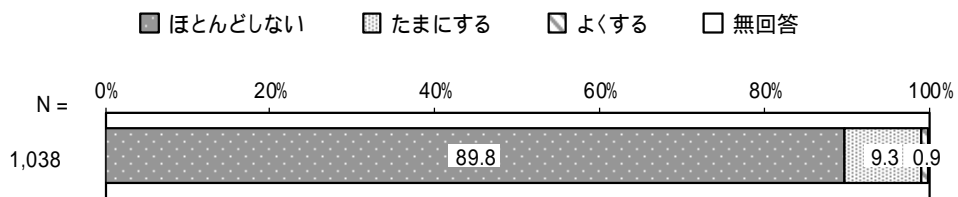
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「たまに欠席する」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「ほとんど欠席しない」の割合が高くなっています。



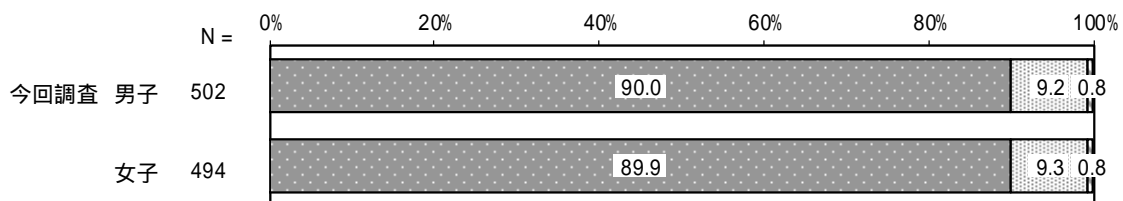
(2) 遅刻や早退の状況

「ほとんどしない」の割合が89.8%と最も高くなっています。



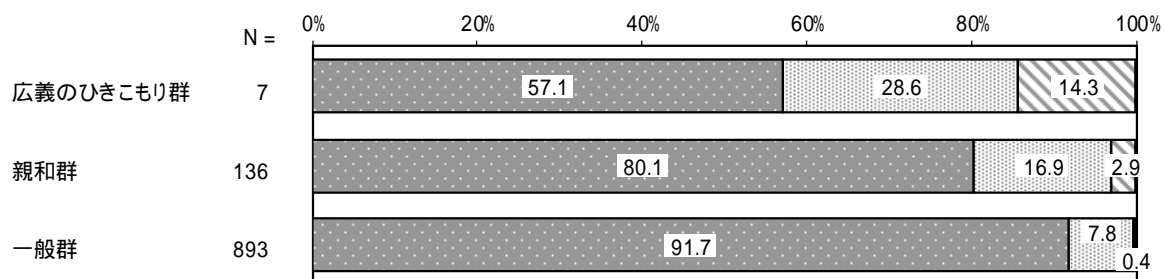
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



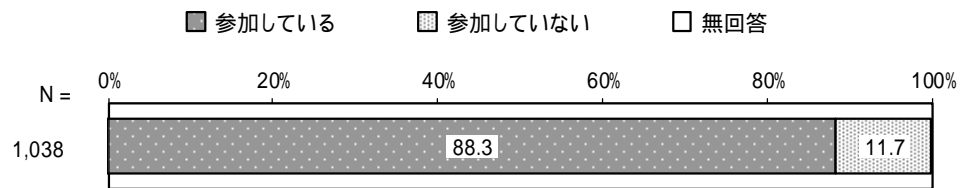
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「たまにする」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「ほとんどしない」の割合が高くなっています。



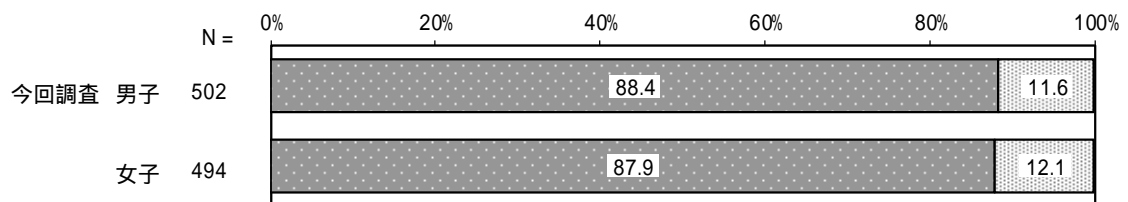
問7 部活動（学校外での活動を含む）に参加していますか。

「参加している」の割合が88.3%、「参加していない」の割合が11.7%となっています。



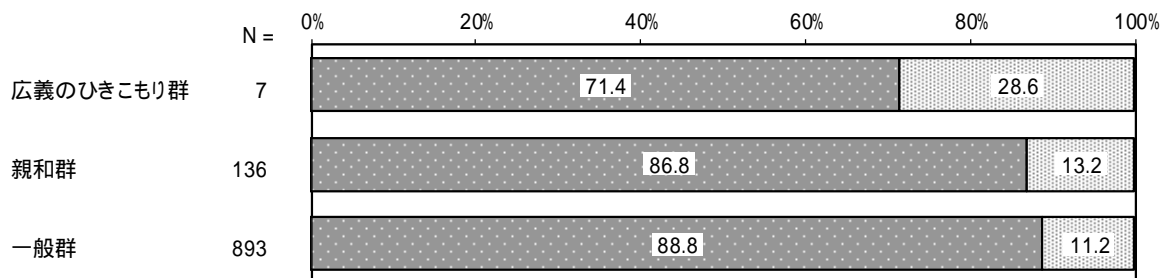
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



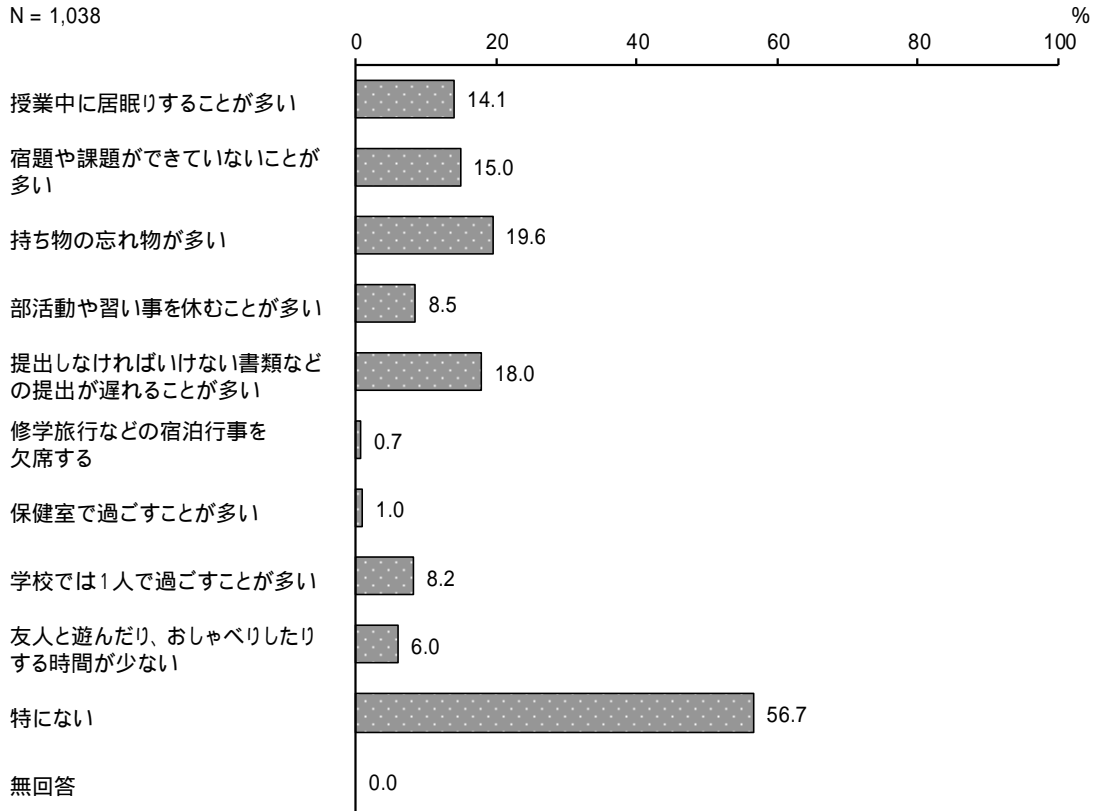
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群と一般群で大きな差異はみられません。



問8 ふだんの学校生活等において、以下の中であてはまるものはありますか。
 (あてはまるものすべてに○)

「特にない」の割合が56.7%と最も高く、次いで「持ち物の忘れ物が多い」の割合が19.6%、「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」の割合が18.0%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「宿題や課題ができていないことが多い」「持ち物の忘れ物が多い」「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活動や習い事を休むことが多い	提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
今回調査 男子	502	13.3	21.5	27.3	7.6	22.5	0.8	0.4	6.6	6.2	53.6	-
女子	494	14.4	7.3	10.7	8.9	12.3	0.6	1.2	9.5	6.1	60.9	-

【ひきこもり類別】

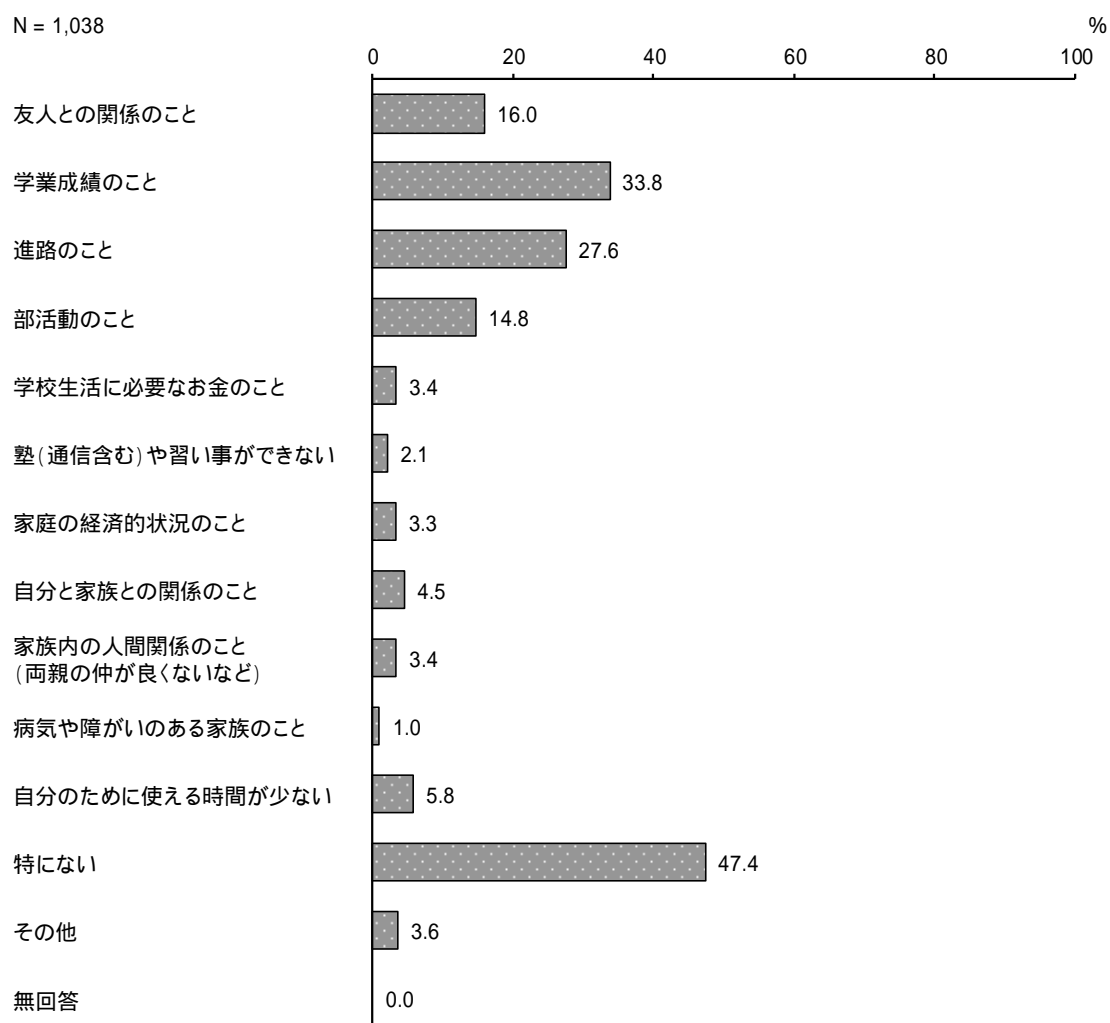
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「修学旅行などの宿泊行事を欠席する」「保健室で過ごすことが多い」「特にない」を除くすべての項目の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活動や習い事を休むことが多い	提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
広義のひきこもり群	7	28.6	28.6	28.6	28.6	28.6	14.3	14.3	28.6	14.3	42.9	-
親和群	136	27.9	21.3	28.7	20.6	30.1	2.2	4.4	16.2	12.5	35.3	-
一般群	893	11.9	14.0	18.1	6.5	16.1	0.3	0.2	6.8	4.8	60.1	-

問9 現在、悩んだり困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「特にない」の割合が47.4%と最も高く、次いで「学業成績のこと」の割合が33.8%、「進路のこと」の割合が27.6%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「特にない」の割合が、男子に比べ、女子で「友人との関係のこと」「学業成績のこと」「進路のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	友人との関係のこと	学業成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学校生活に必要なお金のこと	塾(通信含む)や習い事ができない	家庭の経済的状況のこと	自分と家族との関係のこと	家族内の人間関係のこと (両親の仲が良くないなど)	病気や障がいのある家族のこと	自分のために使える時間が少ない	特にない	その他	無回答
今回調査 男子	502	8.6	27.9	24.3	12.5	3.4	1.4	2.8	2.8	3.0	0.2	5.0	54.8	2.8	-
女子	494	23.5	39.5	31.0	16.4	3.4	2.6	3.6	6.5	3.4	1.6	6.5	41.5	2.4	-

【ひきこもり類別】

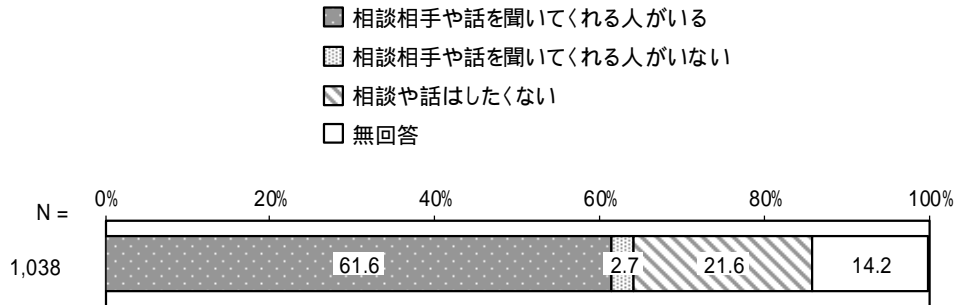
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「塾(通信含む)や習い事ができない」「家庭の経済的状況のこと」「病気や障がいのある家族のこと」「特にない」「その他」を除くすべての項目の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	友人との関係のこと	学業成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学校生活に必要なお金のこと	塾(通信含む)や習い事ができない	家庭の経済的状況のこと	自分と家族との関係のこと	家族内の人間関係のこと (両親の仲が良くないなど)	病気や障がいのある家族のこと	自分のために使える時間が少ない	特にない	その他	無回答
広義のひきこもり群	7	14.3	28.6	28.6	-	-	14.3	-	-	14.3	-	-	71.4	14.3	-
親和群	136	30.1	54.4	51.5	26.5	8.1	2.2	6.6	16.2	8.8	3.7	13.2	23.5	5.9	-
一般群	893	13.9	30.7	24.0	13.1	2.7	2.0	2.8	2.8	2.5	0.6	4.7	50.8	3.1	-

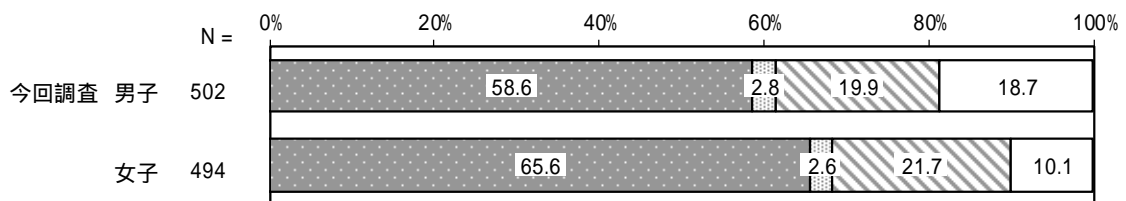
問 10 問 9 で回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれる人がいますか。

「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」の割合が 21.6%となっています。



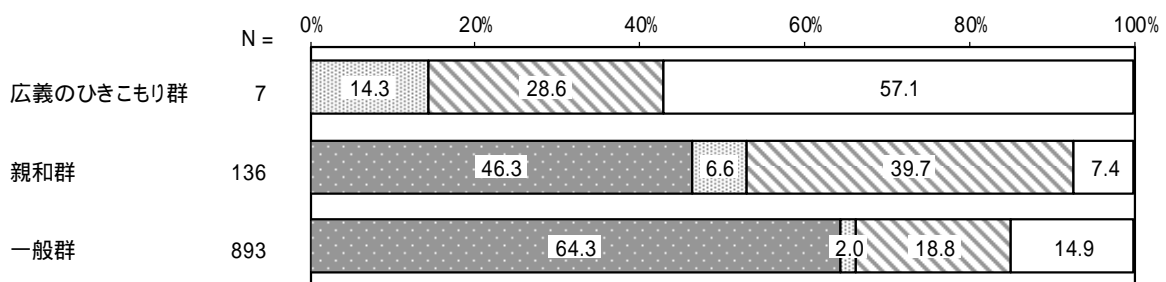
【男女別】

男女別でみると、男子に比べ、女子で「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」の割合が高くなっています。



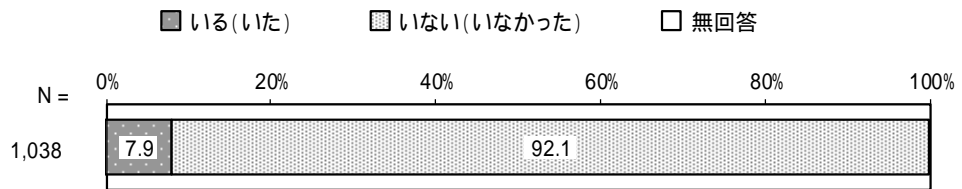
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「相談や話はしたくない」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」の割合が高くなっています。



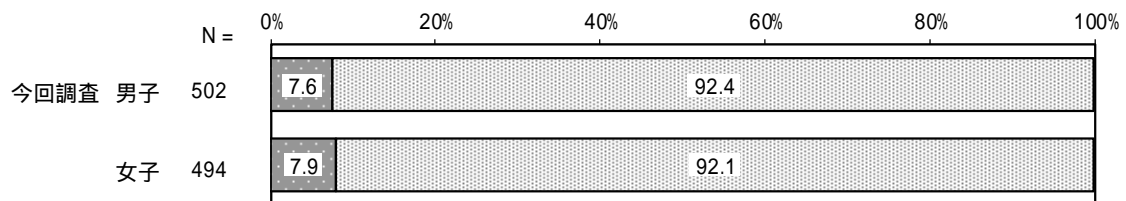
問 11 家族の中にあなたがお世話（ケア）をしている人はいます（した）か。
 （ここでの「お世話」とは本来大人がやっていると想定されている家事や家族の世話などです。）

「いる（いた）」の割合が7.9%、「いない（いなかった）」の割合が92.1%となっています。



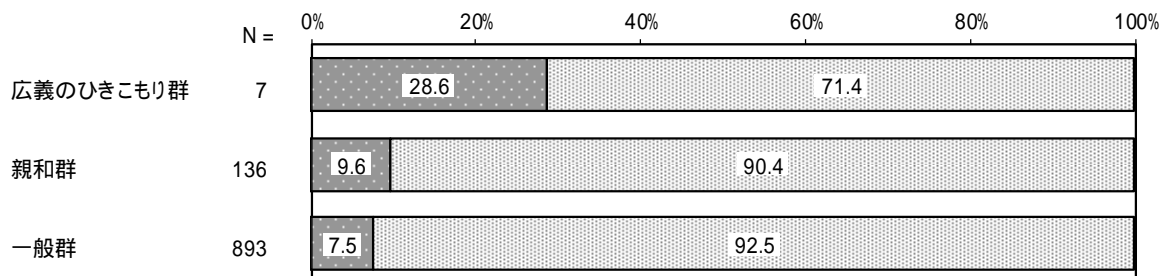
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



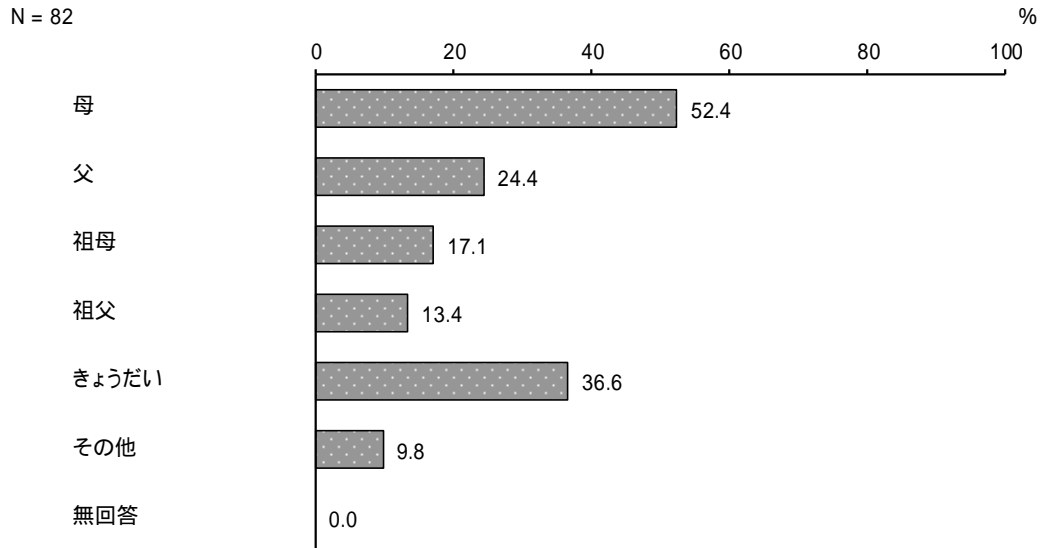
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群と一般群で大きな差異はみられません。



問 12 お世話（ケア）を必要としている方（していた方）はどなたですか。
（はいくつでも）

「母」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「きょうだい」の割合が 36.6%、「父」の割合が 24.4% となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「母」「父」「祖父」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「きょうだい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	母	父	祖母	祖父	きょうだい	その他	無回答
今回調査 男子	38	57.9	39.5	18.4	21.1	31.6	10.5	-
女子	39	48.7	12.8	17.9	7.7	41.0	7.7	-

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「きょうだい」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「母」「父」「祖母」の割合が高くなっています。

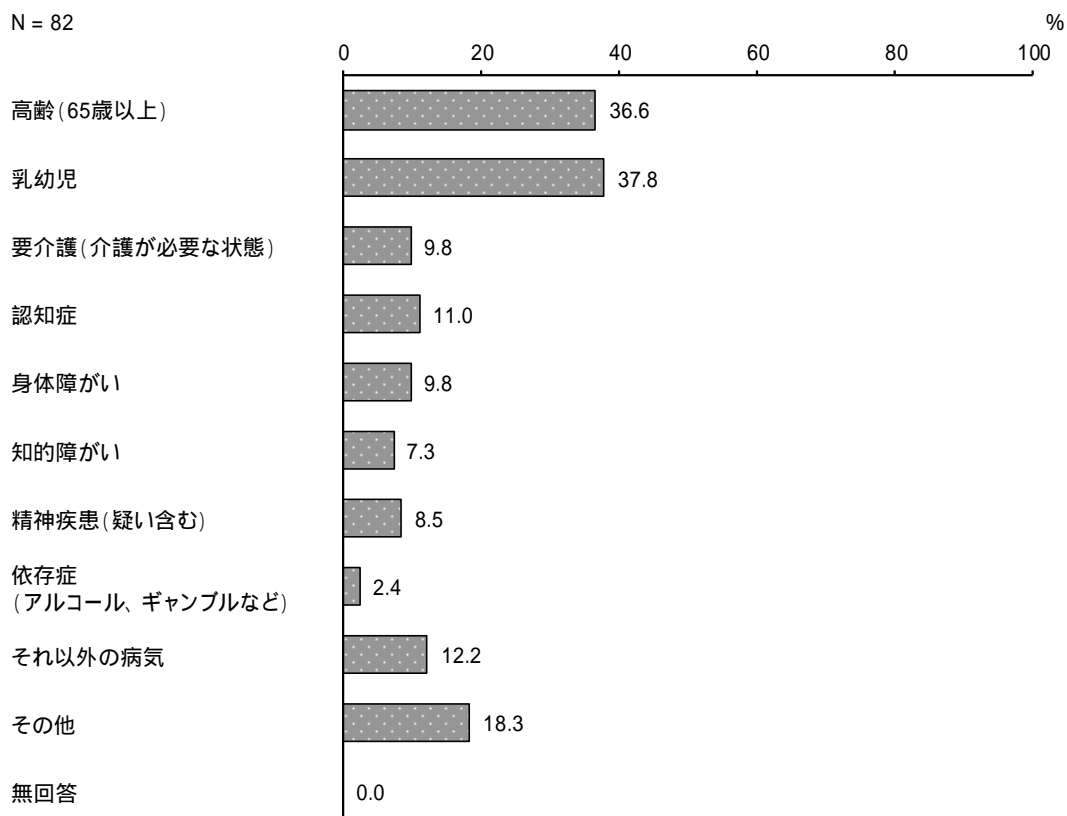
単位：%

区分	≧(件)	母	父	祖母	祖父	きょうだい	その他	無回答
広義のひきこもり群	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-
親和群	13	46.2	7.7	-	15.4	46.2	-	-
一般群	67	53.7	28.4	19.4	13.4	35.8	11.9	-

問 13 お世話（ケア）を必要としている方（していた方）の状況やあなたが行っている（行っていた）お世話とは何ですか。

(1) お世話（ケア）を必要としている方（していた方）の状況（はいくつでも）

「乳幼児」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「高齢（65 歳以上）」の割合が 36.6%、「それ以外の病気」の割合が 12.2%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「認知症」の割合が、男子に比べ、女子で「乳幼児」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	≧(件)	高齢(65歳以上)	乳幼児	要介護 (介護が必要な状態)	認知症	身体障がい	知的障がい	精神疾患(疑い含む)	依存症(アルコール、ギャンブルなど)	それ以外の病気	その他	無回答
今回調査 男子	38	39.5	28.9	7.9	15.8	10.5	7.9	7.9	2.6	10.5	23.7	-
女子	39	38.5	43.6	12.8	7.7	10.3	5.1	7.7	2.6	15.4	15.4	-

【ひきこもり類別】

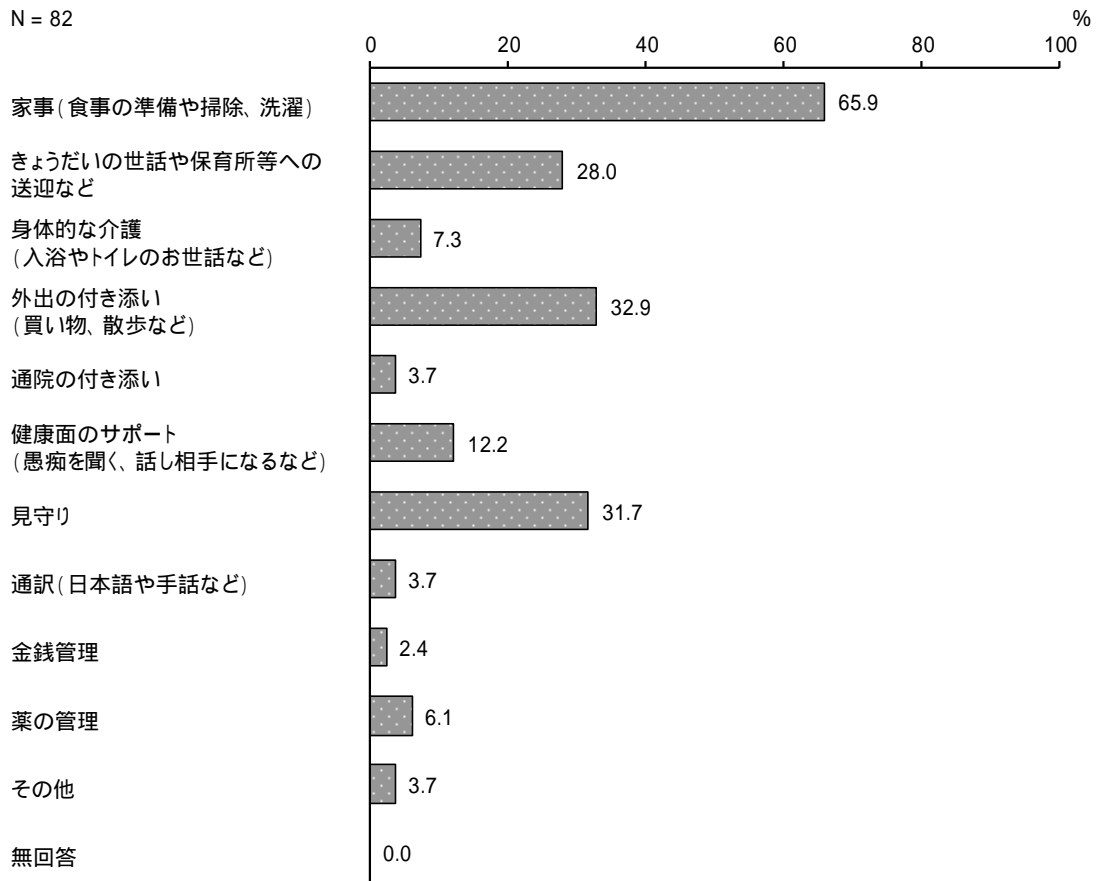
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「要介護(介護が必要な状態)」「それ以外の病気」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「高齢(65歳以上)」「乳幼児」「精神疾患(疑い含む)」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	≧(件)	高齢(65歳以上)	乳幼児	要介護 (介護が必要な状態)	認知症	身体障がい	知的障がい	精神疾患(疑い含む)	依存症(アルコール、ギャンブルなど)	それ以外の病気	その他	無回答
広義のひきこもり群	2	50.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-
親和群	13	30.8	30.8	15.4	7.7	7.7	7.7	-	-	23.1	7.7	-
一般群	67	37.3	40.3	9.0	10.4	10.4	7.5	9.0	3.0	10.4	20.9	-

(2) あなたが行っている(行っていた)お世話(ケア)の内容(はいくつでも)

「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」の割合が65.9%と最も高く、次いで「外出の付き添い(買い物、散歩など)」の割合が32.9%、「見守り」の割合が31.7%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「見守り」「薬の管理」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」「外出の付き添い（買い物、散歩など）」「健康面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	〇（件）	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	通院の付き添い	健康面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
今回調査 男子	38	63.2	26.3	5.3	28.9	2.6	5.3	39.5	2.6	-	10.5	5.3	-
女子	39	71.8	30.8	7.7	35.9	5.1	17.9	25.6	5.1	2.6	2.6	-	-

【ひきこもり類別】

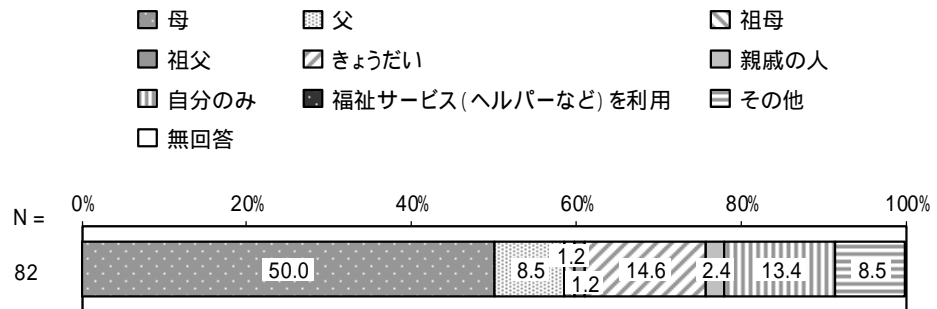
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」「外出の付き添い（買い物、散歩など）」「見守り」「金銭管理」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）」「健康面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	〇（件）	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	通院の付き添い	健康面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
広義のひきこもり群	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-
親和群	13	76.9	38.5	-	46.2	-	7.7	46.2	-	7.7	7.7	-	-
一般群	67	65.7	26.9	9.0	29.9	4.5	13.4	28.4	4.5	1.5	6.0	4.5	-

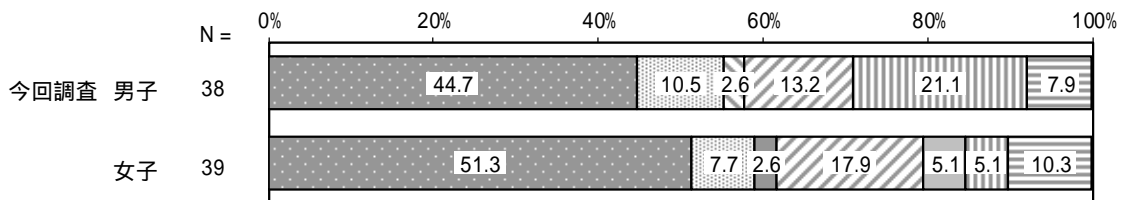
問 14 お世話は誰と行っています（行っていた）か。

「母」の割合が50.0%と最も高く、次いで「きょうだい」の割合が14.6%、「自分のみ」の割合が13.4%となっています。



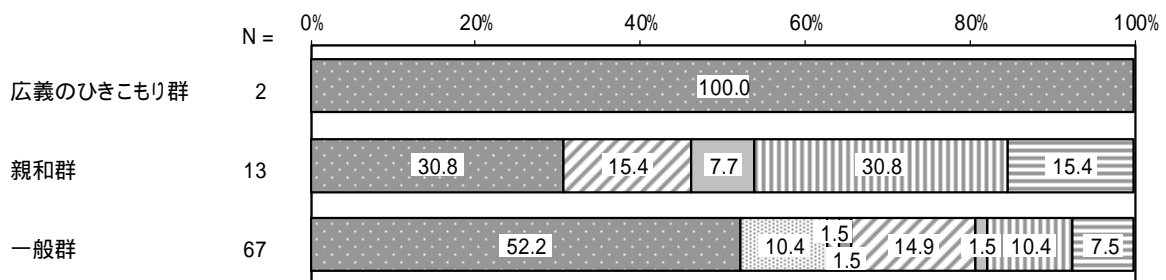
【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「自分のみ」の割合が、男子に比べ、女子で「母」「親戚の人」の割合が高くなっています。



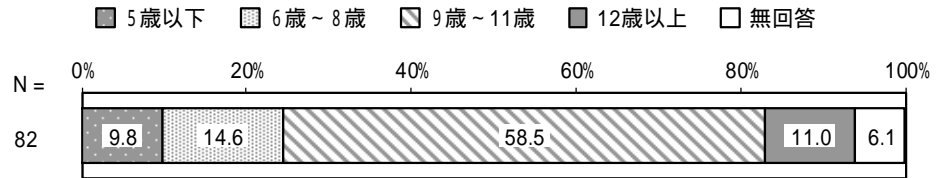
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「親戚の人」「自分のみ」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「母」「父」の割合が高くなっています。



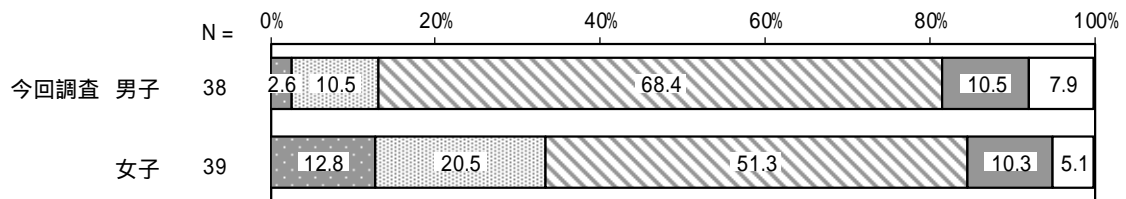
問 15 お世話はいつから行っていますか。お世話を始めた年齢をお答えください。
 (はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません)

「9歳～11歳」の割合が58.5%と最も高く、次いで「6歳～8歳」の割合が14.6%、「12歳以上」の割合が11.0%となっています。



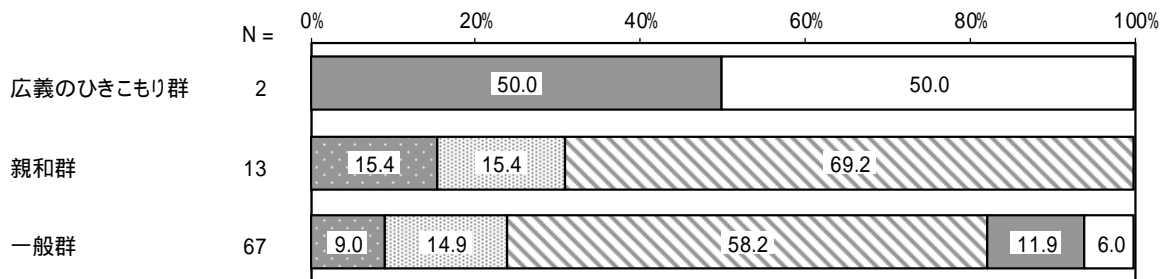
【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「9歳～11歳」の割合が、男子に比べ、女子で「5歳以下」「6歳～8歳」の割合が高くなっています。



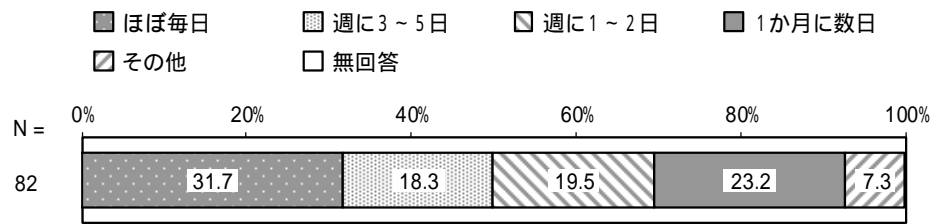
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「5歳以下」「9歳～11歳」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「12歳以上」の割合が高くなっています。



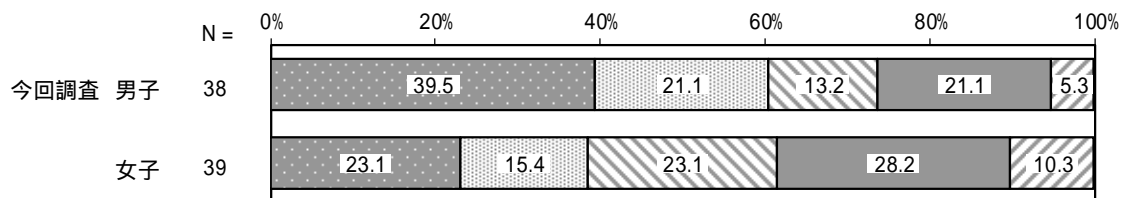
問 16 お世話をしている頻度を教えてください。

「ほぼ毎日」の割合が31.7%と最も高く、次いで「1か月に数日」の割合が23.2%、「週に1～2日」の割合が19.5%となっています。



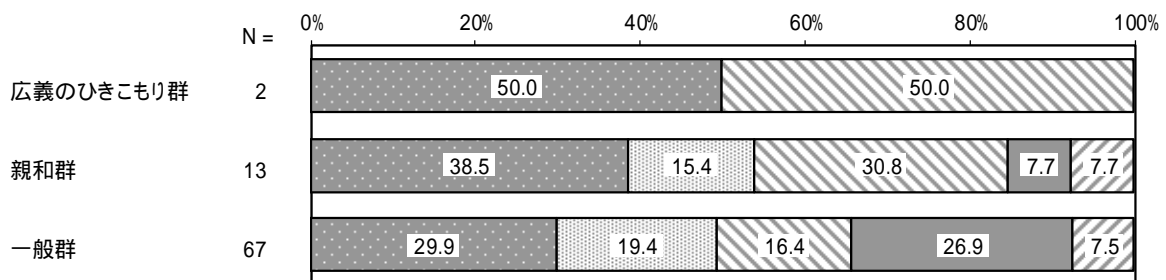
【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「ほぼ毎日」「週に3～5日」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「週に1～2日」「1か月に数日」の割合が高くなっています。



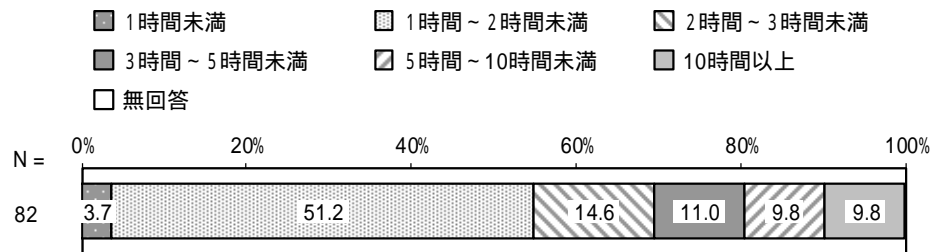
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「ほぼ毎日」「週に1～2日」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「1か月に数日」の割合が高くなっています。



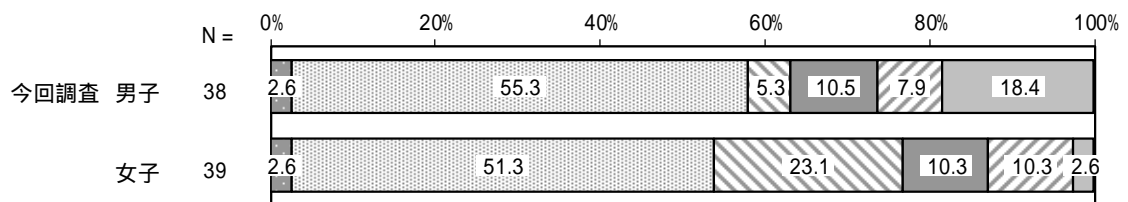
問 17 お世話は平日にどれくらい行っていますか。時間数をお答えください。
 (日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください)

「1時間～2時間未満」の割合が51.2%と最も高く、次いで「2時間～3時間未満」の割合が14.6%、「3時間～5時間未満」の割合が11.0%となっています。



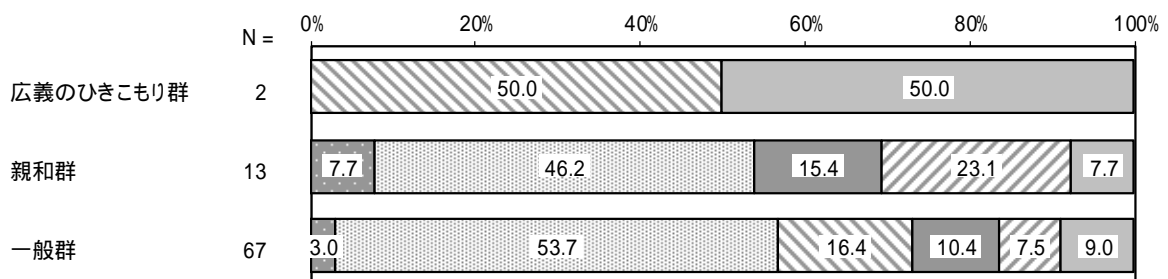
【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「10時間以上」の割合が、男子に比べ、女子で「2時間～3時間未満」の割合が高くなっています。



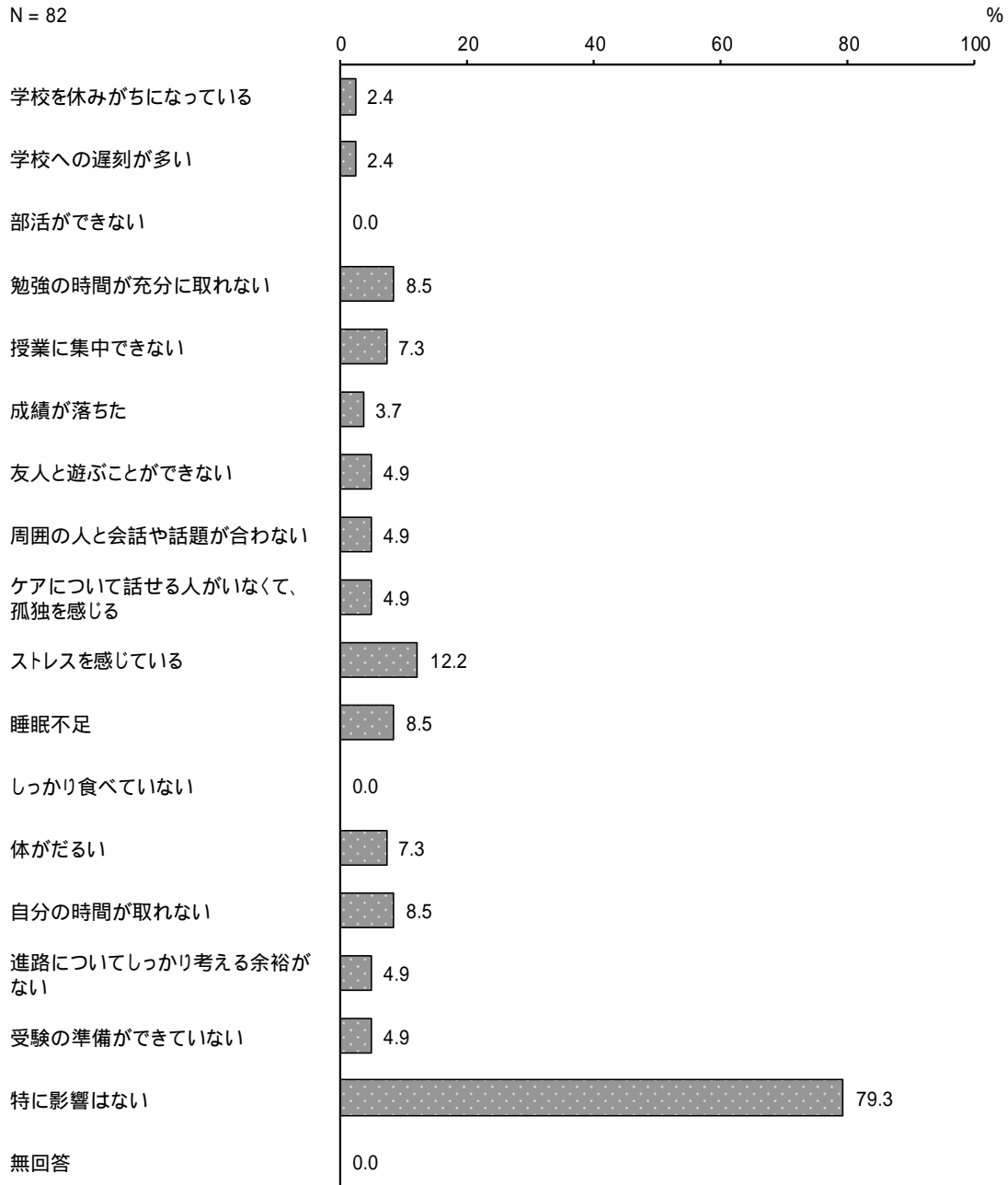
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「5時間～10時間未満」「10時間以上」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「1時間～2時間未満」「2時間～3時間未満」の割合が高くなっています。



問 18 家族のお世話（ケア）をしているために、自分の生活にどんな影響が出ている（出ていた）と思いますか。（はいいくつでも）

「特に影響はない」の割合が 79.3%と最も高く、次いで「ストレスを感じている」の割合が 12.2%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「学校への遅刻が多い」「成績が落ちた」「友人と遊ぶことができない」「ストレスを感じている」「体がだるい」「進路についてしっかり考える余裕がない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「勉強の時間が充分に取れない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	学校を休みがちになっている	学校への遅刻が多い	部活ができない	勉強の時間が充分に取れない	授業に集中できない	成績が落ちた	友人と遊ぶことができない	周囲の人と会話や話題が合わない	ケアについて話せる人がなくて、孤独を感じる
今回調査 男子	38	2.6	5.3	-	5.3	7.9	5.3	7.9	5.3	5.3
女子	39	2.6	-	-	10.3	5.1	-	2.6	2.6	2.6

区分	ストレスを感じている	睡眠不足	しっかり食べていない	体がだるい	自分の時間が取れない	進路についてしっかり考える余裕がない	受験の準備ができていない	特に影響はない	無回答
今回調査 男子	13.2	7.9	-	13.2	7.9	7.9	5.3	78.9	-
女子	7.7	7.7	-	-	10.3	2.6	2.6	82.1	-

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「学校を休みがちになっている」「学校への遅刻が多い」「勉強の時間が充分に取れない」「授業に集中できない」「成績が落ちた」「友人と遊ぶことができない」「ケアについて話せる人がいなくて、孤独を感じる」「ストレスを感じている」「睡眠不足」「体がだるい」「自分の時間が取れない」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「特に影響はない」の割合が高くなっています。

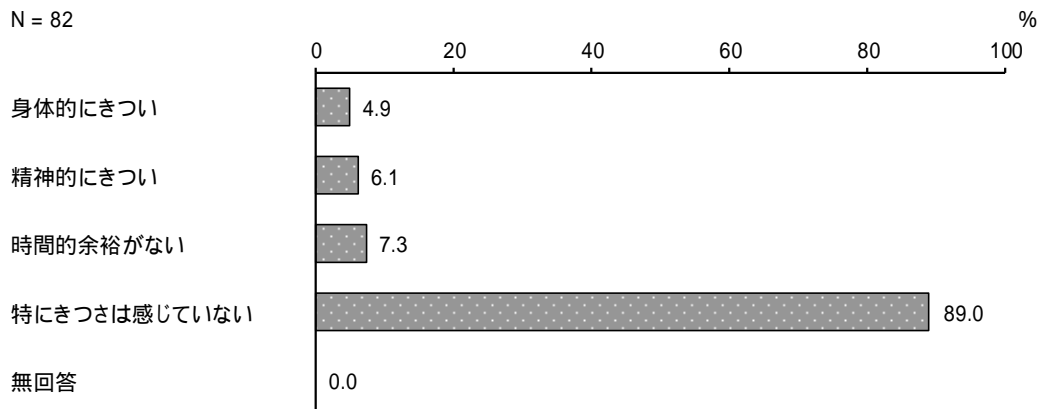
単位：%

区分	Σ (件)	学校を休みがち なっている	学校への遅刻が多い	部活ができない	勉強の時間が充分 取れない	授業に集中できない	成績が落ちた	友人と遊ぶことが できない	周囲の人と会話や話題が 合わない	ケアについて話せる人が いなくて、孤独を感じる
広義のひきこもり群	2	-	-	-	50.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0
親和群	13	15.4	7.7	-	30.8	15.4	7.7	15.4	7.7	15.4
一般群	67	-	1.5	-	3.0	4.5	1.5	3.0	3.0	1.5

区分	ストレスを感じている	睡眠不足	しっかり食べていない	体がだるい	自分の時間が取れない	進路についてしっかり 考える余裕がない	受験の準備ができて いない	特に影響はない	無回答
広義のひきこもり群	100.0	50.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-
親和群	23.1	23.1	-	15.4	30.8	7.7	7.7	53.8	-
一般群	7.5	4.5	-	4.5	4.5	4.5	3.0	86.6	-

問 19 お世話をすることにきつさを感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

「特にきつさは感じていない」の割合が 89.0%と最も高くなっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「身体的にきつい」「精神的にきつい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	n(件)	身体的にきつい	精神的にきつい	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
今回調査 男子	38	7.9	7.9	7.9	92.1	-
女子	39	2.6	2.6	7.7	87.2	-

【ひきこもり類別】

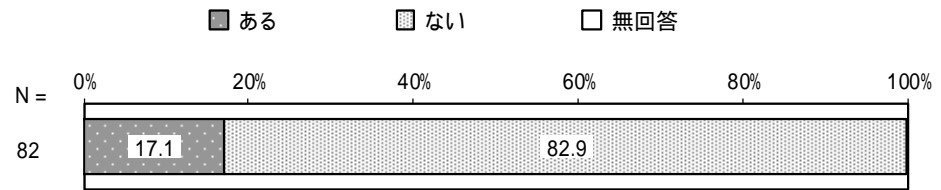
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「身体的にきつい」「精神的にきつい」「時間的余裕がない」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「特にきつさは感じていない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	n(件)	身体的にきつい	精神的にきつい	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
広義のひきこもり群	2	-	50.0	-	50.0	-
親和群	13	23.1	15.4	23.1	69.2	-
一般群	67	1.5	3.0	4.5	94.0	-

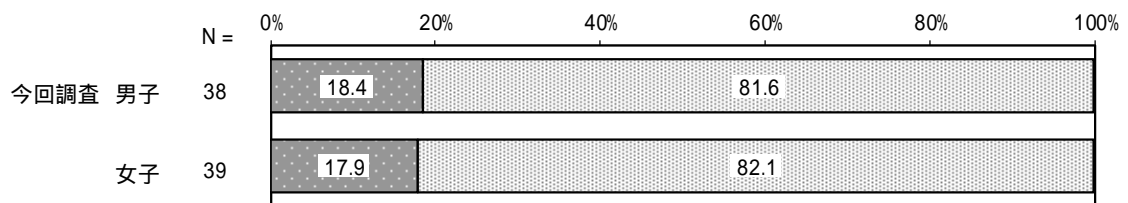
問 20 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。

「ある」の割合が 17.1%、「ない」の割合が 82.9%となっています。



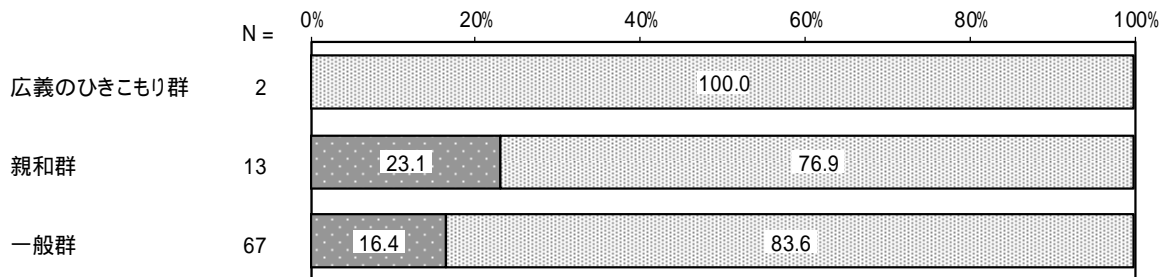
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



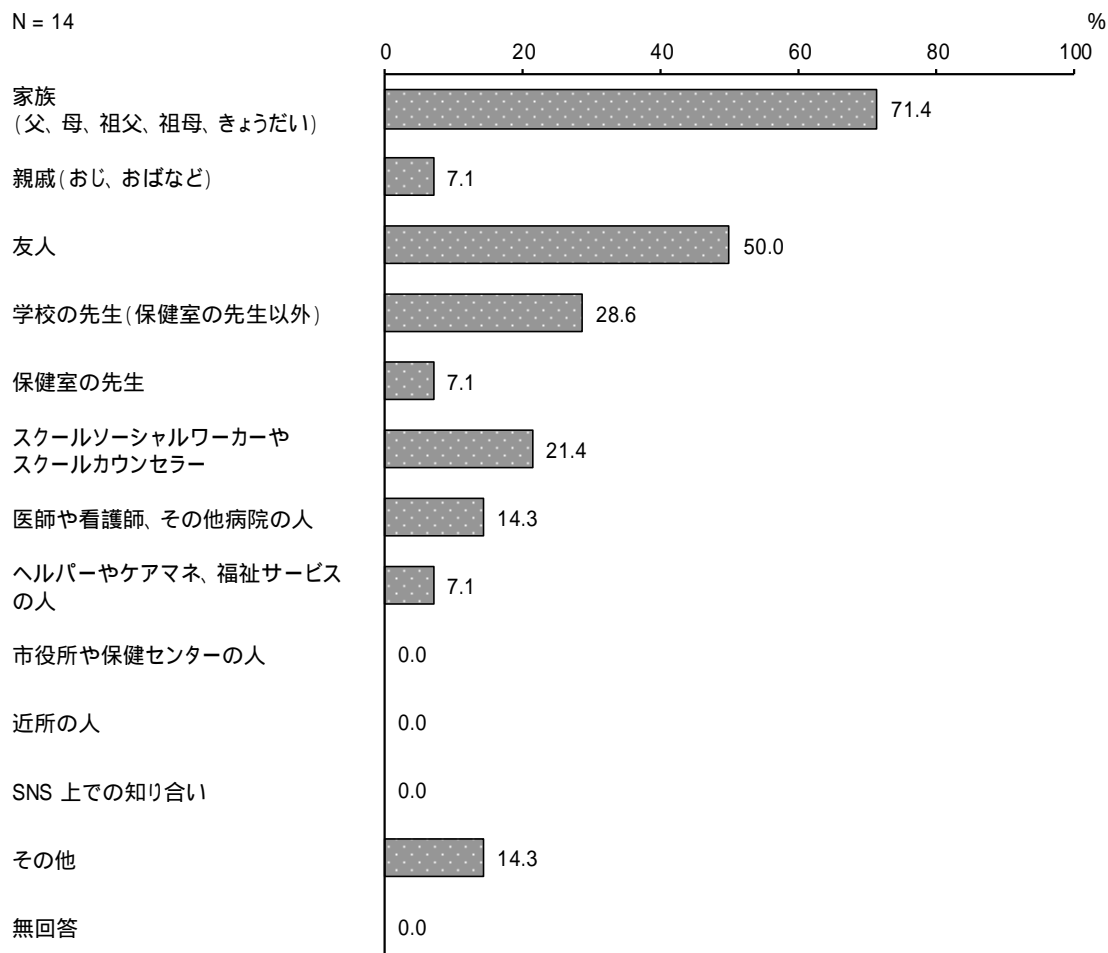
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「ある」の割合が高くなっています。



問 21 問 20 で「ある」と回答した方にお聞きします。それは誰ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「家族(父、母、祖父、祖母、きょうだい)」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が 50.0%、「学校の先生(保健室の先生以外)」の割合が 28.6%となっています。



【男女別】

単位：%

区分	≧(件)	家族(父、母、祖父、祖母、きょうだい)	親戚(おじ、おばなど)	友人	学校の先生(保健室の先生以外)	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
今回調査 男子	7	71.4	-	28.6	42.9	-	28.6
女子	7	71.4	14.3	71.4	14.3	14.3	14.3

区分	医師や看護師、その他病院の人	ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人	市役所や保健センターの人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
今回調査 男子	28.6	14.3	-	-	-	14.3	-
女子	-	-	-	-	-	14.3	-

【ひきこもり類別】

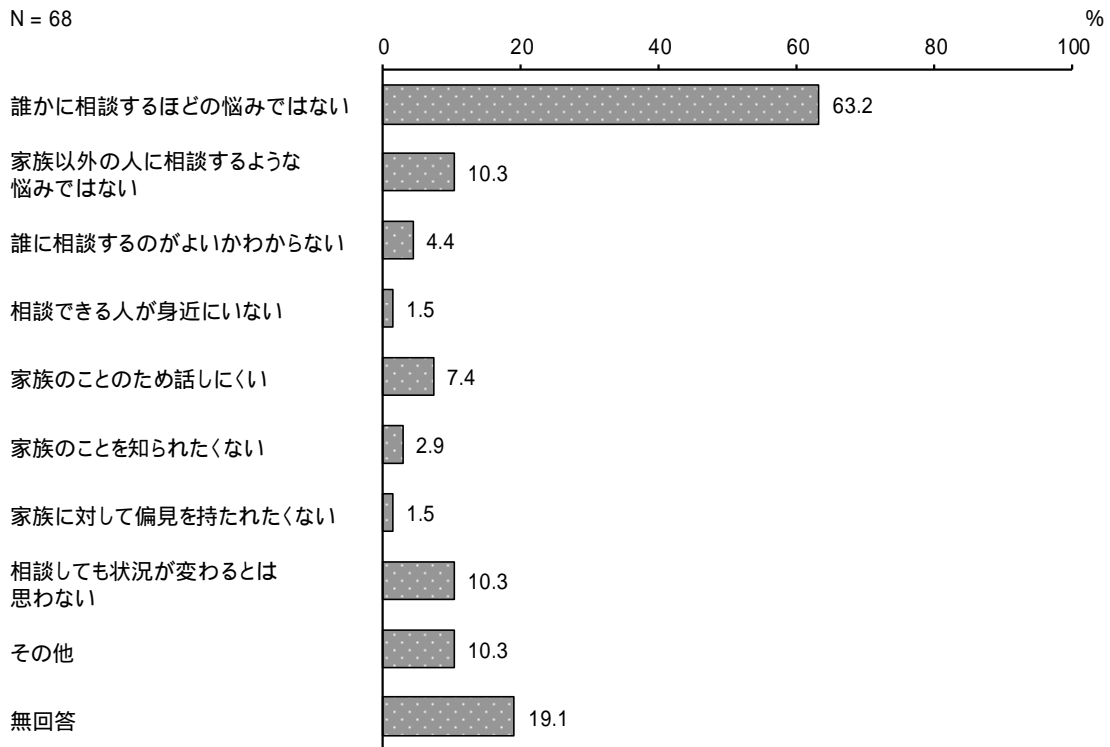
単位：%

区分	≧(件)	家族(父、母、祖父、祖母、きょうだい)	親戚(おじ、おばなど)	友人	学校の先生(保健室の先生以外)	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-
親和群	3	66.7	33.3	33.3	33.3	-	33.3
一般群	11	72.7	-	54.5	27.3	9.1	18.2

区分	医師や看護師、その他病院の人	ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人	市役所や保健センターの人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
広義のひきこもり群	-	-	-	-	-	-	-
親和群	33.3	-	-	-	-	33.3	-
一般群	9.1	9.1	-	-	-	9.1	-

問 22 問 20 で「ない」と回答した方にお聞きします。
相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

「誰かに相談するほどの悩みではない」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「家族以外の人に相談するような悩みではない」、「相談しても状況が変わると思わない」の割合が 10.3%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「相談しても状況が変わるとは思わない」の割合が、男子に比べ、女子で「誰かに相談するほどの悩みではない」「家族以外の人に相談するような悩みではない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	≧(件)	誰かに相談するほどの悩みではない	家族以外の人に相談するような悩みではない	誰に相談するのがよいかわからない	相談できる人が身近にいない	家族のこのため話しにくい	家族のことを知られたくない	家族に対して偏見を持たれたくない	相談しても状況が変わるとは思わない	その他	無回答
今回調査 男子	31	58.1	-	3.2	-	3.2	3.2	-	12.9	16.1	16.1
女子	32	71.9	15.6	3.1	3.1	6.3	3.1	-	3.1	3.1	21.9

【ひきこもり類別】

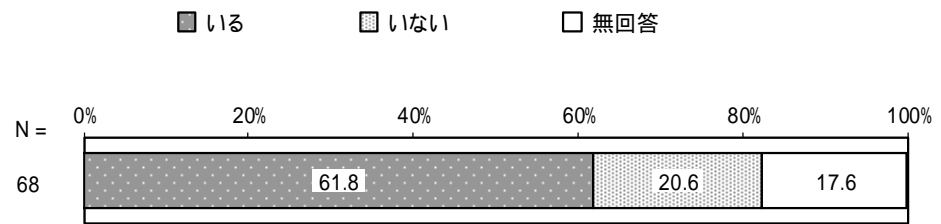
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「家族以外の人に相談するような悩みではない」「相談しても状況が変わるとは思わない」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「誰かに相談するほどの悩みではない」「家族のこのため話しにくい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	≧(件)	誰かに相談するほどの悩みではない	家族以外の人に相談するような悩みではない	誰に相談するのがよいかわからない	相談できる人が身近にいない	家族のこのため話しにくい	家族のことを知られたくない	家族に対して偏見を持たれたくない	相談しても状況が変わるとは思わない	その他	無回答
広義のひきこもり群	2	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-
親和群	10	50.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0	-	30.0
一般群	56	67.9	8.9	3.6	1.8	7.1	3.6	-	7.1	10.7	17.9

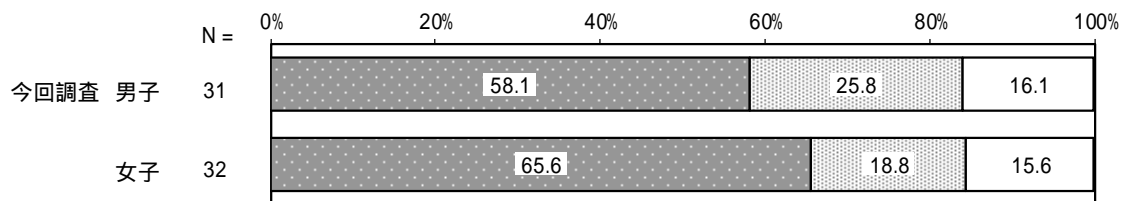
問 23 問 20 で「ない」と回答した方にお聞きします。
お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。

「いる」の割合が 61.8%、「いない」の割合が 20.6%となっています。



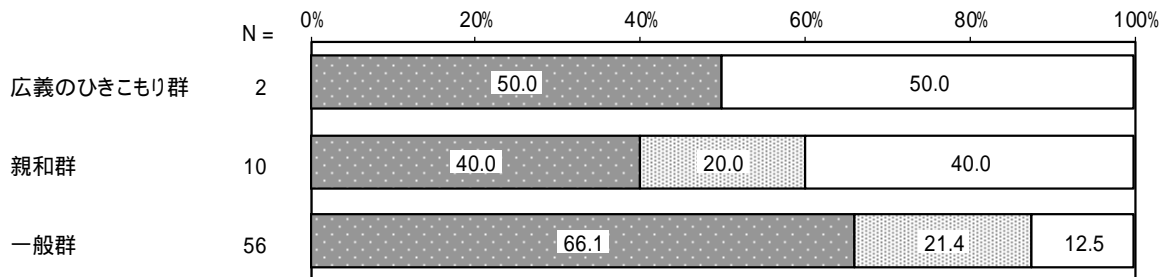
【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「いない」の割合が高くなっています。



【ひきこもり類別】

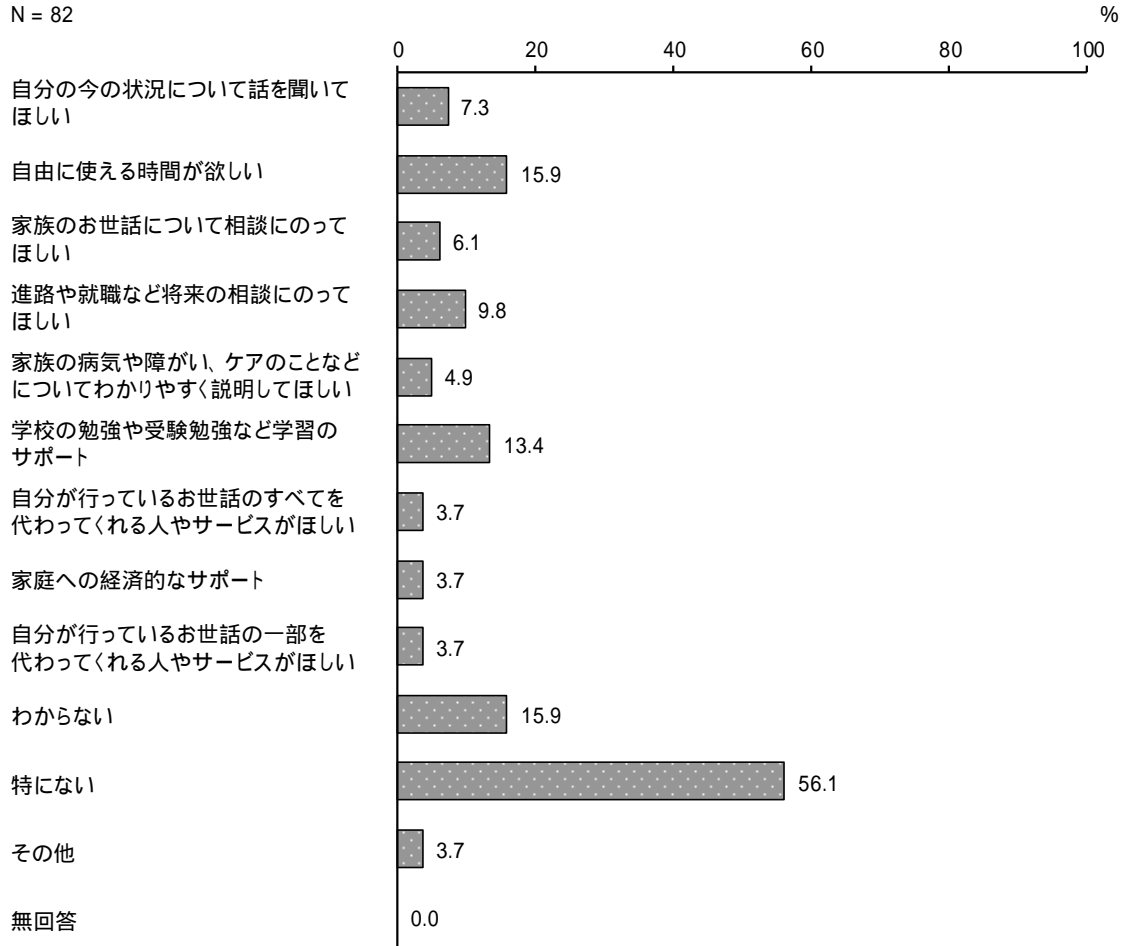
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群に比べ、一般群で「いる」の割合が高くなっています。



問 24 学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

「特にない」の割合が 56.1%と最も高く、次いで「自由に使える時間が欲しい」、「わからない」の割合が 15.9%となっています。

N = 82



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「自分の今の状況について話を聞いてほしい」「特にない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」「わからない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	自分の今の状況について話を聞いてほしい	自由に使える時間が欲しい	家族のお世話について相談にのってほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	家庭への経済的なサポート	自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	わからない	特にない	その他	無回答
今回調査 男子	38	10.5	13.2	5.3	7.9	5.3	7.9	5.3	2.6	5.3	10.5	65.8	7.9	-
女子	39	5.1	17.9	5.1	12.8	2.6	17.9	2.6	5.1	2.6	17.9	51.3	-	-

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「家庭への経済的なサポート」「わからない」「特にない」「その他」を除くすべての項目の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

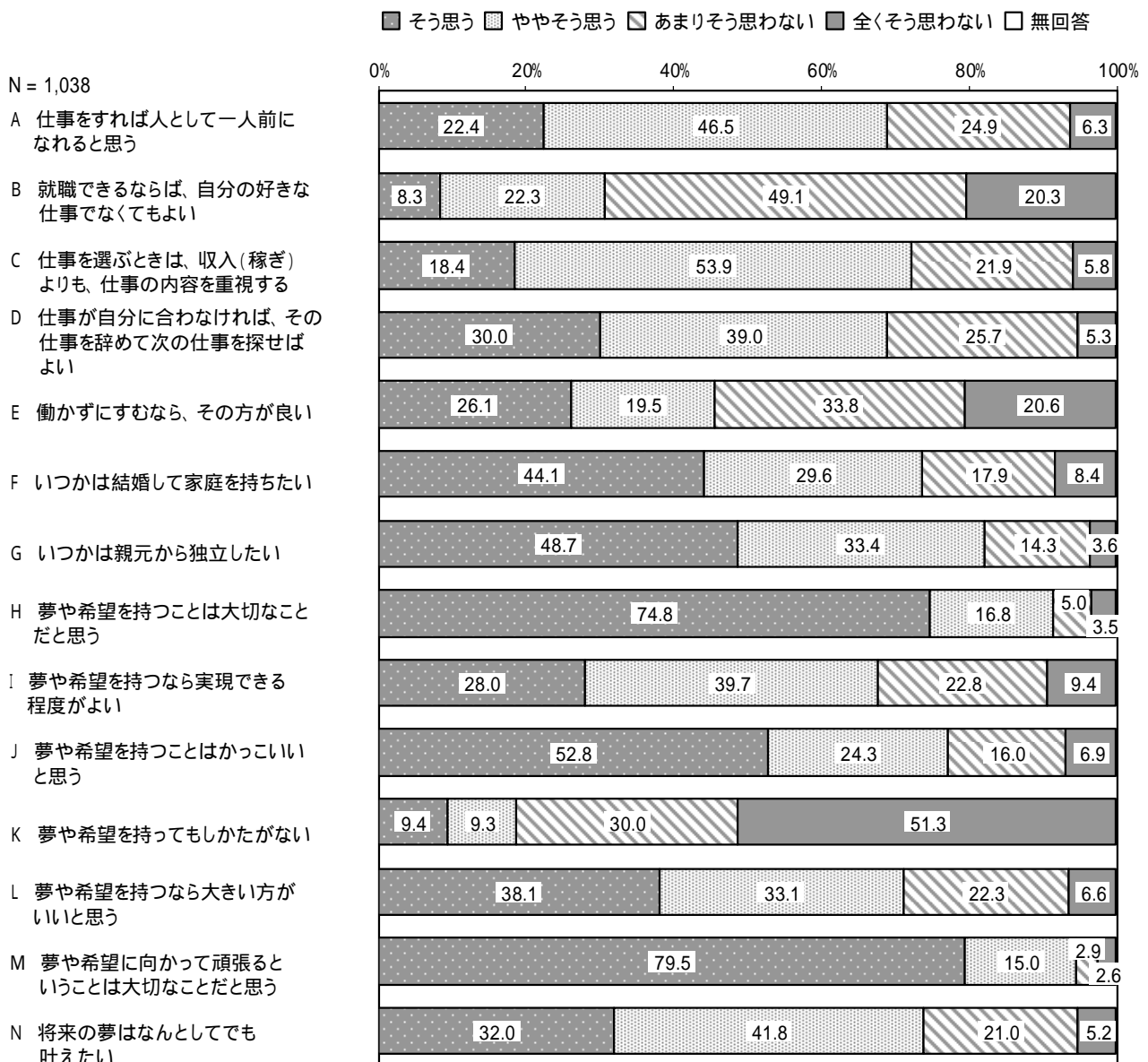
区分	≧(件)	自分の今の状況について話を聞いてほしい	自由に使える時間が欲しい	家族のお世話について相談にのってほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	家庭への経済的なサポート	自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	わからない	特にない	その他	無回答
広義のひきこもり群	2	-	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-
親和群	13	15.4	46.2	23.1	38.5	15.4	23.1	15.4	-	15.4	15.4	30.8	-	-
一般群	67	6.0	10.4	1.5	4.5	1.5	10.4	1.5	4.5	1.5	16.4	61.2	4.5	-

(3) 仕事や将来のことについて

問 25 次の仕事に対する考えで、あなたの考えに最も当てはまるものをそれぞれお答えください。

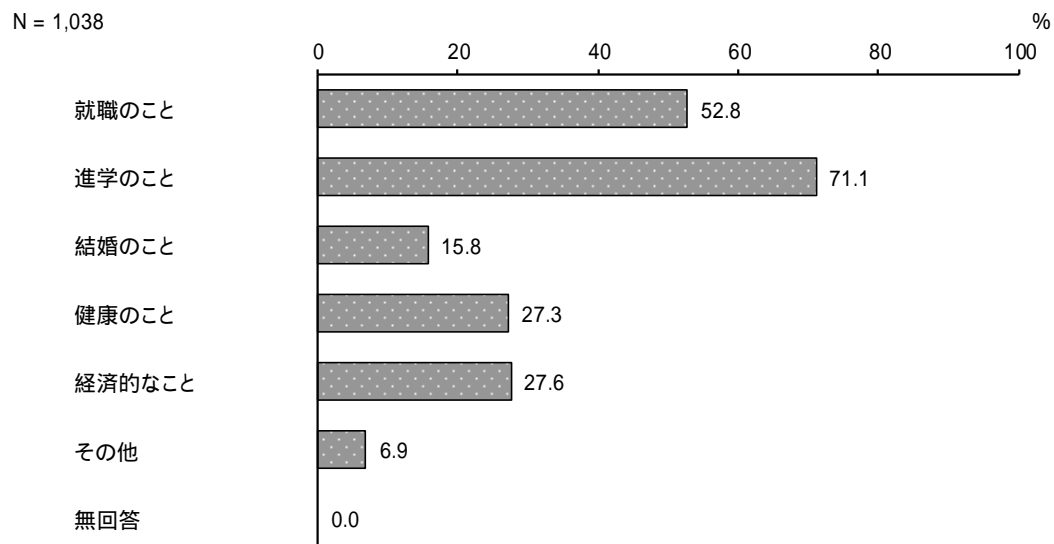
『H 夢や希望を持つことは大切なことだと思う』『M 夢や希望に向かって頑張るということは大切なことだと思う』で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、9割を超えています。

一方、『B 就職できるならば、自分の好きな仕事でなくてもよい』『K 夢や希望を持ってもしかたがない』で「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高く、特に『K 夢や希望を持ってもしかたがない』で約8割となっています。



問 26 あなたが、将来に関することで不安に思っていることがあれば、次の中から選んでください。(はいくつでも)

「進学のこと」の割合が71.1%と最も高く、次いで「就職のこと」の割合が52.8%、「経済的なこと」の割合が27.6%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「結婚のこと」「経済的なこと」の割合が、男子に比べ、女子で「進学のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	Σ(件)	就職のこと	進学のこと	結婚のこと	健康のこと	経済的なこと	その他	無回答
今回調査 男子	502	52.8	66.3	19.3	28.3	30.7	7.4	-
女子	494	53.8	76.5	11.9	26.1	24.3	4.5	-

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「就職のこと」「結婚のこと」「経済的なこと」の割合が高くなっています。

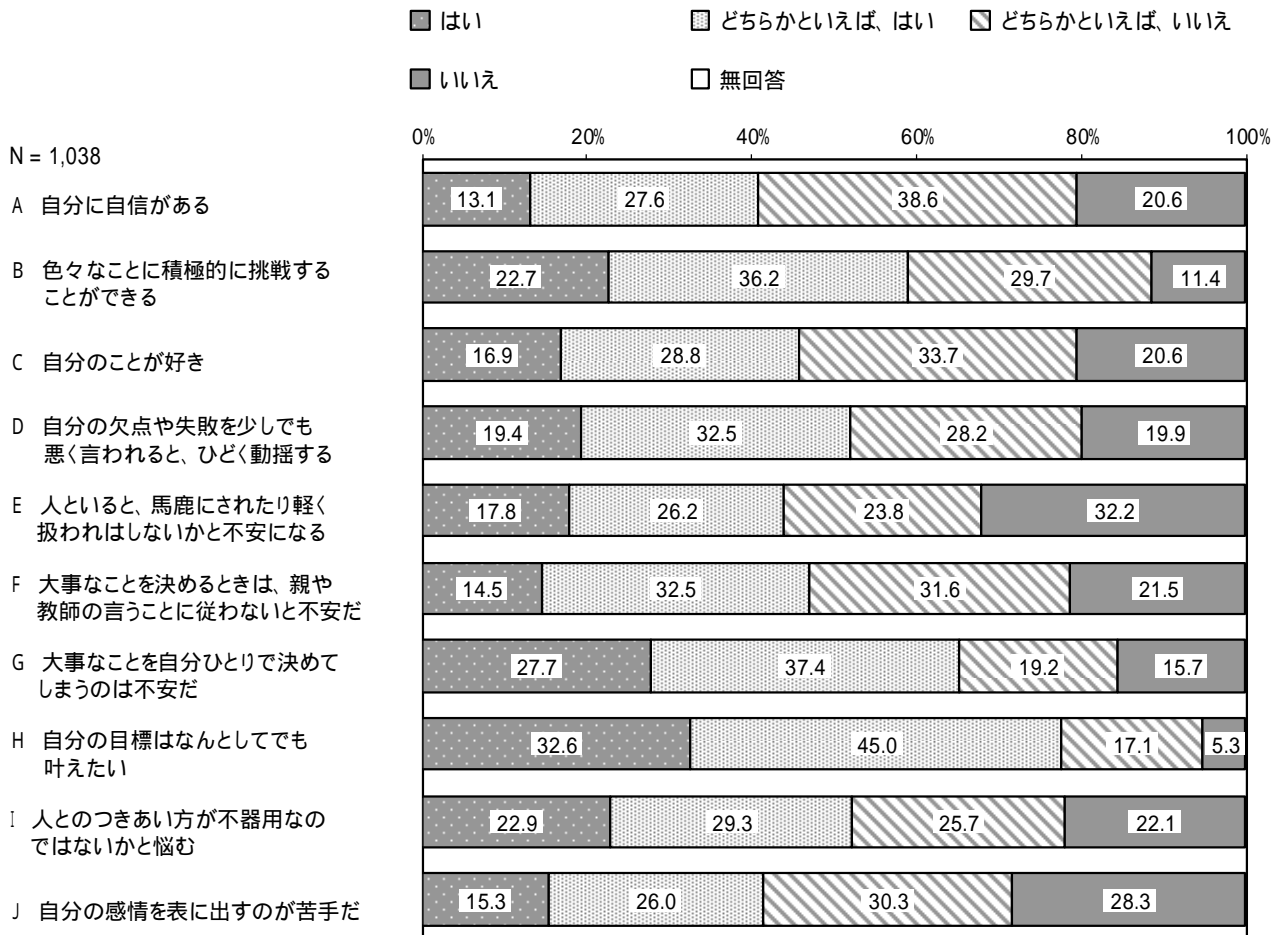
単位：%

区分	Σ(件)	就職のこと	進学のこと	結婚のこと	健康のこと	経済的なこと	その他	無回答
広義のひきこもり群	7	42.9	28.6	-	28.6	14.3	28.6	-
親和群	136	61.8	73.5	20.6	29.4	36.0	2.9	-
一般群	893	51.5	71.1	15.1	26.9	26.5	7.4	-

問 27 次にあげられたことについて、あなた自身に当てはまるものをそれぞれお答えください。

『H 自分の目標はなんとしてでも叶えたい』『Q 理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方がないと思う』で「はい」と「どちらかといえば、はい」をあわせた“はい”の割合が高く、約8割となっています。

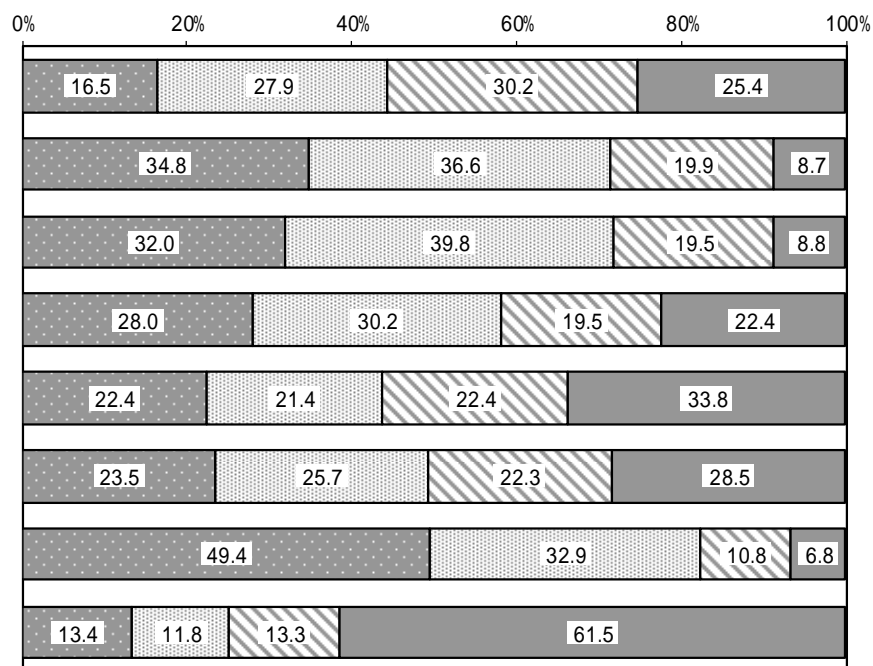
一方、『R 自殺を考えたことがある』で「どちらかといえば、いいえ」と「いいえ」をあわせた“いいえ”の割合が高く、7割半ばとなっています。



はい どちらかといえば、はい どちらかといえば、いいえ
 いいえ 無回答

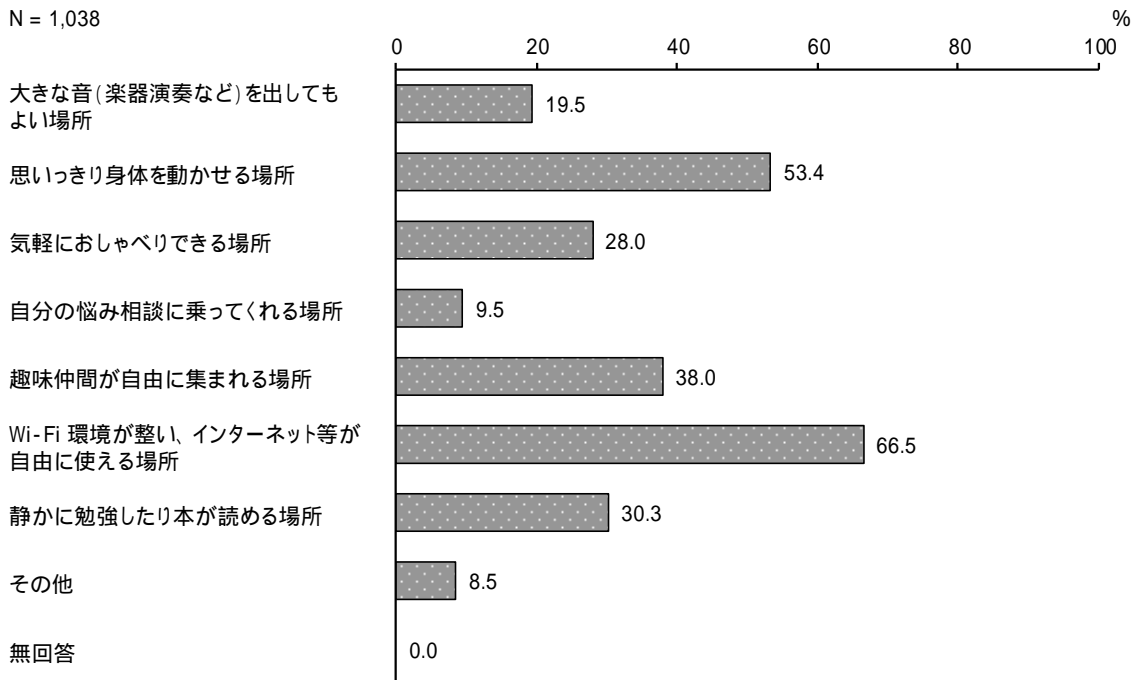
N = 1,038

- K 周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない
- L たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい
- M 自分の生活のことで人から干渉されたくない
- N 家や自室に閉じこもって外に出ない人たちの気持ちがわかる
- O 自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある
- P 嫌な出来事があると、外に出たくなくなる
- Q 理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方がないと思う
- R 自殺を考えたことがある



問 28 あなたは、若者向けにどんな場所がもっと川西市にあればよいと思いますか。
(は3つまで)

「Wi-Fi 環境が整い、インターネット等が自由に使える場所」の割合が 66.5%と最も高く、次いで「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が 53.4%、「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が 38.0%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「思いっきり身体を動かせる場所」「趣味仲間が自由に集まれる場所」「Wi-Fi 環境が整い、インターネット等が自由に使える場所」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「気軽におしゃべりできる場所」「自分の悩み相談に乗ってくれる場所」「静かに勉強したり本が読める場所」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	z(件)	大きな音(楽器演奏など)を出してもよい場所	思いっきり身体を動かせる場所	気軽におしゃべりできる場所	自分の悩み相談に乗ってくれる場所	趣味仲間が自由に集まれる場所	Wi-Fi 環境が整い、インターネット等が自由に使える場所	静かに勉強したり本が読める場所	その他	無回答
今回調査 男子	502	17.1	61.6	23.9	6.4	42.4	68.9	23.9	8.0	-
女子	494	21.7	47.6	33.4	13.2	33.0	63.2	37.7	7.1	-

【ひきこもり類別】

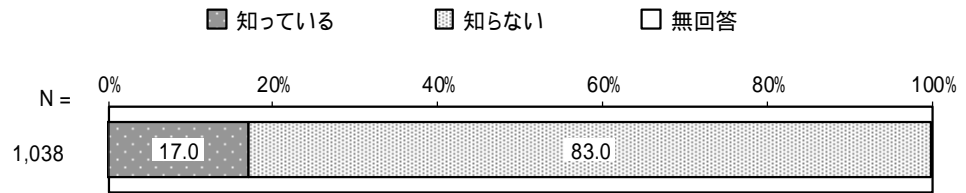
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「大きな音(楽器演奏など)を出してもよい場所」「自分の悩み相談に乗ってくれる場所」「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「思いっきり身体を動かせる場所」「気軽におしゃべりできる場所」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	z(件)	大きな音(楽器演奏など)を出してもよい場所	思いっきり身体を動かせる場所	気軽におしゃべりできる場所	自分の悩み相談に乗ってくれる場所	趣味仲間が自由に集まれる場所	Wi-Fi 環境が整い、インターネット等が自由に使える場所	静かに勉強したり本が読める場所	その他	無回答
広義のひきこもり群	7	14.3	42.9	-	14.3	28.6	71.4	-	28.6	-
親和群	136	29.4	34.6	22.1	16.2	42.6	67.6	32.4	6.6	-
一般群	893	18.0	56.3	29.2	8.5	37.2	66.4	30.2	8.6	-

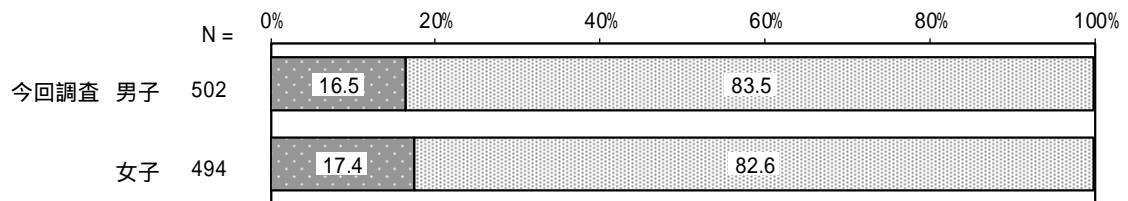
問 29 あなたは、子どもや若者の悩みや聞いてほしいことがあったときに相談できる、川西市の「子ども・若者ステーション」を知っていますか。

「知っている」の割合が 17.0%、「知らない」の割合が 83.0%となっています。



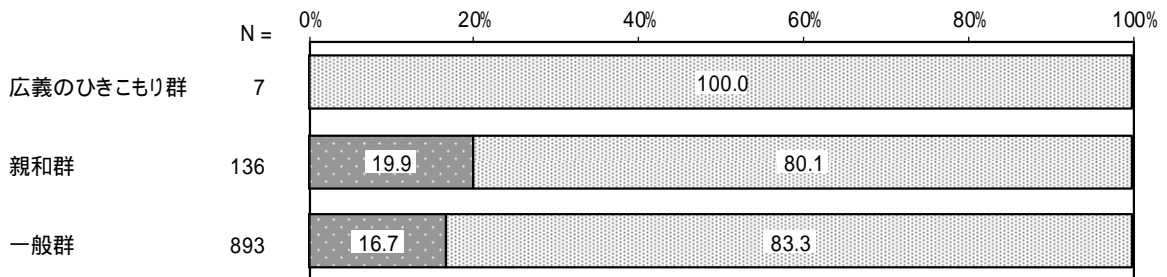
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



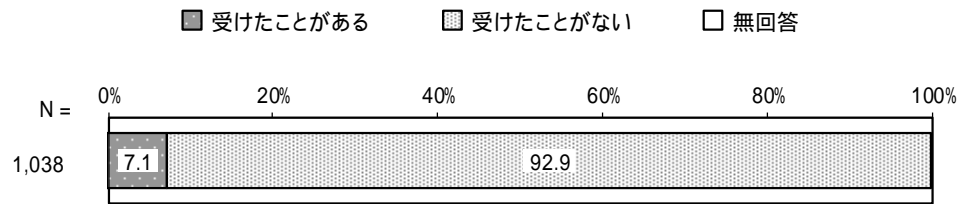
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群と一般群で大きな差異はみられません。



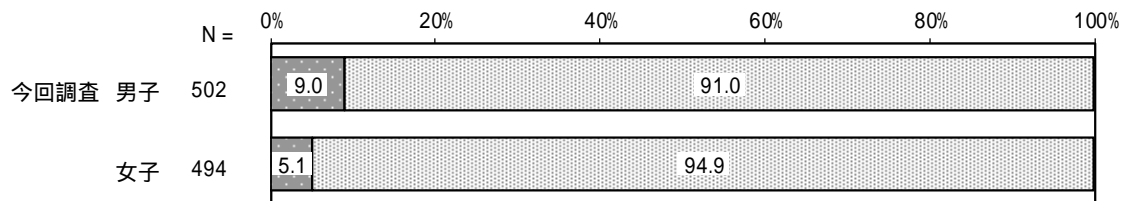
問 30 あなたは、現在もしくは過去に市役所などの公的機関から何らかの支援を受けたことはありますか。

「受けたことがある」の割合が7.1%、「受けたことがない」の割合が92.9%となっています。



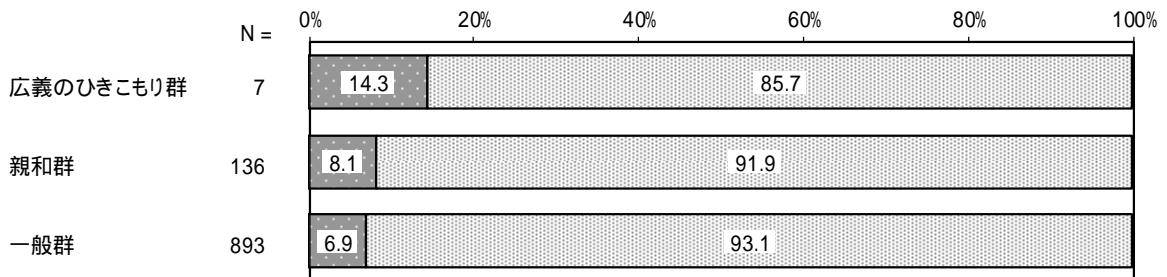
【男女別】

男女別でみると、大きな差異はみられません。



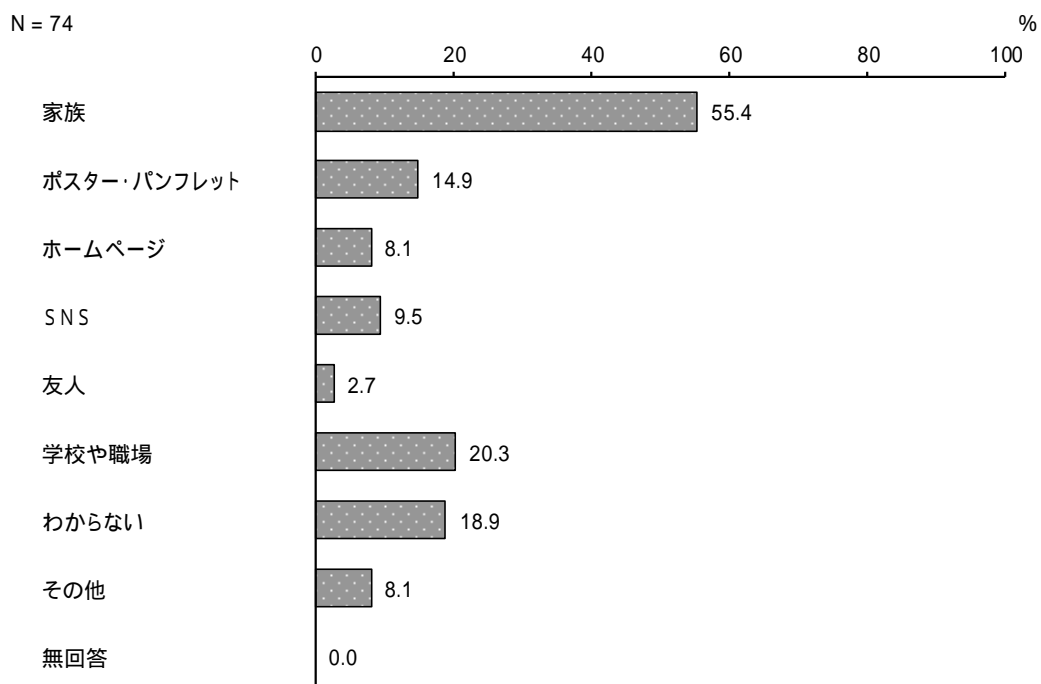
【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、親和群と一般群で大きな差異はみられません。



問 31 あなたは、その支援をどこで知りましたか。(はいくつでも)

「家族」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「学校や職場」の割合が 20.3%、「わからない」の割合が 18.9%となっています。



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「学校や職場」の割合が、男子に比べ、女子で「家族」「SNS」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	家族	ポスター・パンフレット	ホームページ	SNS	友人	学校や職場	わからない	その他	無回答
今回調査 男子	45	51.1	13.3	8.9	4.4	4.4	24.4	17.8	11.1	-
女子	25	64.0	12.0	4.0	12.0	-	12.0	20.0	-	-

【ひきこもり類別】

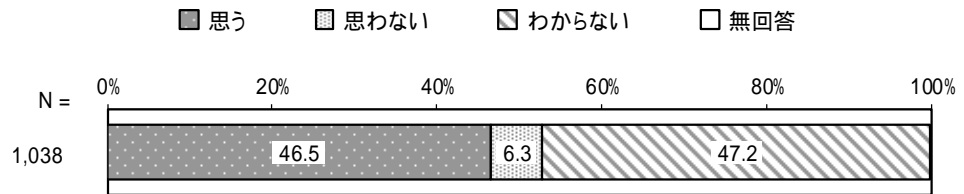
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「わからない」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「家族」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	≧(件)	家族	ポスター・パンフレット	ホームページ	SNS	友人	学校や職場	わからない	その他	無回答
広義のひきこもり群	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
親和群	11	9.1	18.2	9.1	9.1	-	18.2	45.5	9.1	-
一般群	62	62.9	14.5	8.1	9.7	3.2	21.0	14.5	8.1	-

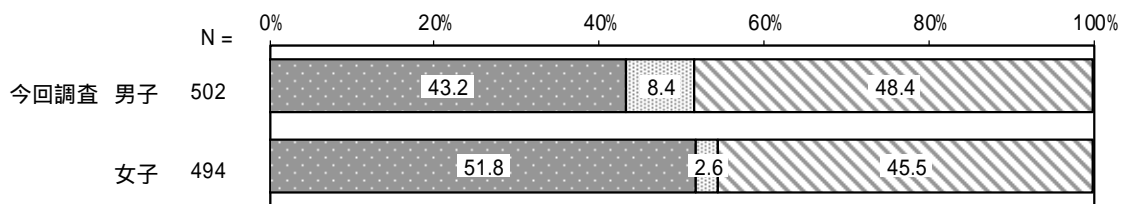
問 32 あなたは、今後困っている子どもや若者を支援したいと思いますか。

「わからない」の割合が47.2%と最も高く、次いで「思う」の割合が46.5%となっています。



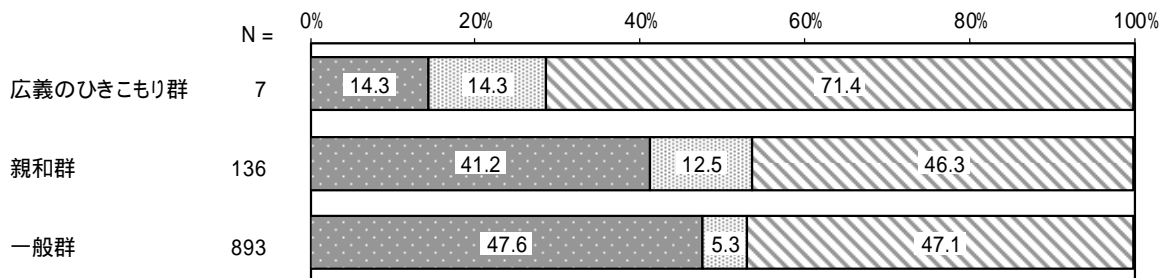
【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「思わない」の割合が、男子に比べ、女子で「思う」の割合が高くなっています。



【ひきこもり類別】

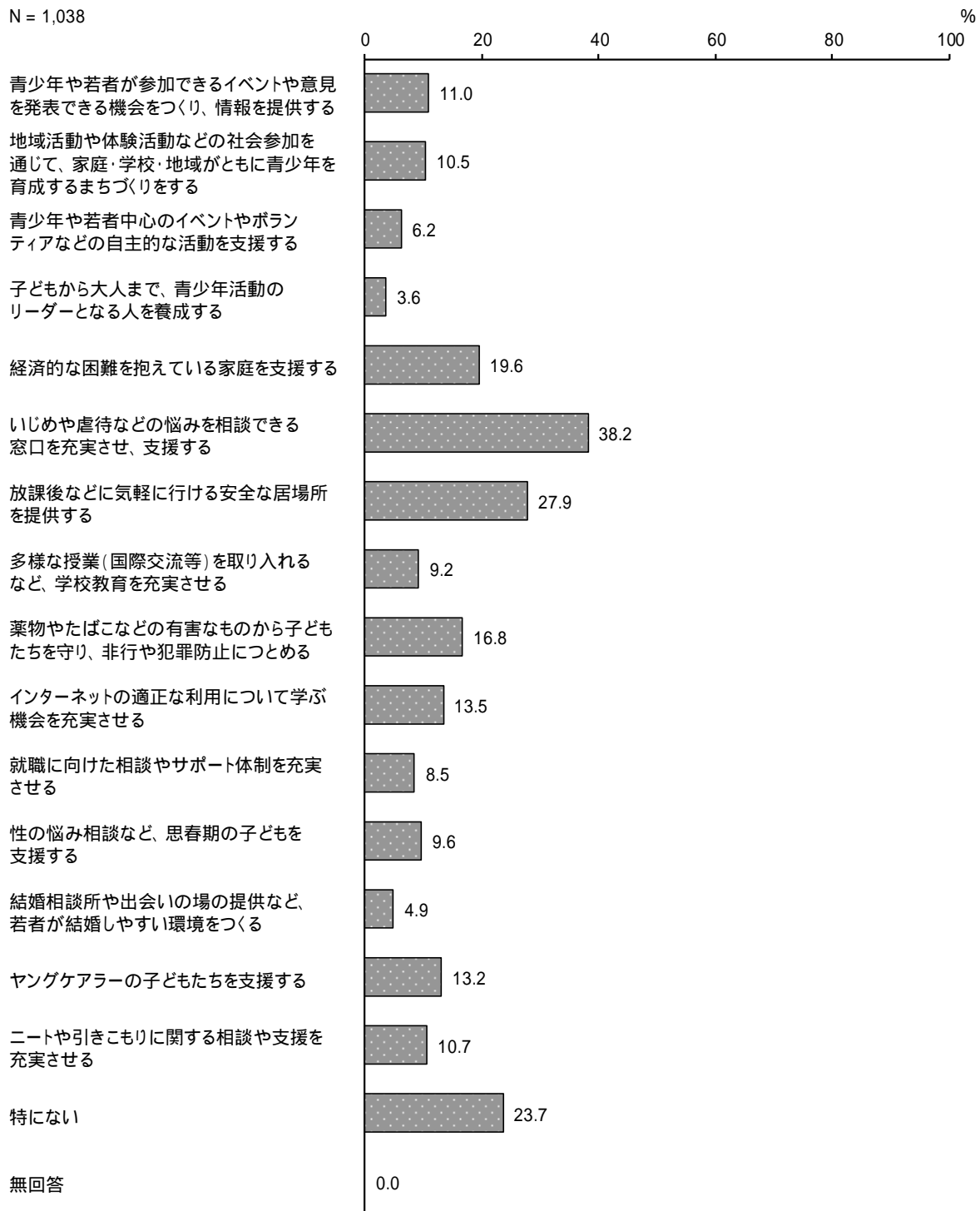
ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「思わない」の割合が高くなっています。



問 33 あなたは、川西市が取り組む青少年や若者の支援にどんなことを望みますか。
（ は3つまで）

「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」の割合が38.2%と最も高く、次いで「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」の割合が27.9%、「特にない」の割合が23.7%となっています。

N = 1,038



【男女別】

男女別でみると、女子に比べ、男子で「青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する」「特にない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」「放課後などに気軽にに行ける安全な居場所を提供する」「性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する」「ヤングケアラーの子どもたちを支援する」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		≧(件)	青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する	地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする	青少年や若者中心のイベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する	子どもから大人まで、青少年活動のリーダーとなる人を養成する	経済的な困難を抱えている家庭を支援する	いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する	放課後などに気軽にに行ける安全な居場所を提供する	多様な授業（国際交流等）を取り入れるなど、学校教育を充実させる	
今回調査	男子	502	14.3	12.5	7.0	4.6	15.9	32.9	19.5	7.2	
	女子	494	7.9	8.9	5.9	2.8	24.3	44.9	36.4	11.3	
区分			薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる	インターネットの適正な利用について学ぶ機会を充実させる	就職に向けた相談やサポート体制を充実させる	性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する	結婚相談所や出会いの場の提供など、若者が結婚しやすい環境をつくる	ヤングケアラーの子どもたちを支援する	ネットや引きこもりに関する相談や支援を充実させる	特にない	無回答
今回調査	男子		18.7	14.7	8.8	4.8	5.8	10.6	11.4	29.5	-
	女子		15.8	12.8	8.3	14.2	4.3	16.0	10.3	16.0	-

【ひきこもり類別】

ひきこもり類別でみると、広義のひきこもり群を除いて、一般群に比べ、親和群で「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」「性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する」の割合が高くなっています。また、親和群に比べ、一般群で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	ニ(件)	青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する	青少年を育成するまちづくりをする	地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに	青少年や若者中心のイベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する	子どもから大人まで、青少年活動のリーダーとなる人を養成する	経済的な困難を抱えている家庭を支援する	いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する	放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する	多様な授業(国際交流等)を取り入れるなど、学校教育を充実させる
広義のひきこもり群	7	-	-	14.3	14.3	-	28.6	28.6	-	
親和群	136	7.4	6.6	5.1	5.1	19.9	44.1	33.8	6.6	
一般群	893	11.6	11.2	6.3	3.2	19.7	37.3	27.0	9.6	

区分	薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる	インターネットの適正な利用について学ぶ機会を充実させる	就職に向けた相談やサポート体制を充実させる	性の悩み相談など、思春期の子どもを支援する	結婚相談所や出会いの場の提供など、若者が結婚しやすい環境をつくる	ヤングケアラーの子どもたちを支援する	ニートや引きこもりに関する相談や支援を充実させる	特にない	無回答
広義のひきこもり群	-	14.3	-	14.3	-	-	28.6	14.3	-
親和群	14.7	13.2	11.8	16.2	5.1	14.7	13.2	18.4	-
一般群	17.1	13.5	8.1	8.6	4.8	13.1	10.1	24.6	-

発行
川西市教育委員会
こども未来部 こども支援課
発行年月
令和4年8月
調査年度
令和3年度、令和4年度
